

令和5年度
町民アンケート報告書

令和5年5月
みなかみ町

目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	2
2.	調査の方法	2
3.	回収状況	2
4.	調査項目	2
5.	報告書の見方	3
6.	標本誤差	3
II	調査回答者の属性	4
1.	性別	5
2.	年齢	5
3.	居住学区	5
4.	雇用形態	5
5.	就学・勤務先	6
6.	居住年数（通算）	6
7.	結婚の有無	6
8.	同居の家族構成	6
9.	同居者の属性	6
III	調査結果	7
10.	あなたは日頃、地域で支え合う福祉活動を行っていますか。	8
11.	あなたは日頃、地域において青少年の育成活動を行っていますか。	9
12.	あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。	10
13.	あなたは日頃、運動やスポーツなど、身体を動かすことに取り組んでいますか。	11
14.	あなたは日頃、文化芸術に触れ親しんでいますか。	12
15.	あなたは日頃、意識的に健康づくりに取り組んでいますか。	13
16.	あなたは日頃、災害に対する備えをしていますか。	14
17.	あなたは日頃、省エネ・地球温暖化対策に取り組んでいますか。	15
18.	あなたは日頃、美しい景観の保全・形成へ向けた取り組みを行っていますか。	16
19.	あなたは日頃、意識的にごみの減量に取り組んでいますか。	17
20.	あなたはどの程度、町内の公共交通(バス・新幹線・在来線・タクシーなど)を利用していますか。	18
21.	あなたは、日用品の買い物を主にどこで行っていますか。	19

22.

①過去1年間に、道路で危ない（ヒヤッ）と感じたことがありますか。 ……	20
②過去1年間に、消費に関してだまされたり、納得がいけない思いをしたことがありますか。 ……	21
③過去1年間に、差別や虐待、名誉毀損などの人権侵害を受けたことがありますか。 ……	22
④過去1年間に、町政に自分の意見を提示したことがありますか。 ……	23
⑤過去1年間に、地域づくり活動を行ったことがありますか。 ……	24
⑥今後、地域づくり活動を行ってみたいと思いますか。 ……	25
⑦日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。 ……	26
⑧町が企業や自治体などと、連携協定や友好都市協定を締結していることを知っていますか。 ……	27
⑨友好都市との交流事業に参加したことがありますか。 ……	28
23. 日常生活で生きがいを感じていますか。 ……	29
24. どのようなことに生きがいを感じていますか。 ……	30
25. 医療に不安を感じていますか。 ……	31
26. 医療にどのような不安を感じていますか。 ……	32
27. 身近で犯罪にあう不安を感じていますか。 ……	33
28. どのような犯罪に不安を感じていますか。 ……	34
29. 町内の道路に不便を感じていますか。 ……	35
30. 町内の道路にどのような不便を感じていますか。 ……	36
31. 公共交通に不便を感じていますか。 ……	37
32. 公共交通にどのような不便を感じていますか。 ……	38
33. 道路の除排雪・消融雪に不満を感じていますか。 ……	39
34. 道路の除排雪・消融雪にどのような不満を感じていますか。 ……	40
35. 町内の自然環境が守られていると感じますか。 ……	41
36. 自分の住む地域が美しい景観であると感じていますか。 ……	42
37. 全ての核兵器を速やかに廃絶すべきであると感じていますか。 ……	43
38. あなたは、今住んでいる場所に、これからも住み続けたいと思いますか。 ……	44
39. 住む場所を選ぶときに、主に何を重視しますか。 ……	45
40. 農林業に不安を感じていますか。 ……	46
41. 農林業にどのような不安を感じていますか。 ……	47
42. あなたは、SDGs（持続可能な開発目標）という名前や内容を知っていますか。 ……	48
43. あなたは、町が「SDGs 未来都市」に選定されたことを知っていますか。また、「SDGs 未来都市」の趣旨についても知っていますか。 ……	49
44. あなたは、町が「ユネスコエコパーク」へ登録されたことを知っていますか。また、「ユネスコエコパーク」の趣旨についても知っていますか。 ……	50

45. あなたは日頃、町内において自然と共生する取り組みを行っていますか。	
①里山などの森林整備や野生動物・植物の保全活動をしている。	51
②自然を活用したりふれあいを楽しんだりしている。	52
③自然のことを学習したり他の人に伝えたりしている。	53
46.	
①必要とする町の行政情報を入手できていますか。	54
②納めた税金が、行政サービスとして十分に提供されていますか。	55
③町政に町民の意見が十分に反映されていますか。	56
④町役場職員の応対・接遇に好感が持てますか。	57
47. 必要とする町の行政情報を、主に何によって入手していますか。	58
48. 今後のまちづくりに対する提案（アイデア）や意見をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですので記入してください。	59
49. あなたは、いつまでに結婚をしたいと考えていますか。結婚されている方は、いつ頃までに結婚したいと思っていましたか。	65
50. 普段の生活の中で、将来の結婚相手となるような方と出会う機会がありますか。結婚されている方は結婚をしたパートナーと、どこで知り合いましたか。	66
51. あなたが現在、未婚でいる理由は次の中から選ぶとするとどれですか。	67
52. あなたが最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。	68
53. 結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか。	69
54. 自分のこどもが心身ともに健やかに育っていると感じますか。	70
55. 出産や子育てに不安を感じていますか。	71
56. 出産や子育てにどのような不安を感じていますか。	72
57. 出産しやすい環境として、どのような支援を重視しますか。	73
58. 子育てしやすい環境として、どのような支援を重視しますか。	74
IV 調査票	75

I 調査概要

1. 調査の目的

町では、みなかみ町総合計画で定める将来像をめざして、まちづくりに取り組んでいます。町民アンケートは、町民のみなさんの生活習慣や日頃感じていることなどをお伺いすることで、総合計画で定めた施策の目的や目標の達成状況を把握するとともに、今後のまちづくりをより効果的に展開するために実施するものです。これまでも、平成 22 年 5 月、平成 24 年 4 月、平成 25 年 4 月、平成 26 年 4 月、平成 27 年 4 月、平成 28 年 4 月、平成 29 年 4 月、平成 30 年 4 月、平成 31 年 4 月、令和 2 年 4 月、令和 3 年 4 月、令和 4 年 4 月に行いました。

2. 調査の方法

- (1) 調査の地域 みなかみ町全域
- (2) 調査の対象者 みなかみ町在住の満 20 歳以上の男女個人
- (3) 標本の抽出 住民基本台帳より 2,000 人を無作為抽出（令和 5 年 3 月抽出）
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収もしくはオンライン回収（返信用封筒同封）
- (5) 調査期間 令和 5 年 4 月 1 日（土）～4 月 14 日（金）

3. 回収状況

- (1) 配布数 2,000 件（うち有効配布数 1,993 件…A）
- (2) 回収数 978 件…B
- (3) 回収率 49.1%…B/A

■性別・年代別の回収状況

年代 性別	20～ 29 歳	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 59 歳	60～ 69 歳	70 歳 以上	不明	計	配布数	回収率 (%)
男	20	28	55	85	112	134	2	436	986	44.2
女	19	33	56	77	121	185	9	500	1014	49.3
不明	0	2	0	7	9	12	12	42	—	—
計	39	63	111	169	242	331	23	978	2000	48.9
配布数	163	179	271	346	457	584	—	2000	—	—
回収率 (%)	23.9	35.2	41.0	48.8	53.0	56.7	—	49.1	—	—

4. 調査項目

調査テーマ	問番号
(1) 回答者の属性について	問 1 ～ 9
(2) 生活習慣について	問 10 ～ 22
(3) 身の回りの環境について	問 23 ～ 41
(4) 町政運営について	問 42 ～ 48
(5) 結婚について	問 49 ～ 53
(6) 出産・子育てについて	問 54 ～ 59

5. 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が 100.0%にならない場合がある。
- (2) 基数となるべき実数 (n) は、設問に対する回答者数である。
- (3) 回答の比率 (%) は、その質問の回答者数を基数として算出している。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100.0%を超えることがある。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。
- (5) 回答数が 30 未満と小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめる。

6. 標本誤差

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数 (n)、②回答の比率 (p) によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{N - n}{N - 1} \times \frac{p(1 - p)}{n}}$$

N=母集団数 (町の 20 歳以上人口)、n=比率算出の基礎 (回答者数)、p=回答の比率 (%)

■今回の調査結果の標本誤差

回答比率(p) 基数(n)	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
978	±2.72%	±3.62%	±4.15%	±4.44%	±4.53%
800	±3.00%	±4.00%	±4.59%	±4.90%	±5.00%
400	±4.25%	±5.66%	±6.49%	±6.93%	±7.08%
200	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%
100	±8.49%	±11.32%	±12.97%	±13.86%	±14.15%
50	±12.00%	±16.00%	±18.34%	±19.60%	±20.00%

※上表は、 $\frac{N - n}{N - 1} \div 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は 95%である。

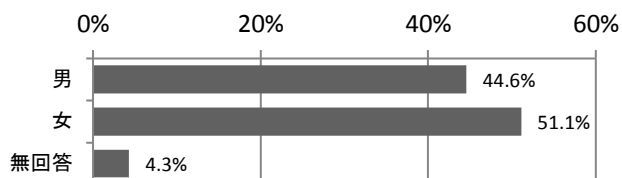
注／この表の見方

全体 (母集団) の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことを標本誤差という。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、数学的に計算することができる。その計算式を今回の調査にあてはめて算出したのが、上記の表である。例えば、「ある設問の回答者数(n)が 1120 人であり、その設問中の選択肢の回答比率(p)が 60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも ±4.15%以内 (55.85～64.15%) である」といえる。

Ⅱ 調査回答者の属性

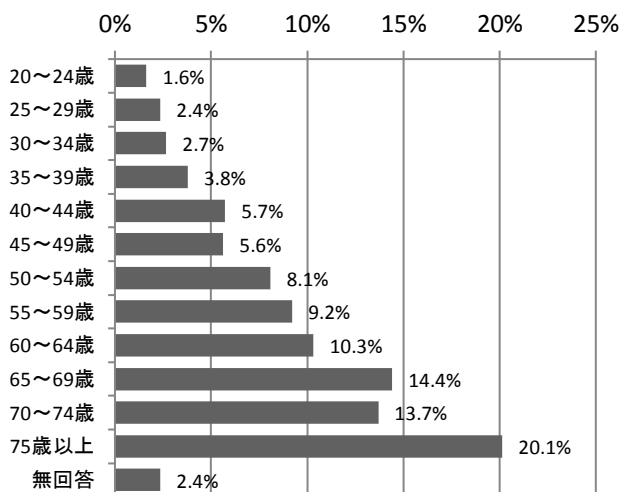
1. 性別

選択肢	人数	構成比
男	436	44.6%
女	500	51.1%
無回答	42	4.3%
合計	978	100.0%



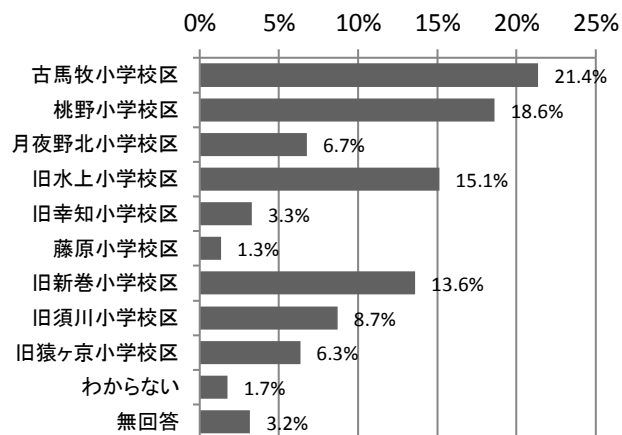
2. 年齢

選択肢	人数	構成比
20～24歳	16	1.6%
25～29歳	23	2.4%
30～34歳	26	2.7%
35～39歳	37	3.8%
40～44歳	56	5.7%
45～49歳	55	5.6%
50～54歳	79	8.1%
55～59歳	90	9.2%
60～64歳	101	10.3%
65～69歳	141	14.4%
70～74歳	134	13.7%
75歳以上	197	20.1%
無回答	23	2.4%
合計	978	100.0%



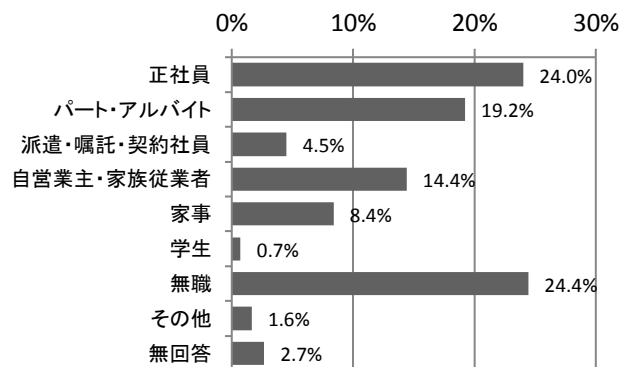
3. 居住学区

選択肢	人数	構成比
古馬牧小学校区	209	21.4%
桃野小学校区	182	18.6%
月夜野北小学校区	66	6.7%
旧水上小学校区	148	15.1%
旧幸知小学校区	32	3.3%
藤原小学校区	13	1.3%
旧新巻小学校区	133	13.6%
旧須川小学校区	85	8.7%
旧猿ヶ京小学校区	62	6.3%
わからない	17	1.7%
無回答	31	3.2%
合計	978	100.0%



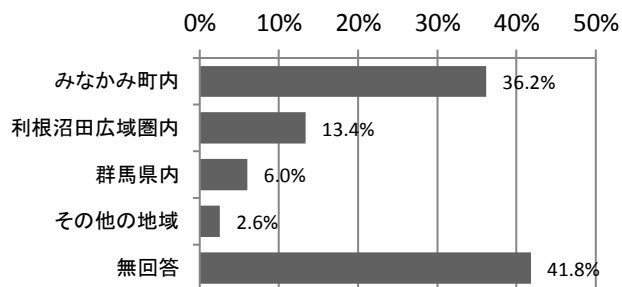
4. 雇用形態

選択肢	人数	構成比
正社員	235	24.0%
パート・アルバイト	188	19.2%
派遣・嘱託・契約社員	44	4.5%
自営業主・家族従業者	141	14.4%
家事	82	8.4%
学生	7	0.7%
無職	239	24.4%
その他	16	1.6%
無回答	26	2.7%
合計	978	100.0%



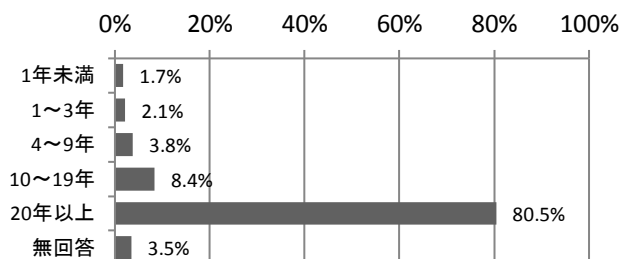
5. 就学・勤務先

選択肢	人数	構成比
みなかみ町内	354	36.2%
利根沼田広域圏内	131	13.4%
群馬県内	59	6.0%
その他の地域	25	2.6%
無回答	409	41.8%
合計	978	100.0%



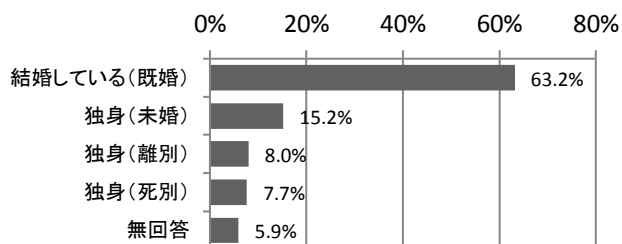
6. 居住年数(通算)

選択肢	人数	構成比
1年未満	17	1.7%
1～3年	21	2.1%
4～9年	37	3.8%
10～19年	82	8.4%
20年以上	787	80.5%
無回答	34	3.5%
合計	978	100.0%



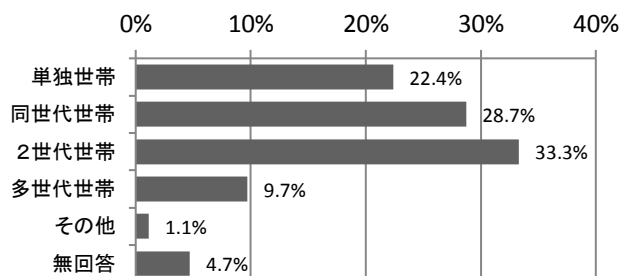
7. 結婚の有無

選択肢	人数	構成比
結婚している(既婚)	618	63.2%
独身(未婚)	149	15.2%
独身(離別)	78	8.0%
独身(死別)	75	7.7%
無回答	58	5.9%
合計	978	100.0%



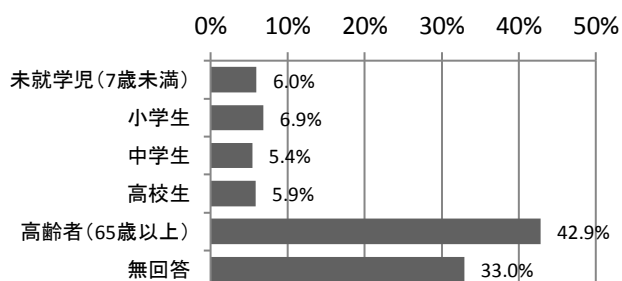
8. 同居の家族構成

選択肢	人数	構成比
単独世帯	219	22.4%
同世代世帯	281	28.7%
2世代世帯	326	33.3%
多世代世帯	95	9.7%
その他	11	1.1%
無回答	46	4.7%
合計	978	100.0%



9. 同居者の属性

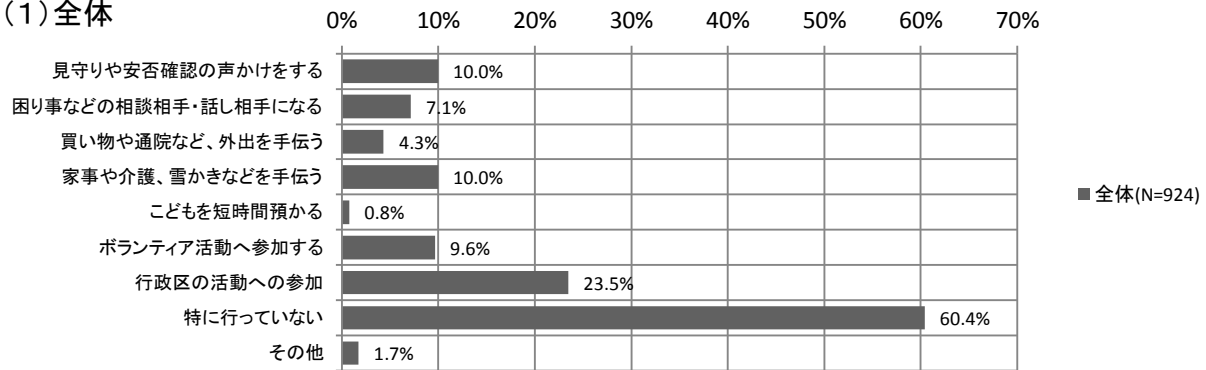
選択肢	人数	構成比
未就学児(7歳未満)	67	6.0%
小学生	77	6.9%
中学生	61	5.4%
高校生	66	5.9%
高齢者(65歳以上)	481	42.9%
無回答	370	33.0%
合計	1,122	100.0%



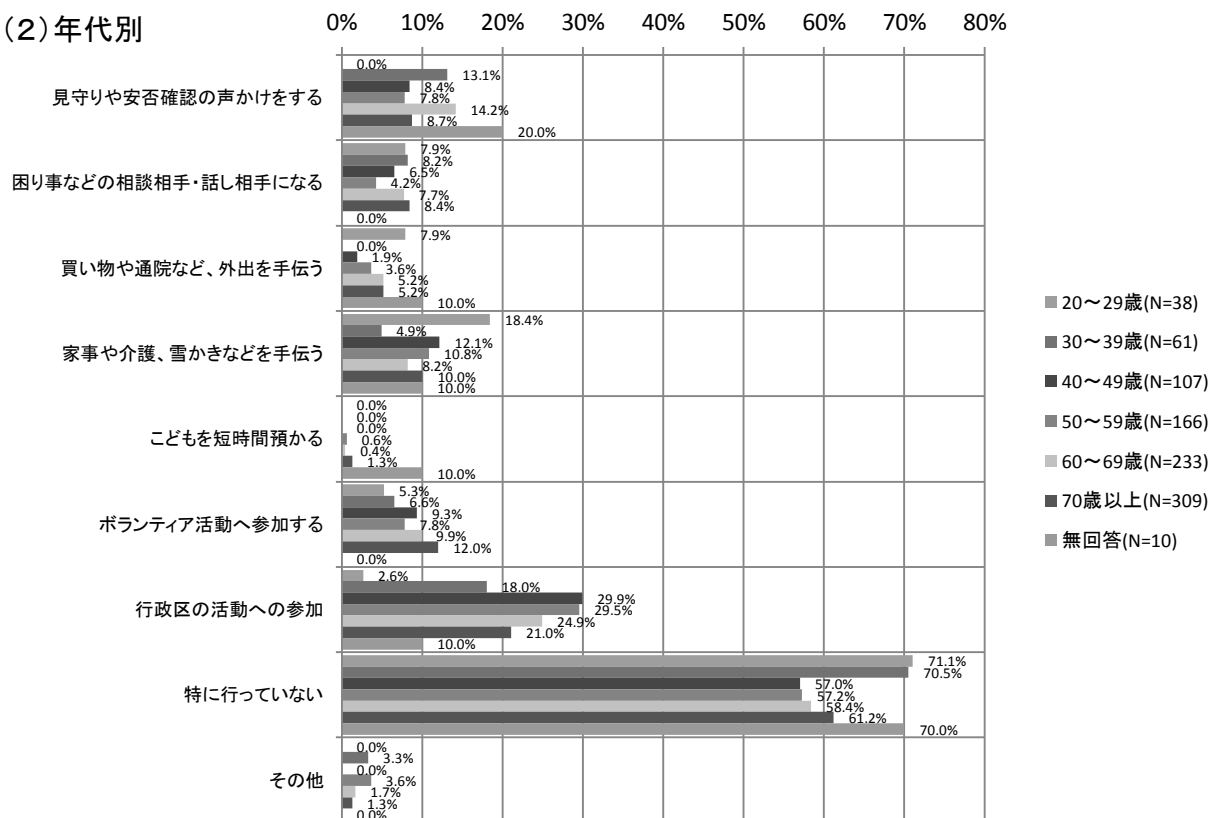
Ⅲ 調査結果

回答=924人、無回答=54人

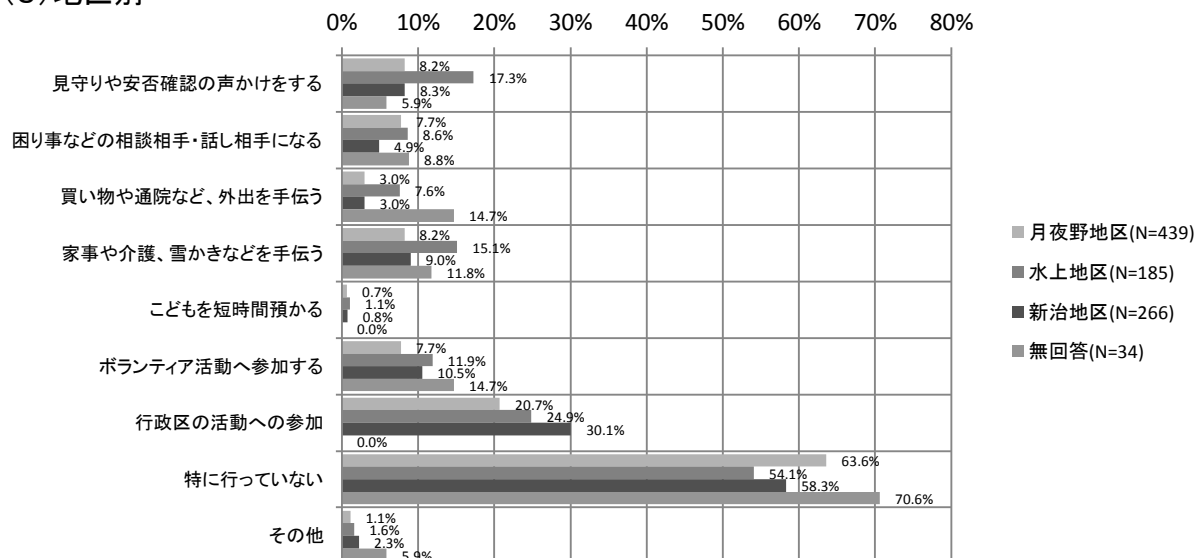
(1) 全体



(2) 年代別

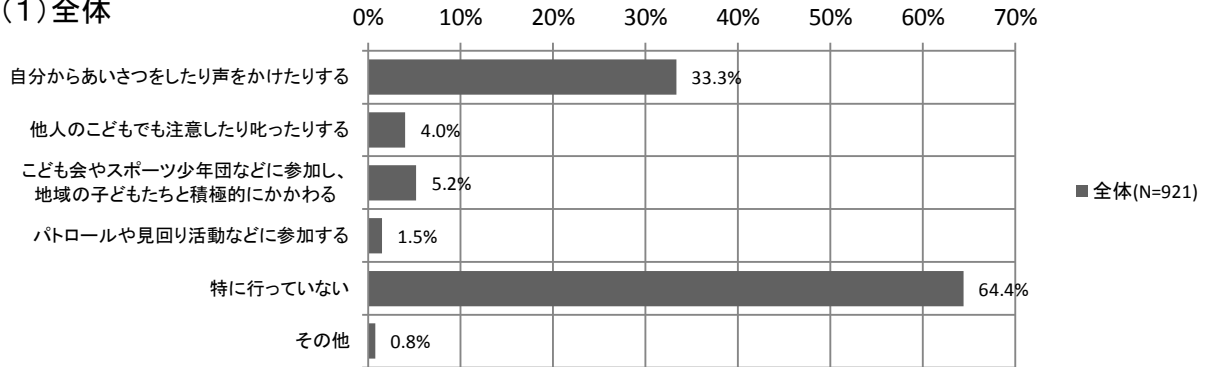


(3) 地区別

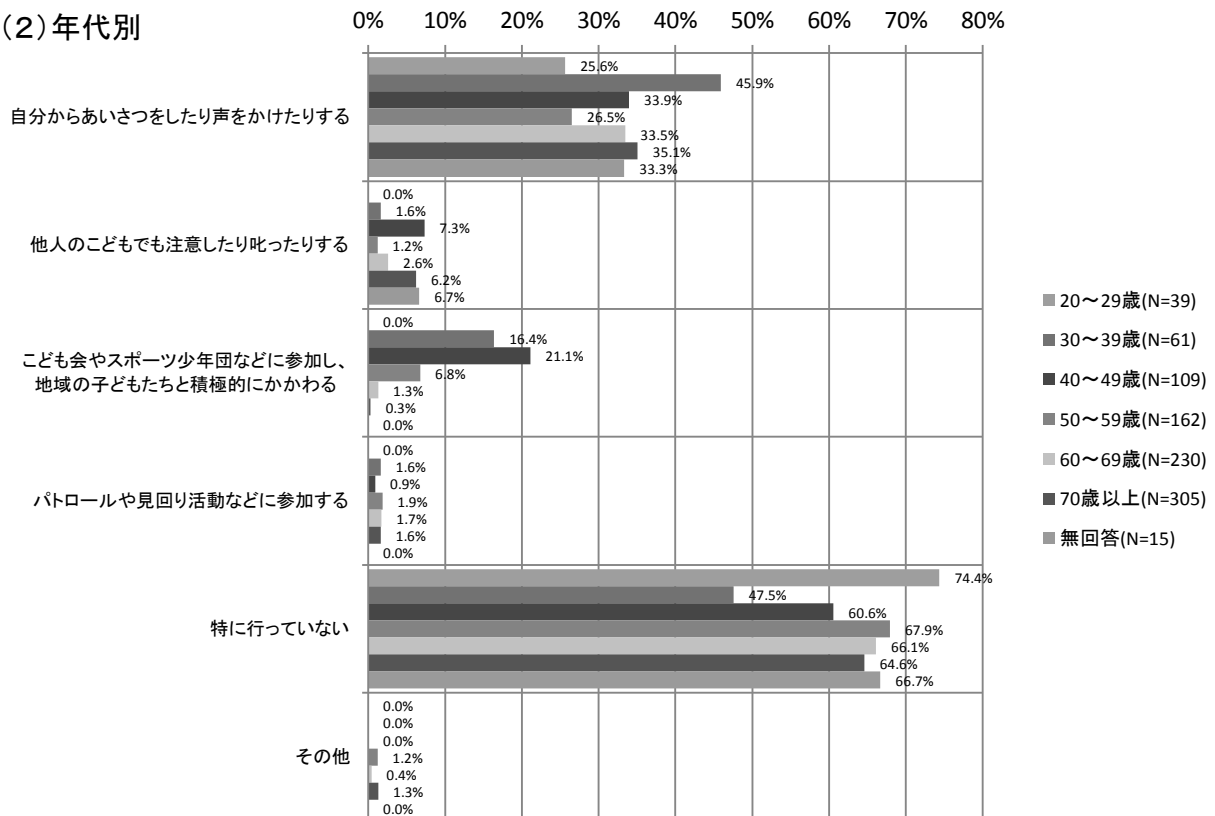


回答=921人、無回答=57人

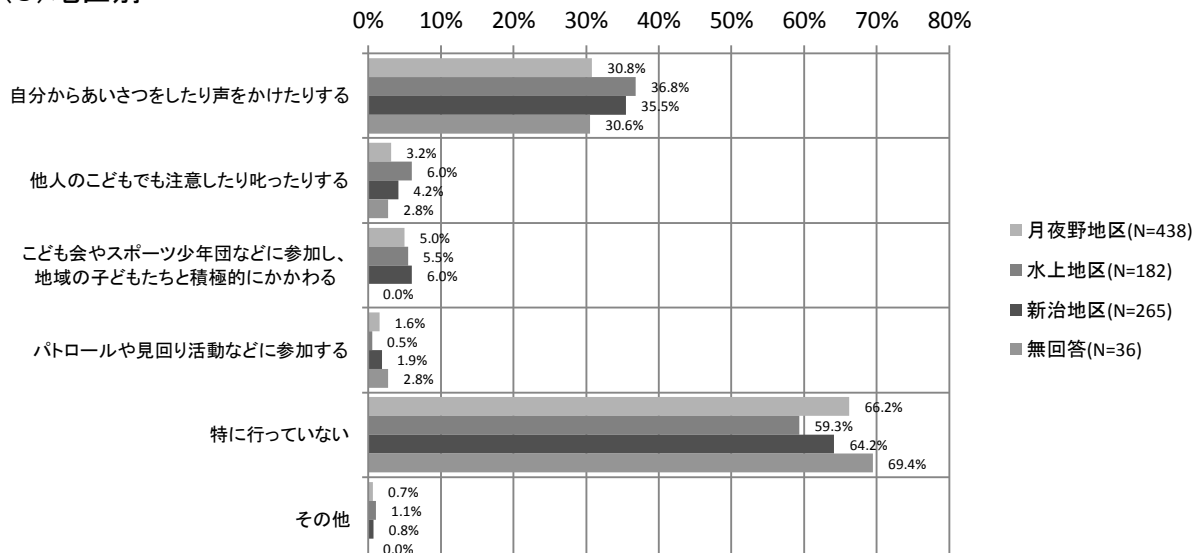
(1) 全体



(2) 年代別

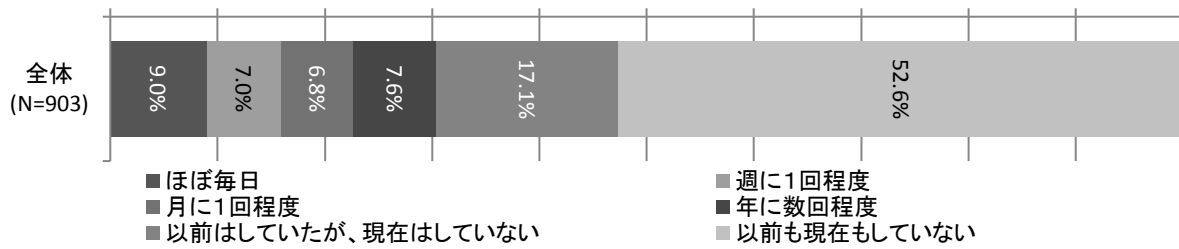


(3) 地区別

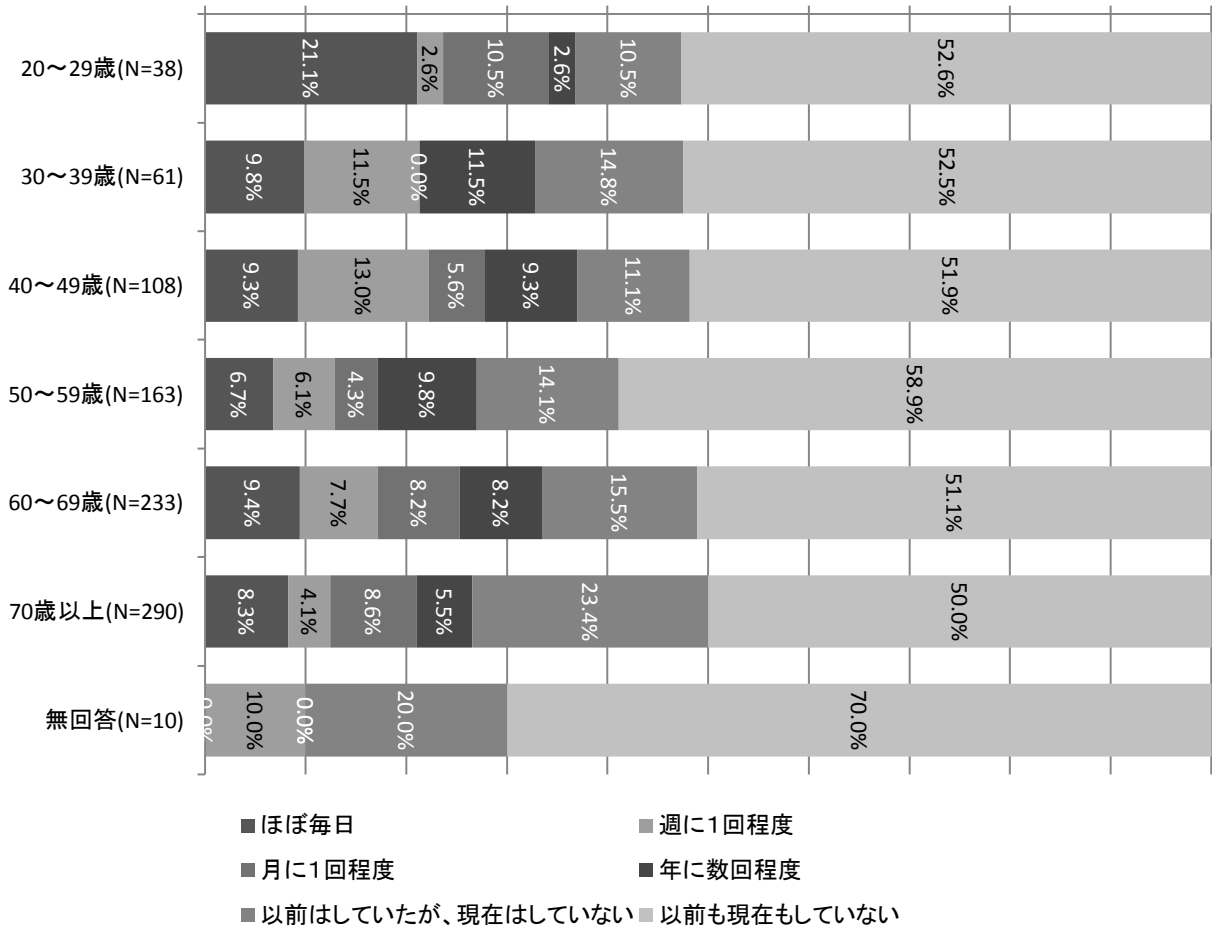


回答=903人、無回答・多重回答=75人

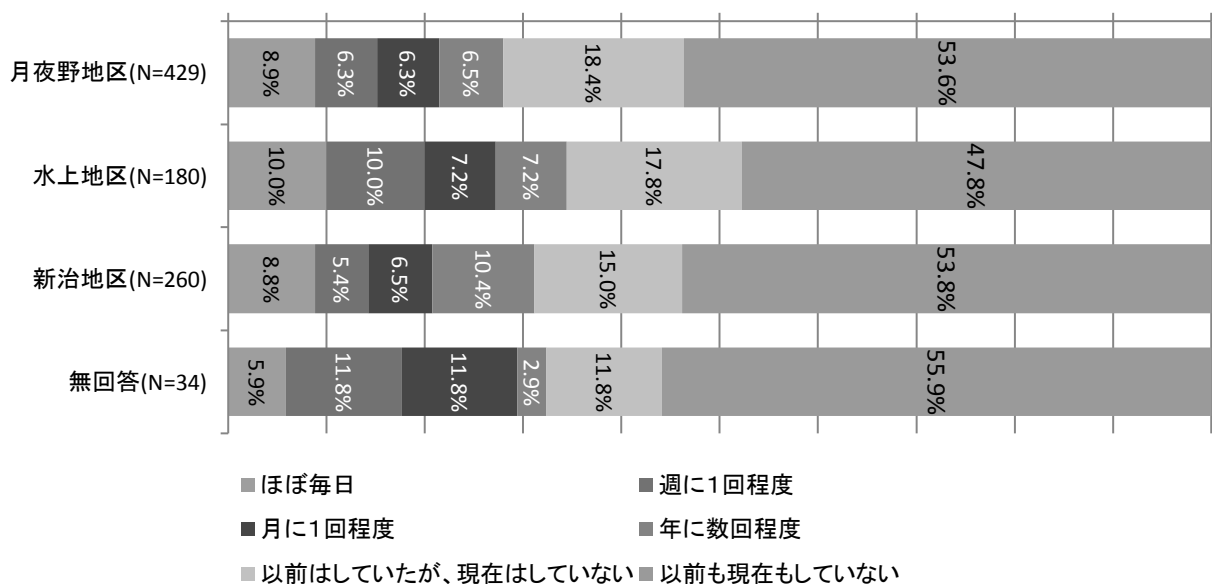
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

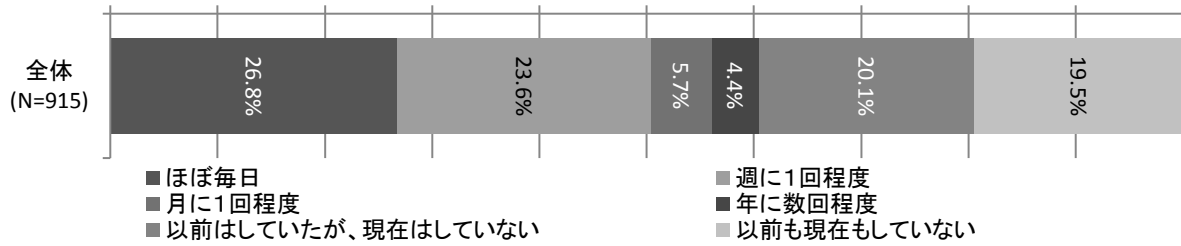


あなたは日頃、運動やスポーツなど、身体を動かすことに取り組んでいますか。

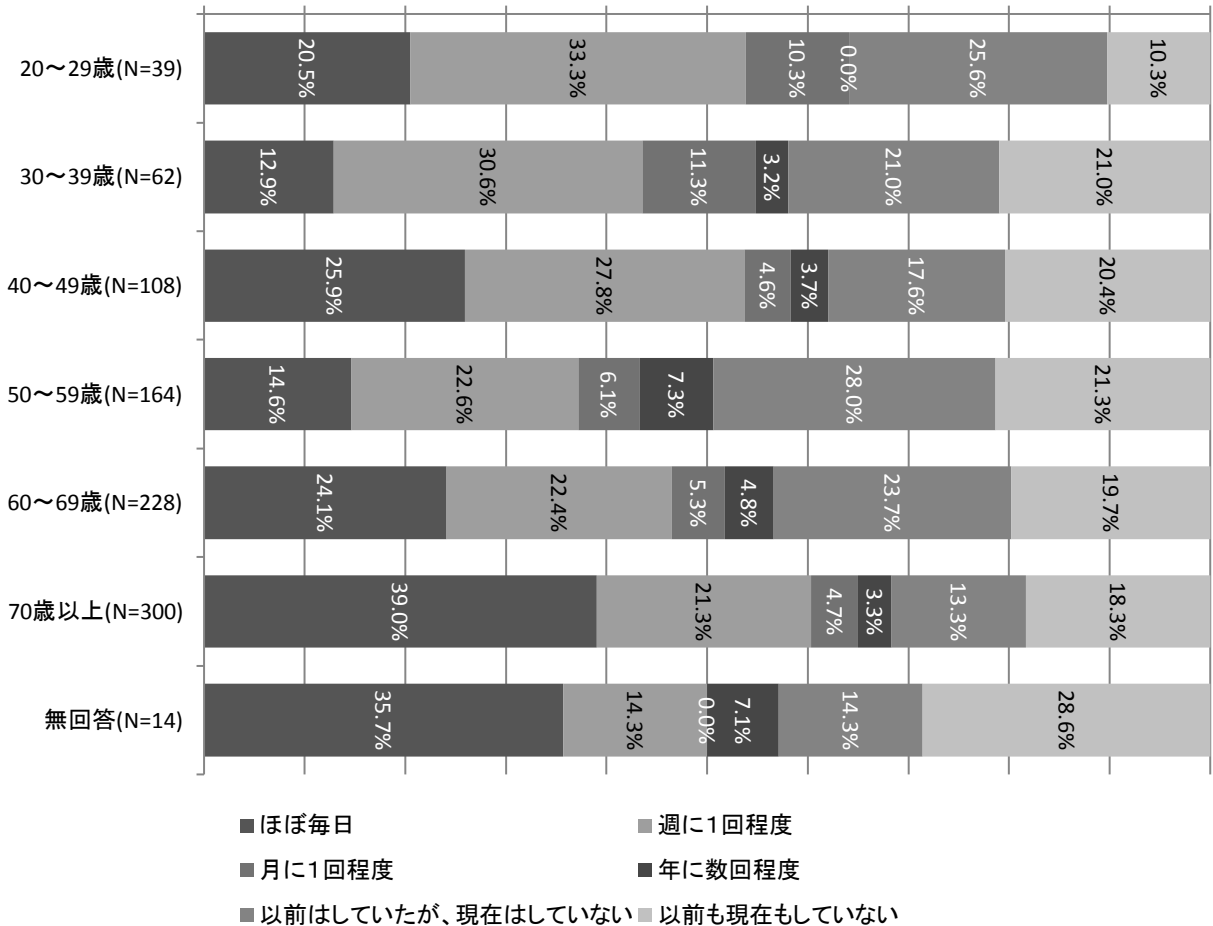
「運動やスポーツなど、身体を動かすこと」には、散歩や体操、レクリエーションスポーツなど、軽度の運動を含みます。

回答=915人、無回答・多重回答=63人

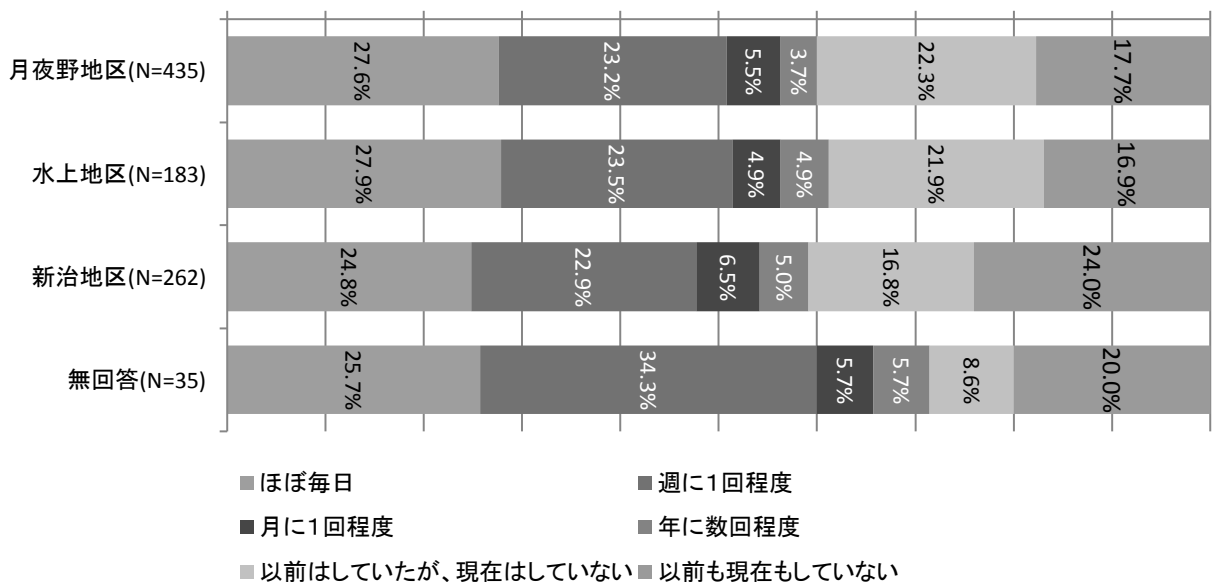
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

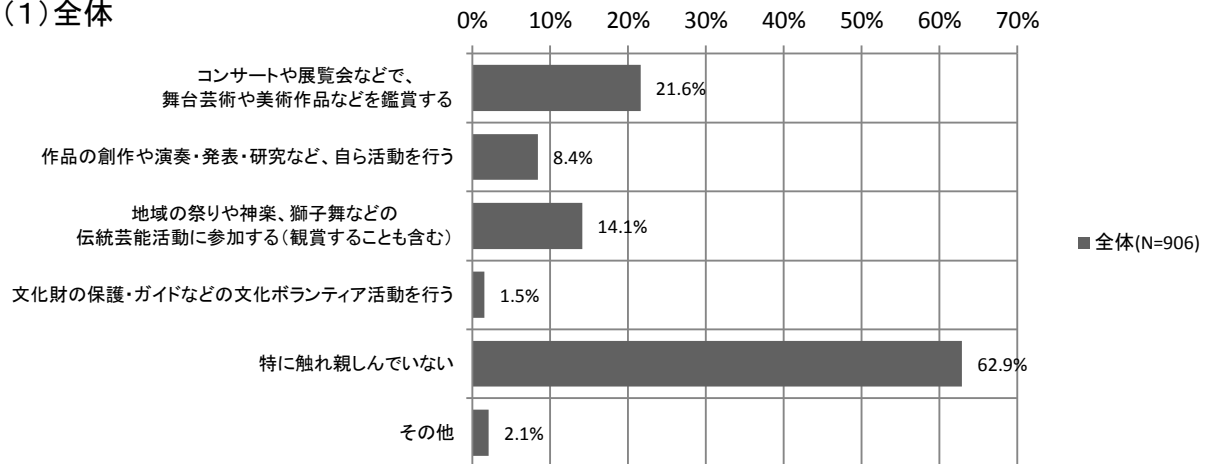


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

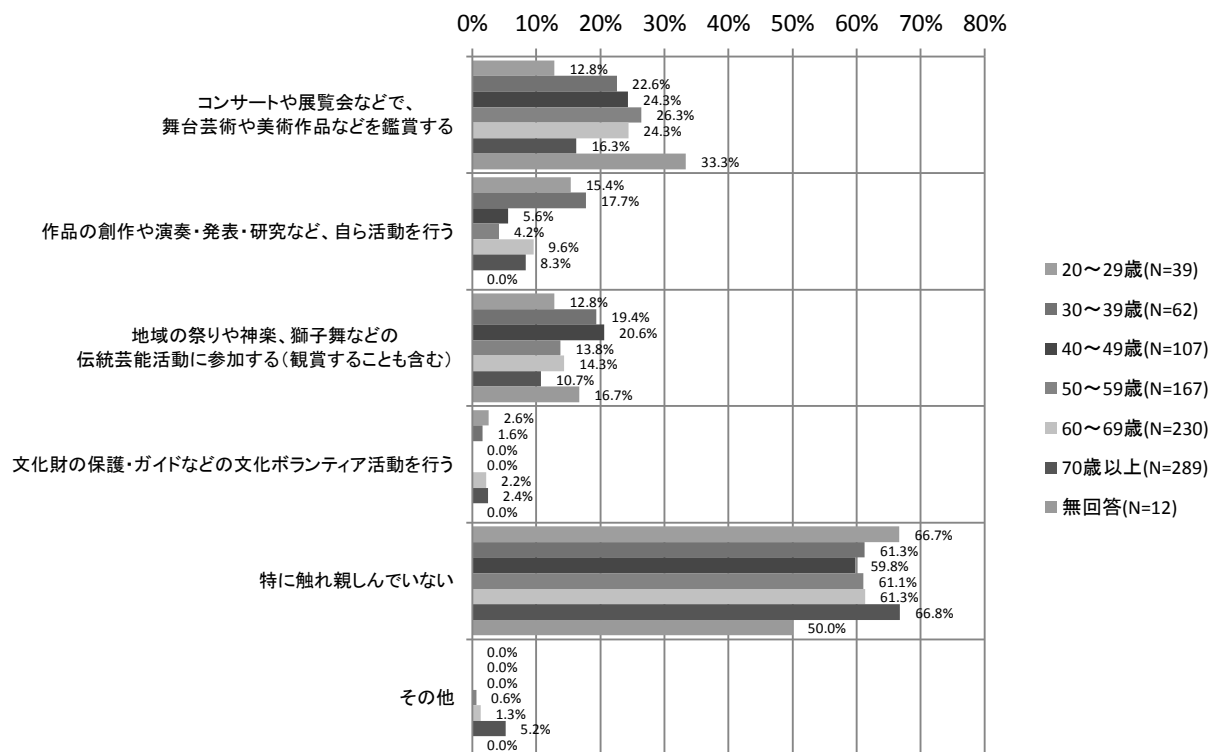


回答=906人、無回答=72人

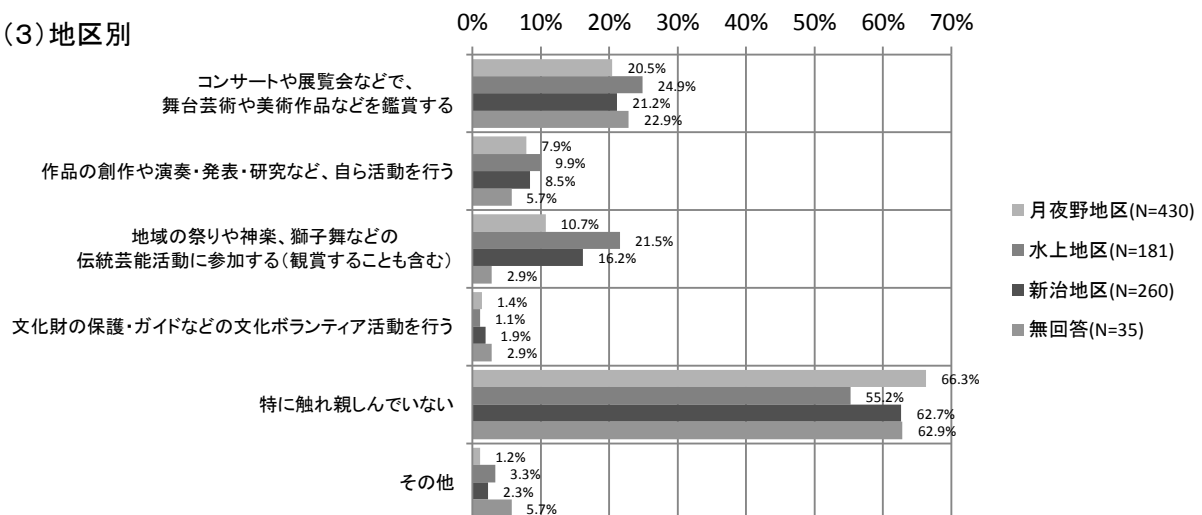
(1) 全体



(2) 年代別

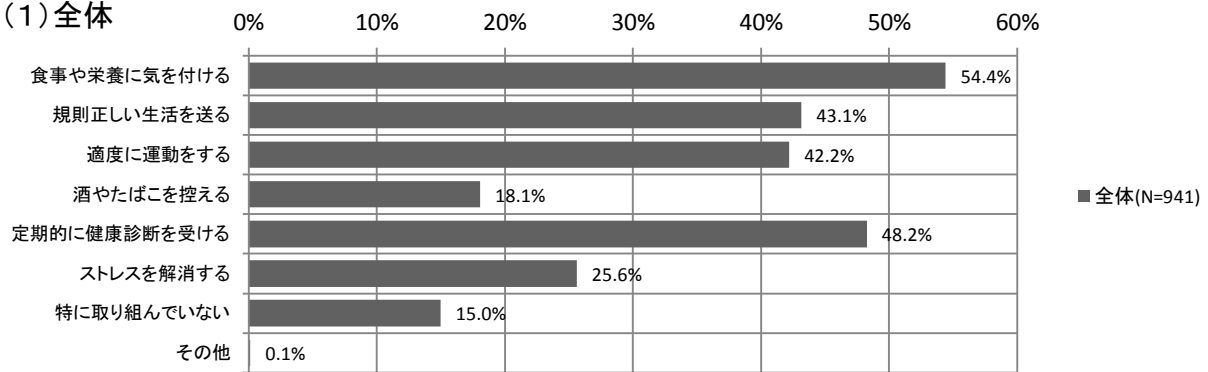


(3) 地区別

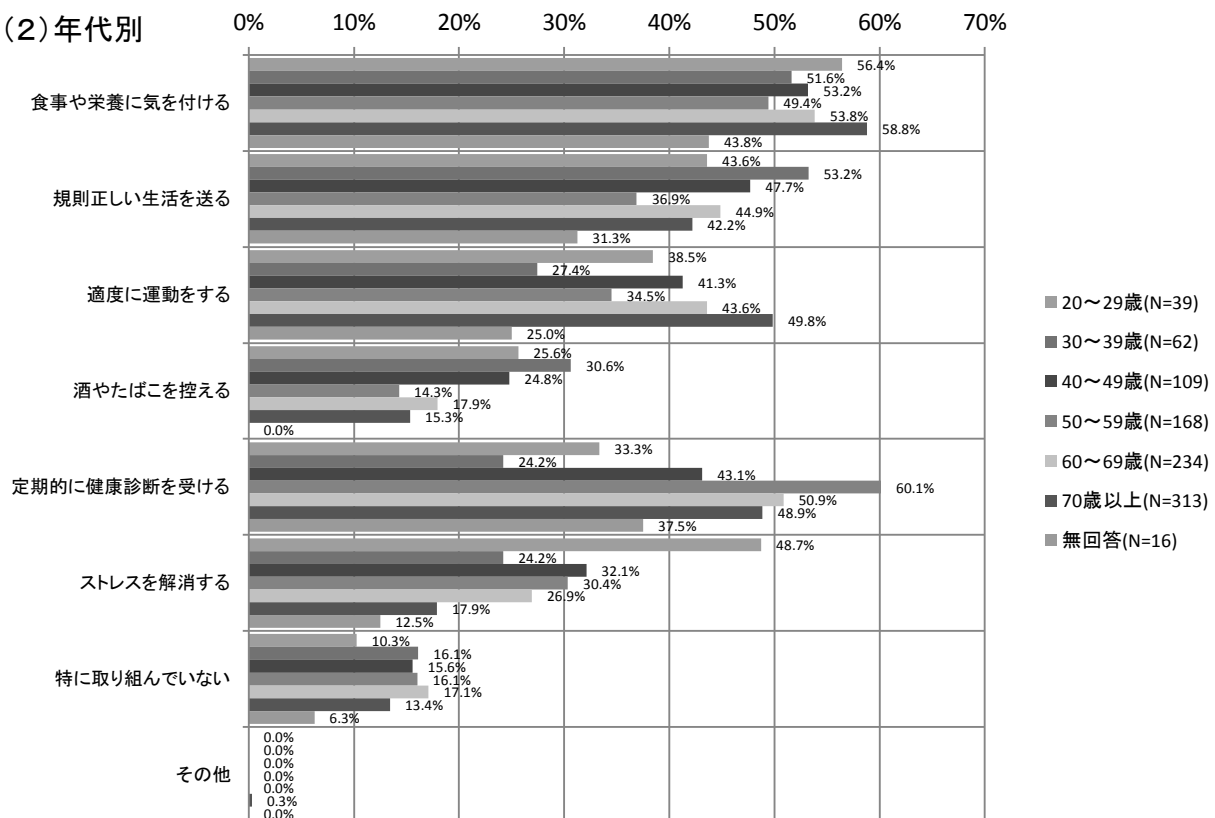


回答=941人、無回答=37人

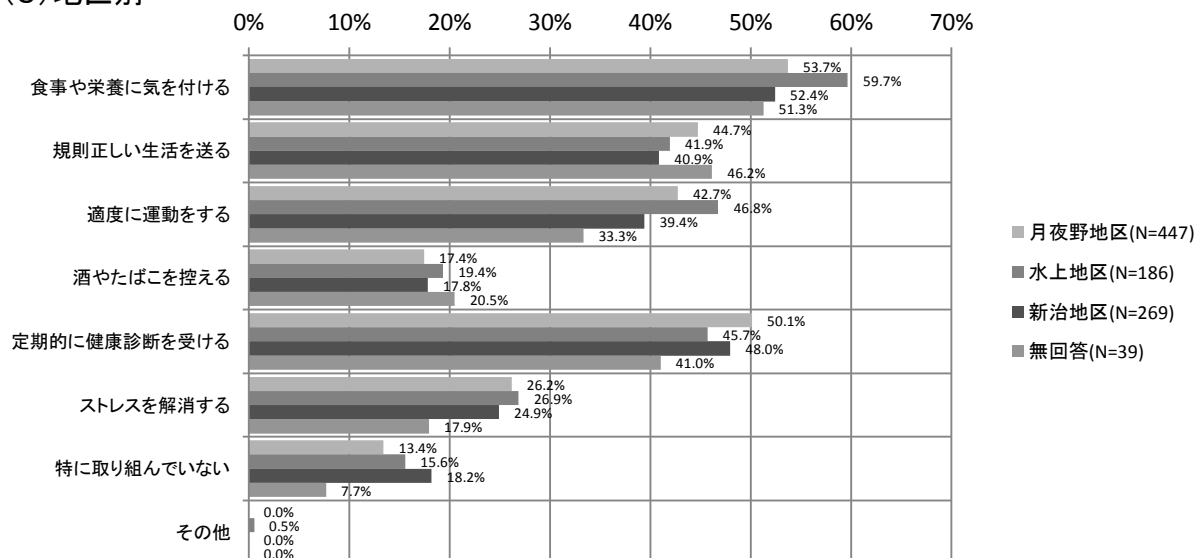
(1) 全体



(2) 年代別

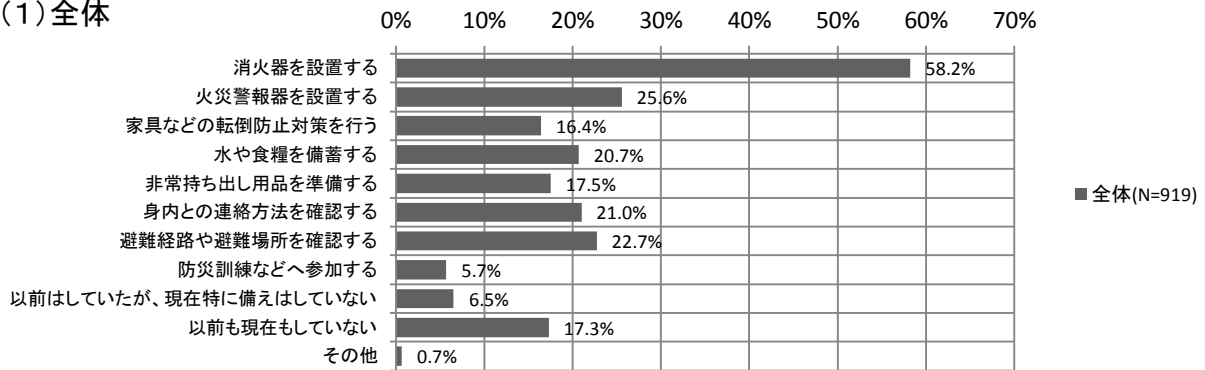


(3) 地区別

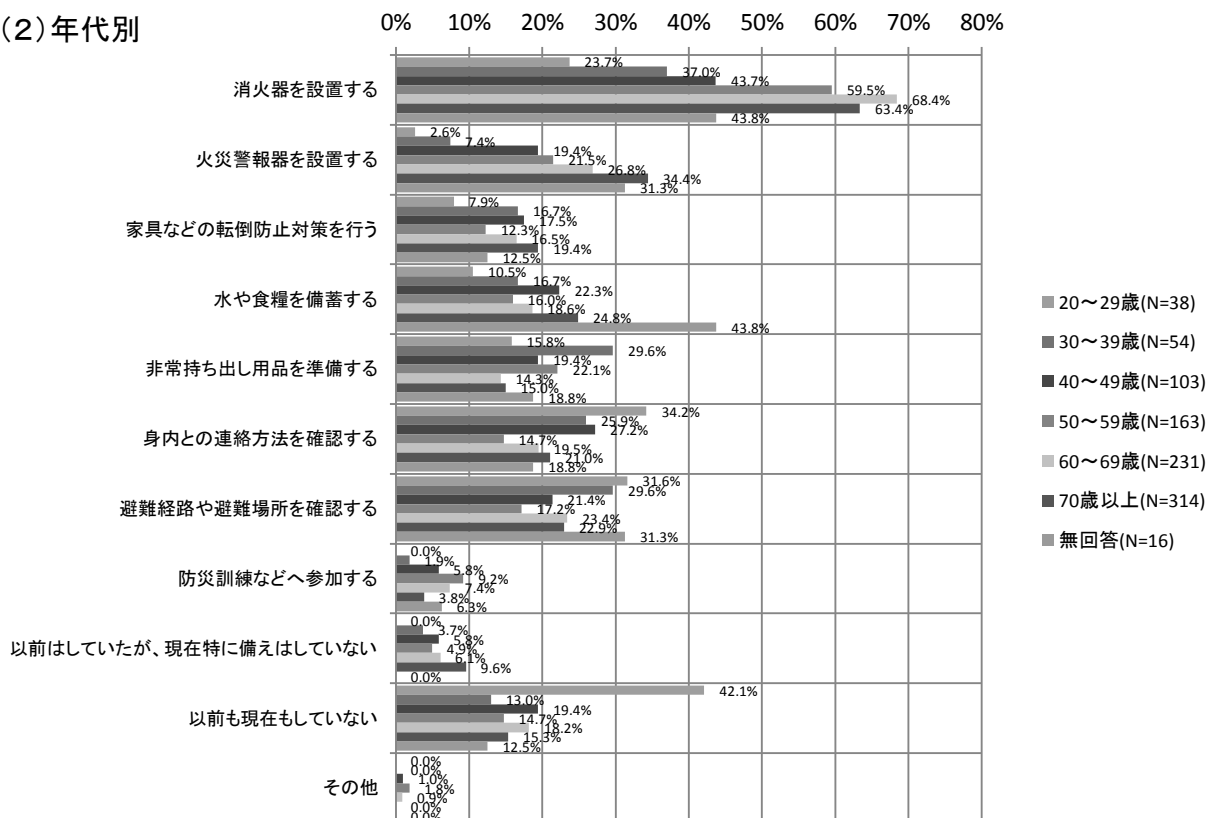


回答=919人、無回答=59人

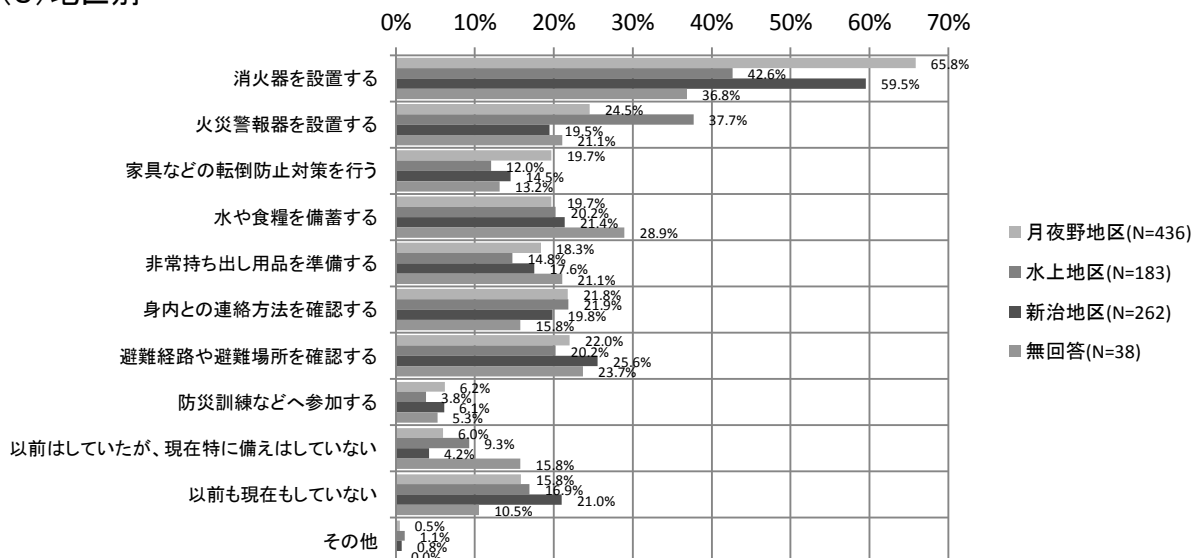
(1) 全体



(2) 年代別

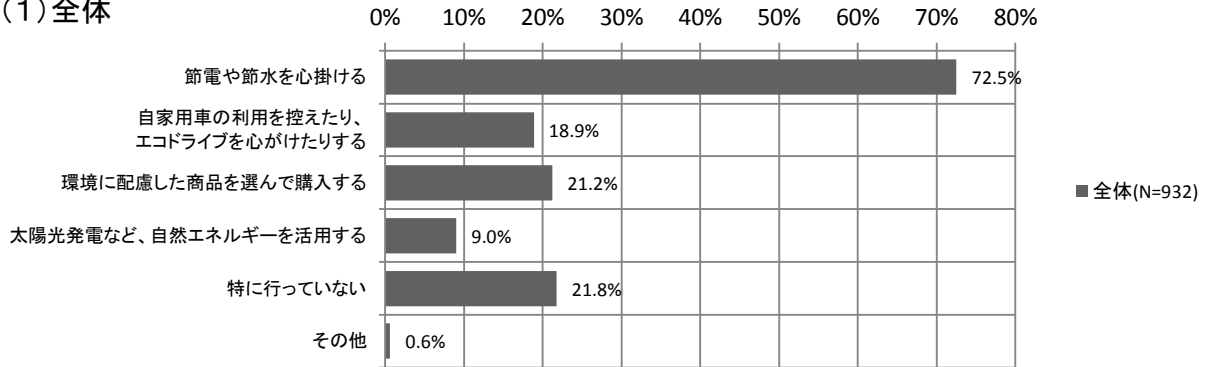


(3) 地区別

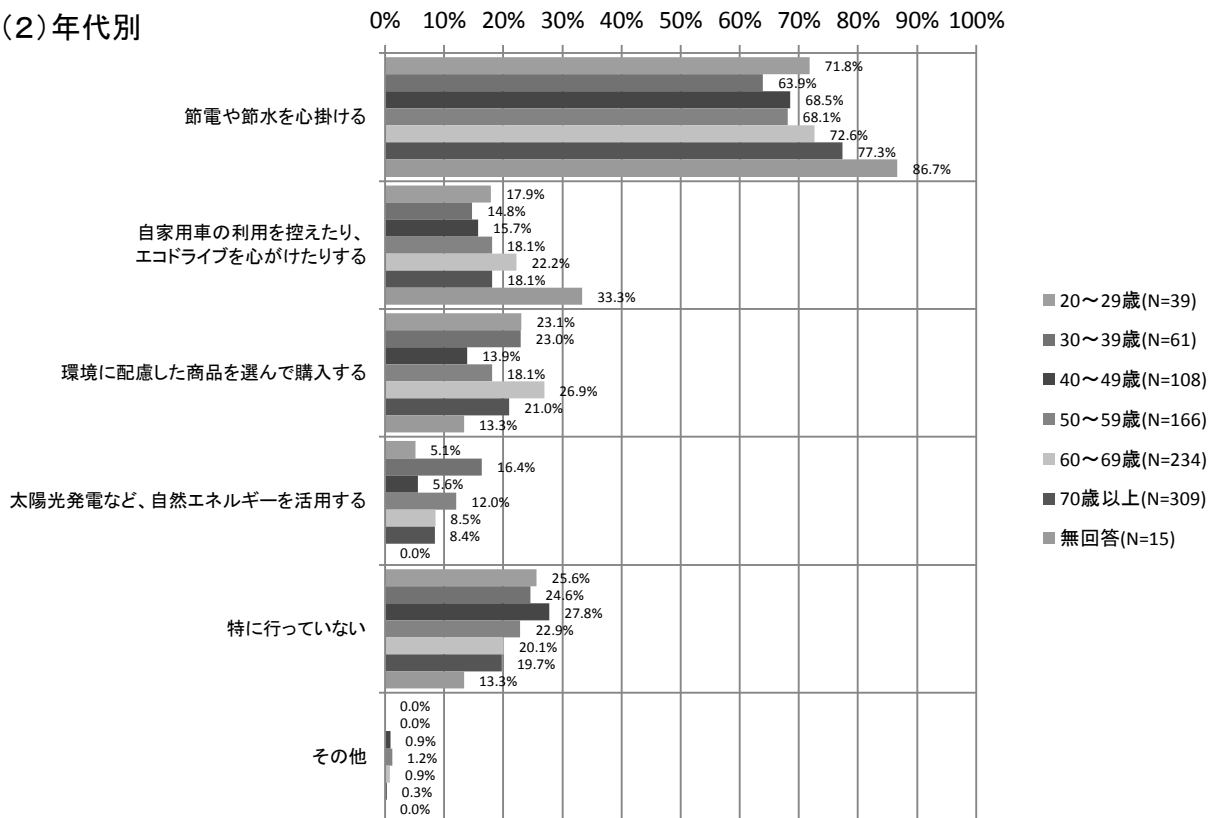


回答=932人、無回答=46人

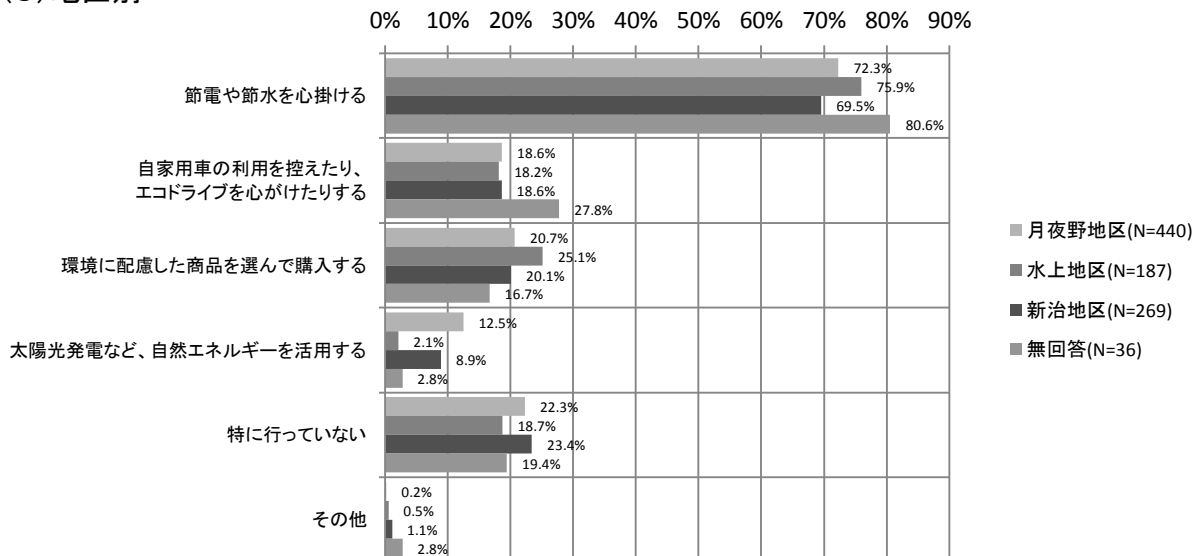
(1) 全体



(2) 年代別

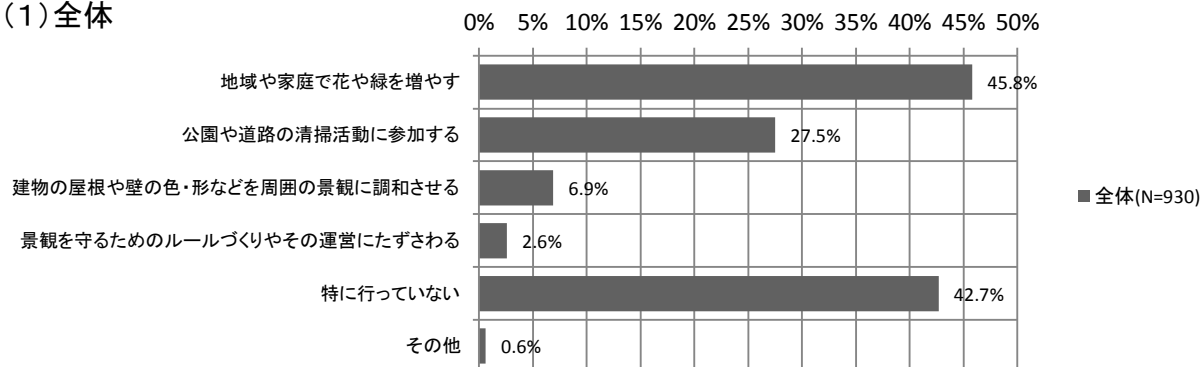


(3) 地区別

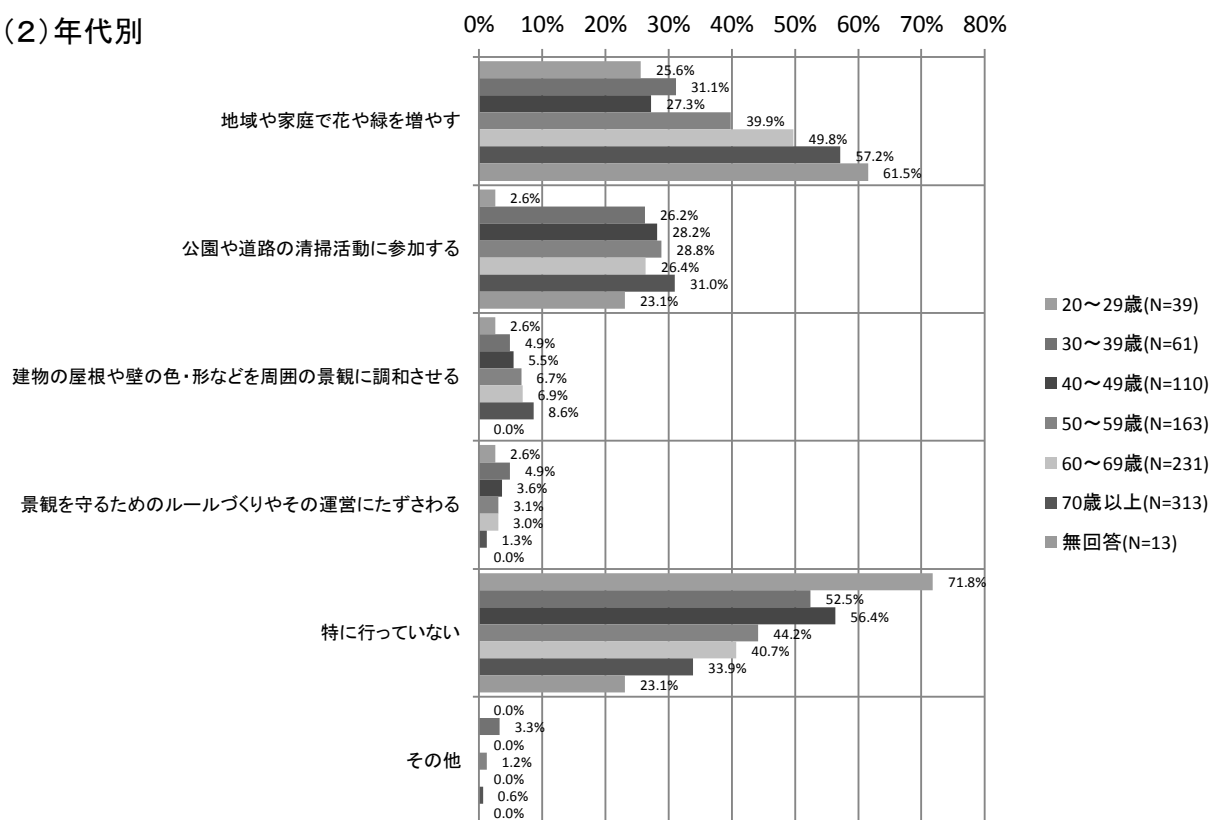


回答=930人、無回答=48人

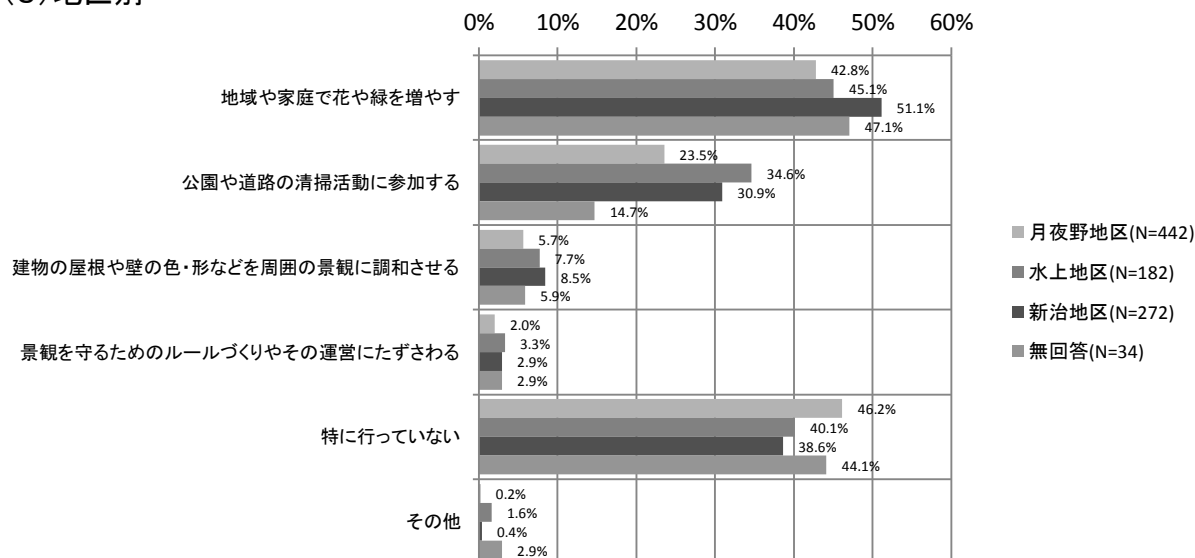
(1) 全体



(2) 年代別

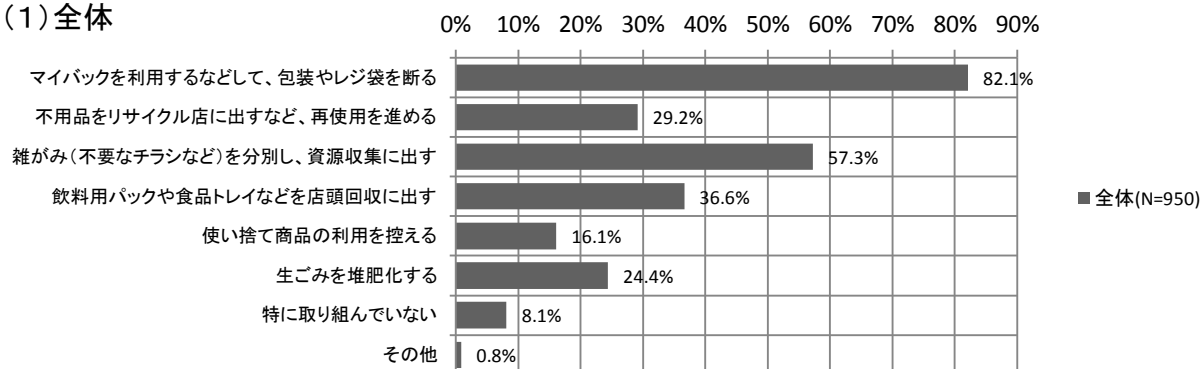


(3) 地区別

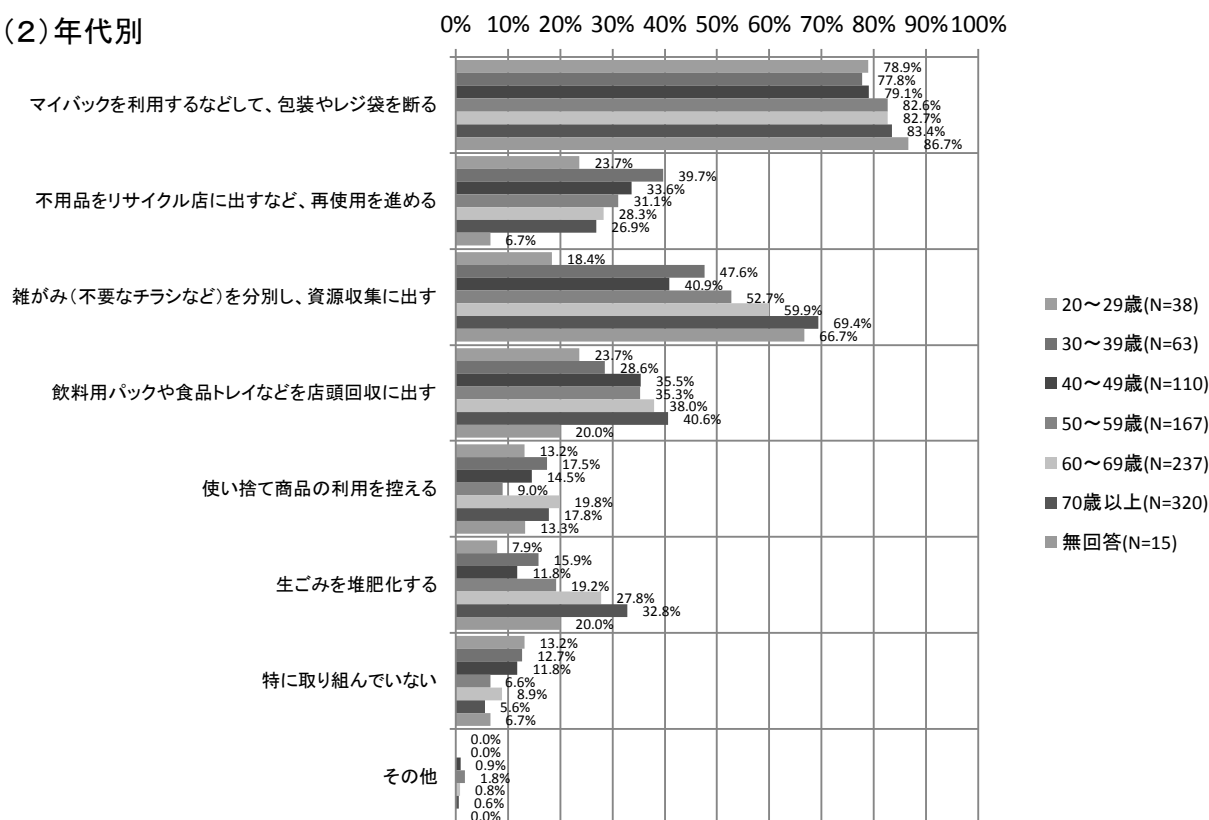


回答=950人、無回答=28人

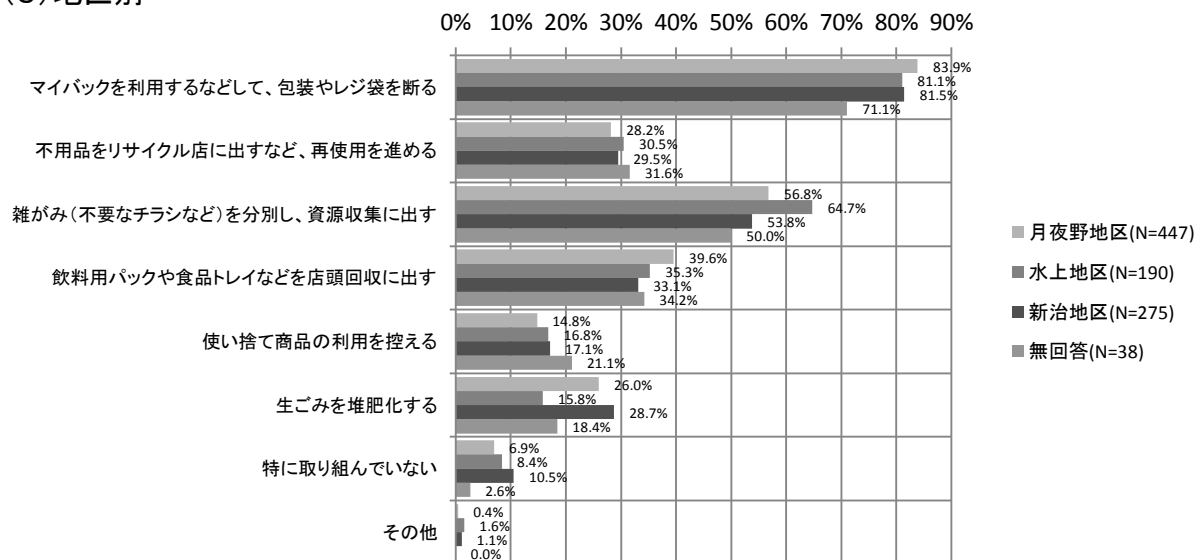
(1) 全体



(2) 年代別

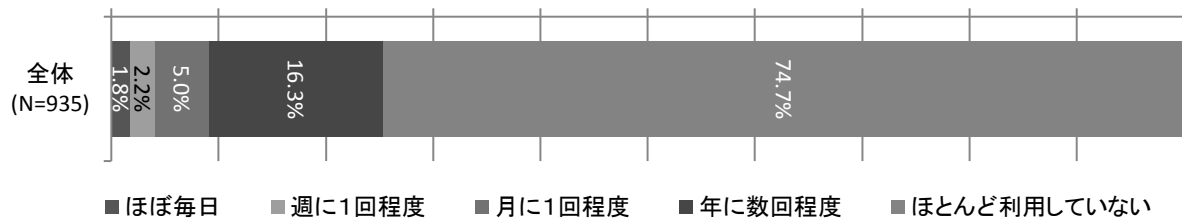


(3) 地区別

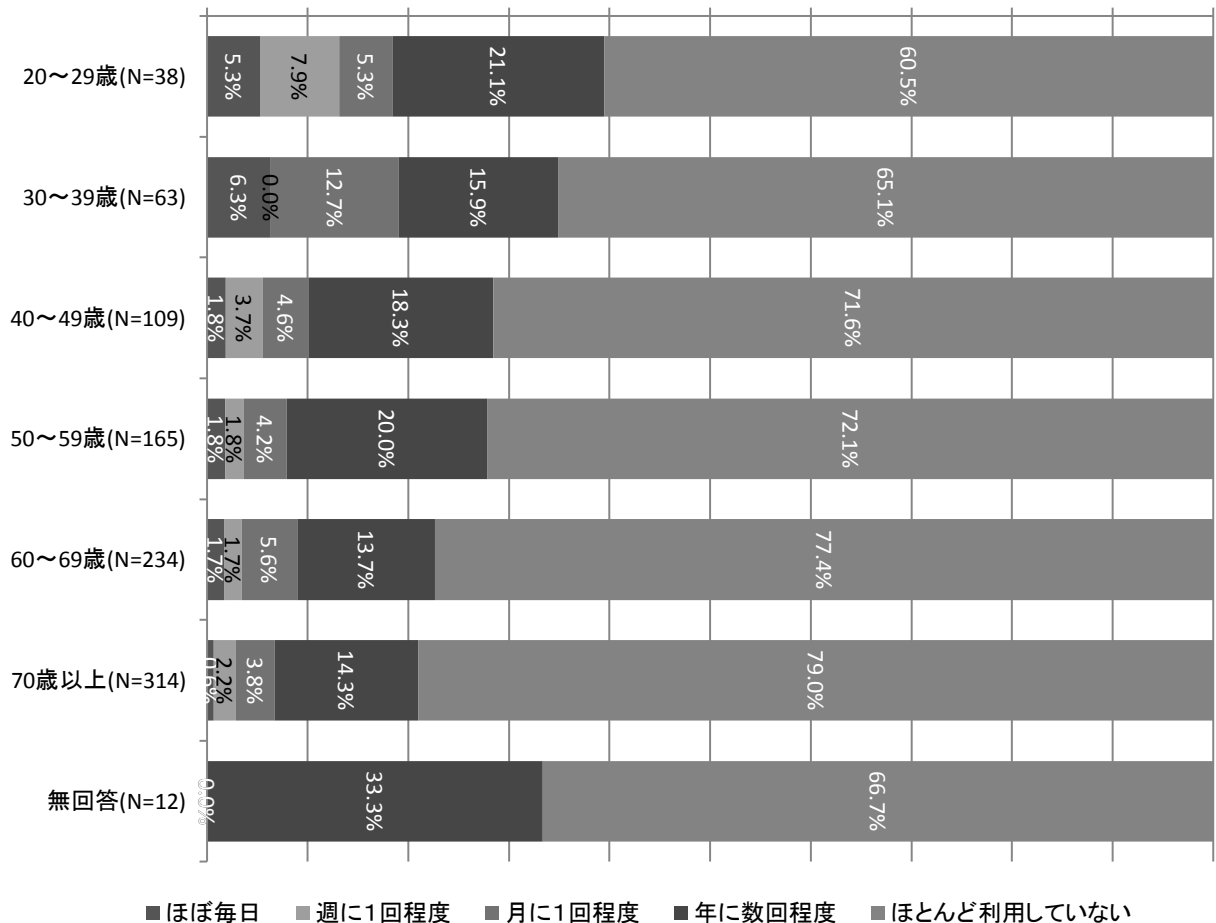


回答=935人、無回答・多重回答=43人

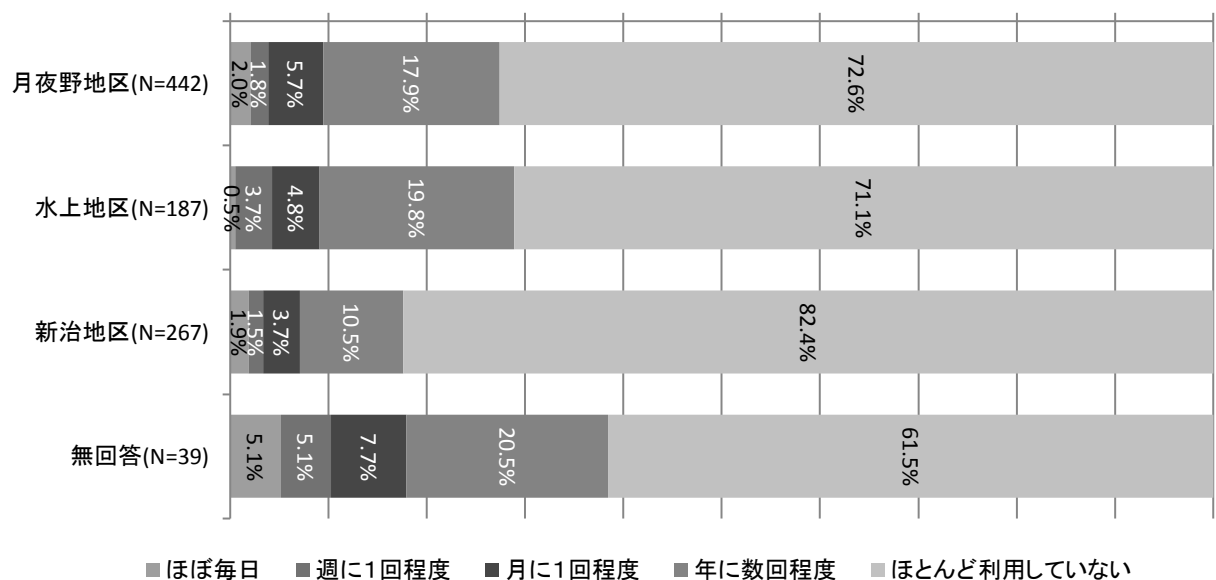
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

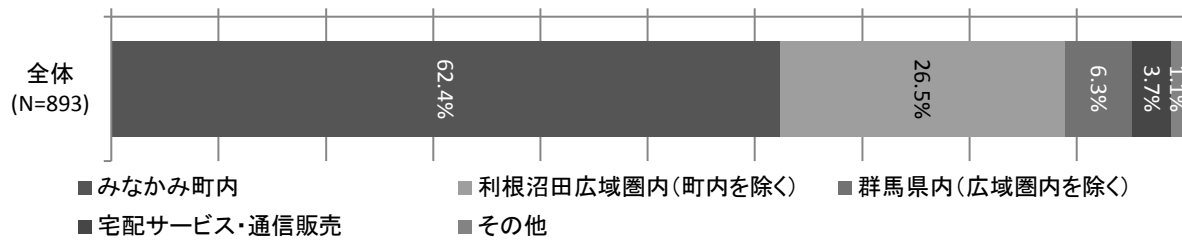


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

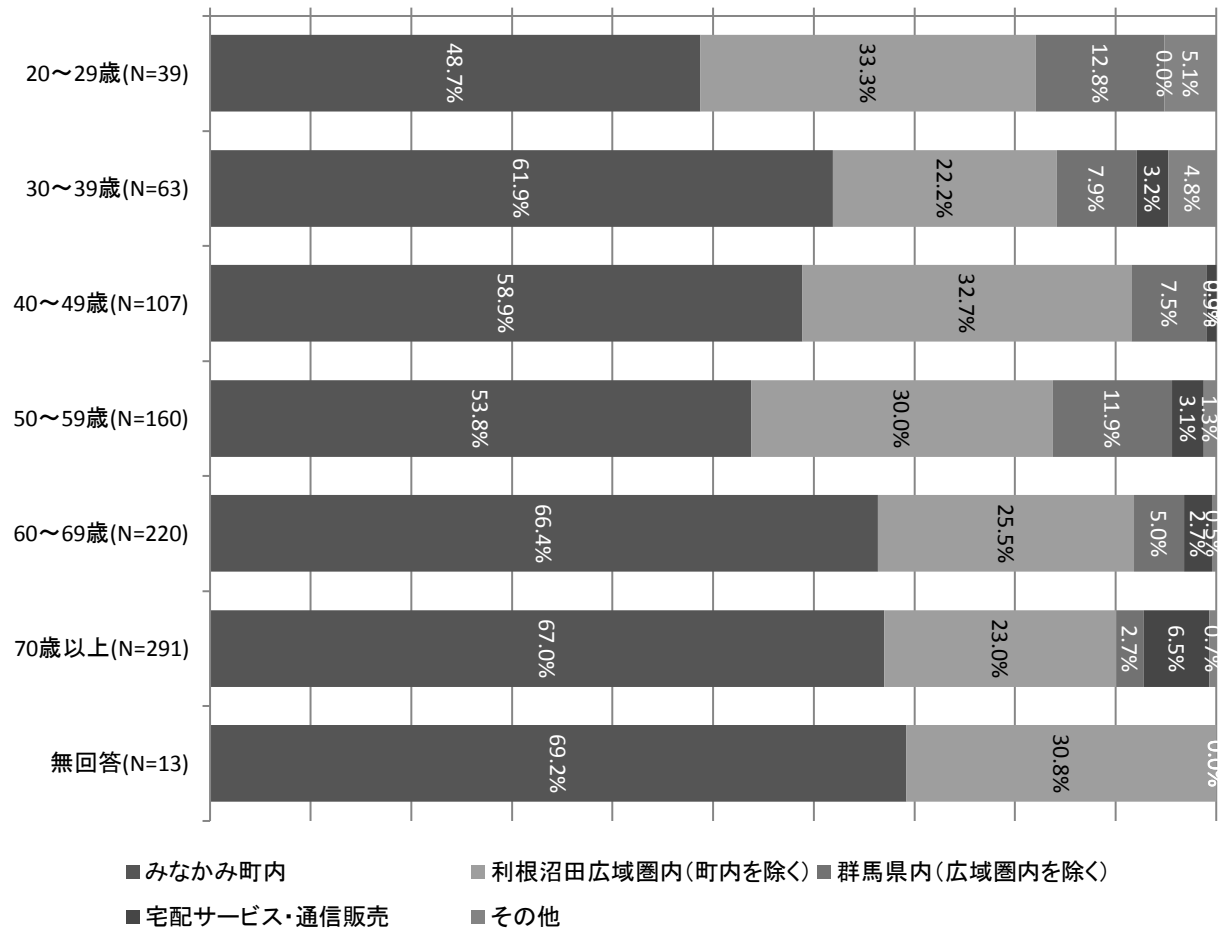


回答=893人、無回答・多重回答=85人

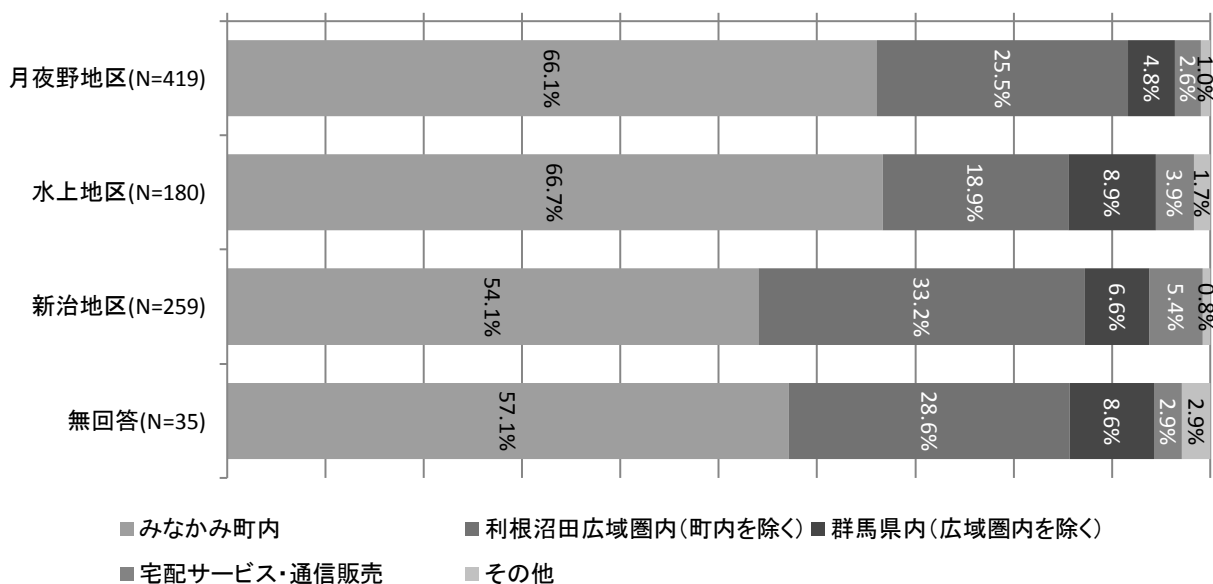
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



22-1

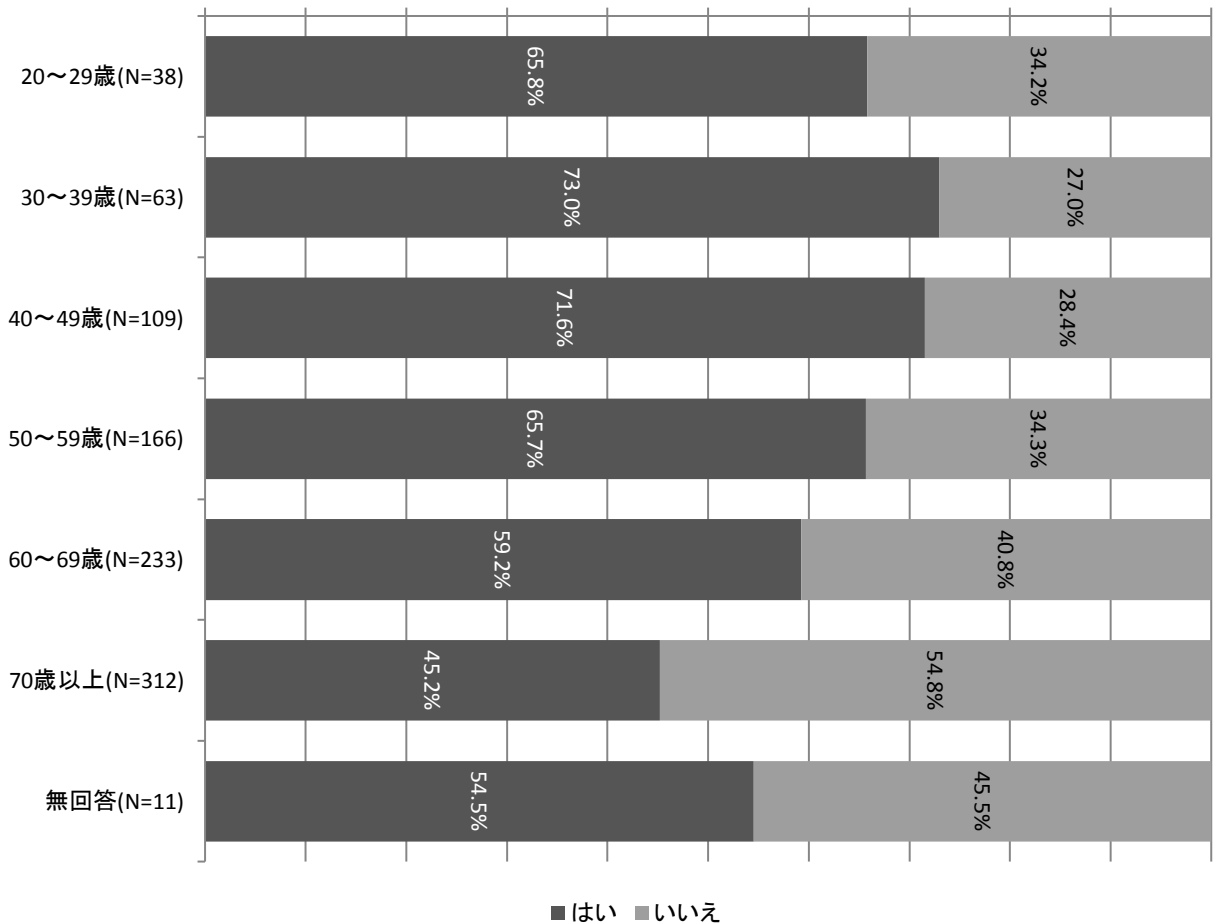
過去1年間に、道路で危ない(ヒヤッ)と感じたことがありますか。

回答=932人、無回答・多重回答=46人

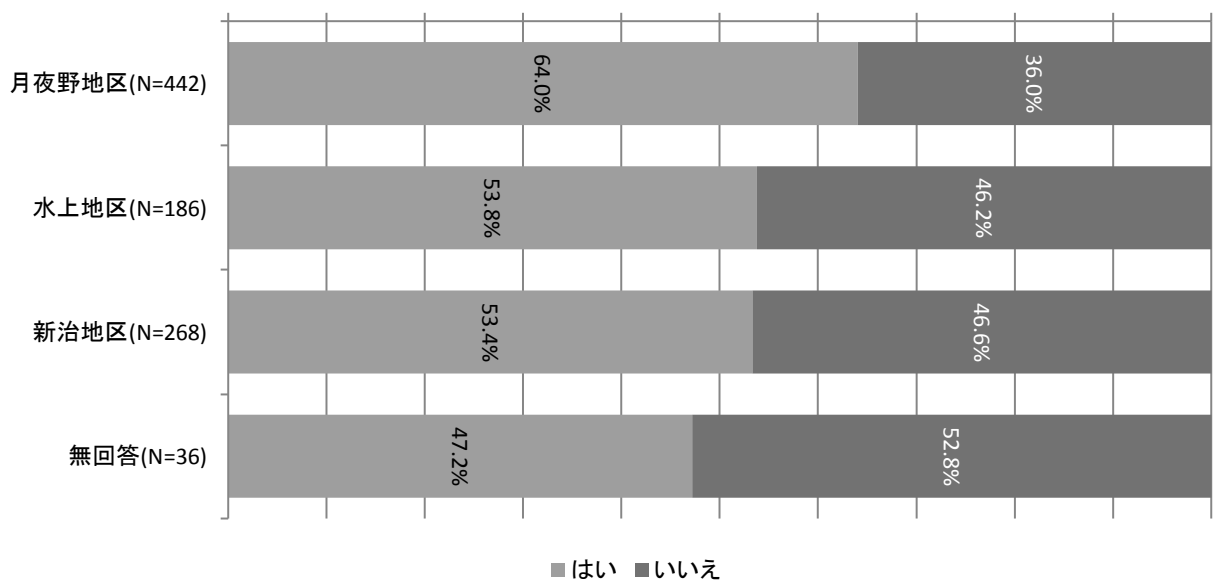
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

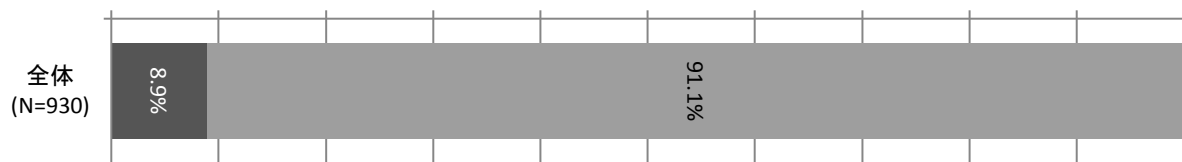


22-2

過去1年間に、消費に関してだまされたり、納得がいけない思いをしたことがありますか。

回答=930人、無回答・多重回答=48人

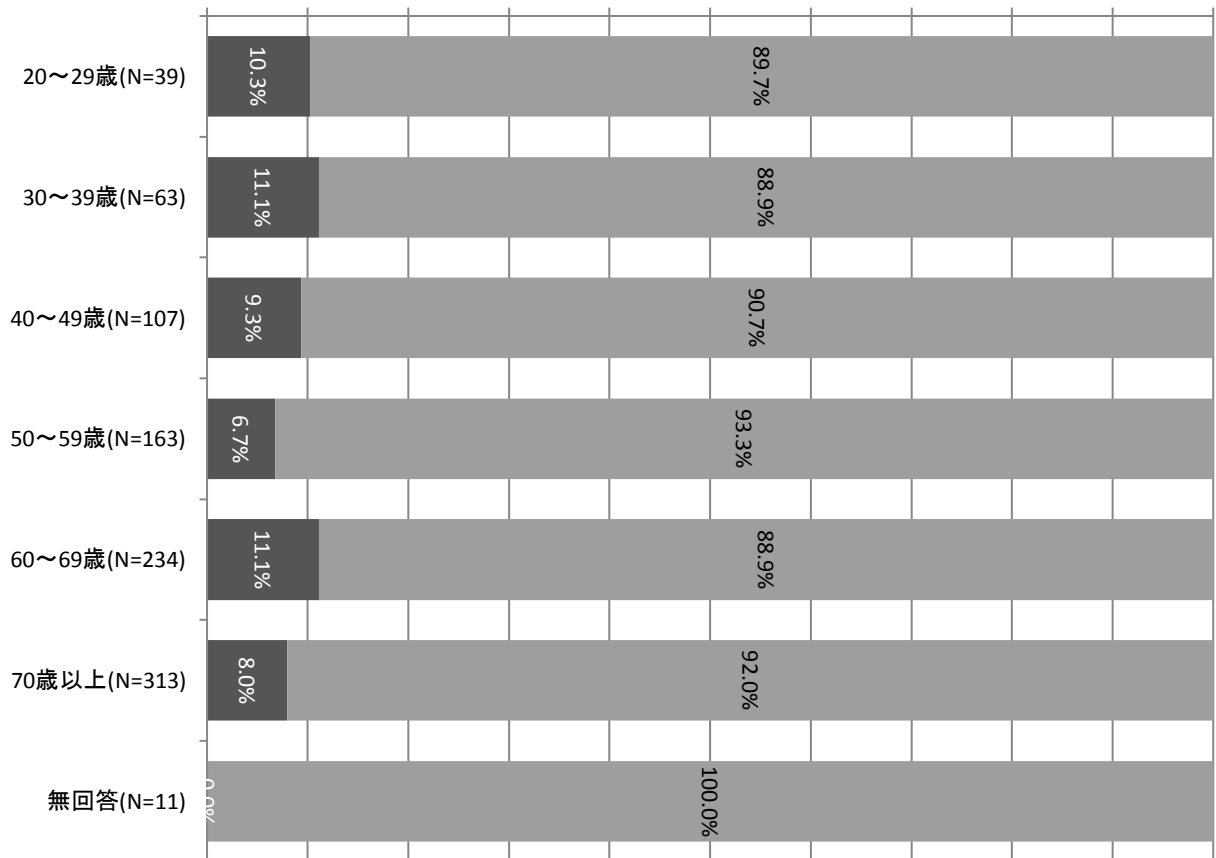
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ はい

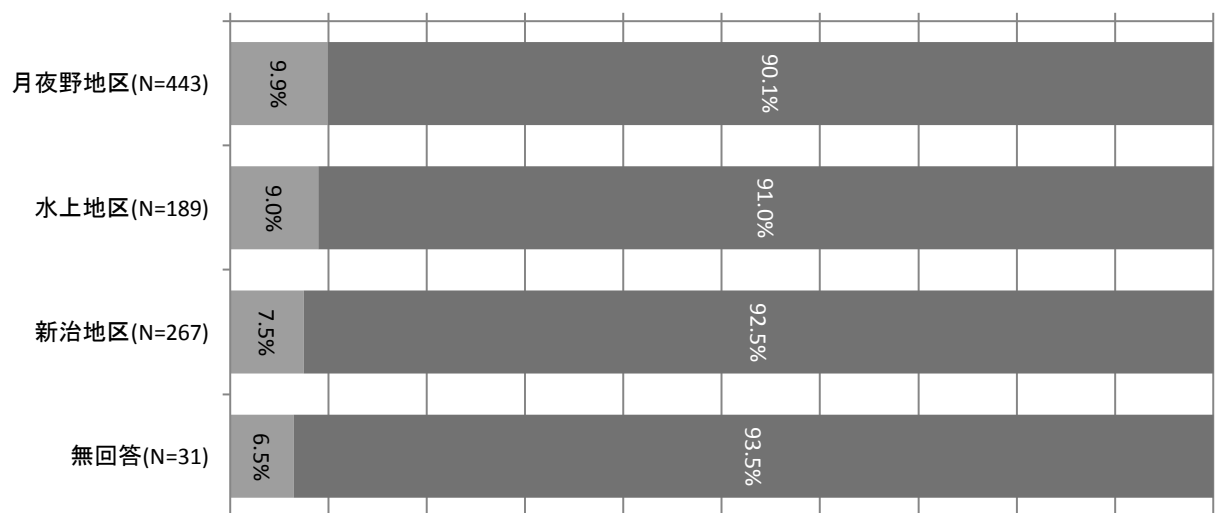
■ いいえ

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ はい ■ いいえ

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



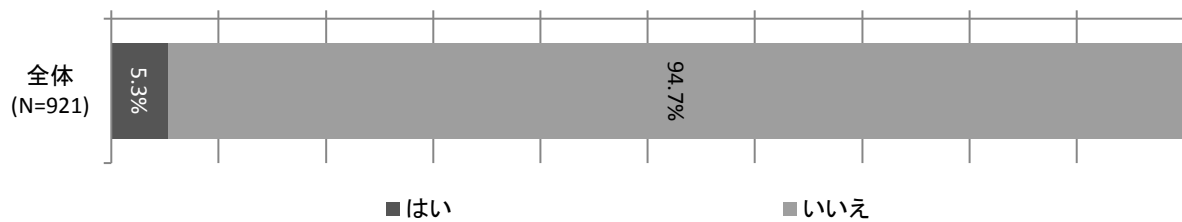
■ はい ■ いいえ

22-3

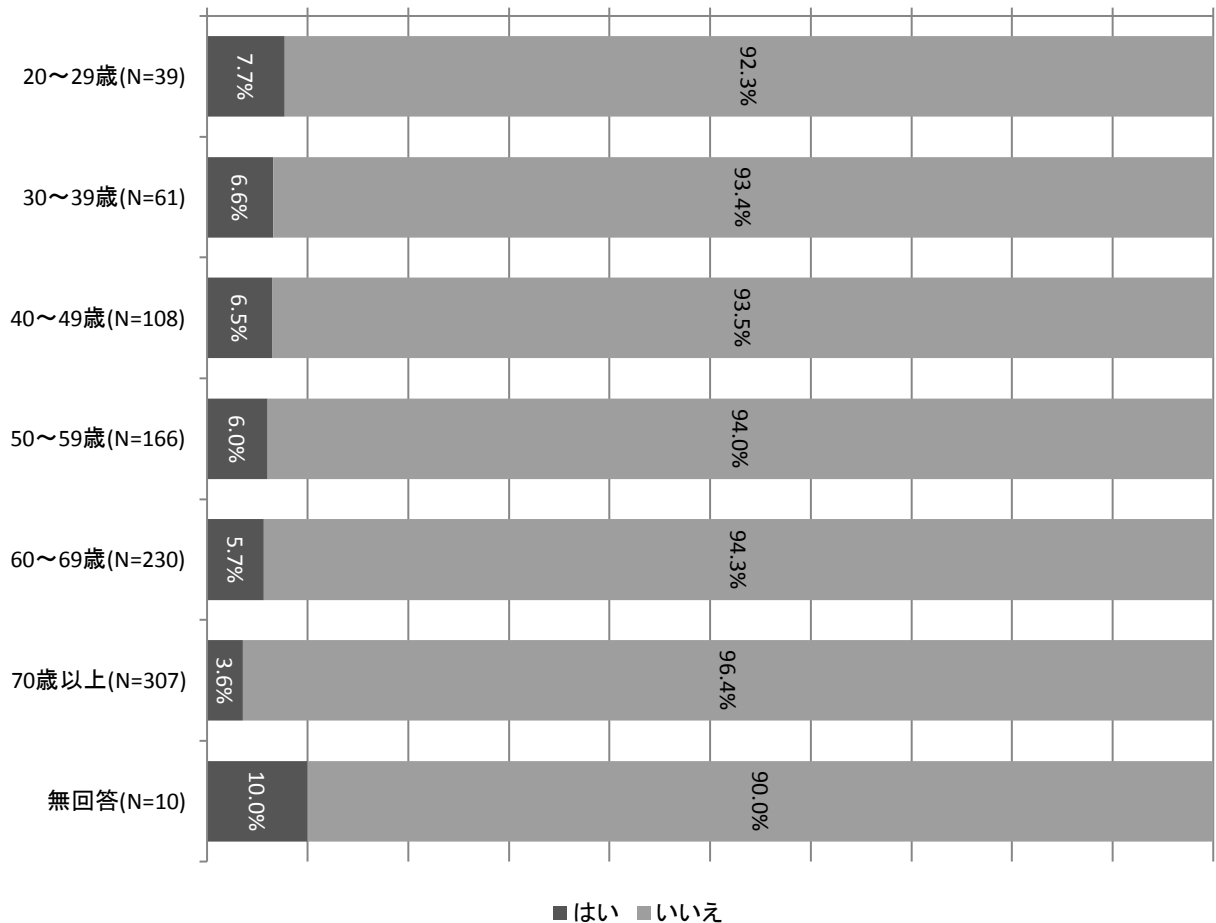
過去1年間に、差別や虐待、名誉毀損などの人権侵害を受けたことがありますか。

回答=921人、無回答・多重回答=57人

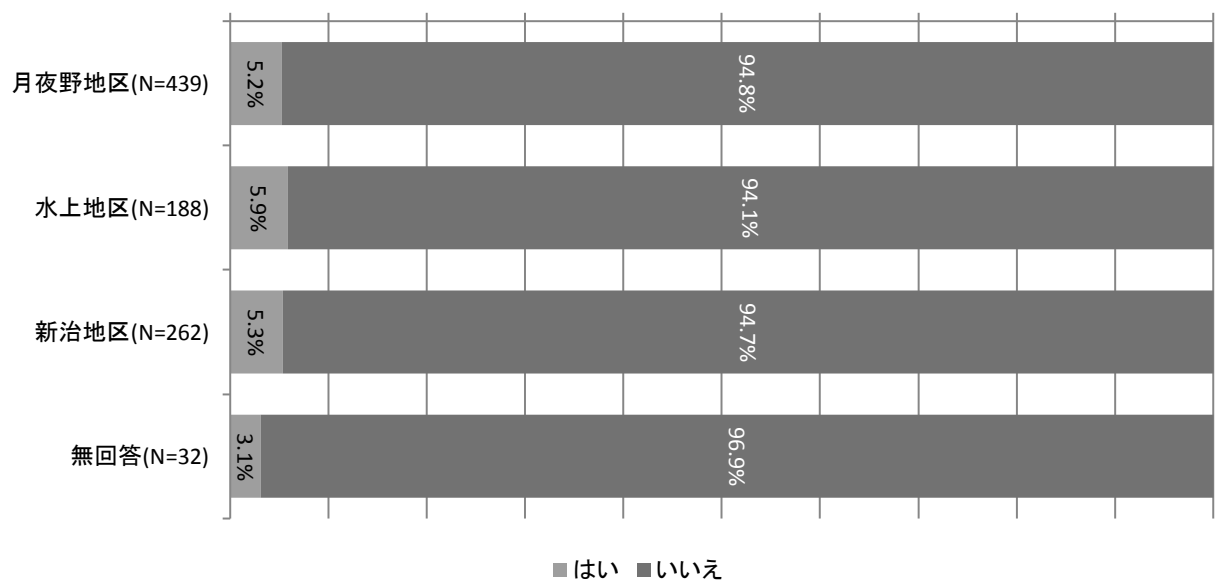
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

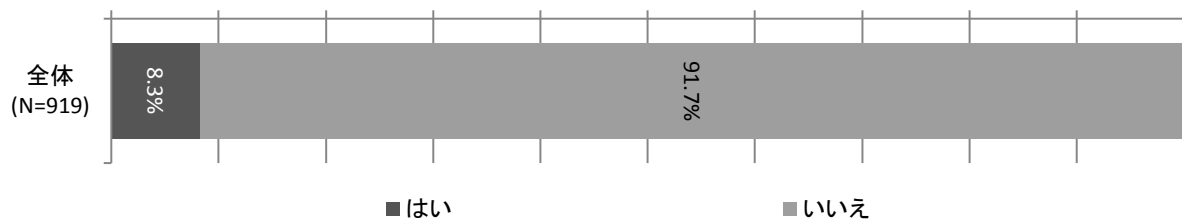


22-4

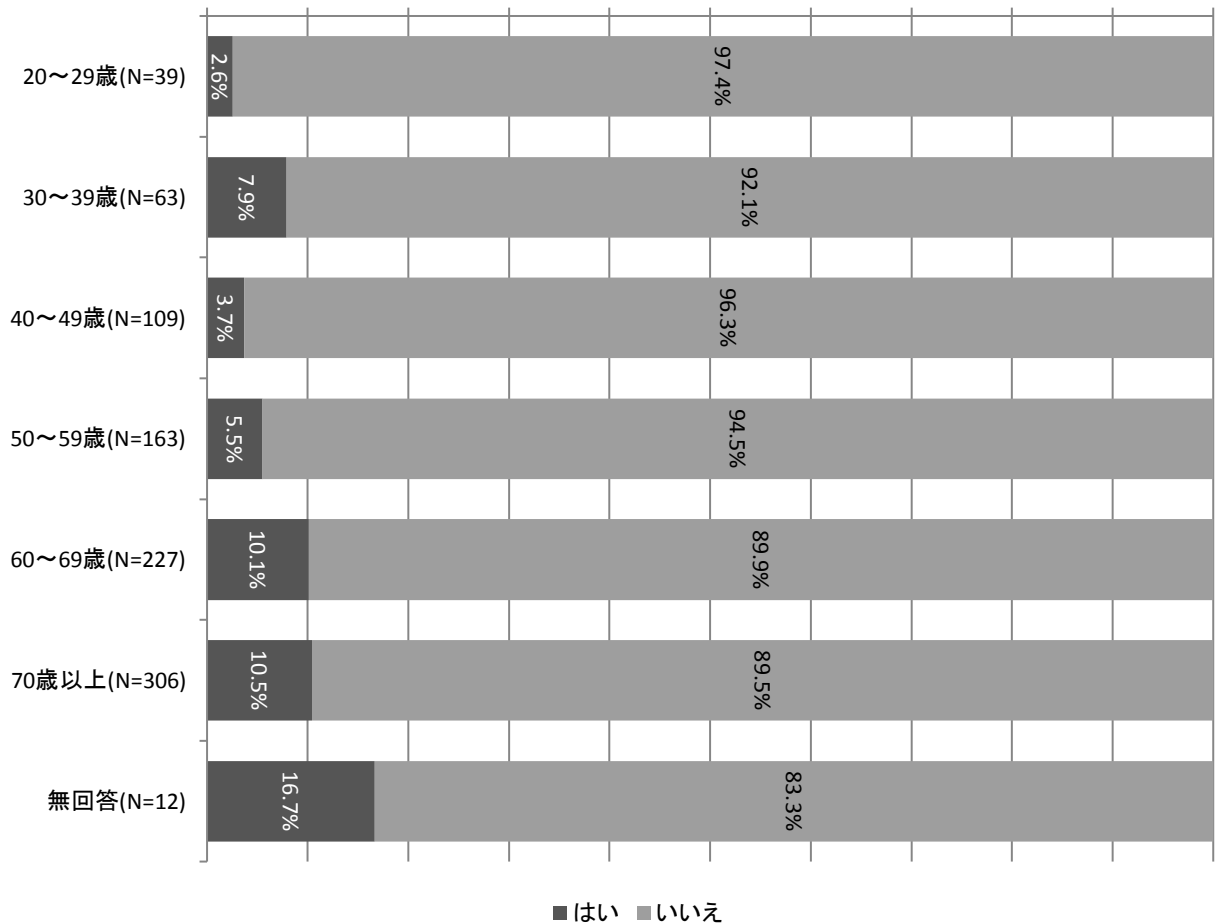
過去1年間に、町政に自分の意見を提示したことがありますか。

回答=919人、無回答・多重回答=59人

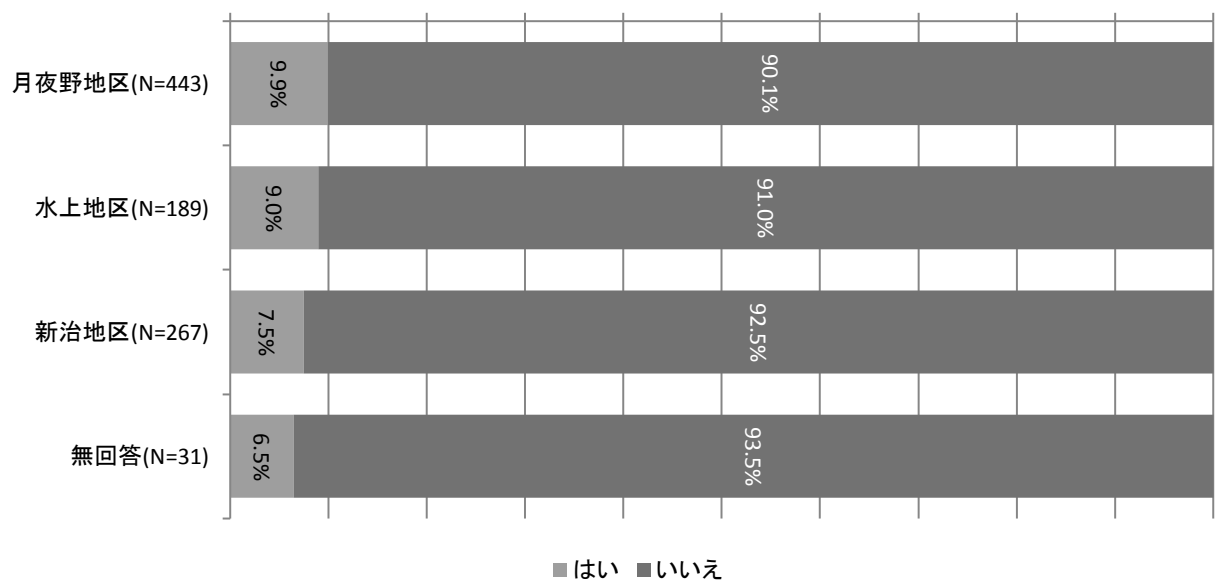
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



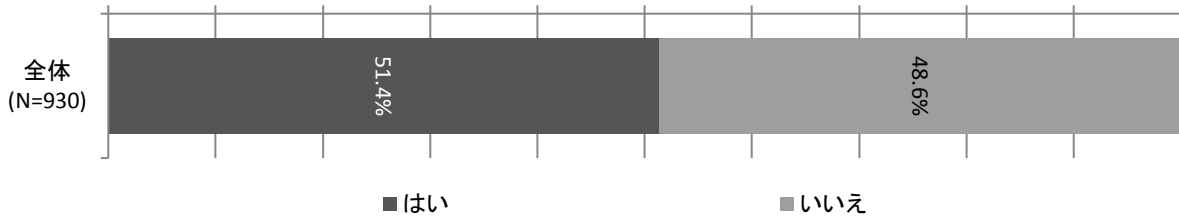
22-5

過去1年間に、地域づくり活動を行ったことがありますか。

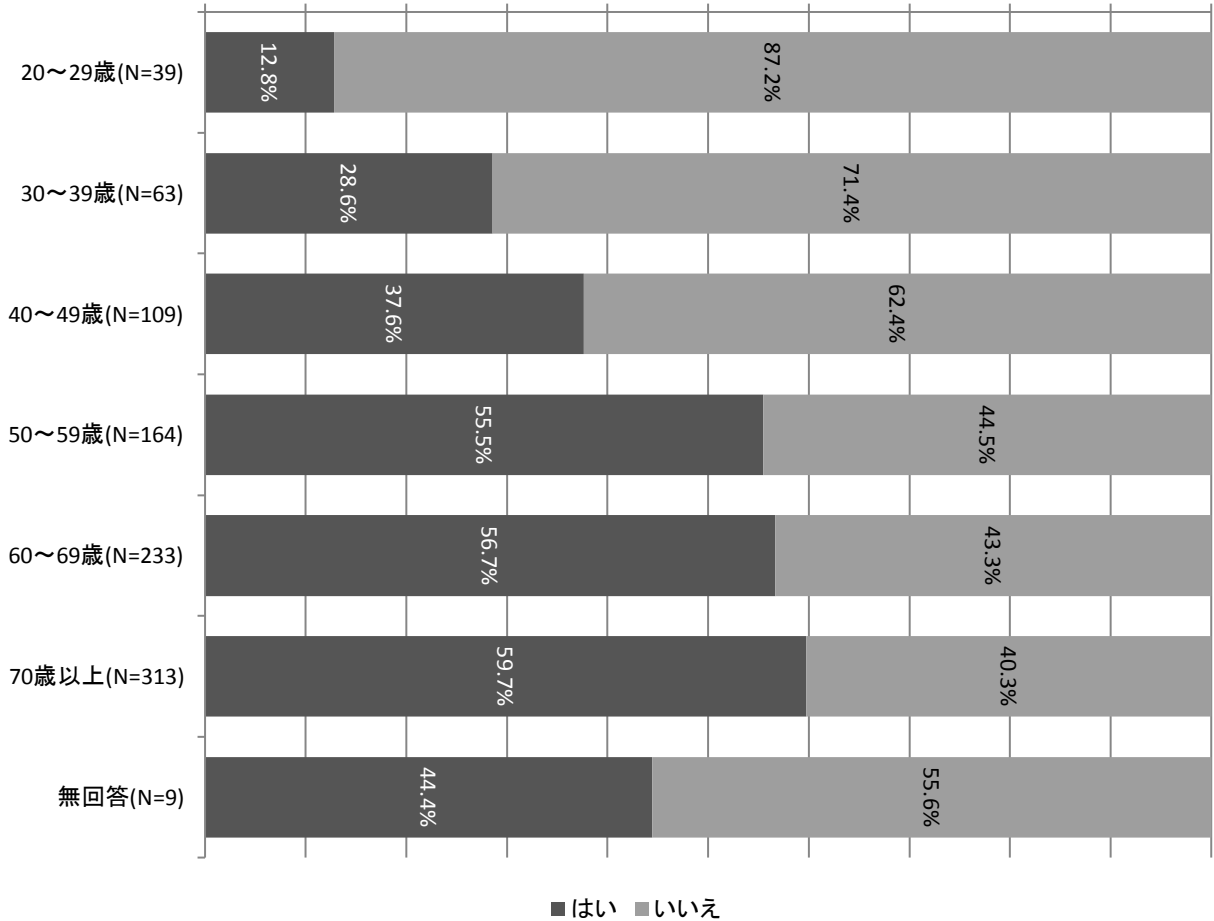
「地域づくり活動」とは、地域で行う道路清掃(道普請)やお祭りなどの手伝い、個人や団体で行うボランティア活動(子育て支援や観光ガイドなど)を指します。

回答=930人、無回答・多重回答=48人

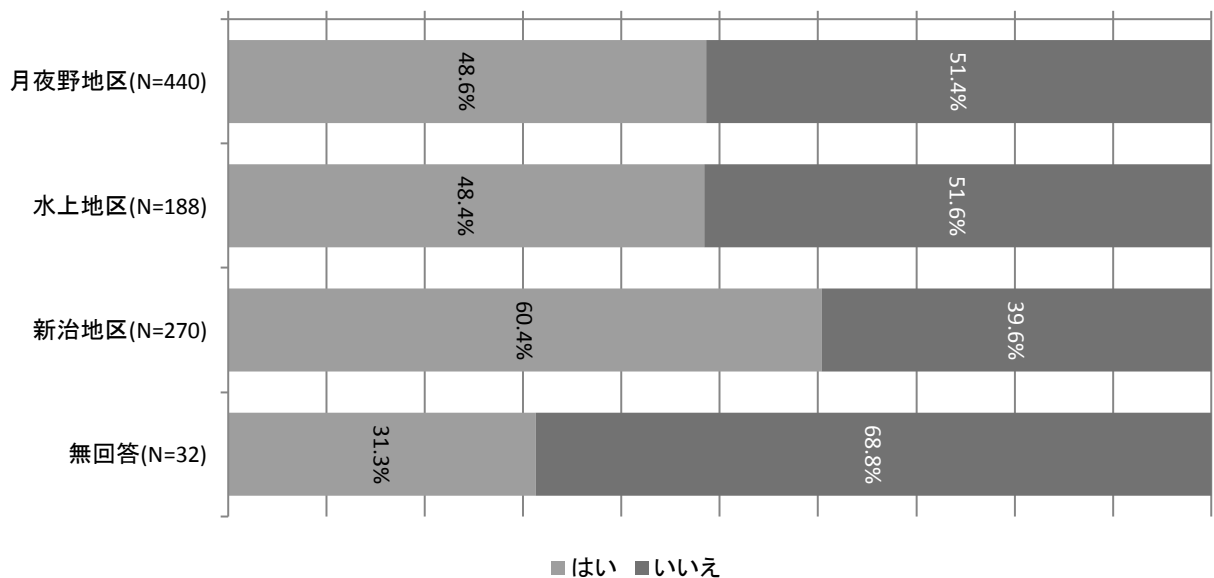
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



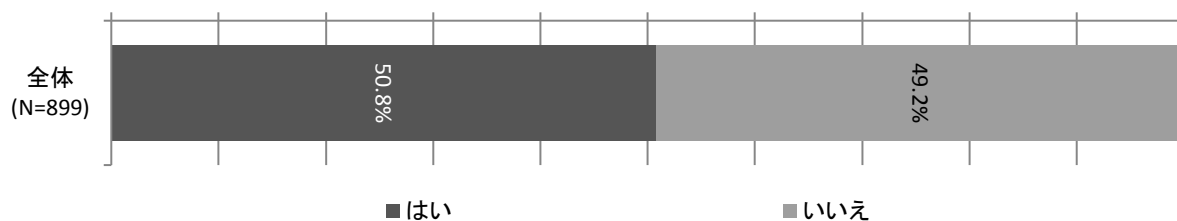
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



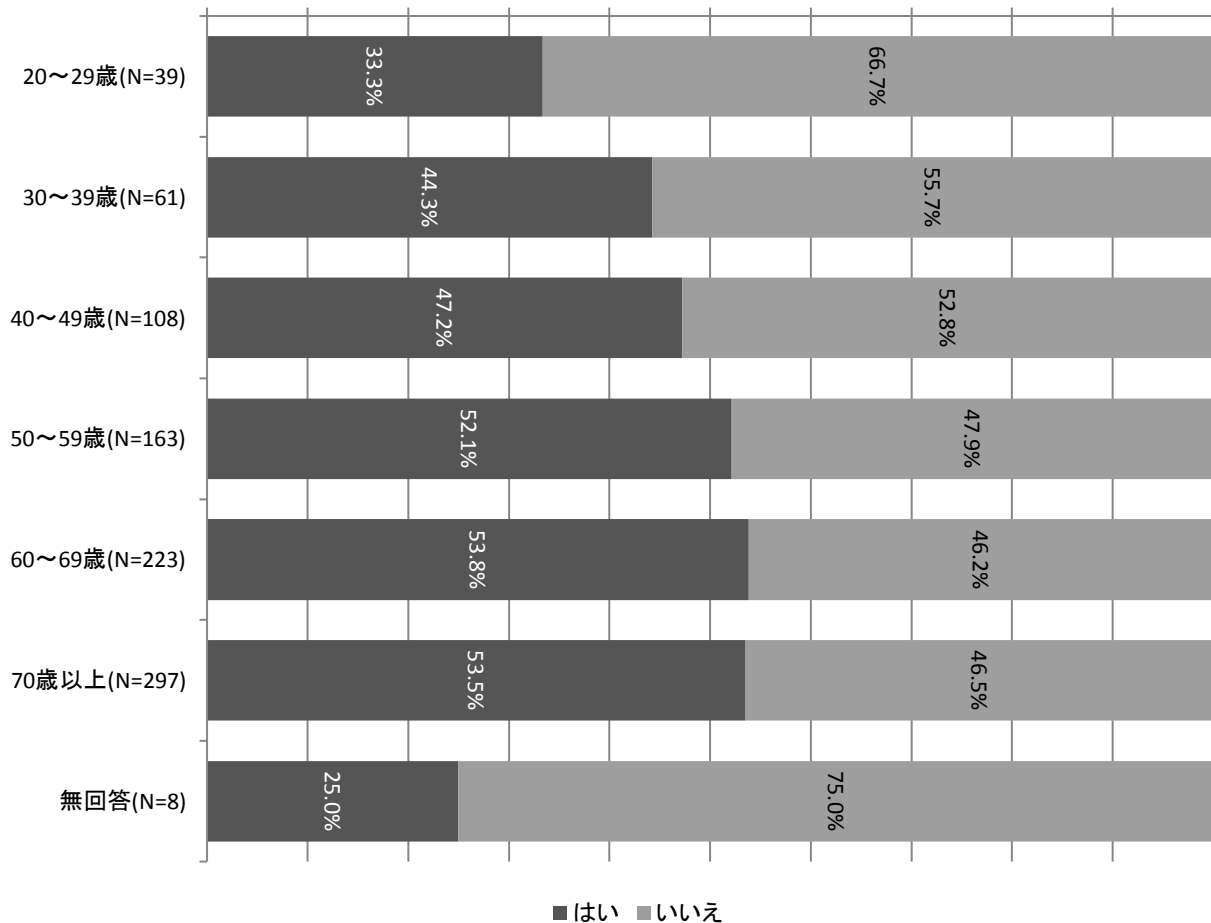
22-6 今後、地域づくり活動を行ってみたいと思いますか。

回答=899人、無回答・多重回答=79人

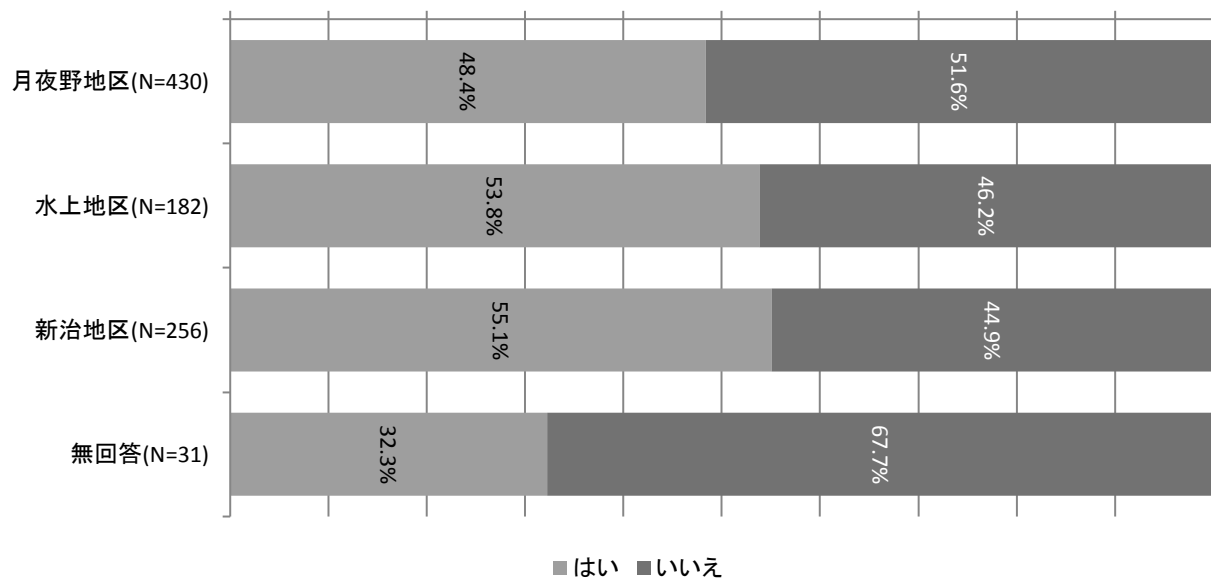
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



22-7

日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。

回答=918人、無回答・多重回答=60人

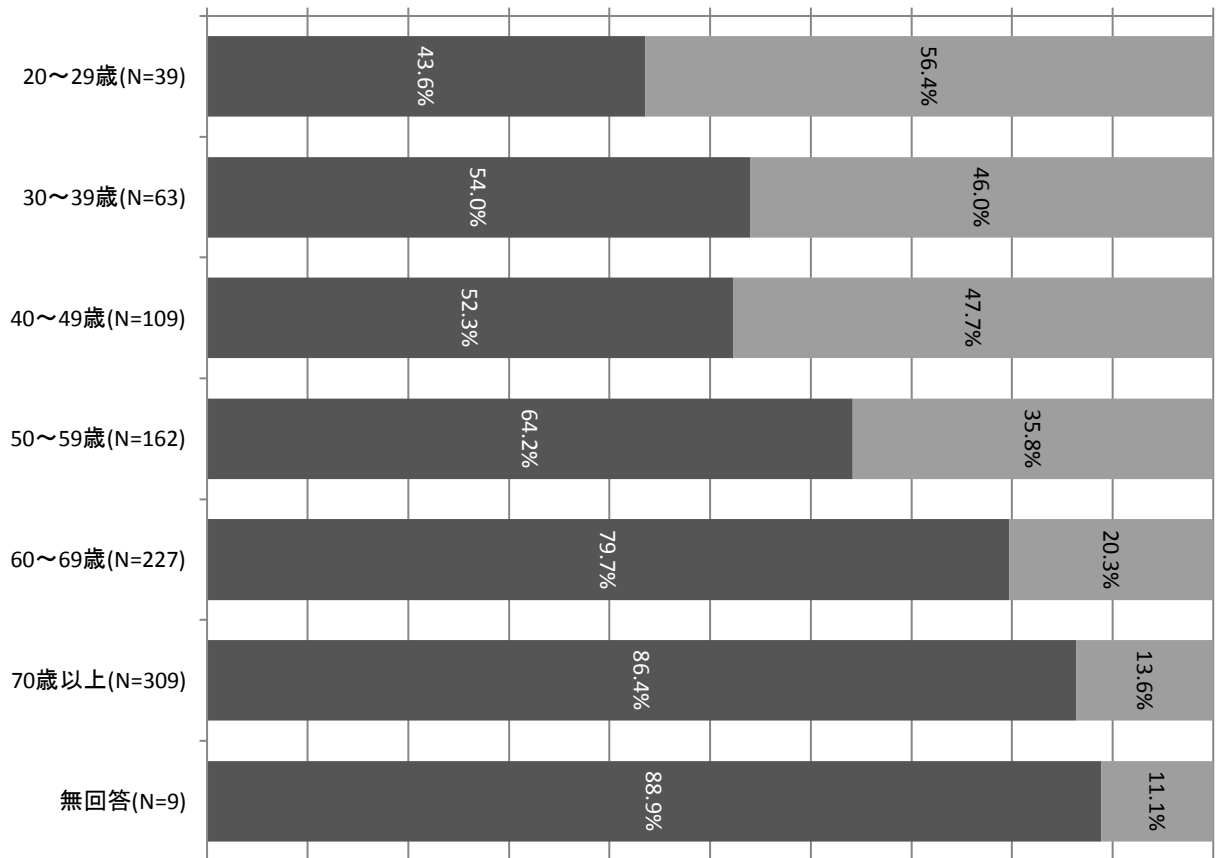
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ はい

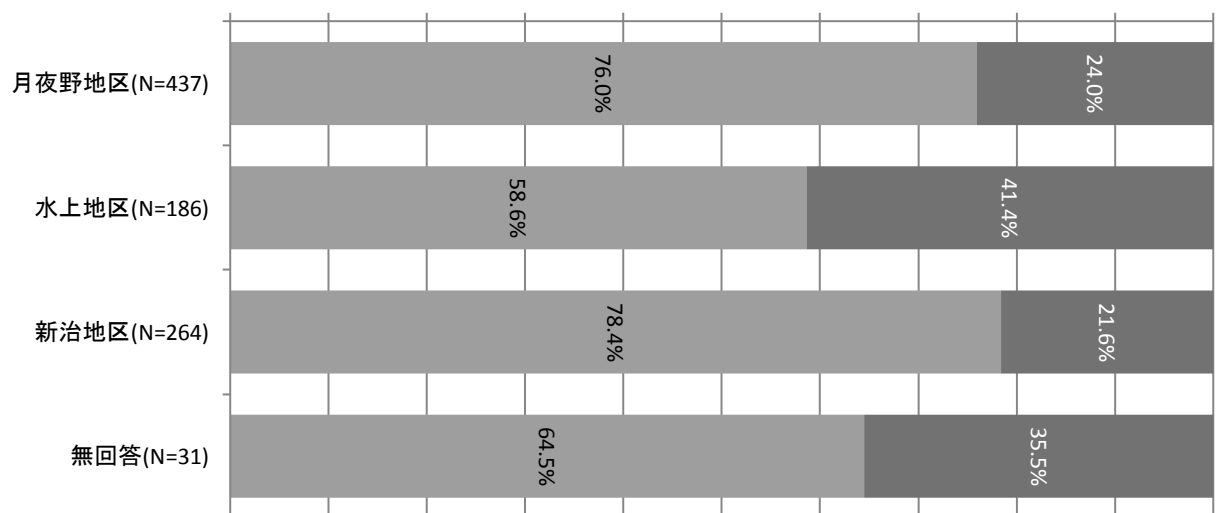
■ いいえ

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ はい ■ いいえ

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



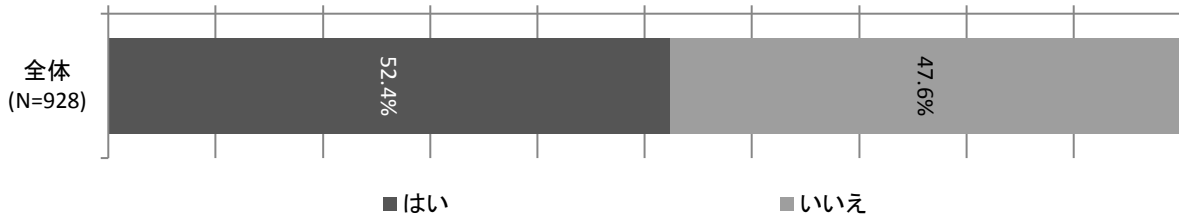
■ はい ■ いいえ

22-8

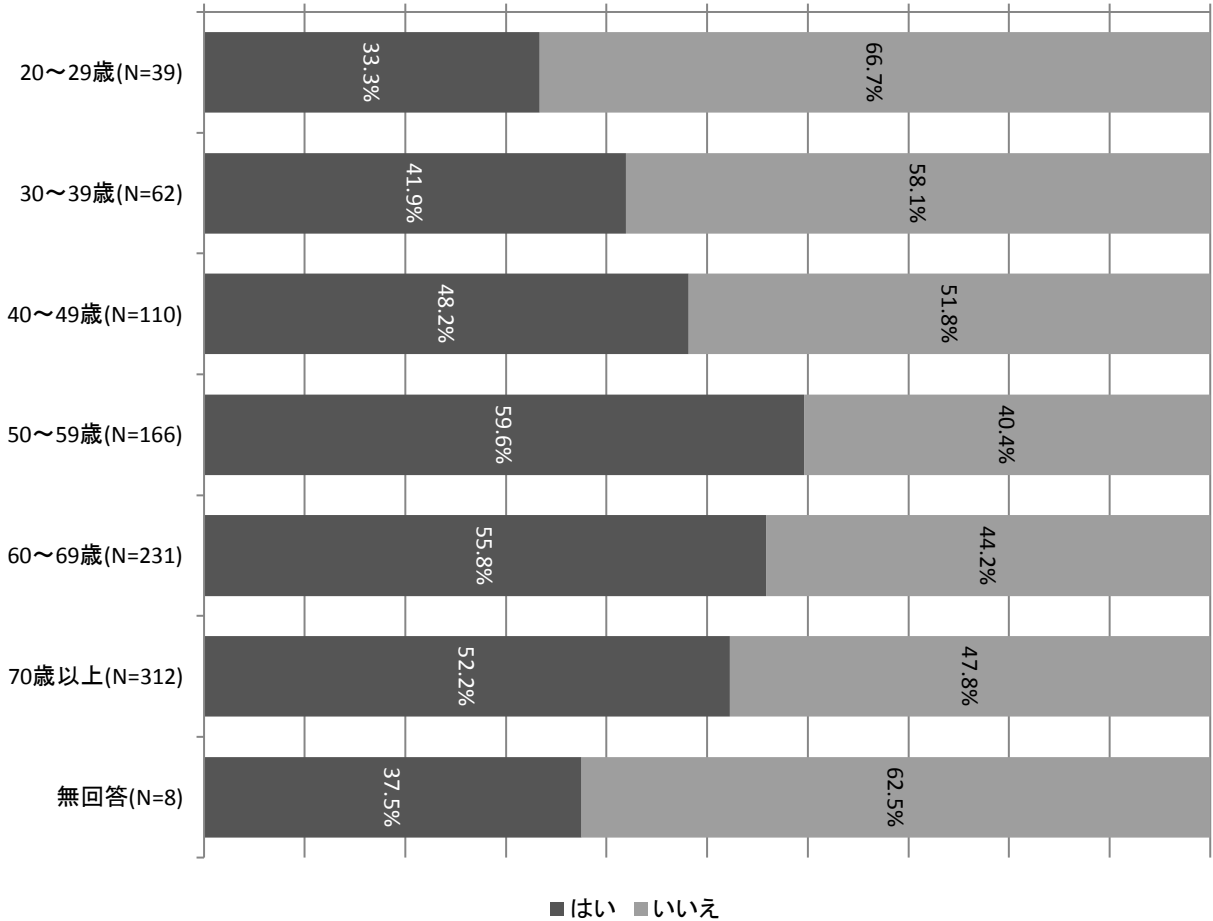
町が企業や自治体などと、連携協定や友好都市協定を締結していることを知っていますか。

回答=928人、無回答・多重回答=50人

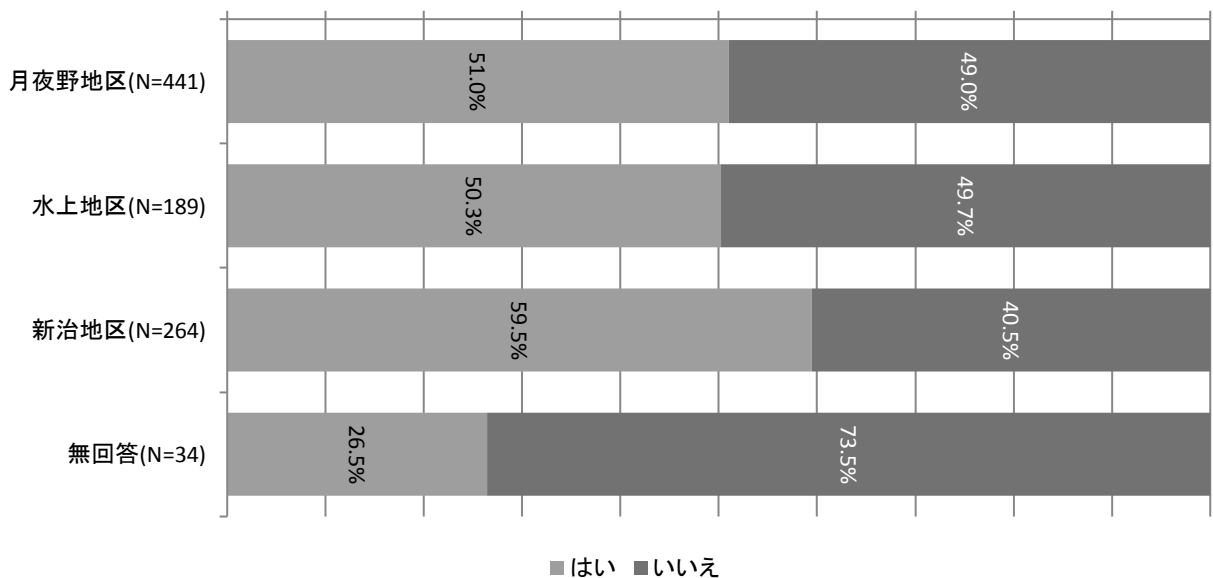
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



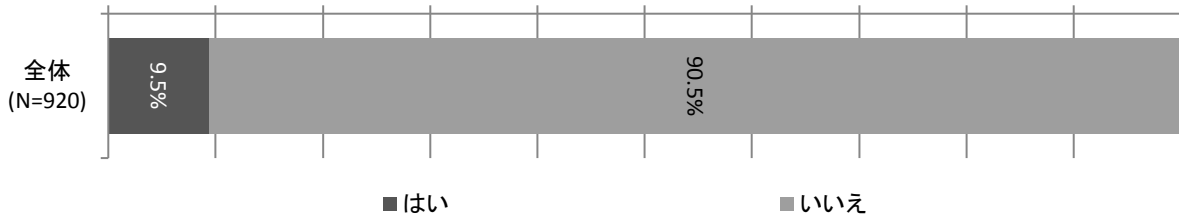
22-9

友好都市との交流事業に参加したことがありますか。

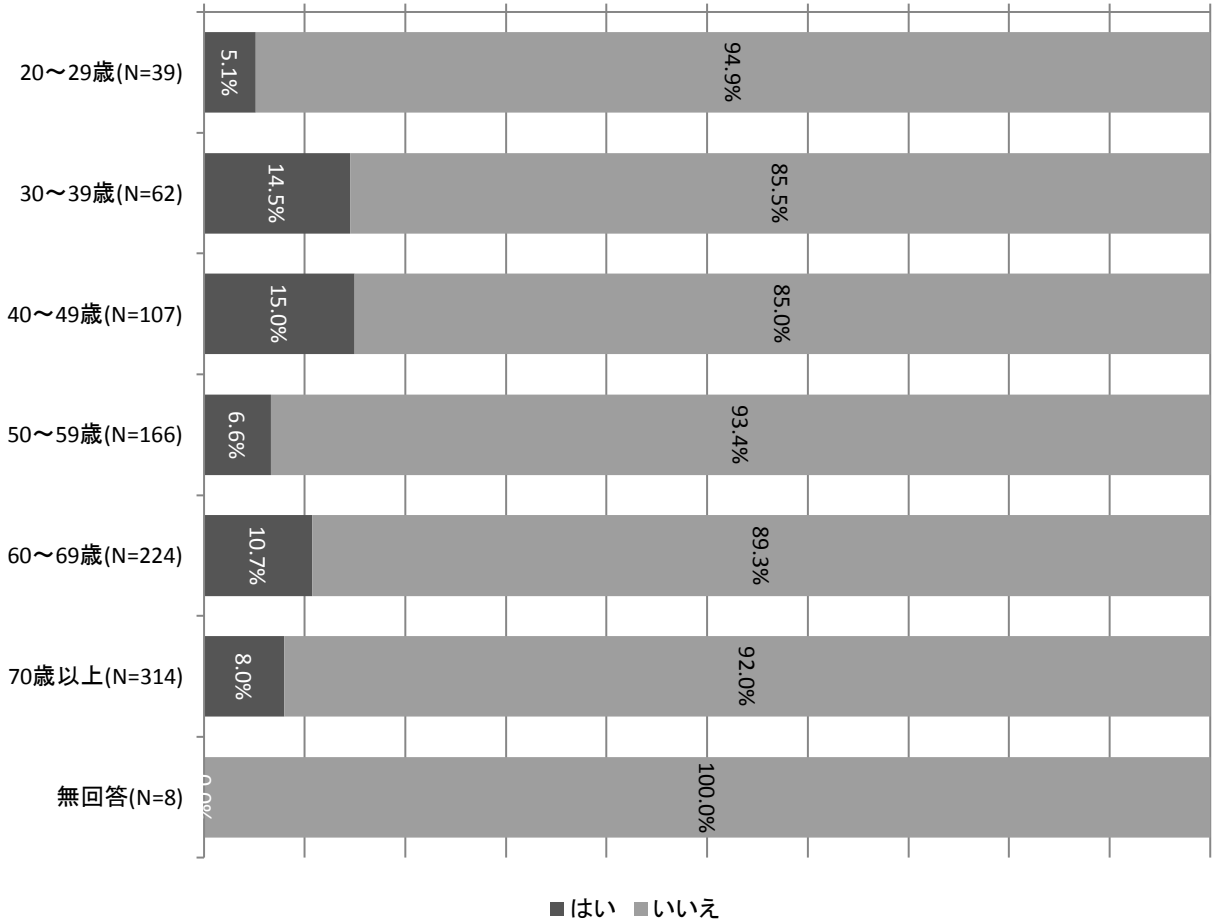
物産交流事業(参加、出品)、訪問交流(茨城県取手市、台湾台南市)、友好都市住民の民泊受け入れ(体験旅行)

回答=920人、無回答・多重回答=58人

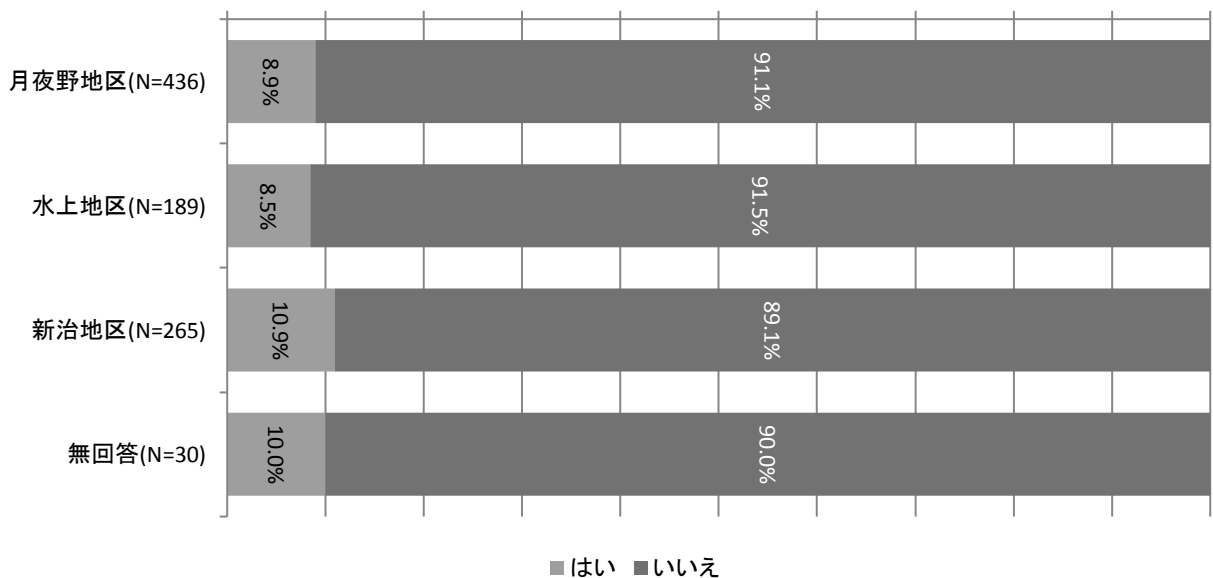
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

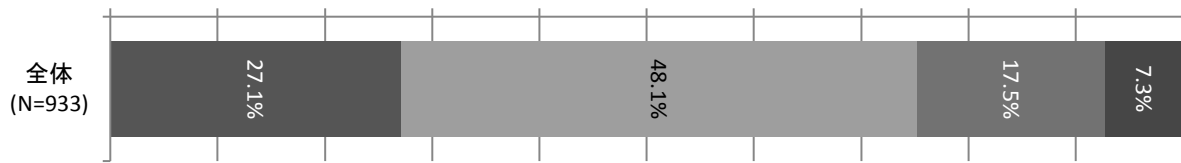


23

日常生活で生きがいを感じていますか。

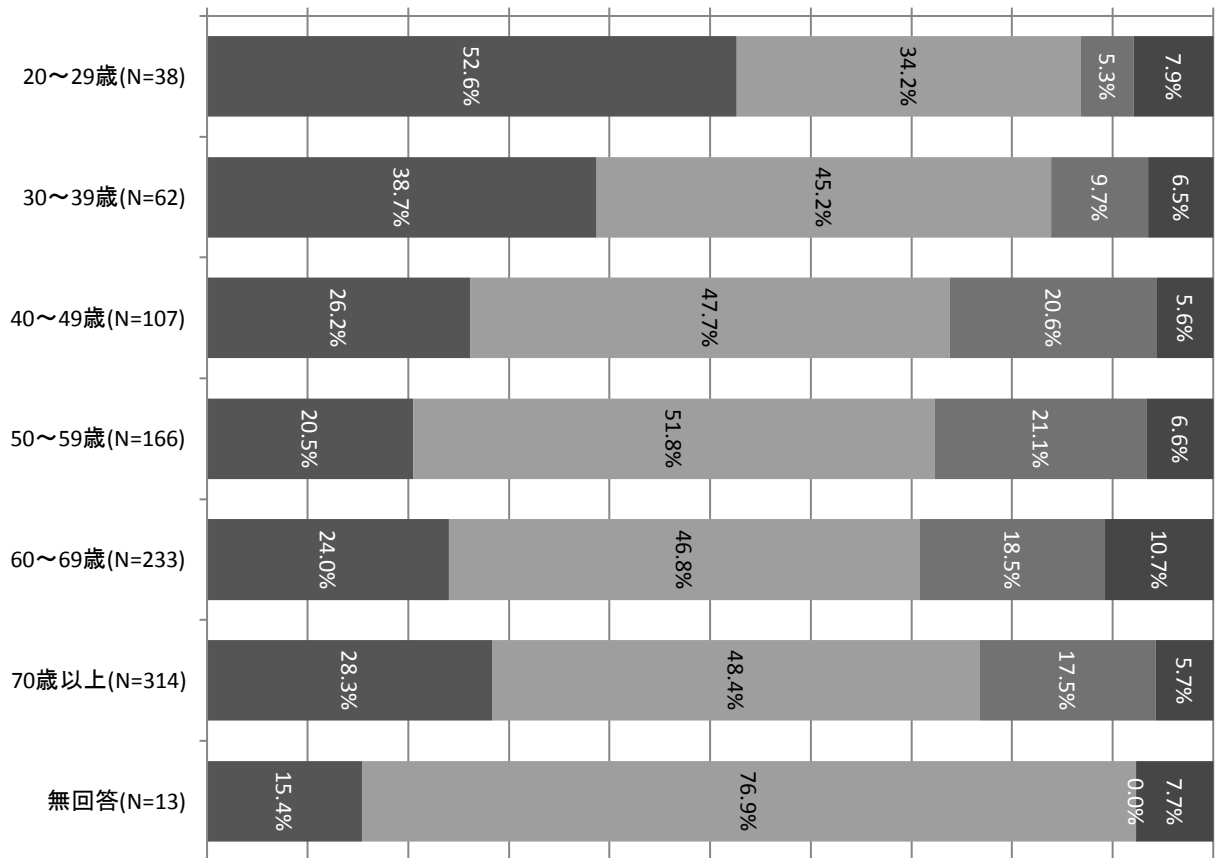
回答=933人、無回答・多重回答=45人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



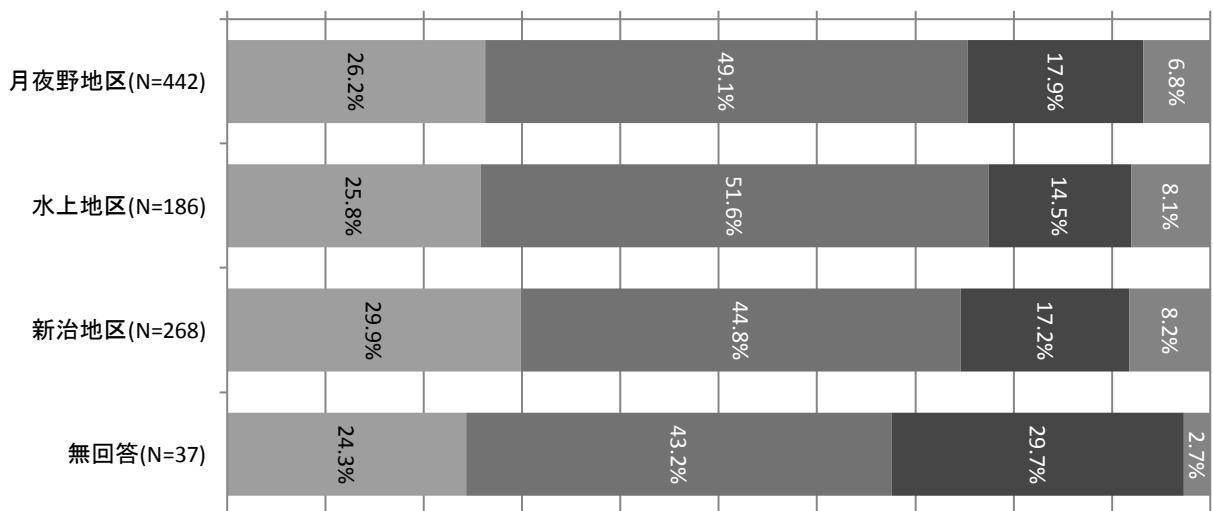
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

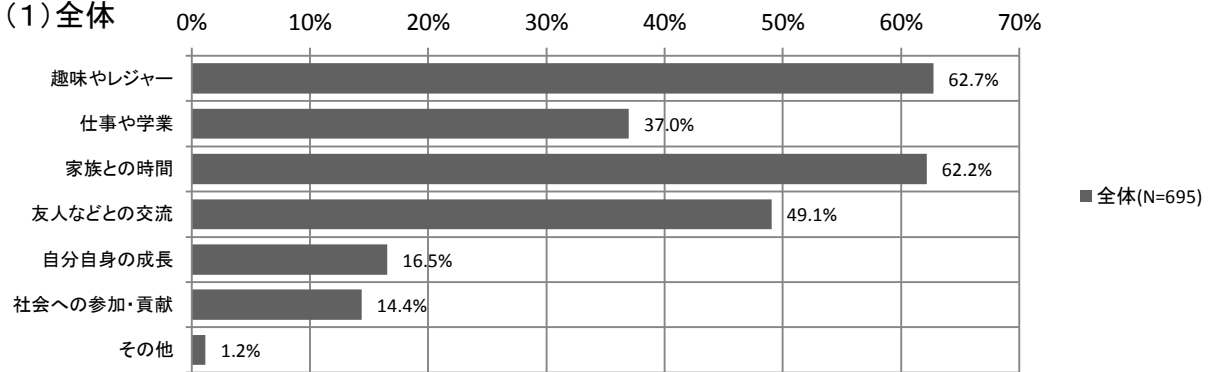
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



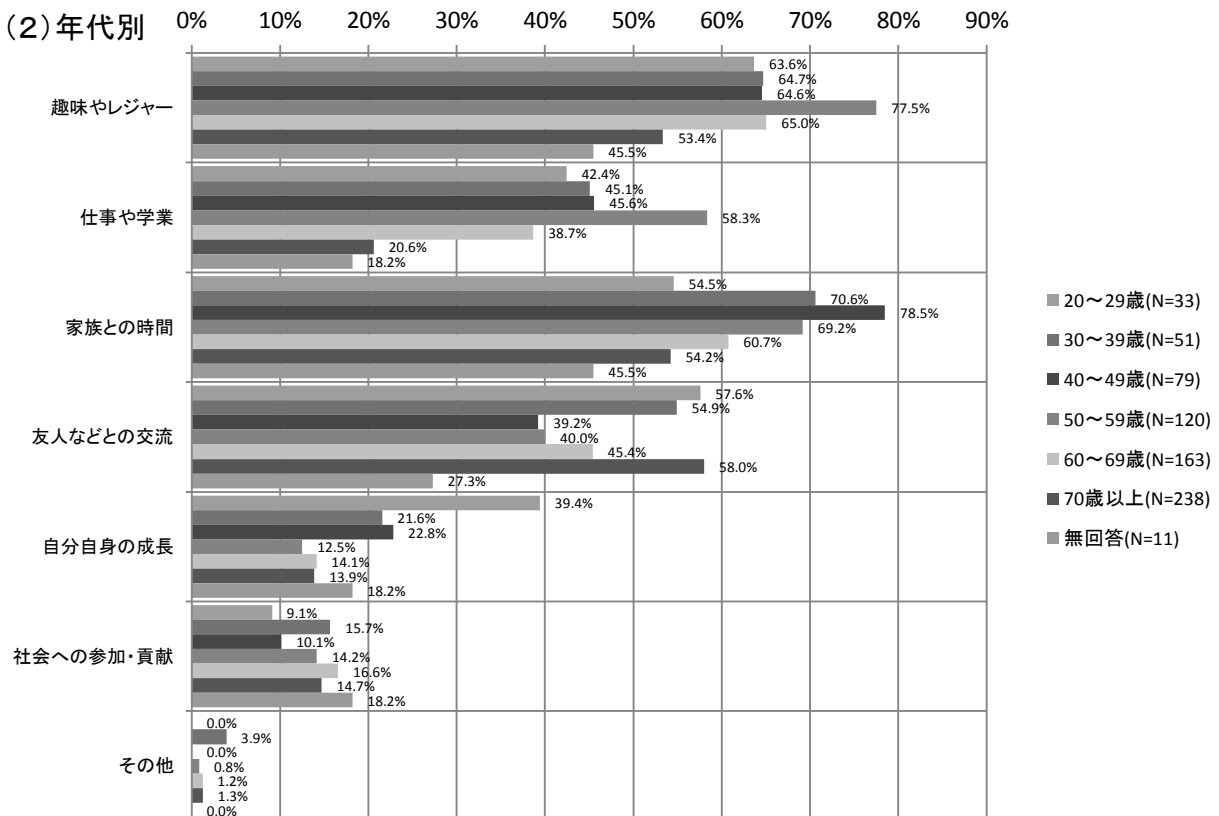
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

回答=695人、無回答=7人

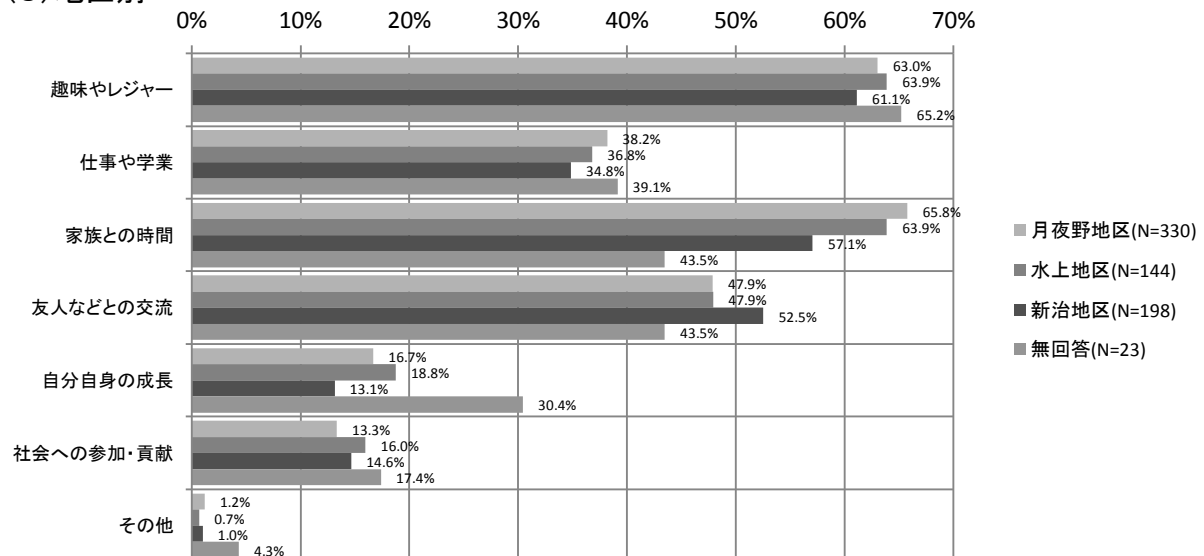
(1) 全体



(2) 年代別

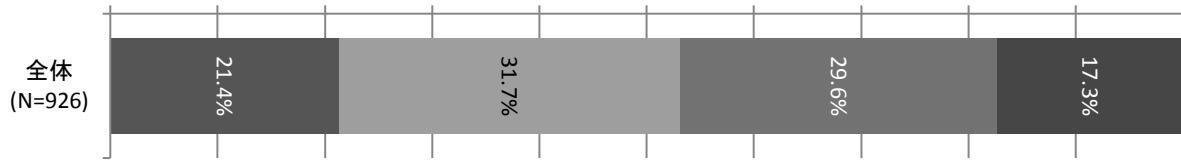


(3) 地区別



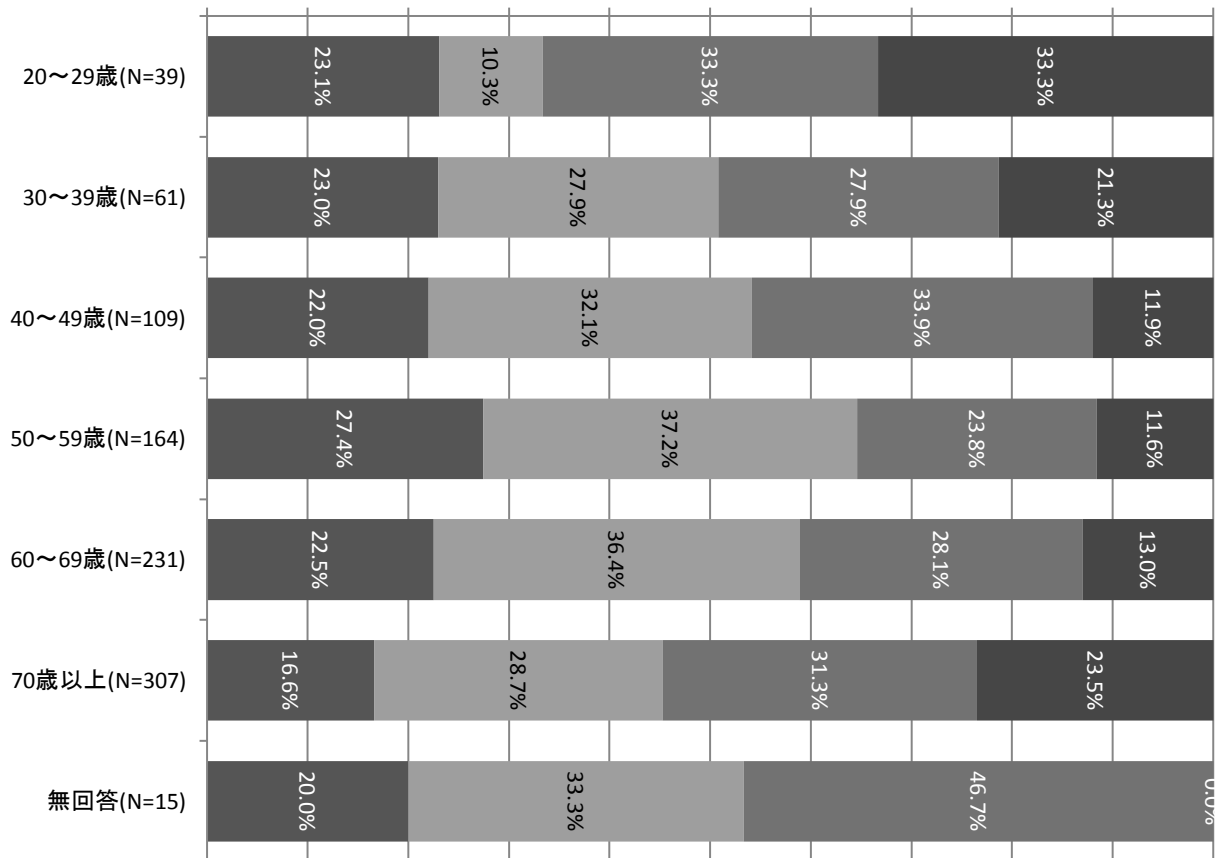
回答=926人、無回答・多重回答=52人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



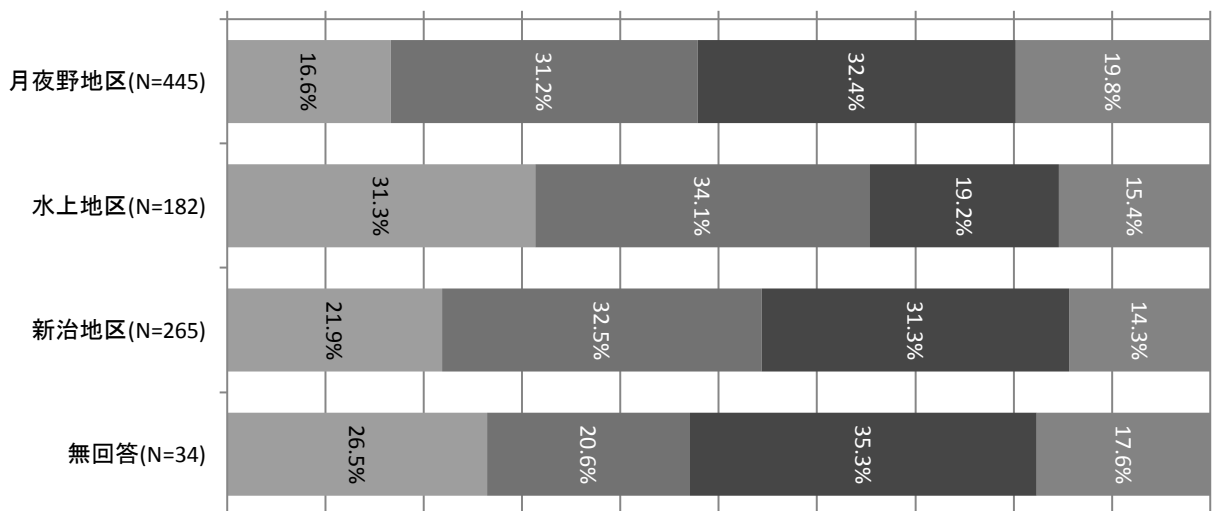
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



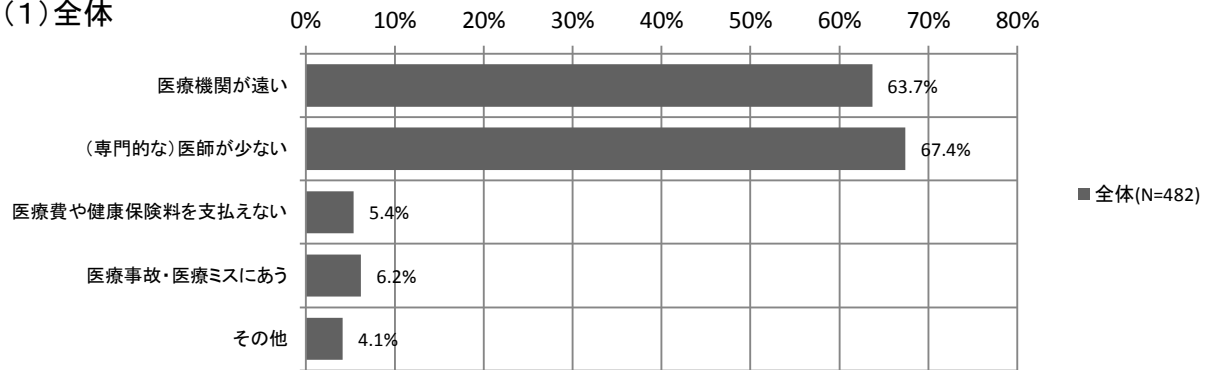
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

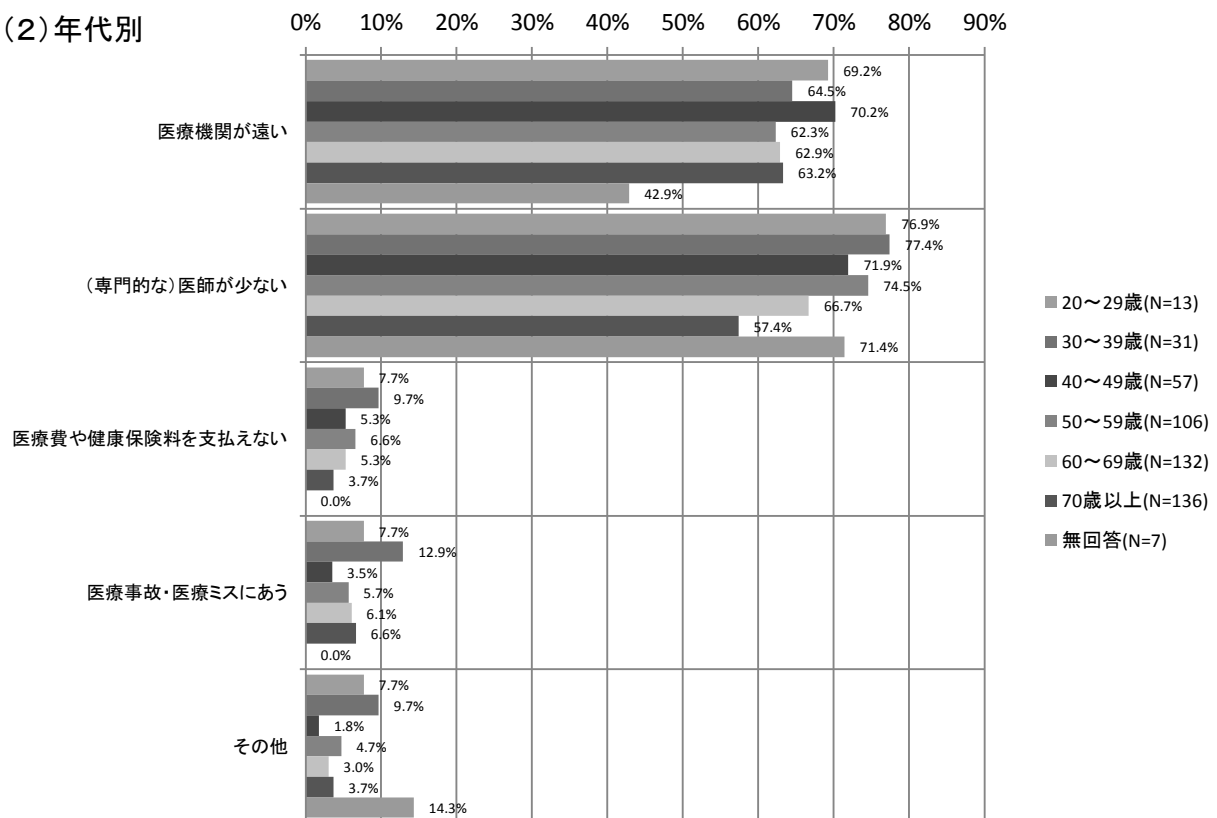


■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

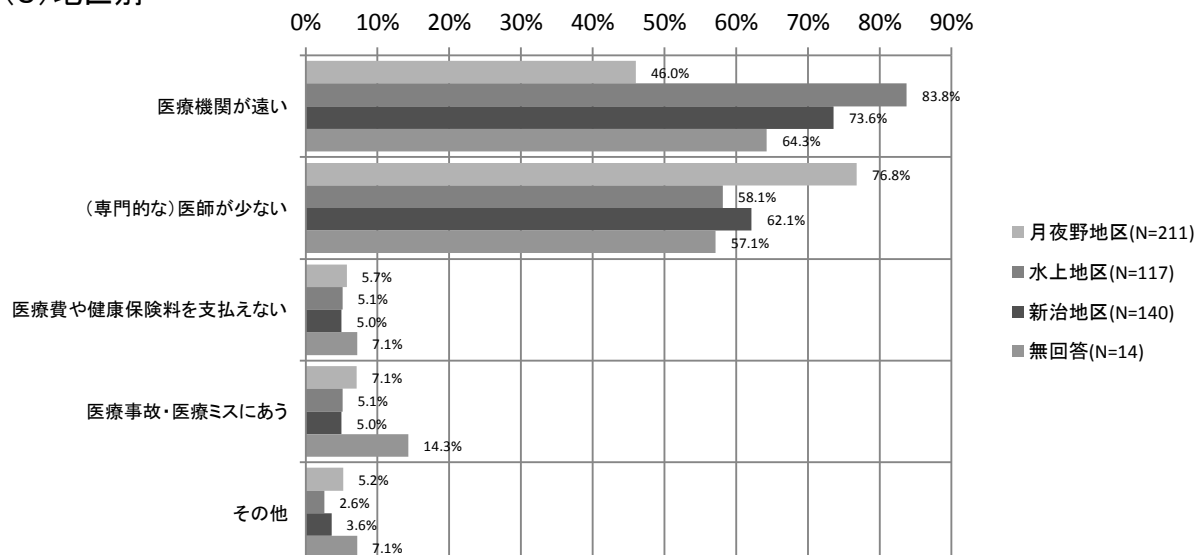
(1) 全体



(2) 年代別

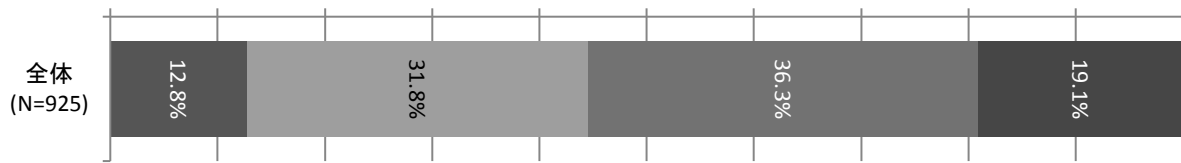


(3) 地区別



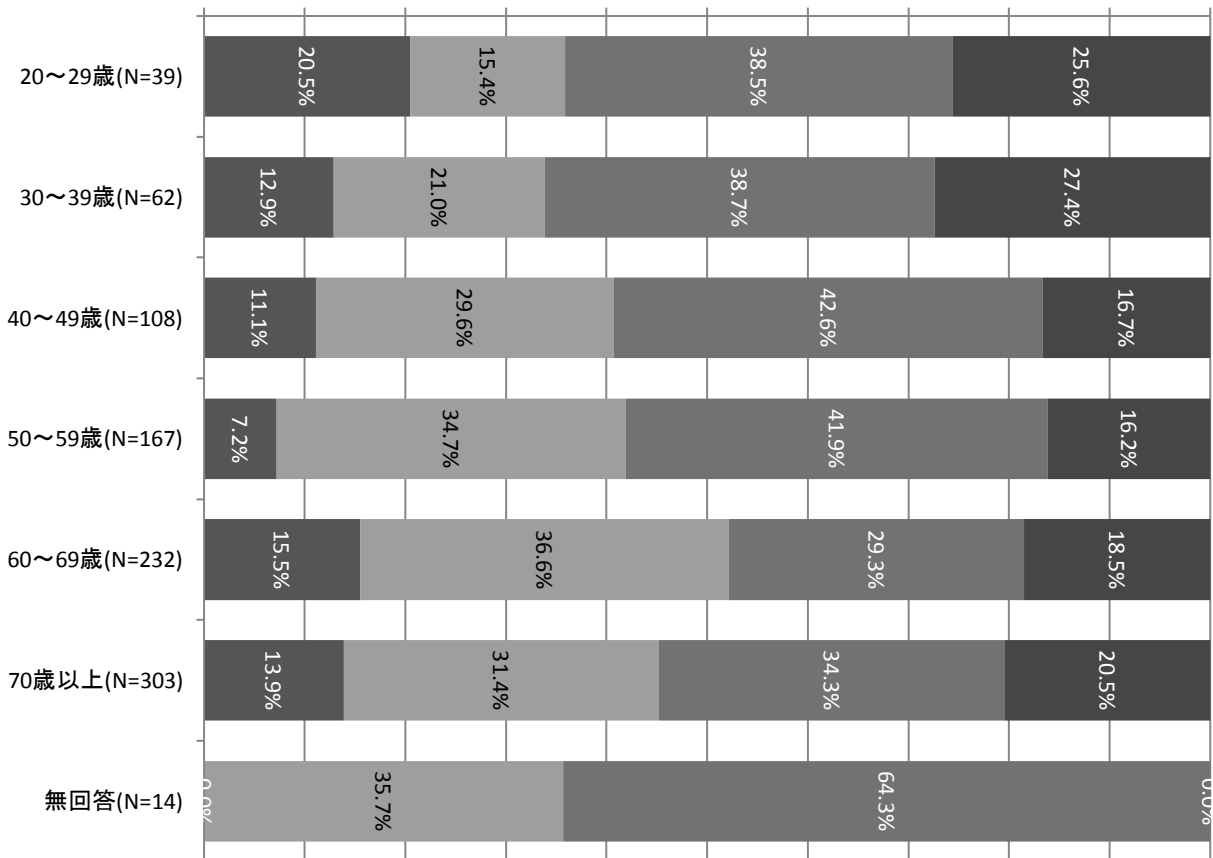
回答=925人、無回答・多重回答=53人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



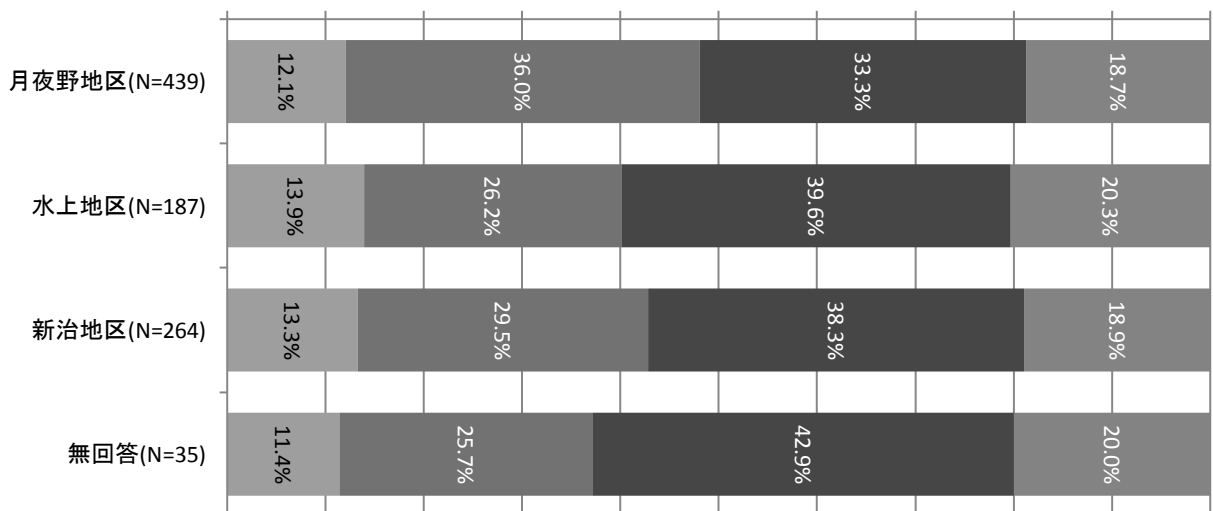
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



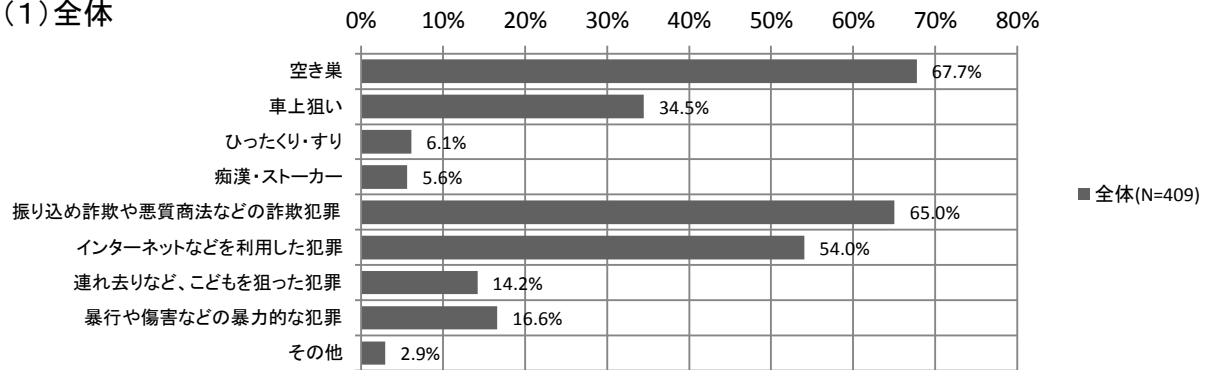
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

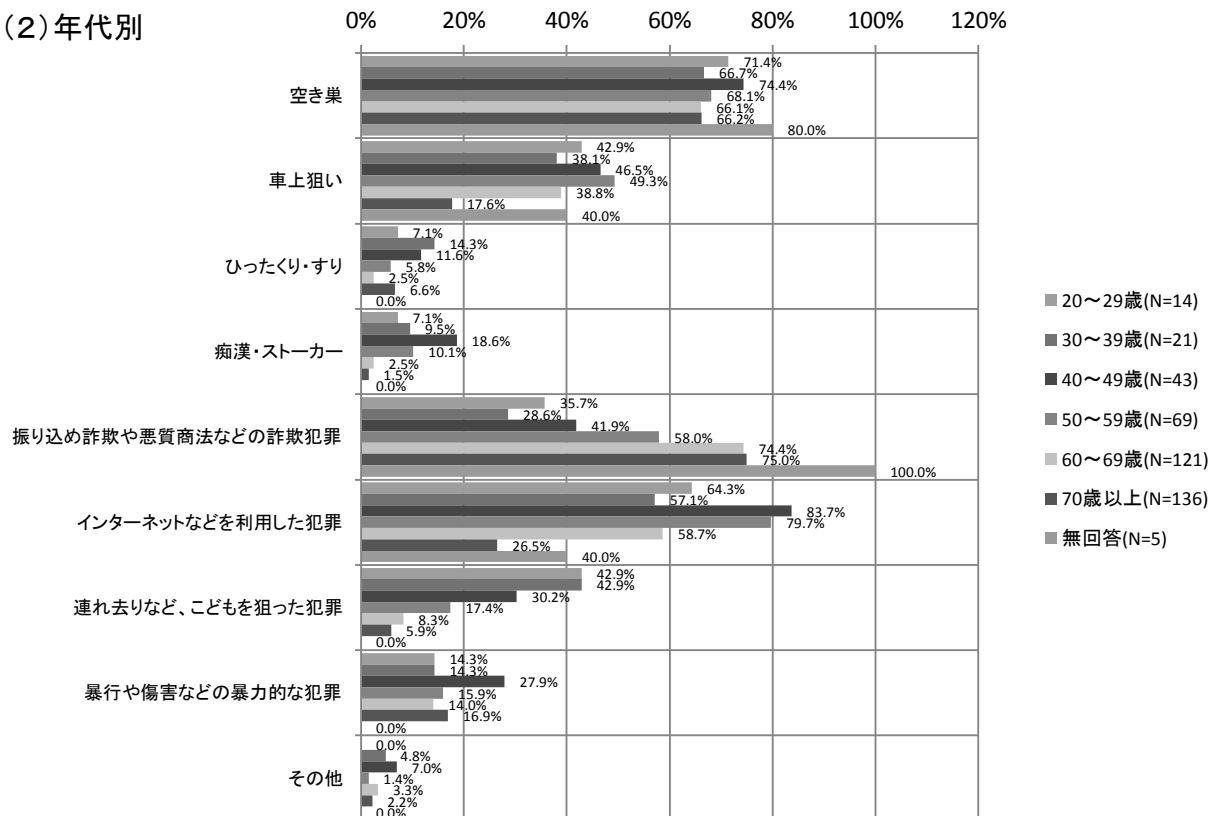


■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

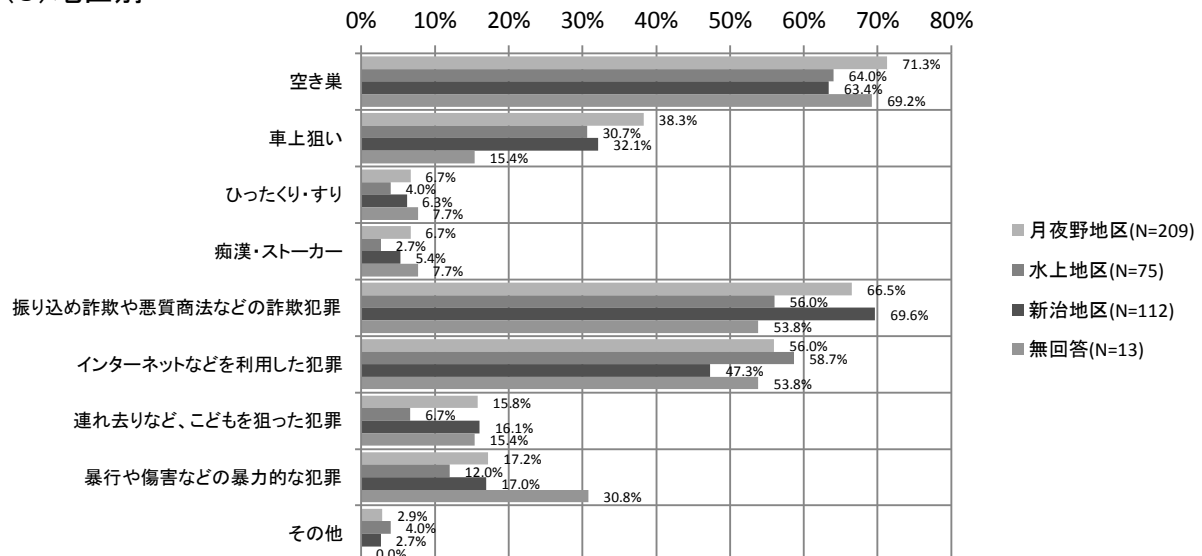
(1) 全体



(2) 年代別

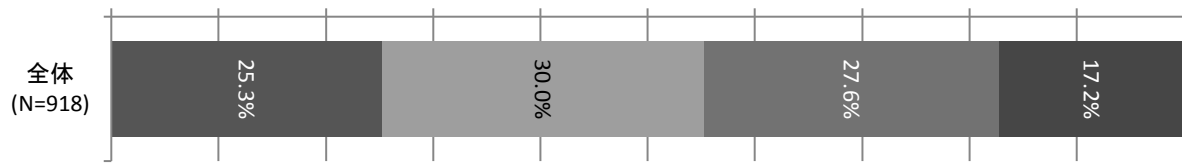


(3) 地区別



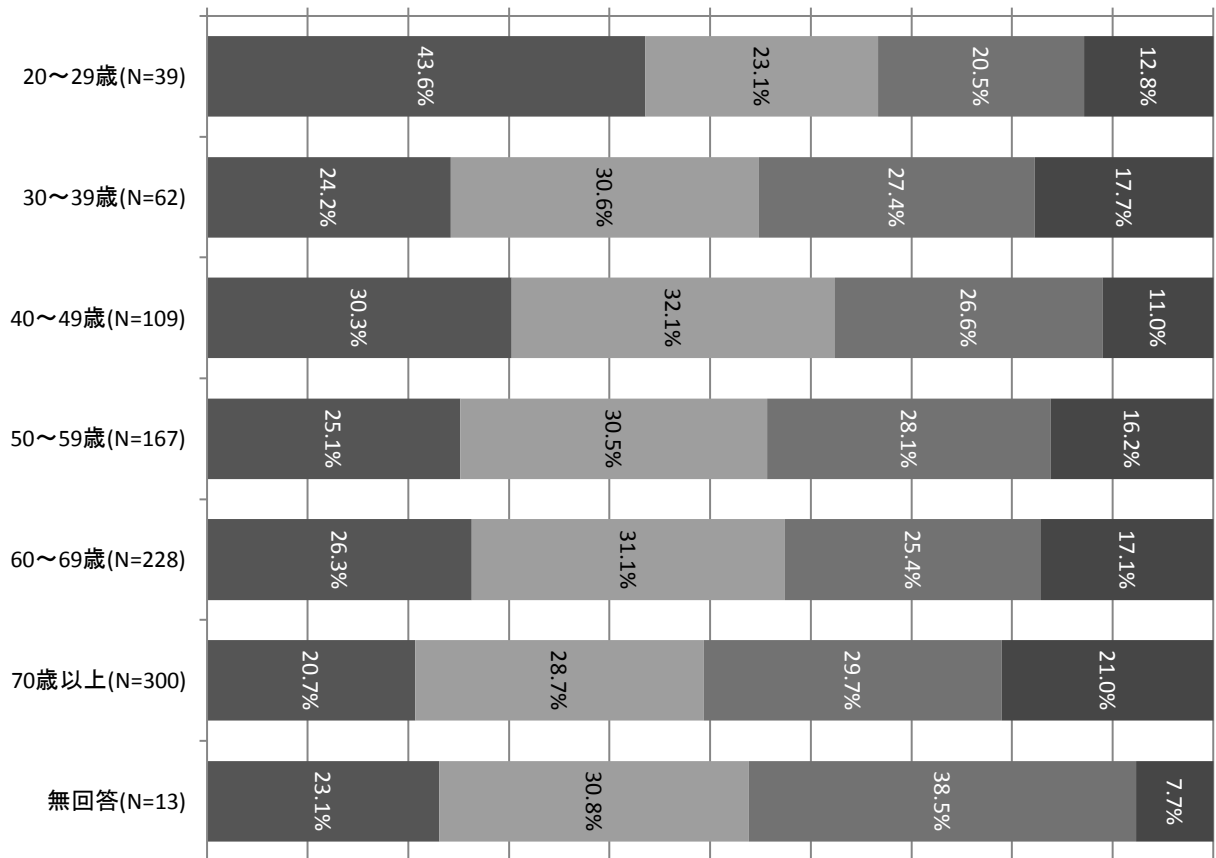
回答=918人、無回答・多重回答=60人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



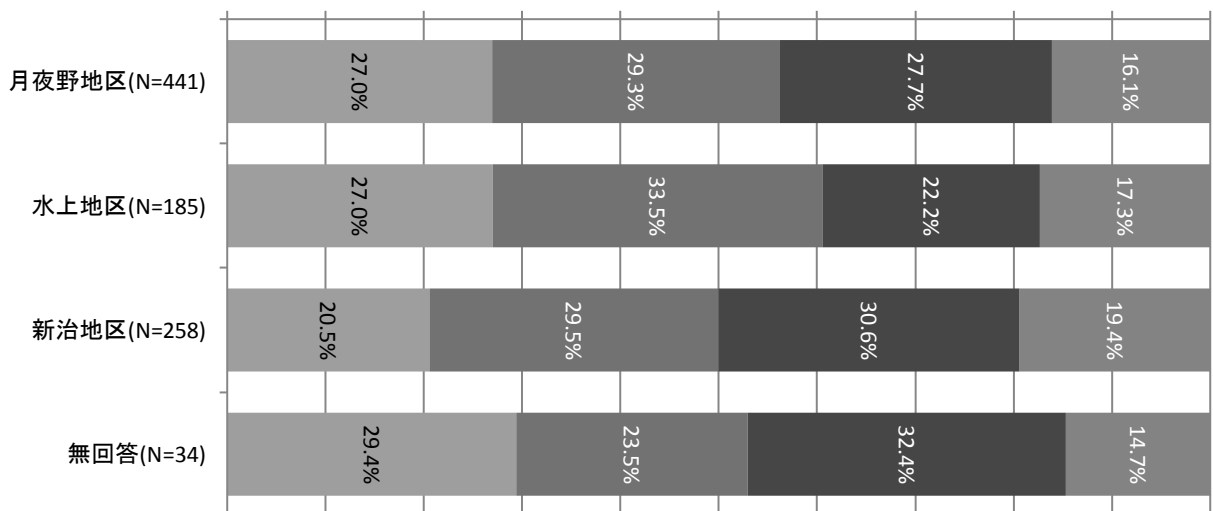
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



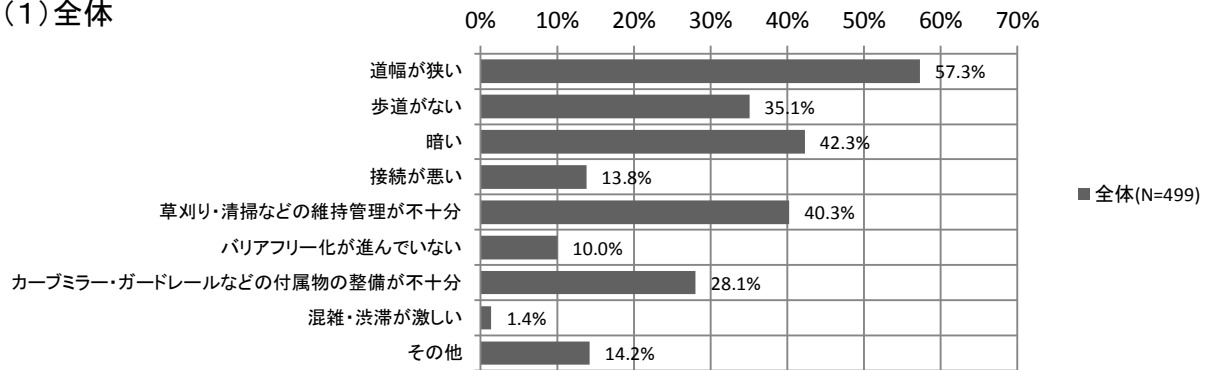
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

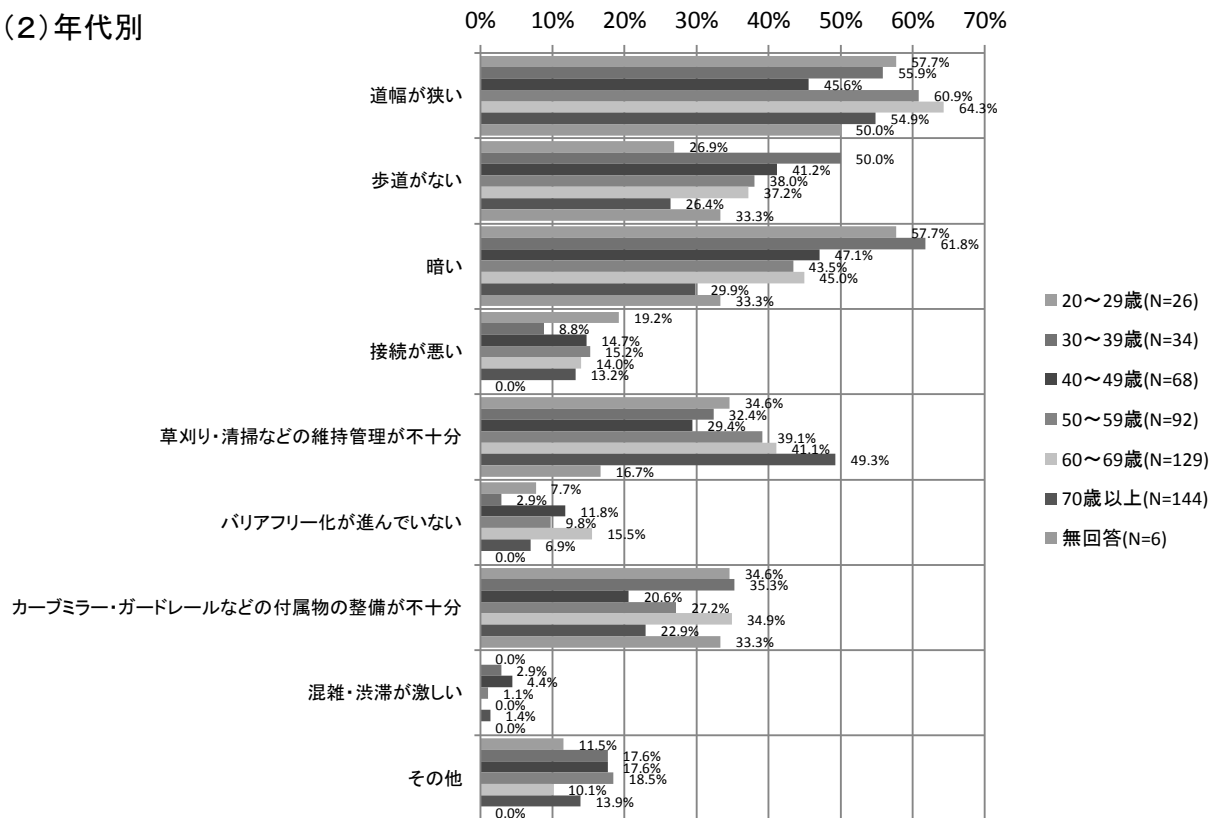


■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

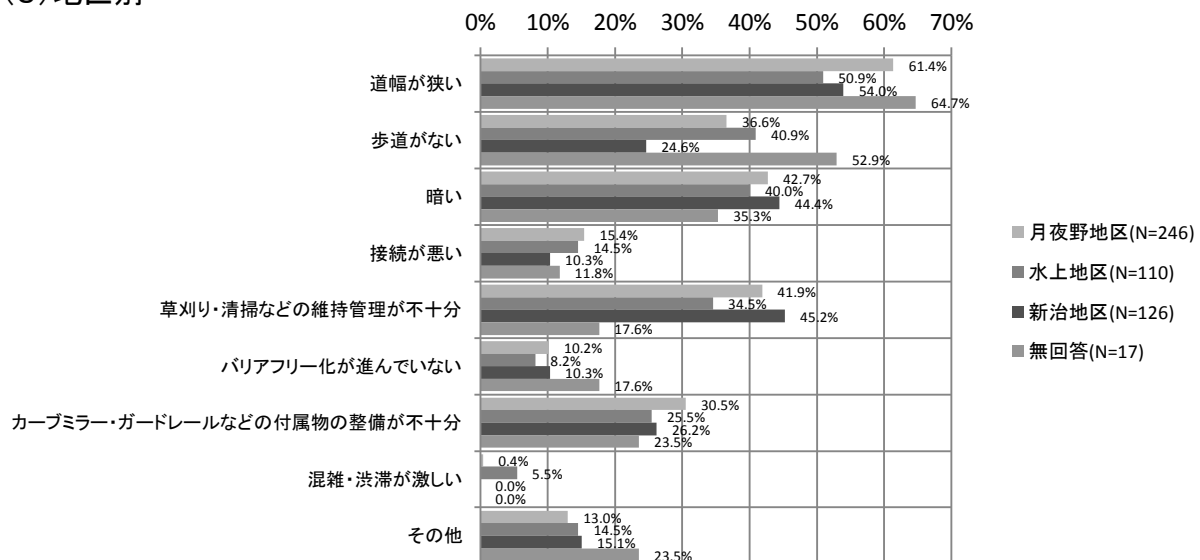
(1) 全体



(2) 年代別

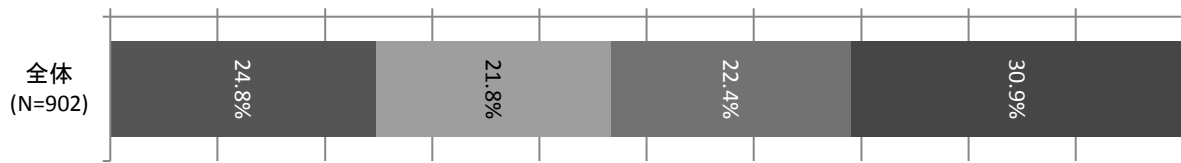


(3) 地区別



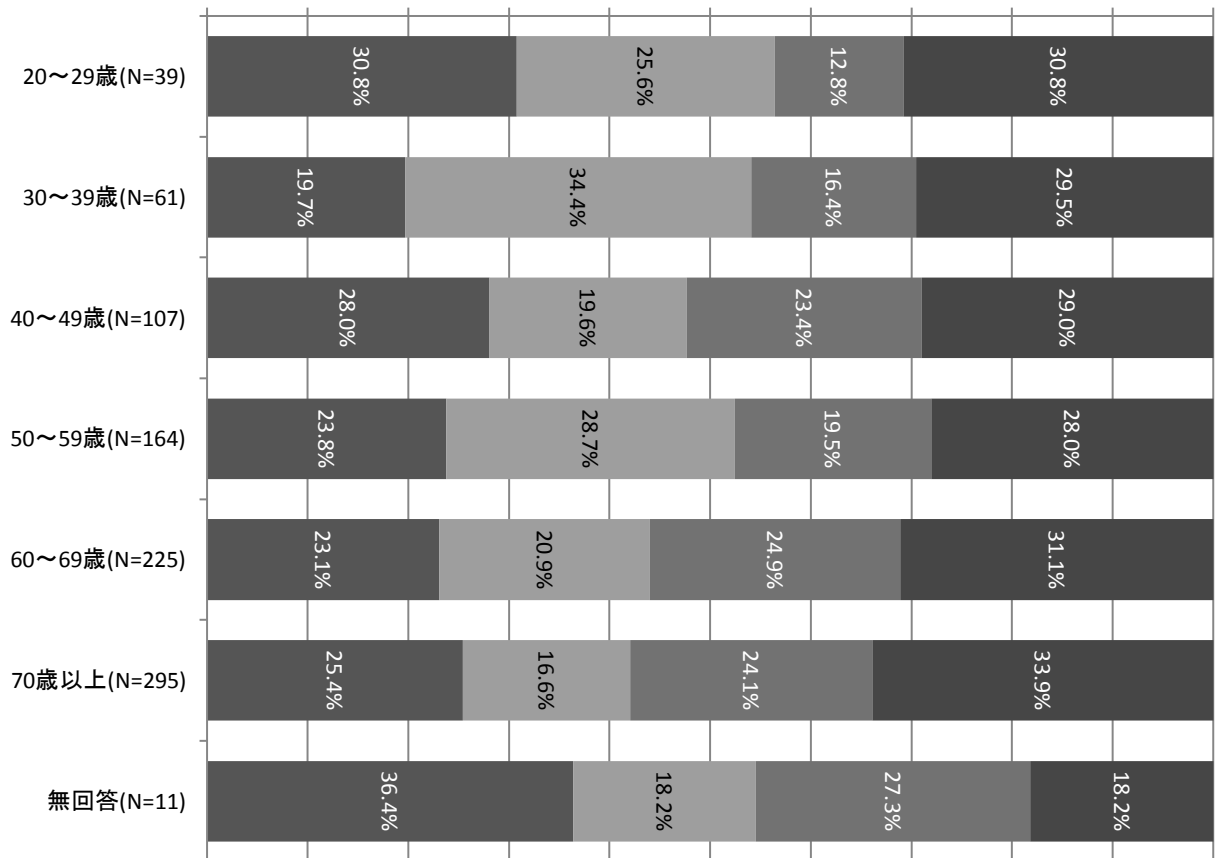
回答=902人、無回答・多重回答=76人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



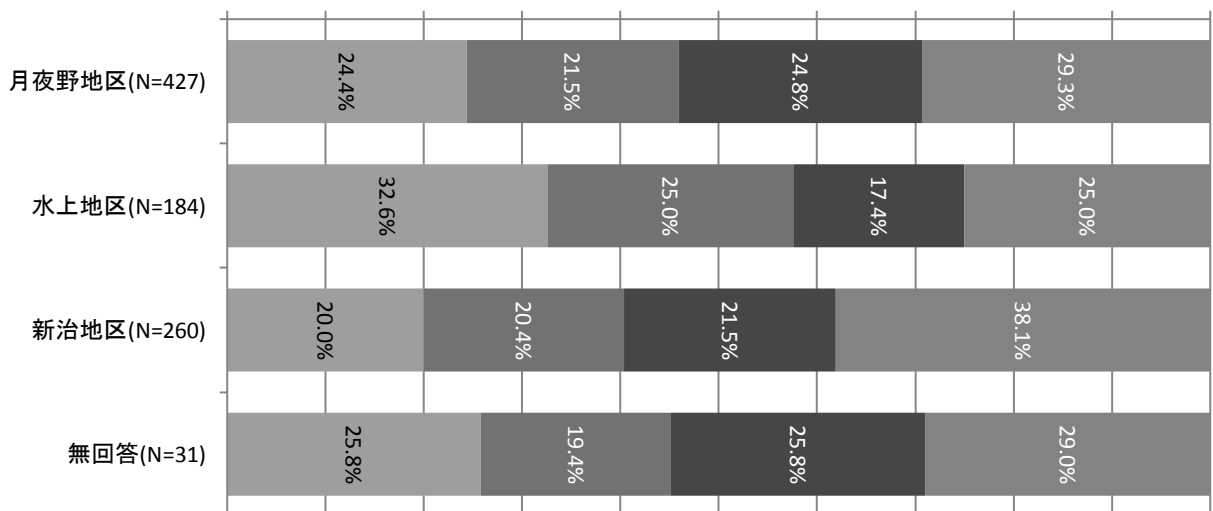
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



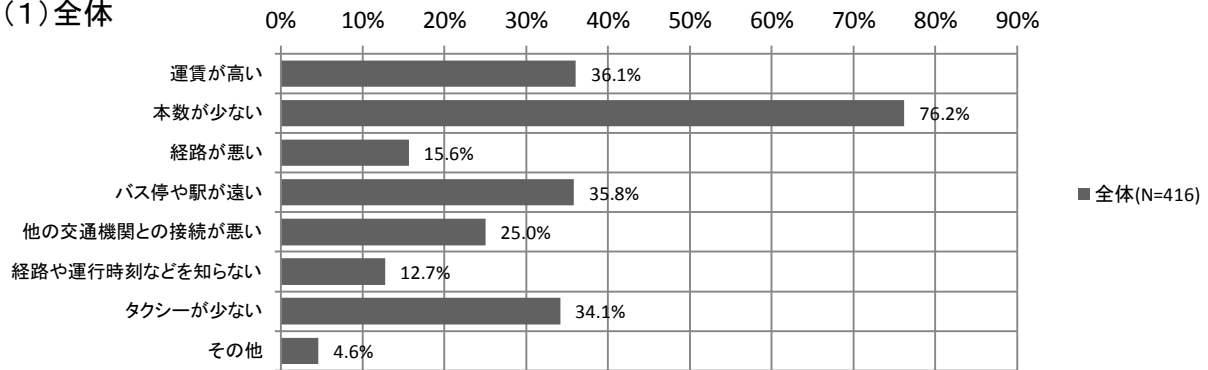
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

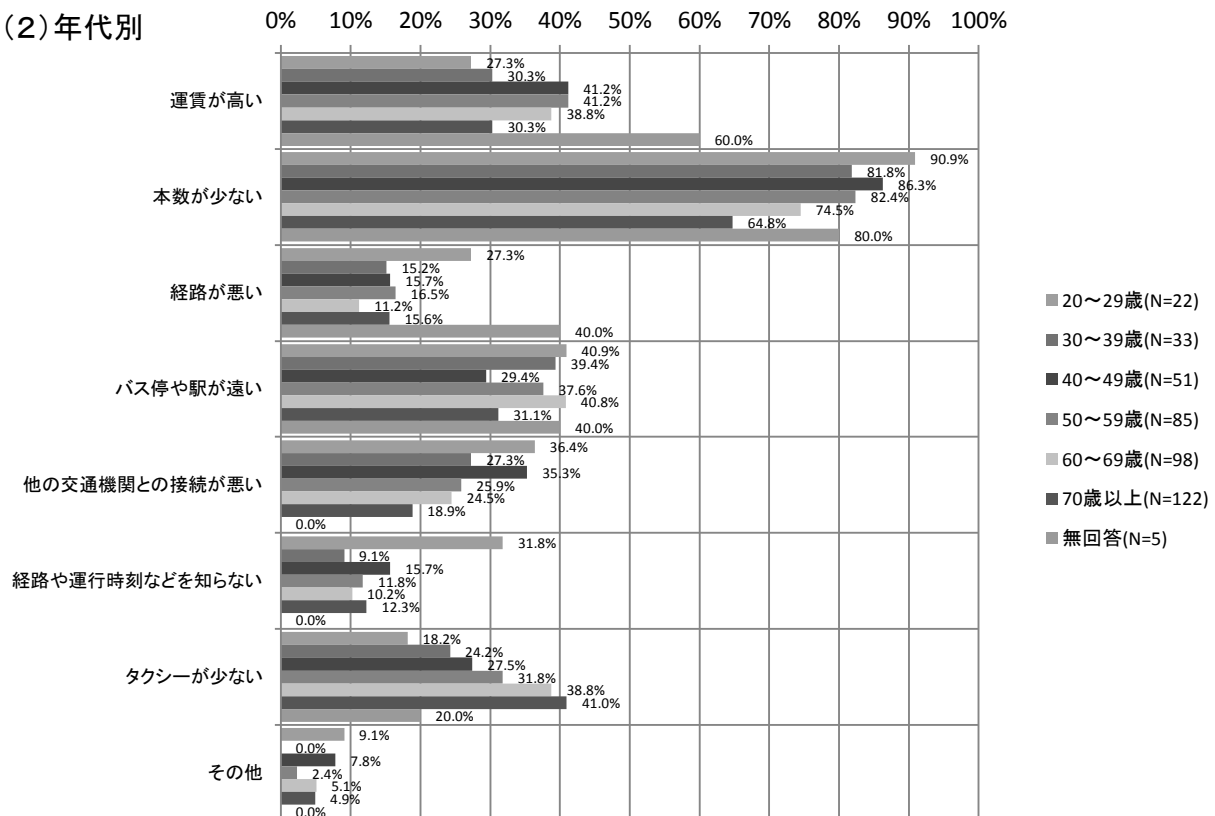


■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

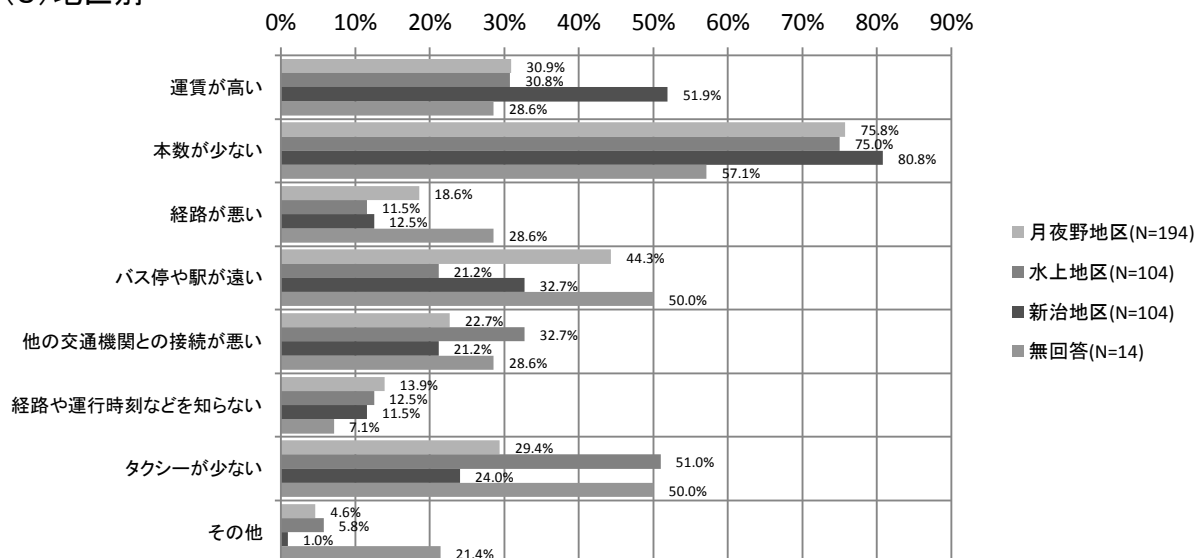
(1) 全体



(2) 年代別

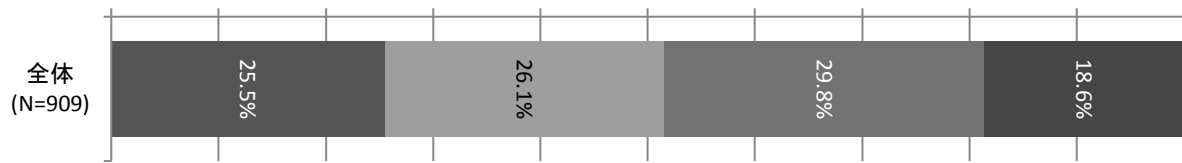


(3) 地区別



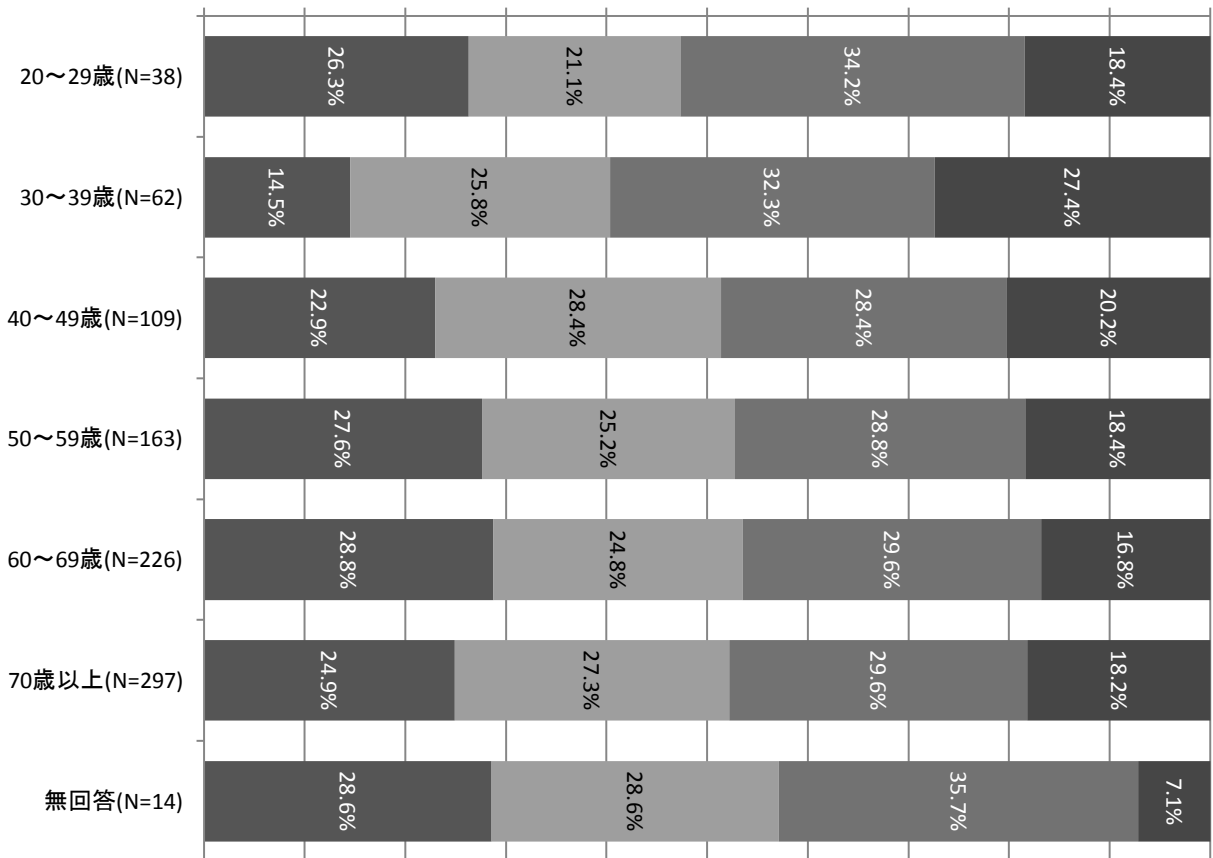
回答=909人、無回答・多重回答=69人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



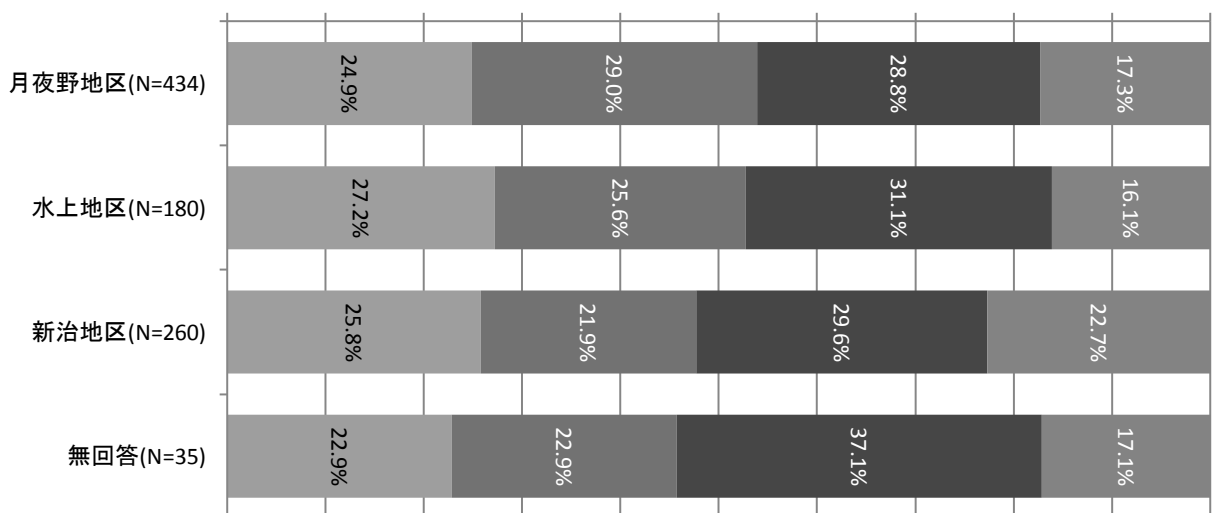
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



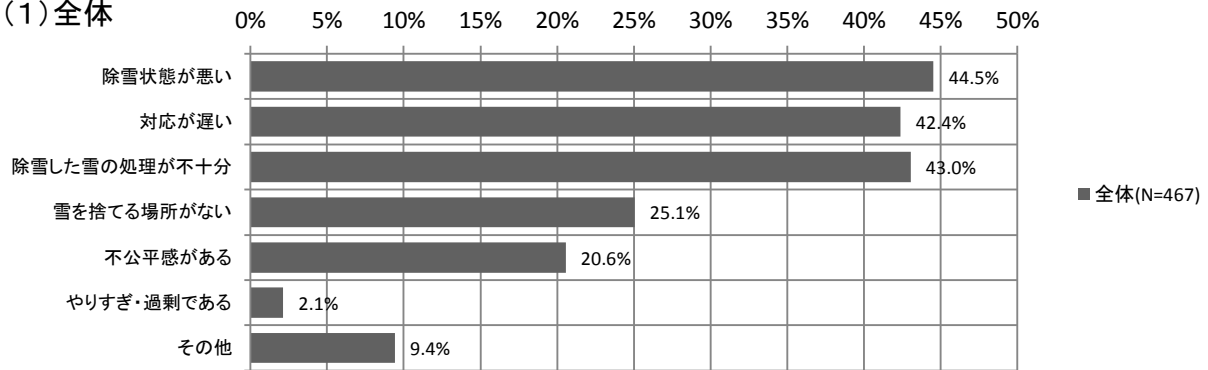
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

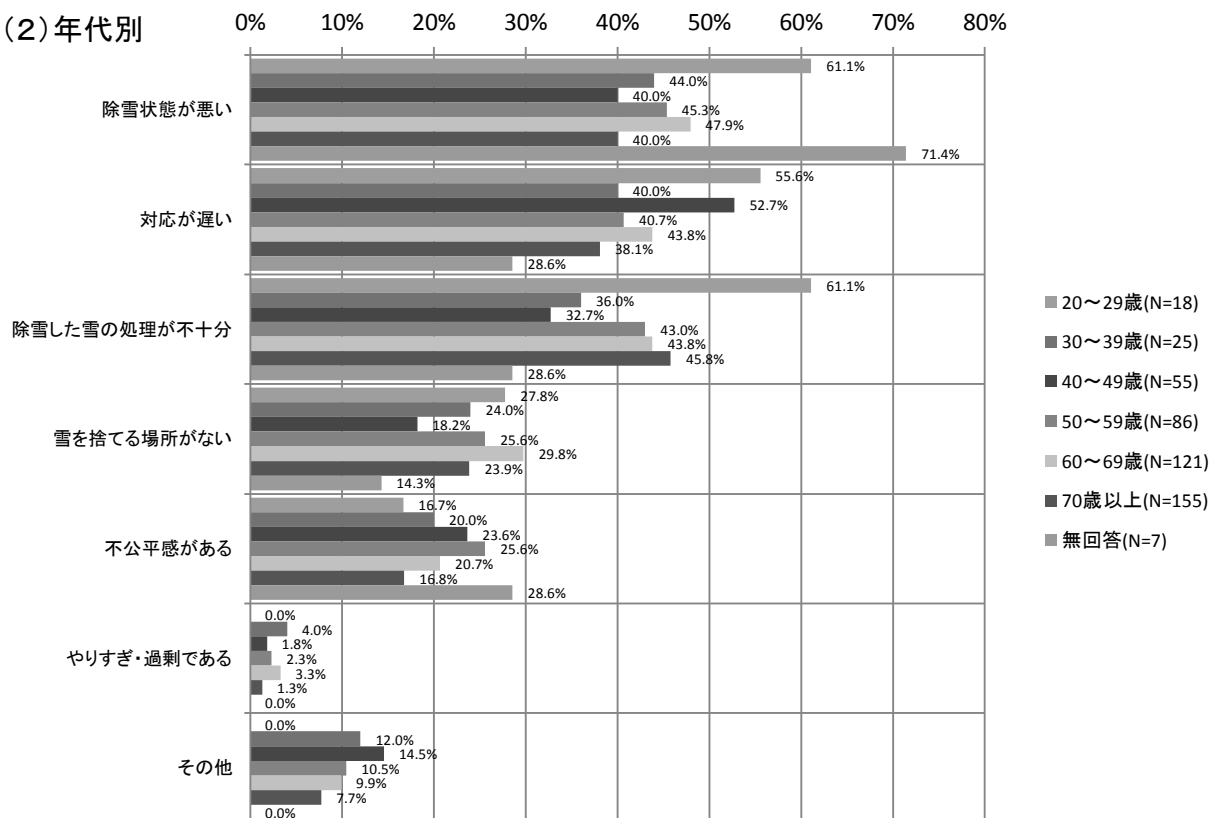


■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

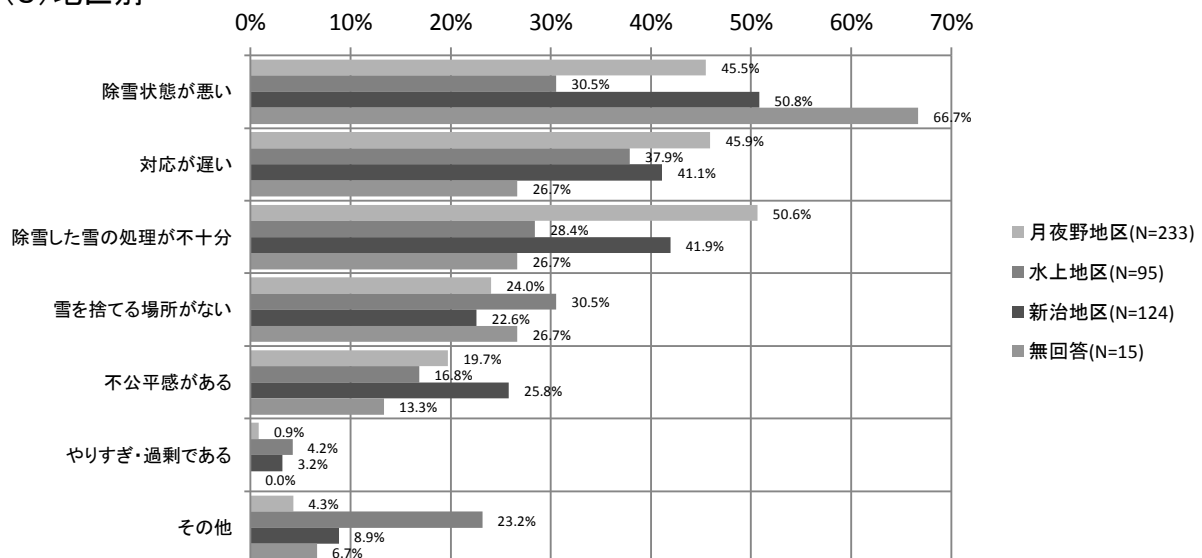
(1) 全体



(2) 年代別

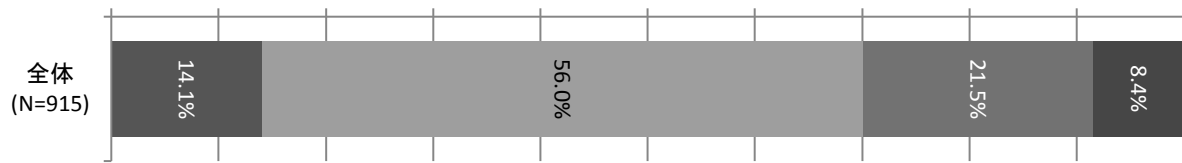


(3) 地区別



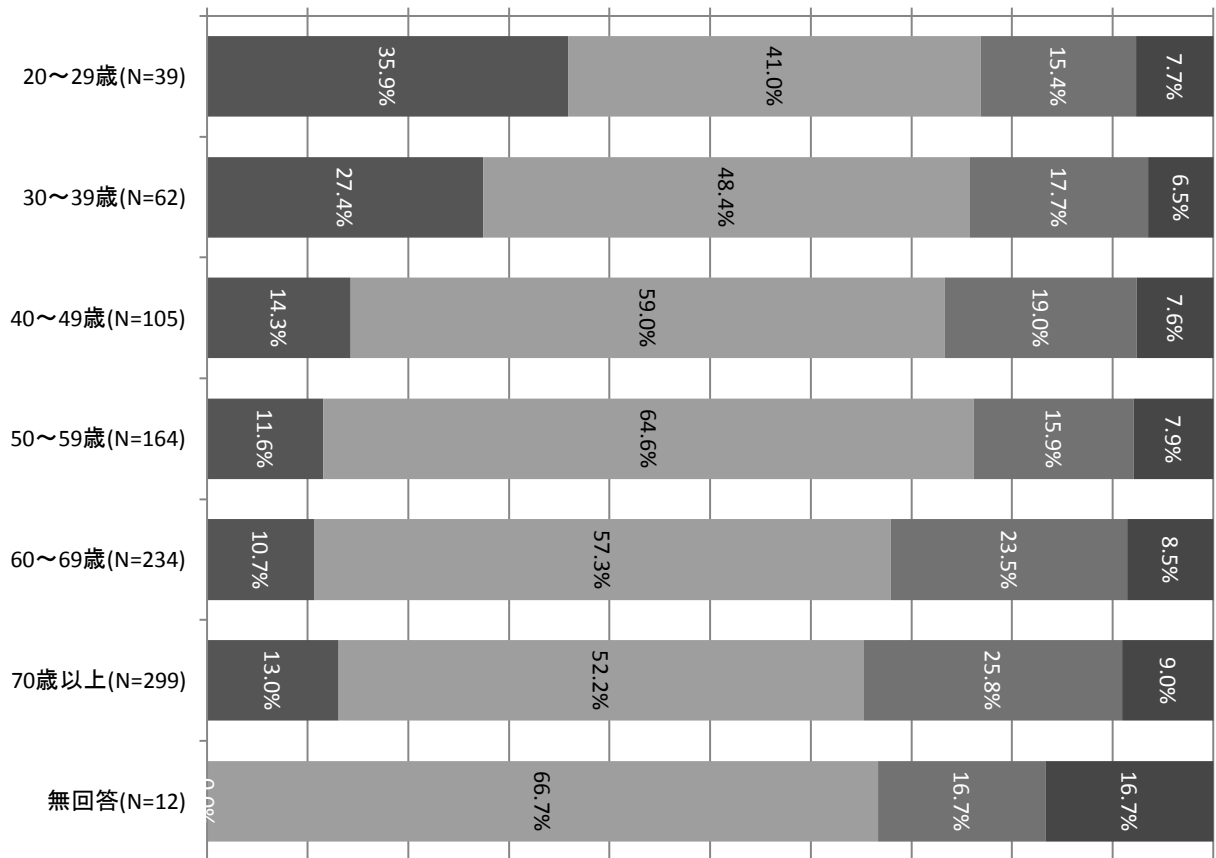
回答=915人、無回答・多重回答=63人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



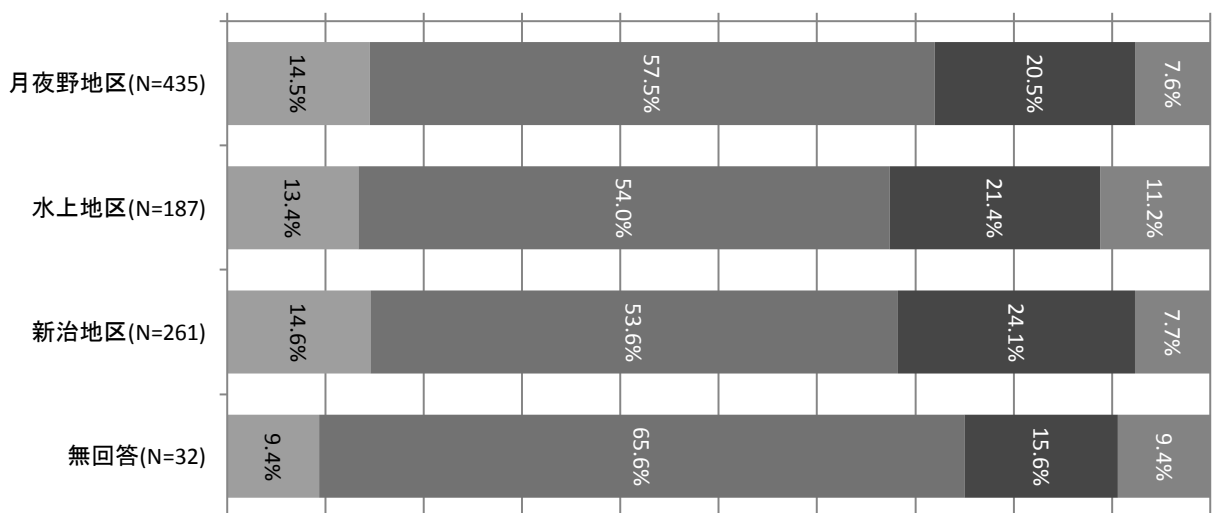
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

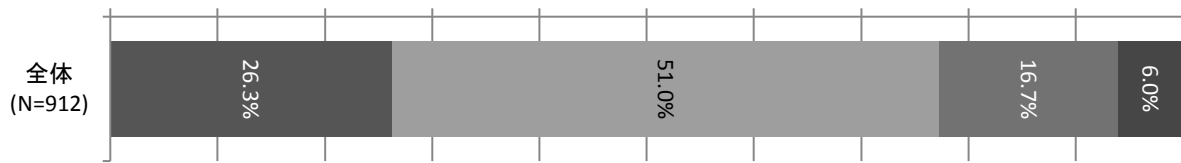
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

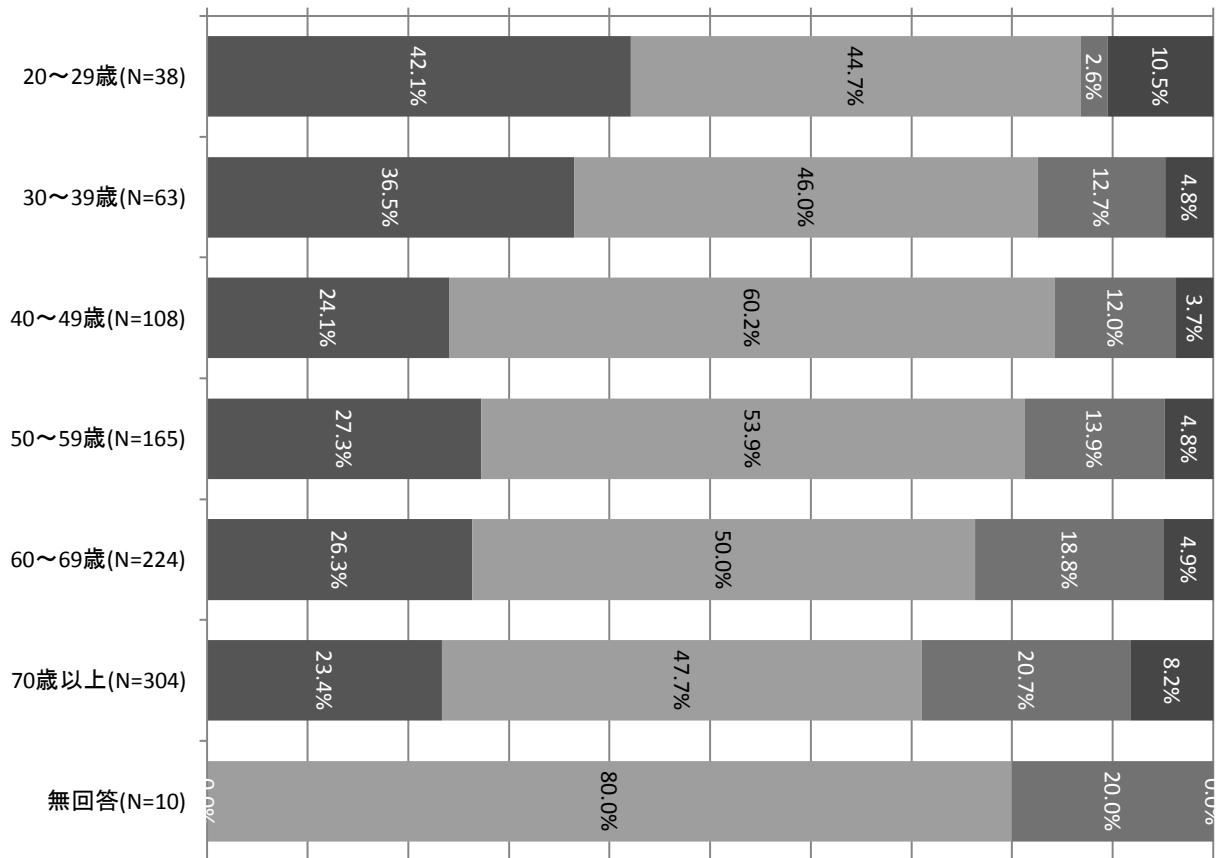
回答=912人、無回答・多重回答=66人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



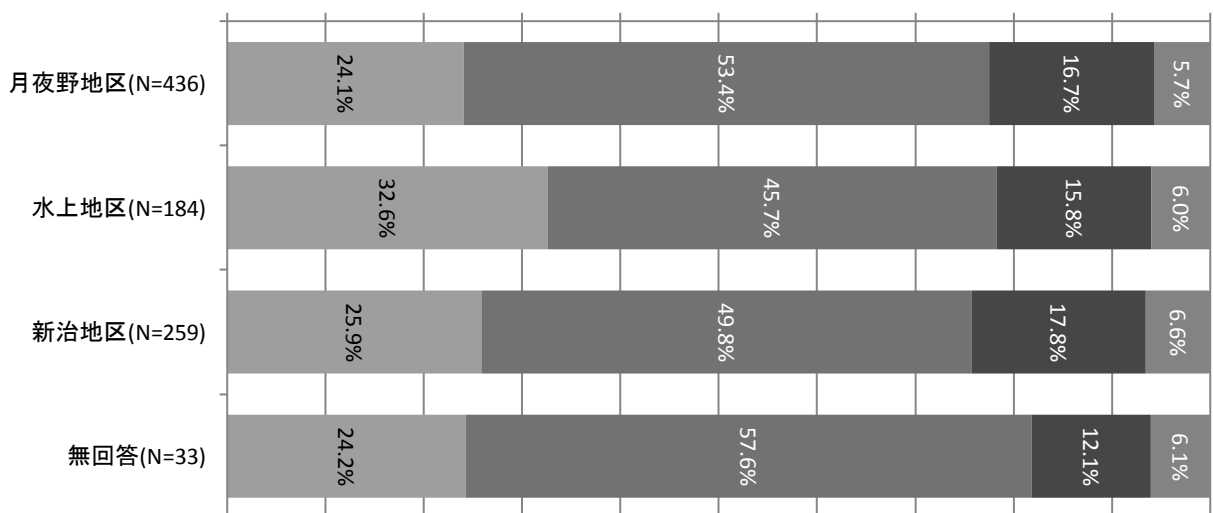
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

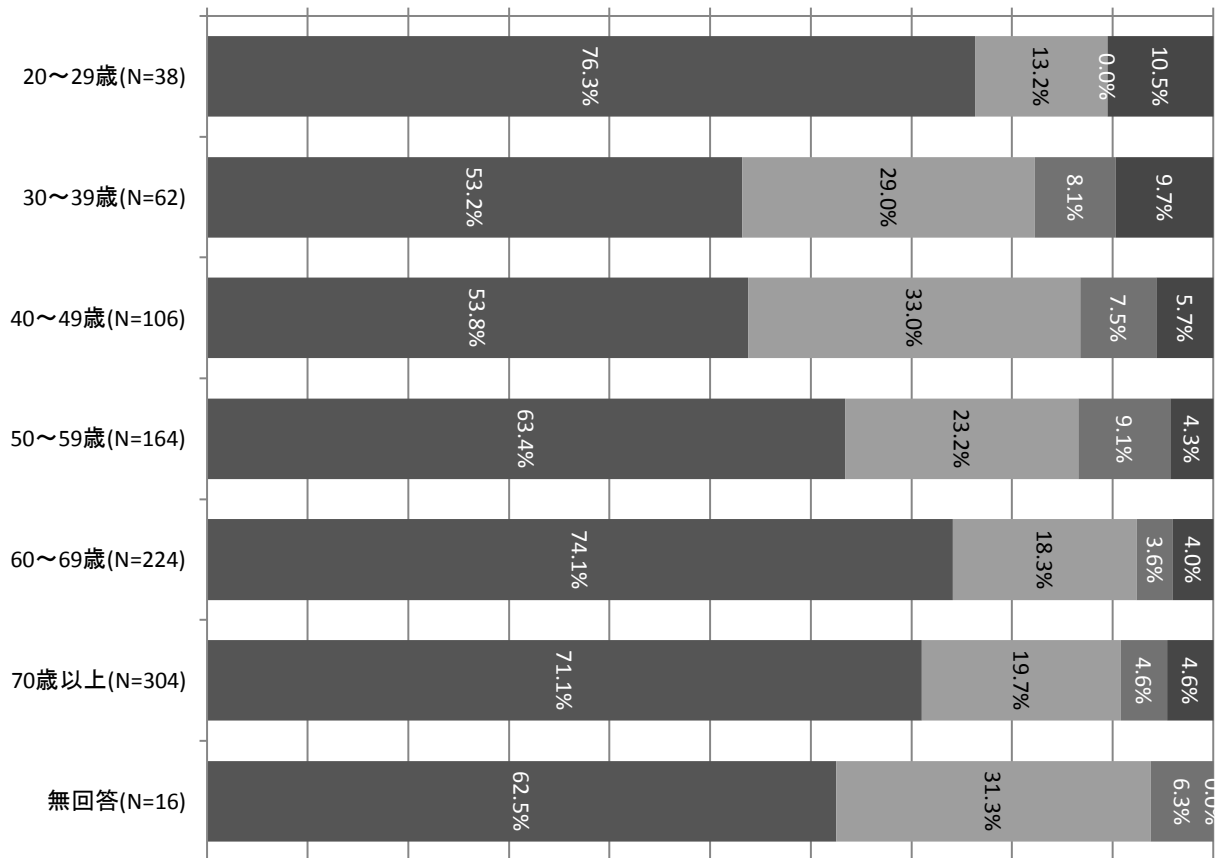
回答=914人、無回答・多重回答=64人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



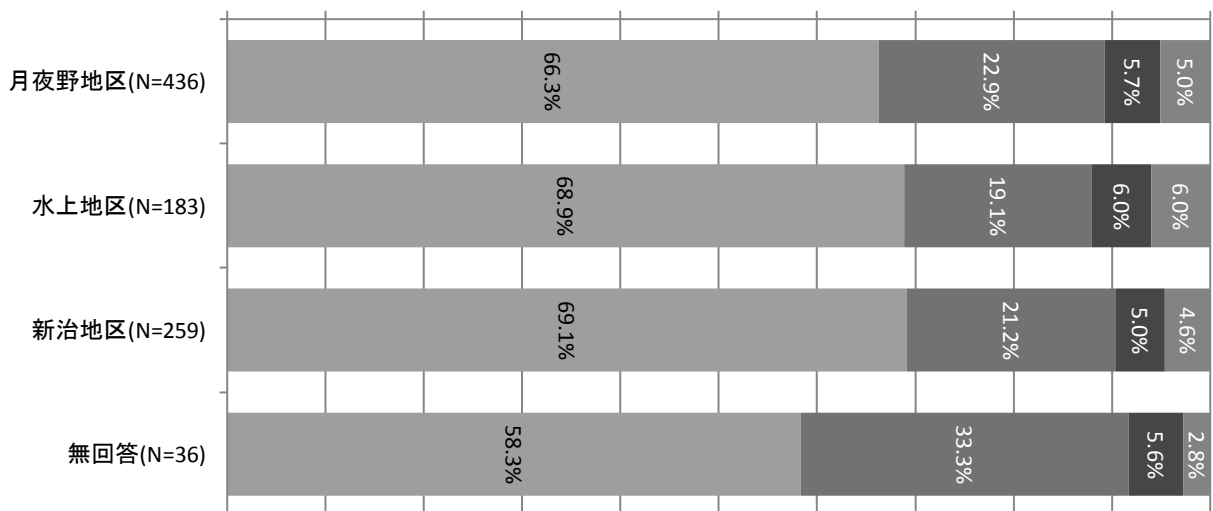
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

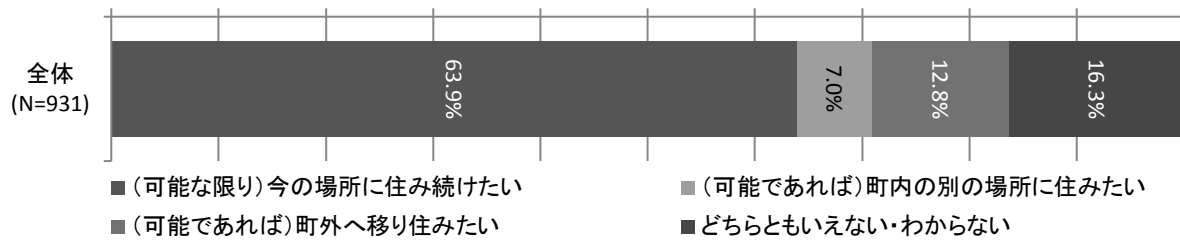
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



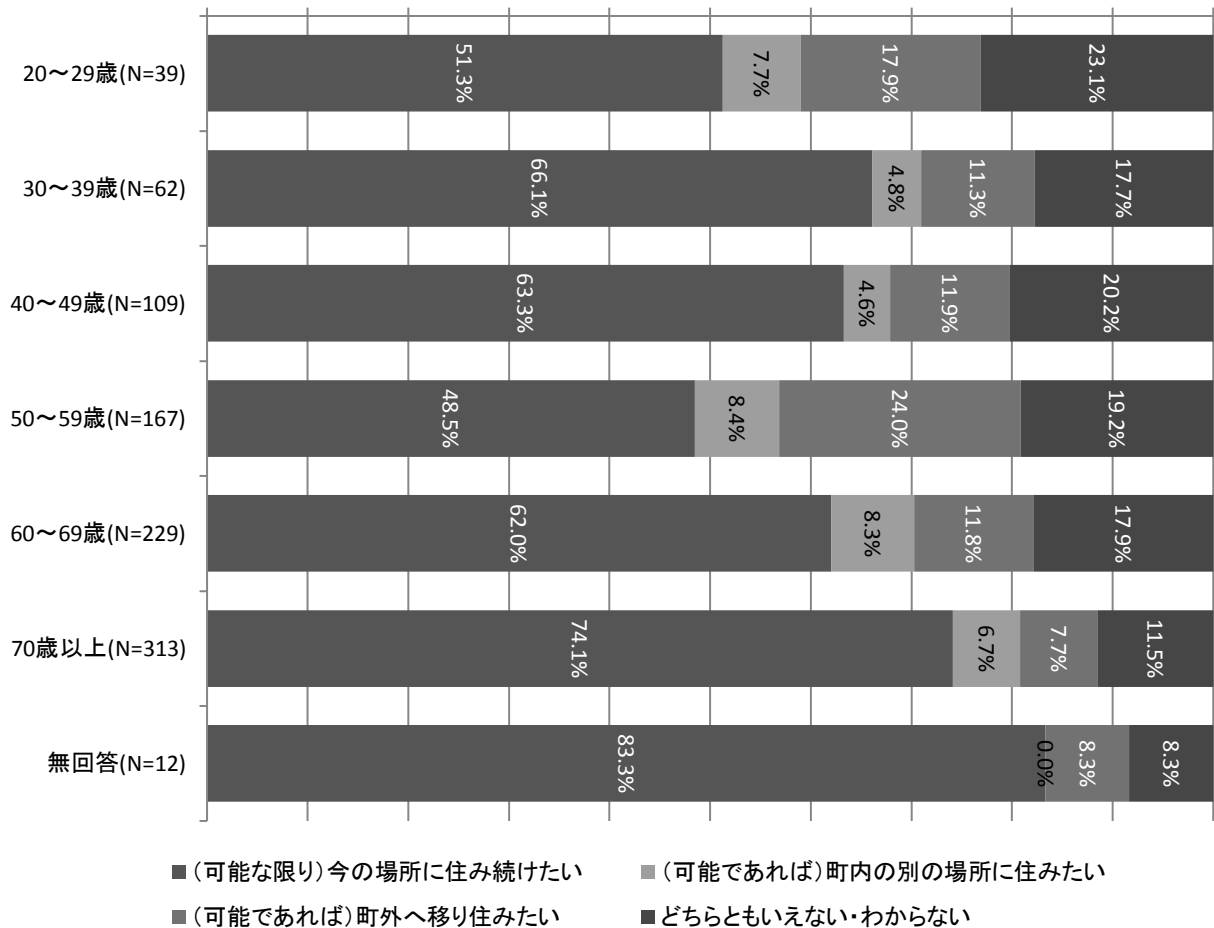
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

回答=931人、無回答・多重回答=47人

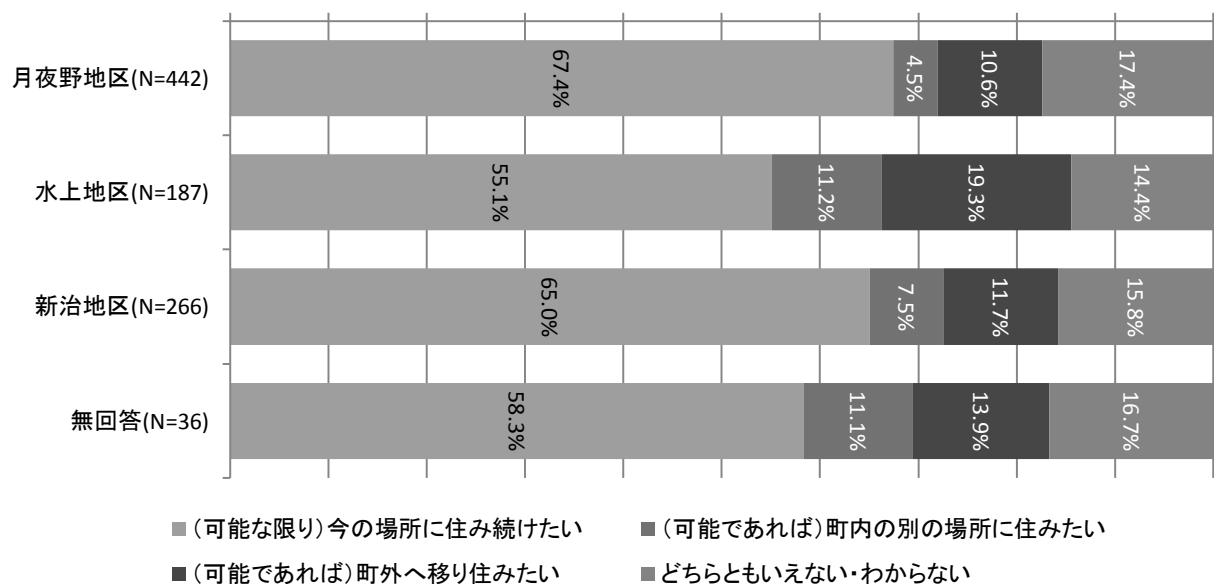
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

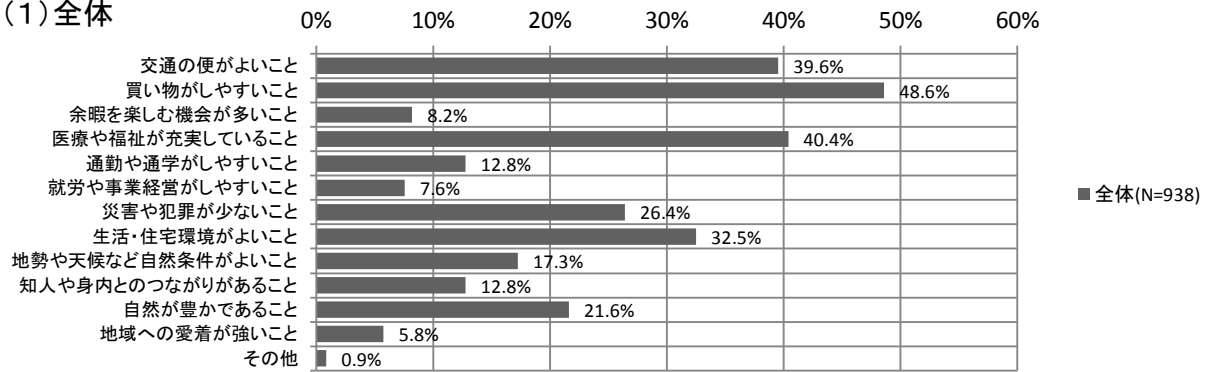


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

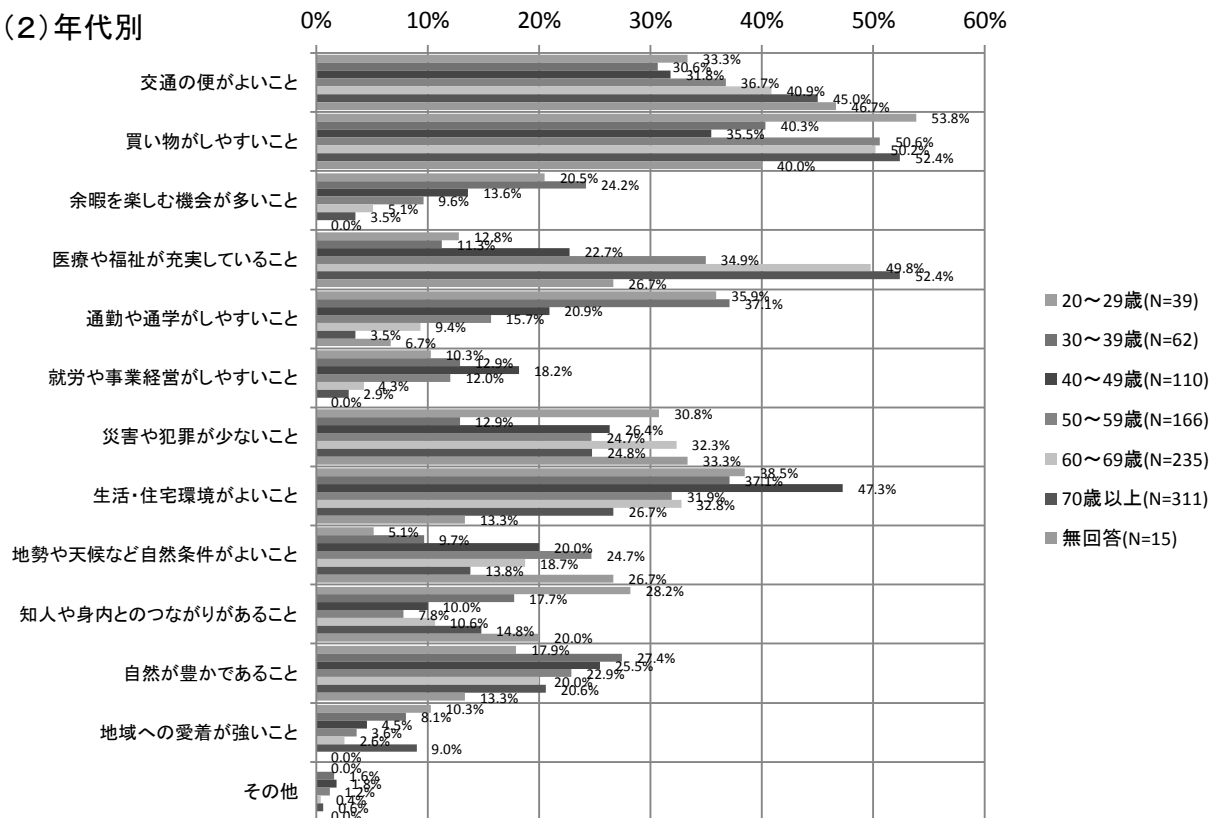


回答=938人、無回答=40人

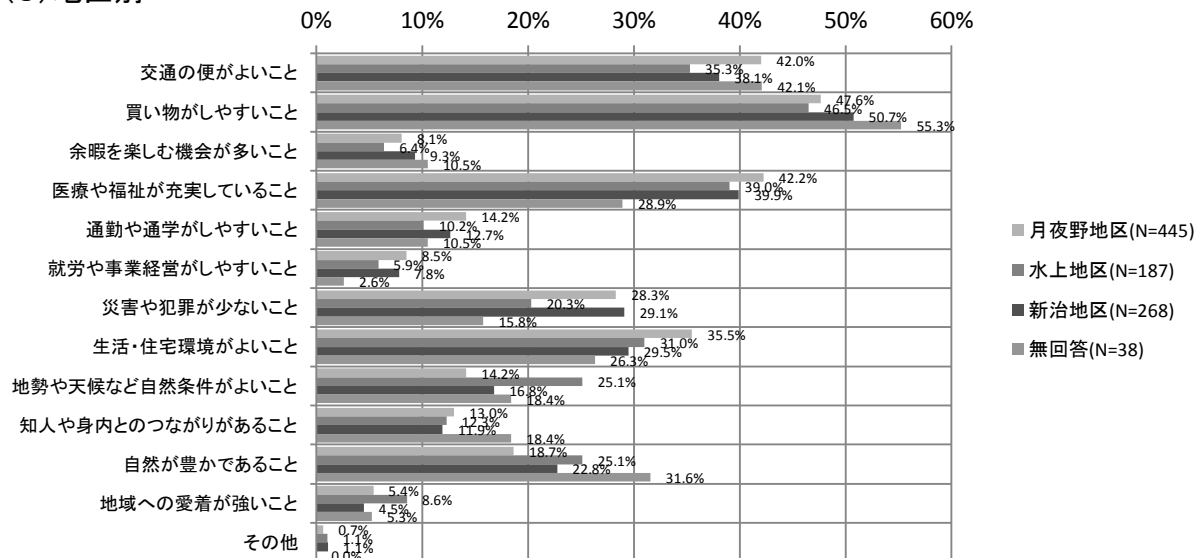
(1) 全体



(2) 年代別

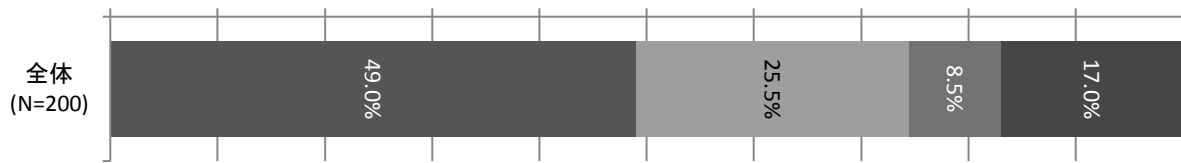


(3) 地区別



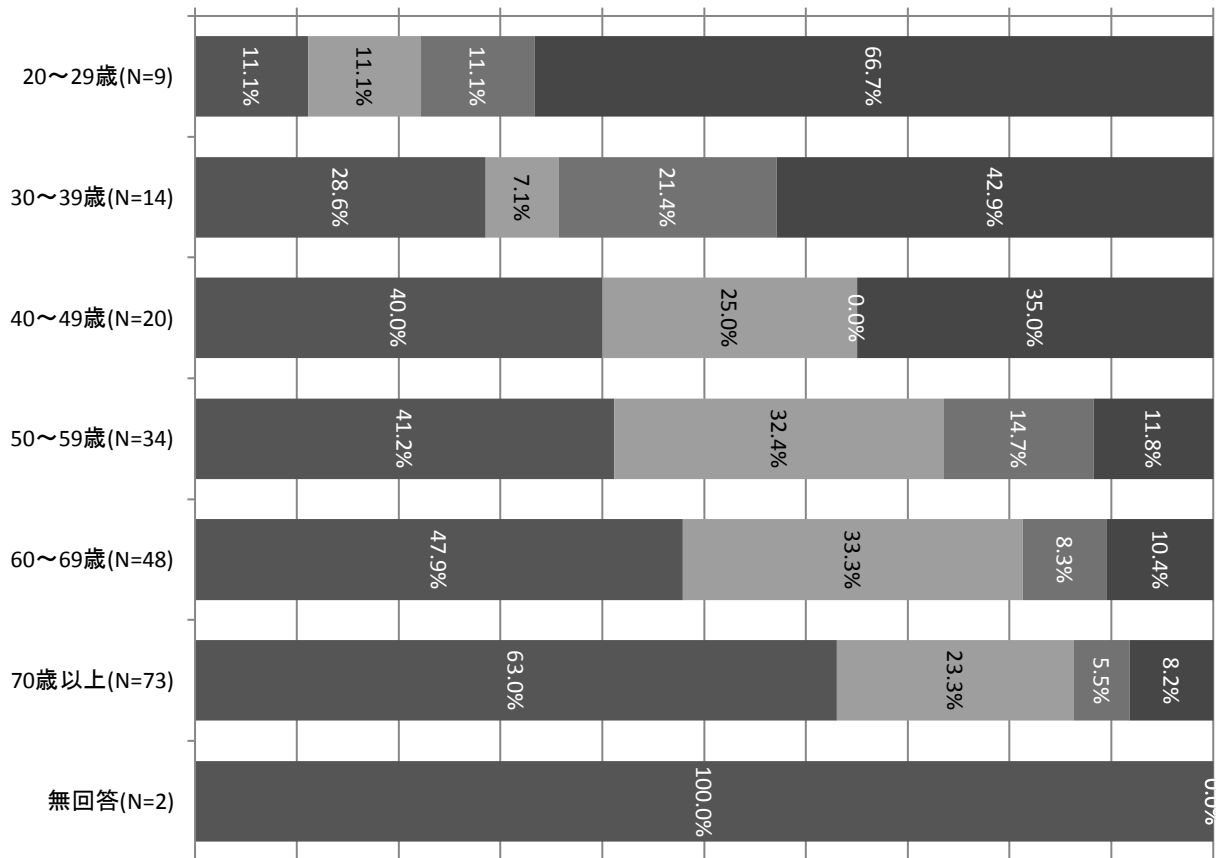
回答=200人、無回答・多重回答=778人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



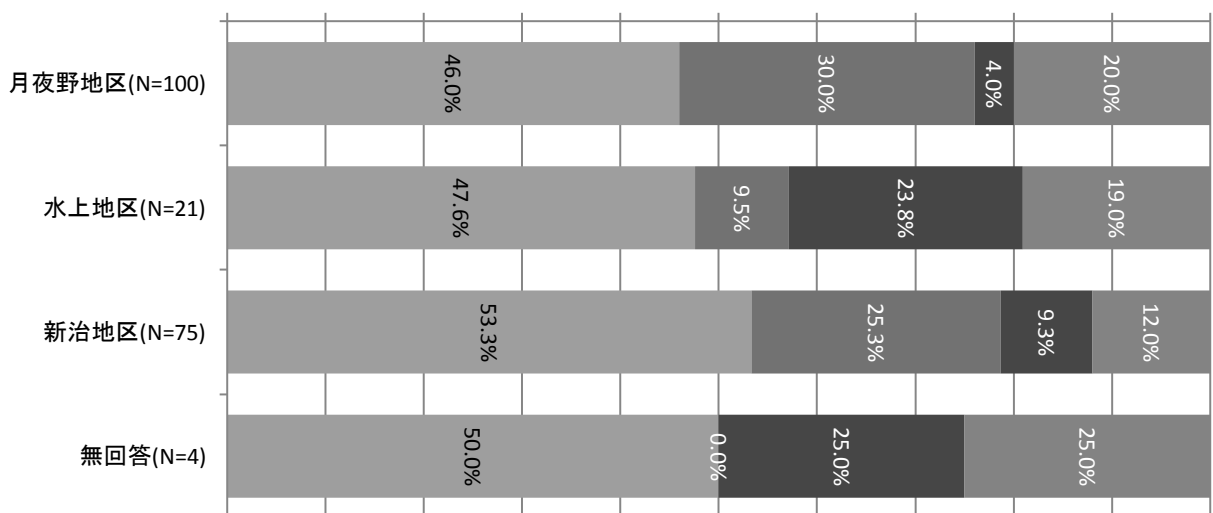
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

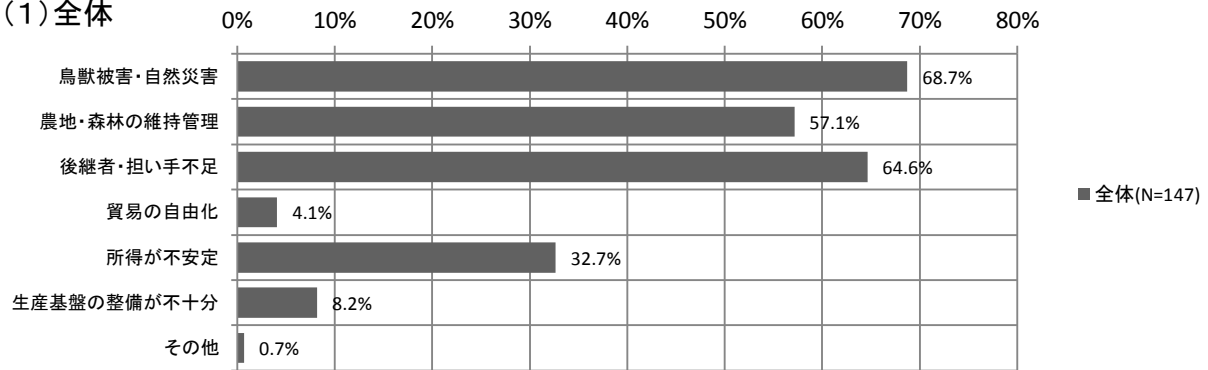
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



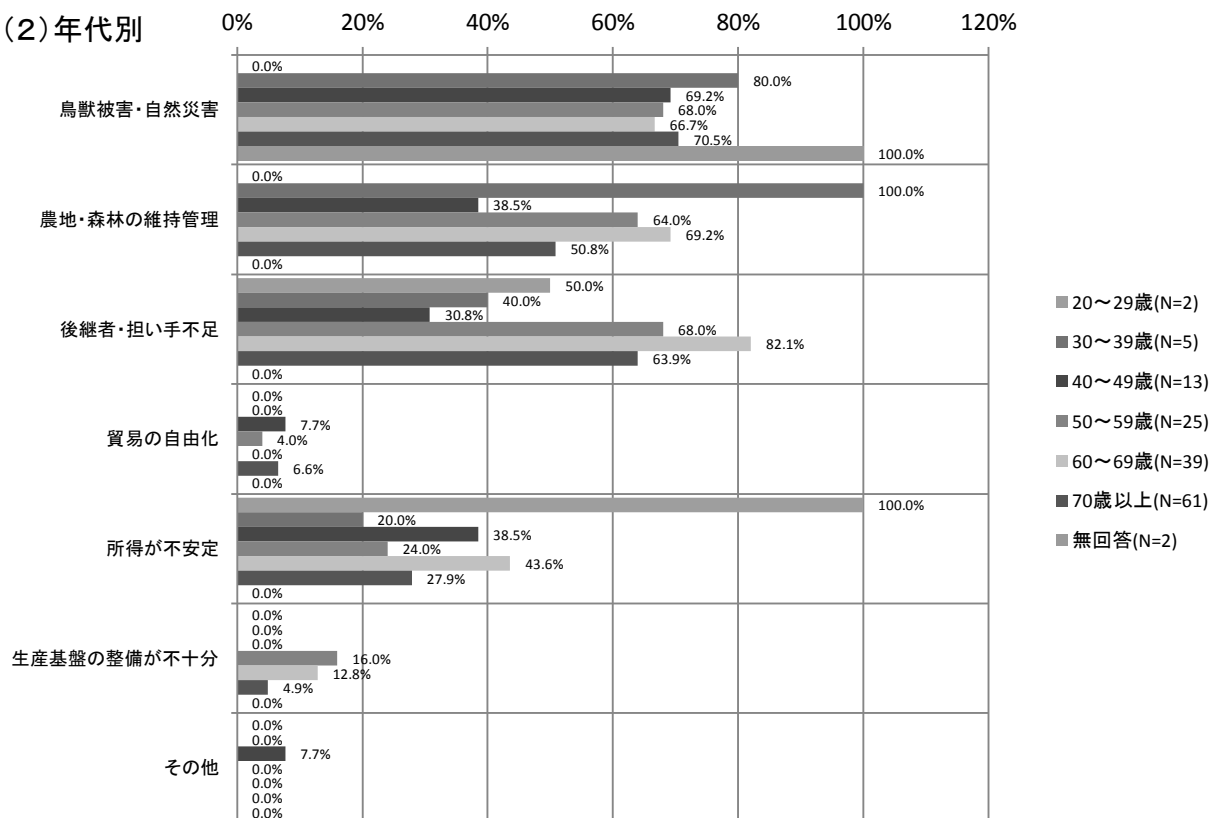
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

回答=147人、無回答=0人

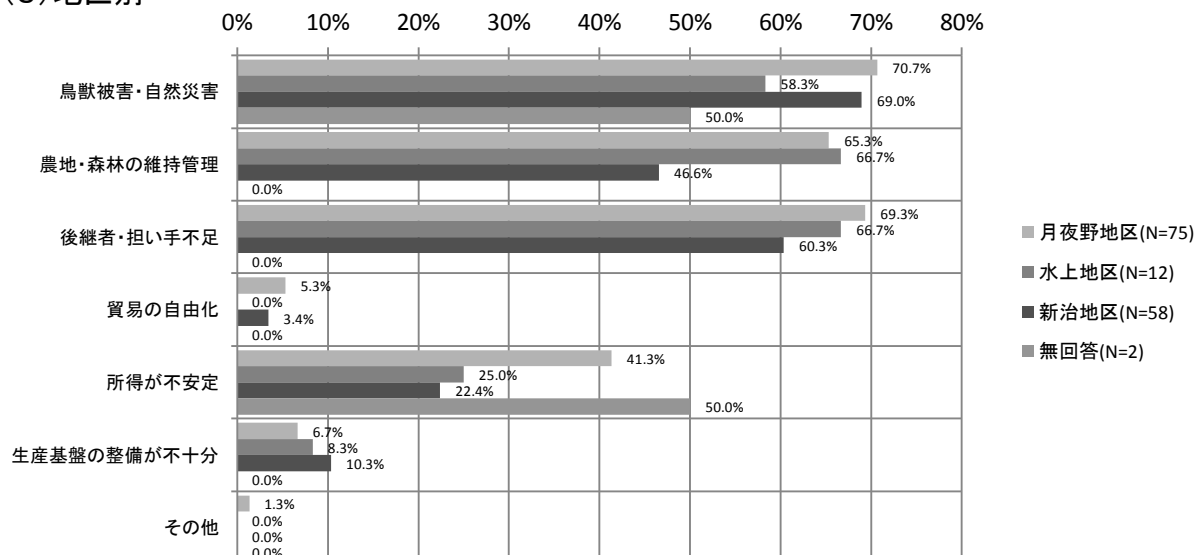
(1) 全体



(2) 年代別

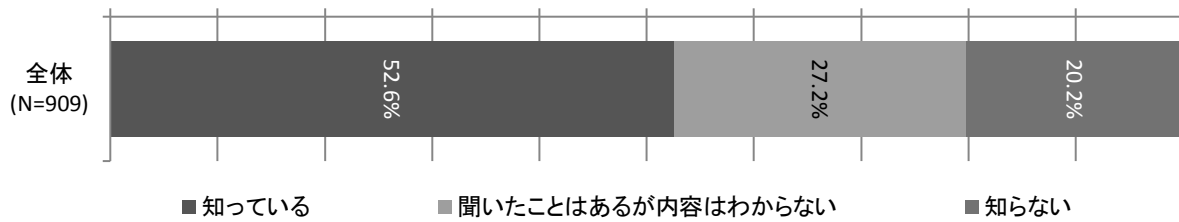


(3) 地区別

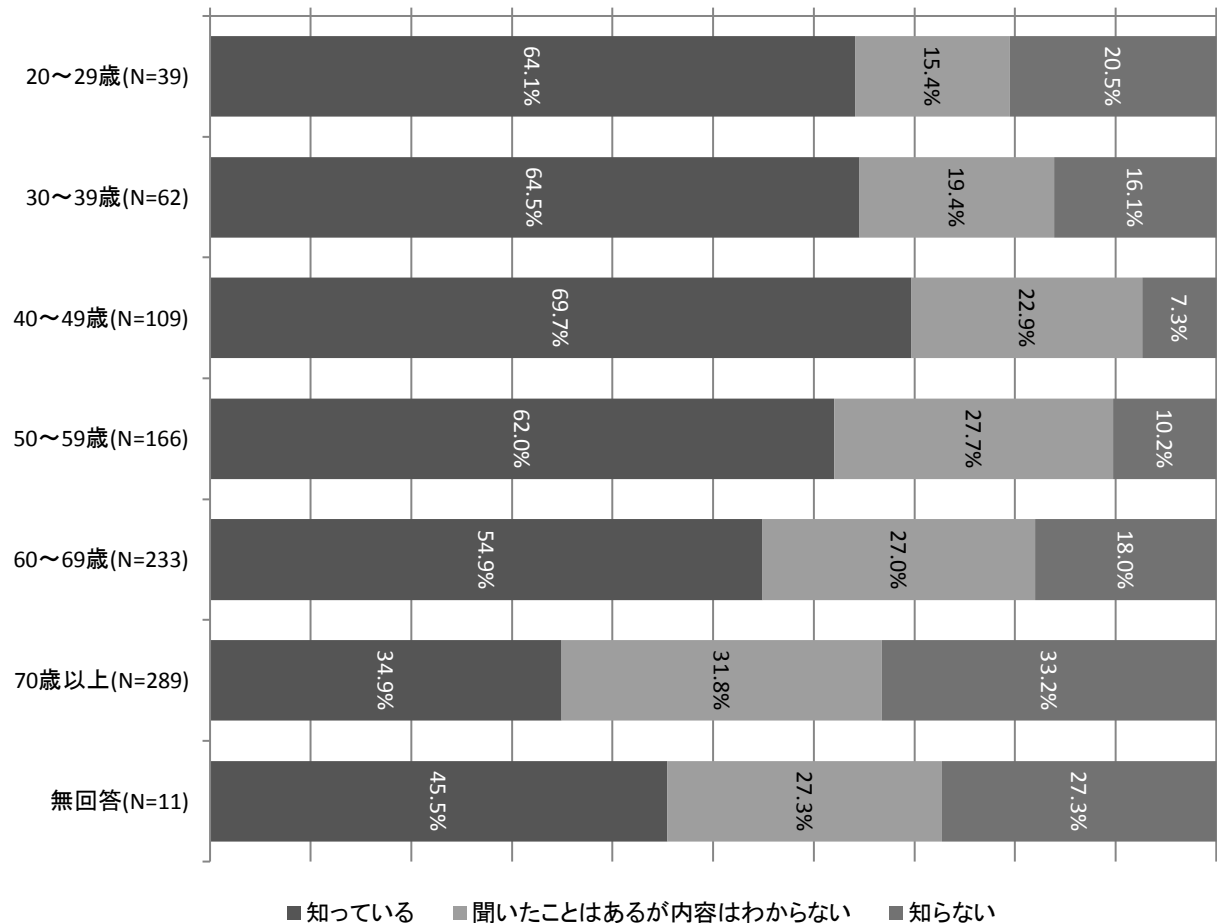


回答=909人、無回答・多重回答=69人

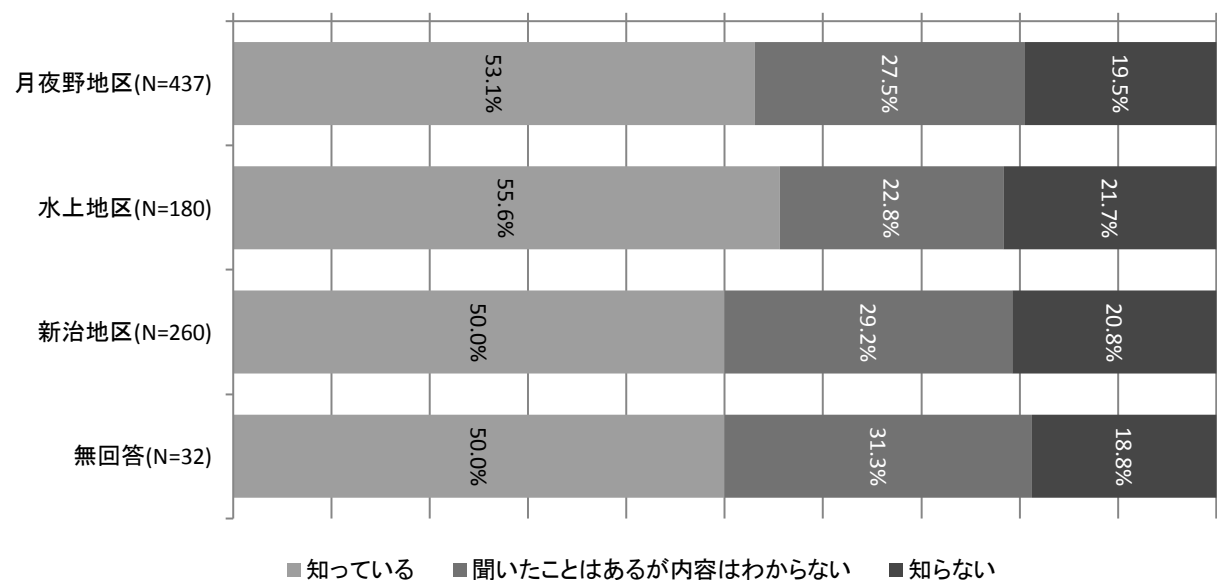
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

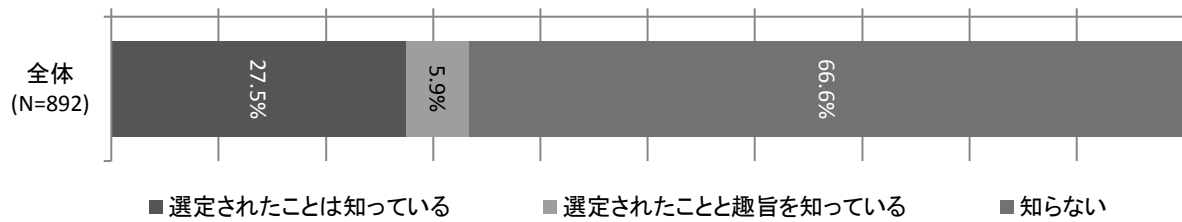


あなたは、町が「SDGs未来都市」に選定されたことを知っていますか。

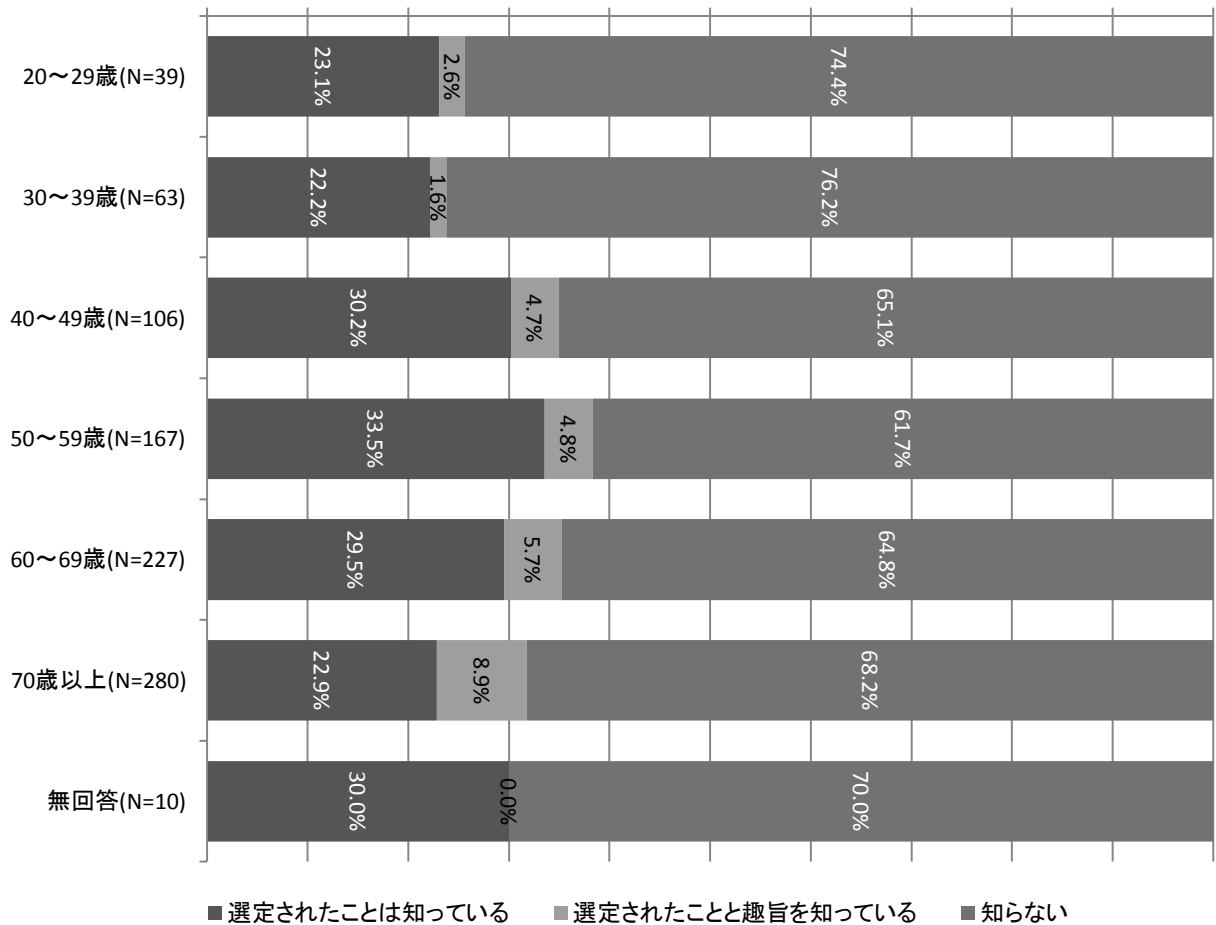
また、「SDGs未来都市」の趣旨についても知っていますか。

回答=892人、無回答・多重回答=86人

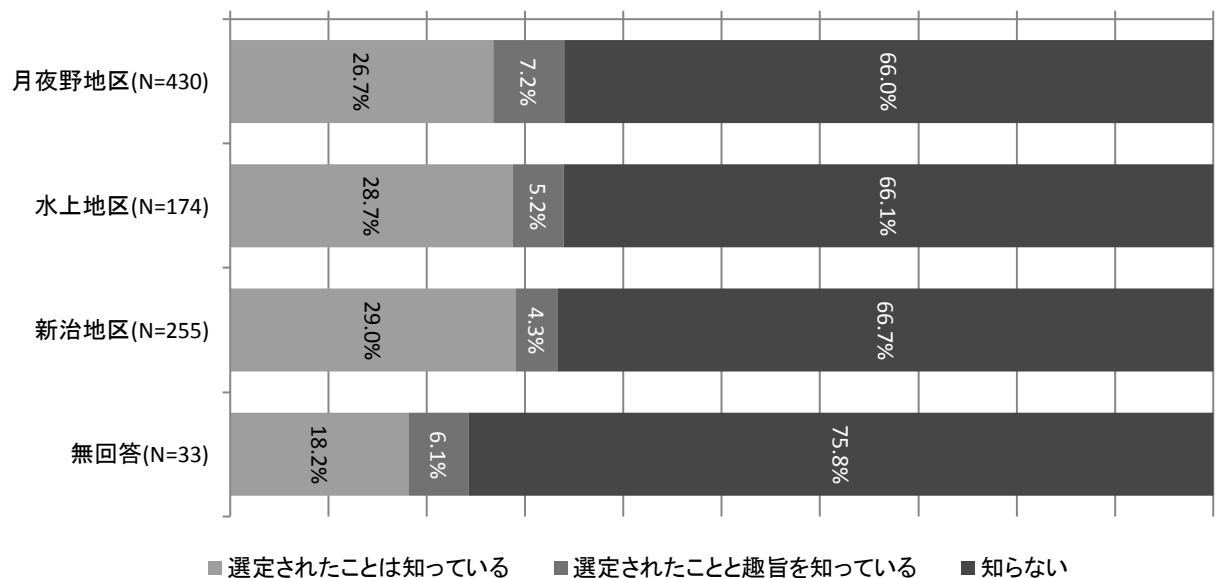
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

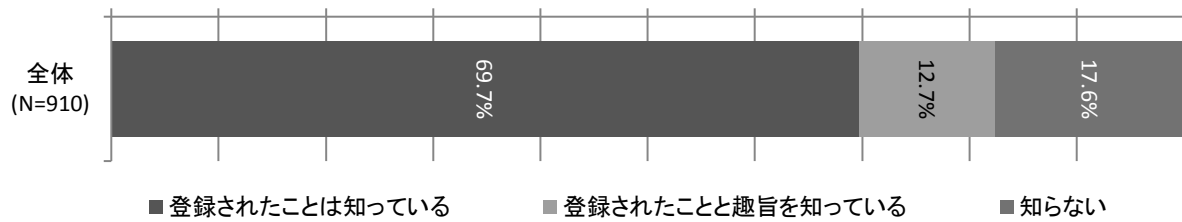


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

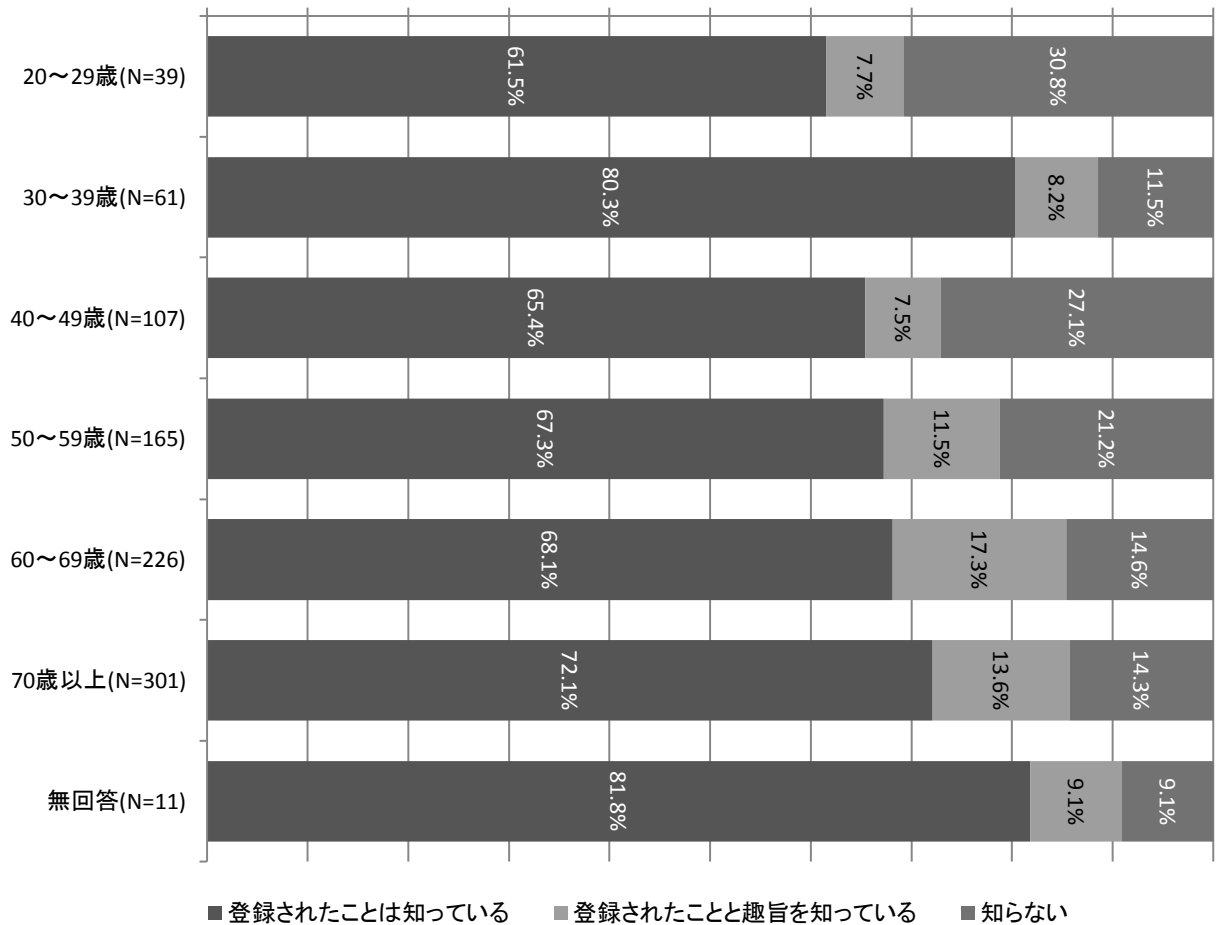


回答=910人、無回答・多重回答=68人

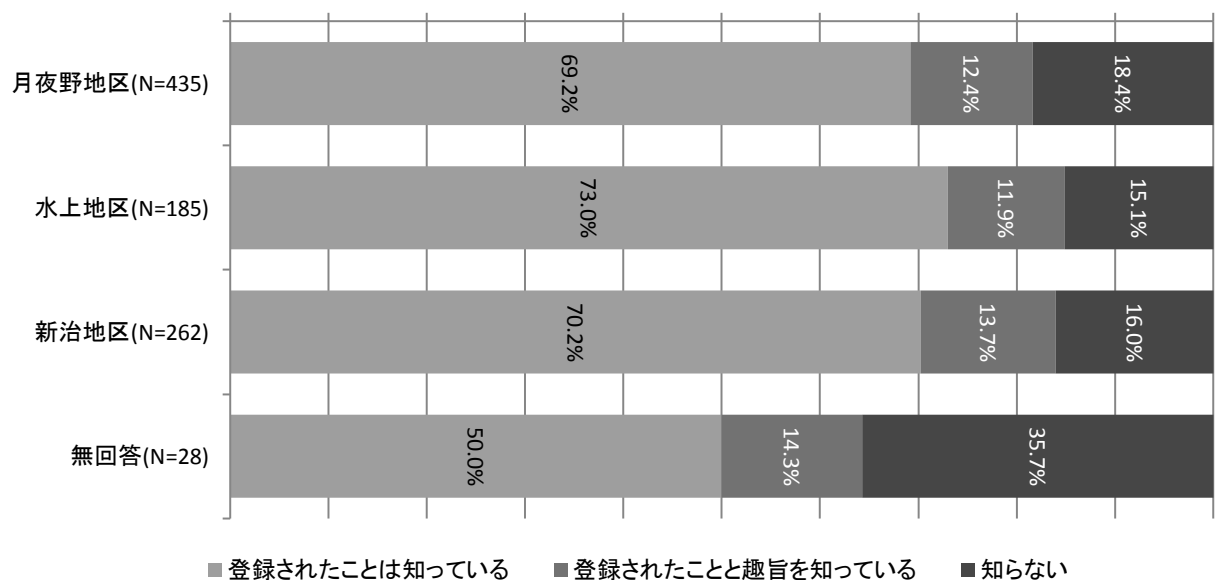
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

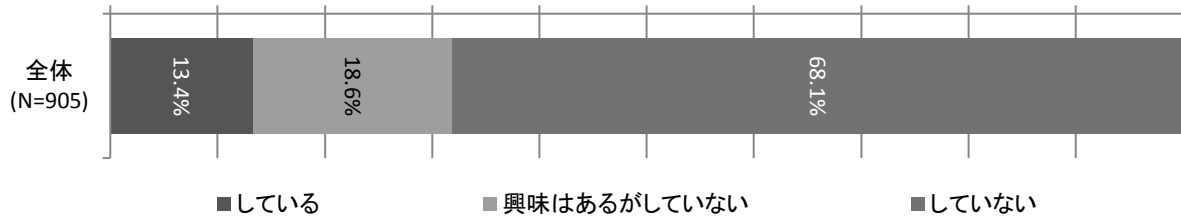


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

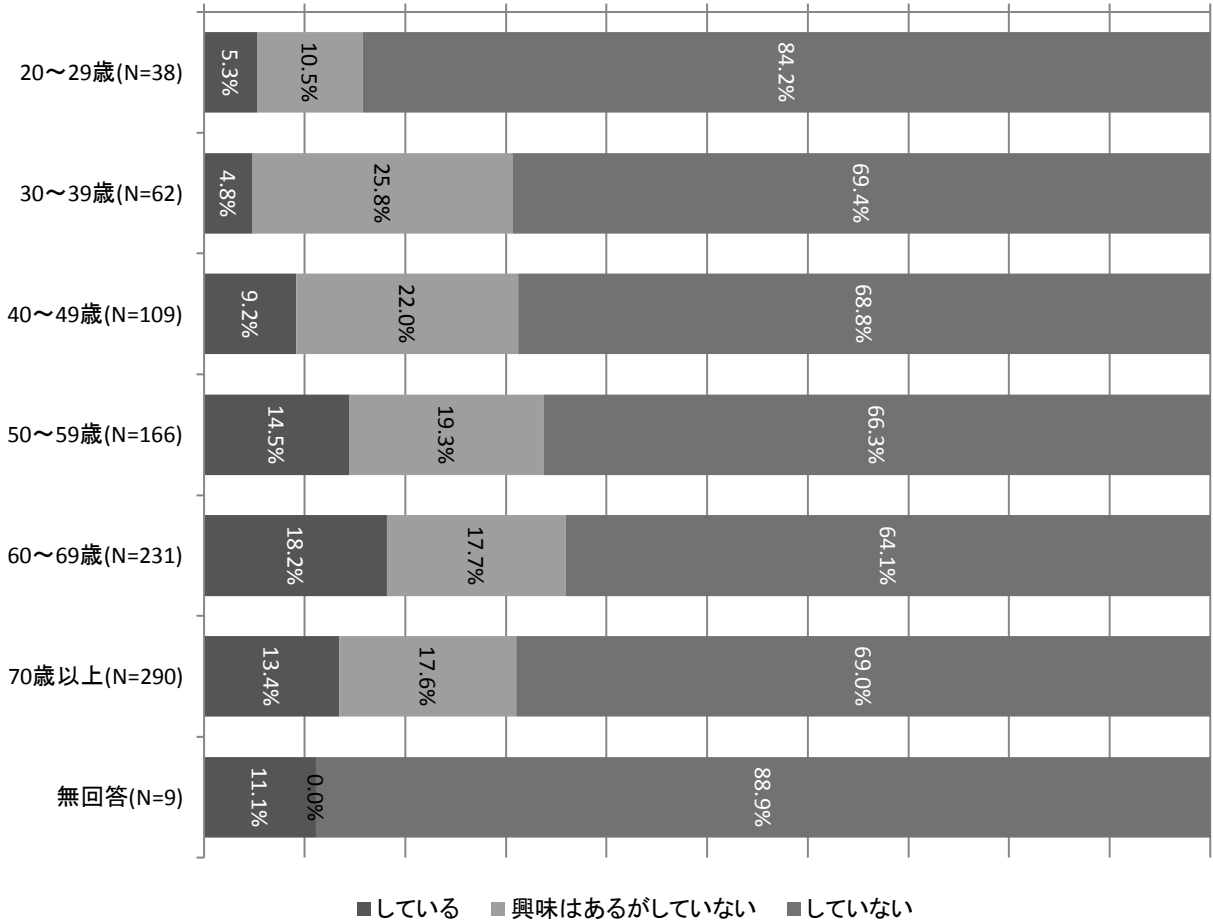


回答=905人、無回答・多重回答=73人

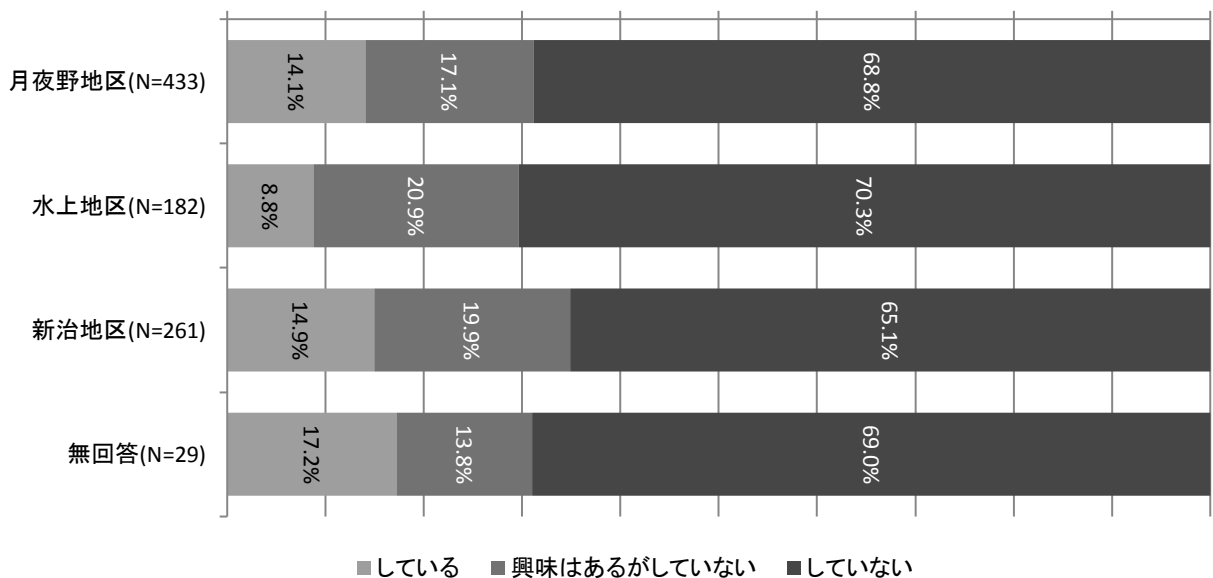
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

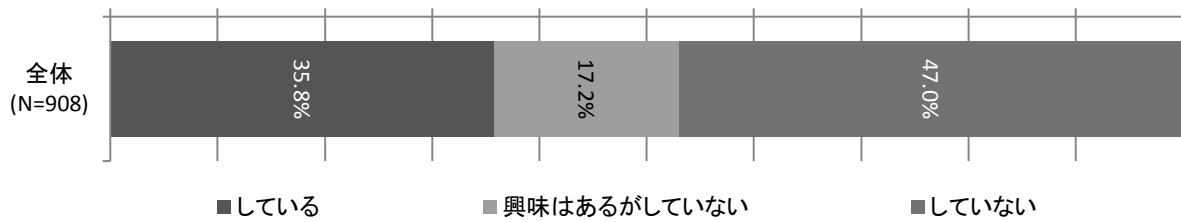


45-2

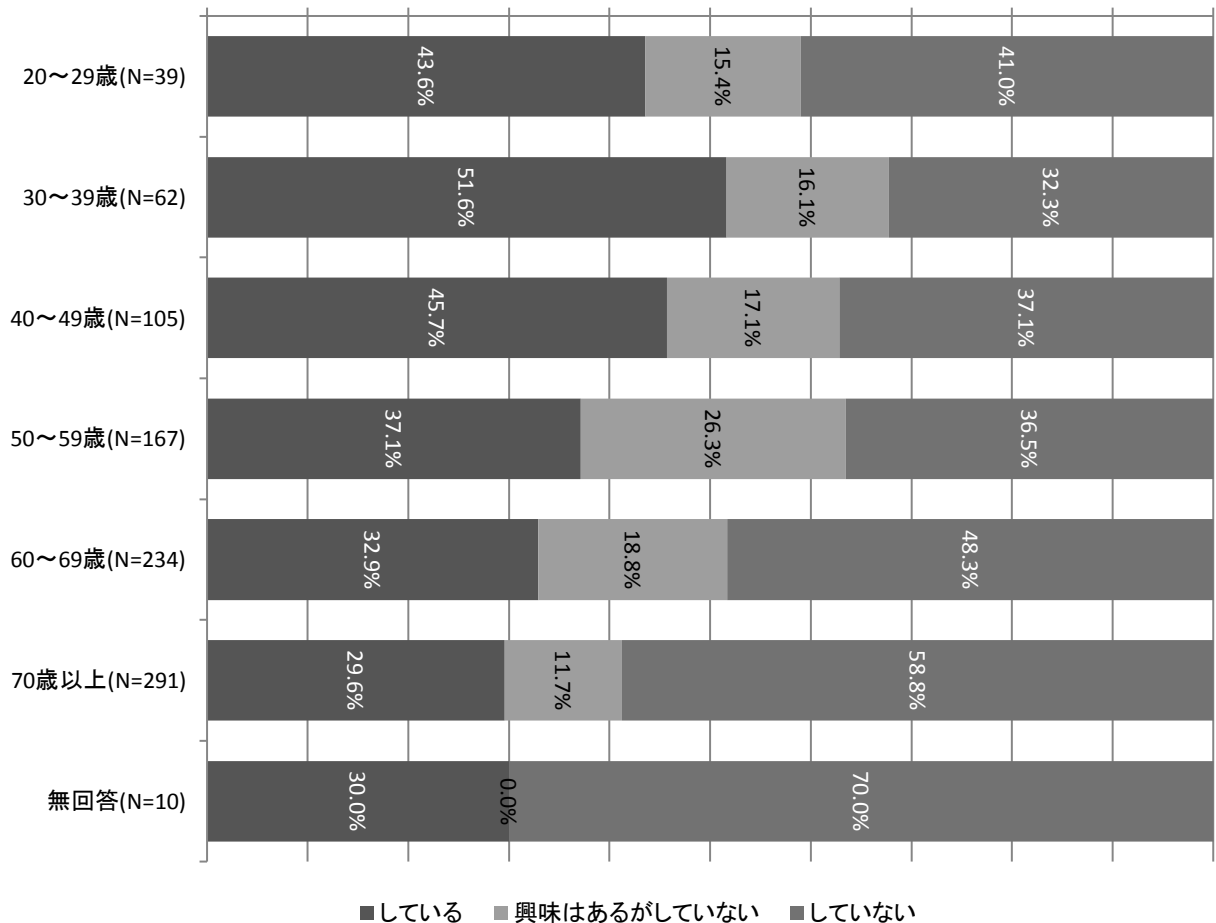
あなたは日頃、町内において自然と共生する取り組み(まもる・いかす・ひろめる)を行っていますか。
自然を活用したりふれあいを楽しんだりしている。例: 温泉につかった。登山をした。自然散策会やエコツアーに参加した。

回答=908人、無回答・多重回答=70人

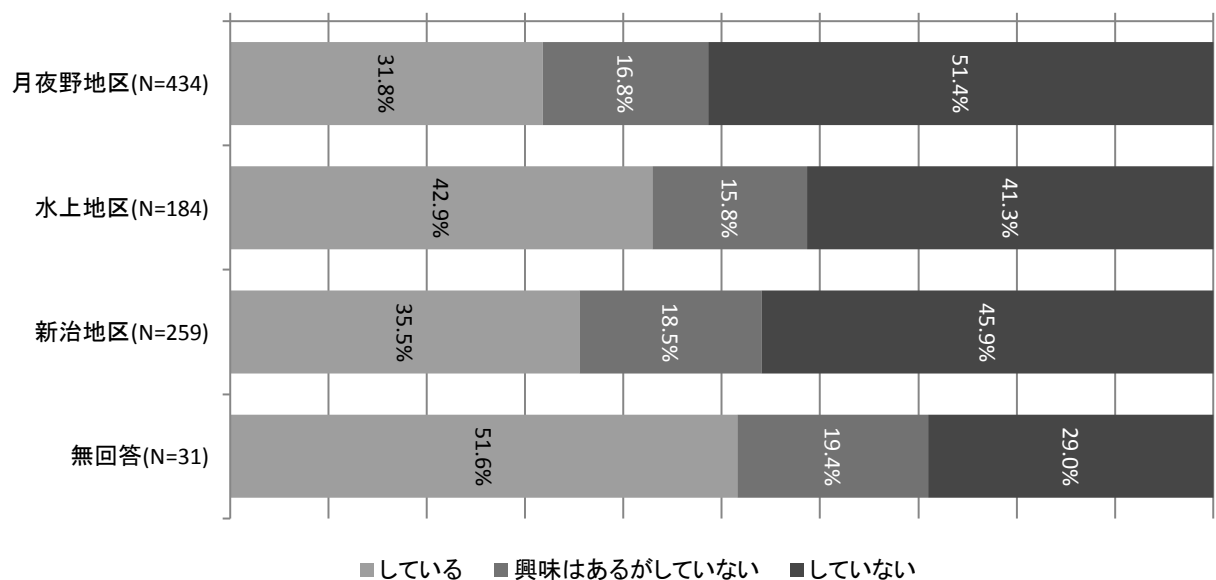
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



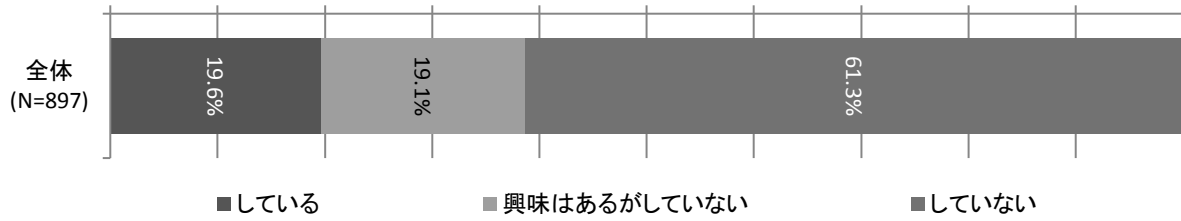
45-3

あなたは日頃、町内において自然と共生する取り組み(まもる・いかす・ひろめる)を行っていますか。

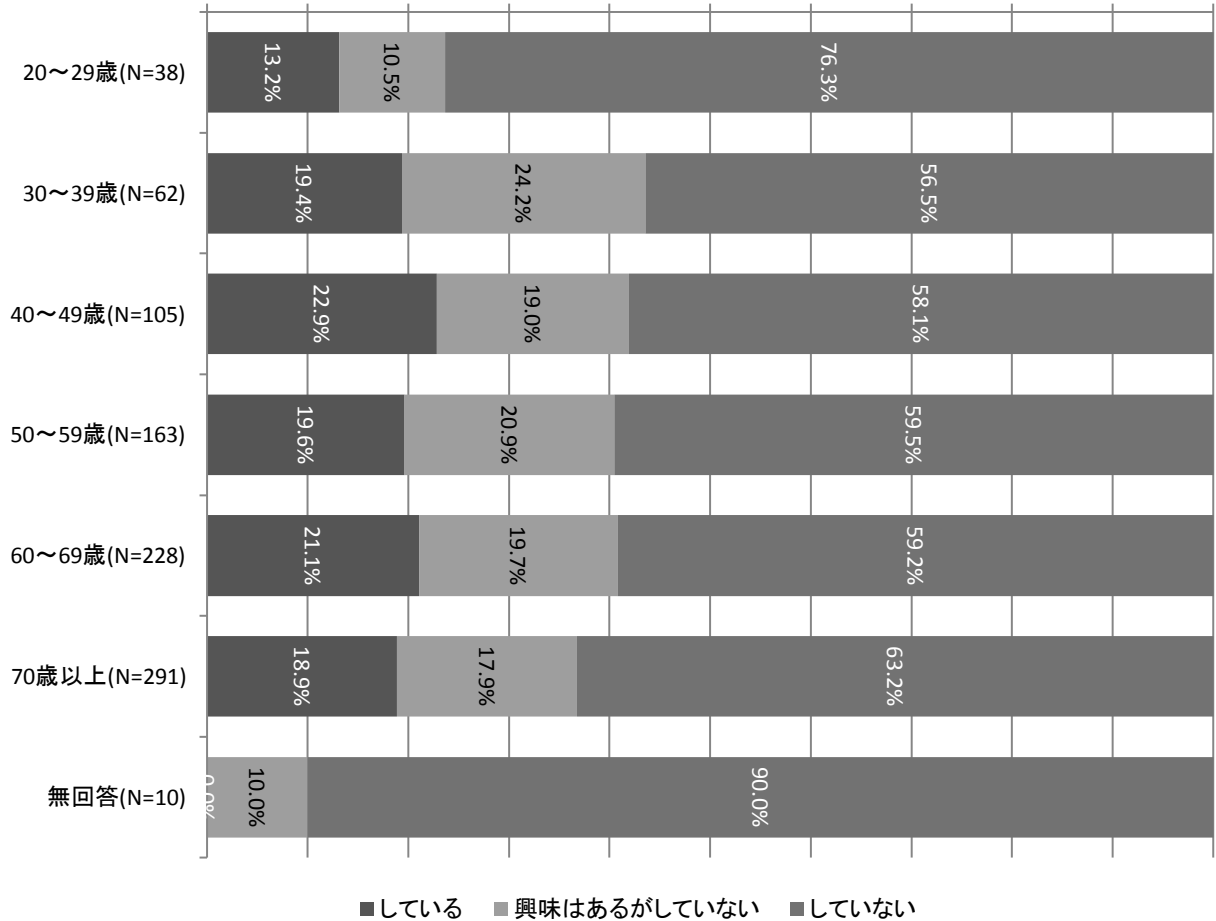
自然のことを学習したり他の人に伝えたりしている。例：自然の勉強会に参加した。赤谷だよりを読んだ。こどもの環境学習会をみた。

回答=897人、無回答・多重回答=81人

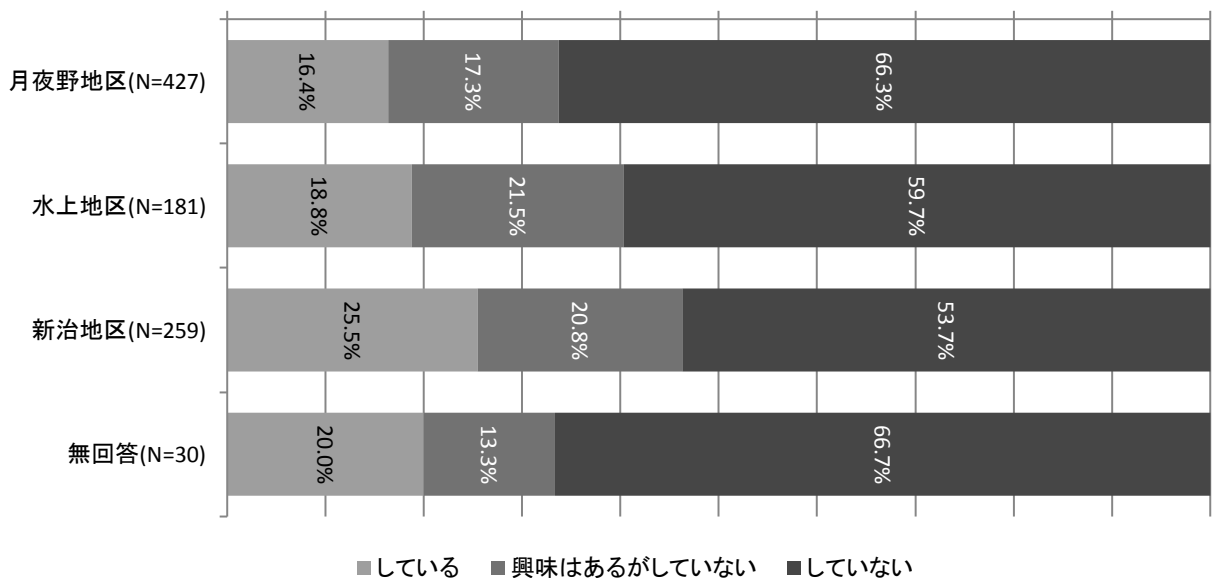
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



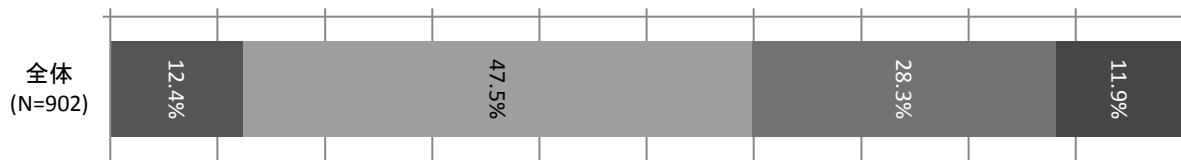
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



46-1 必要とする町の行政情報を入手できていますか。

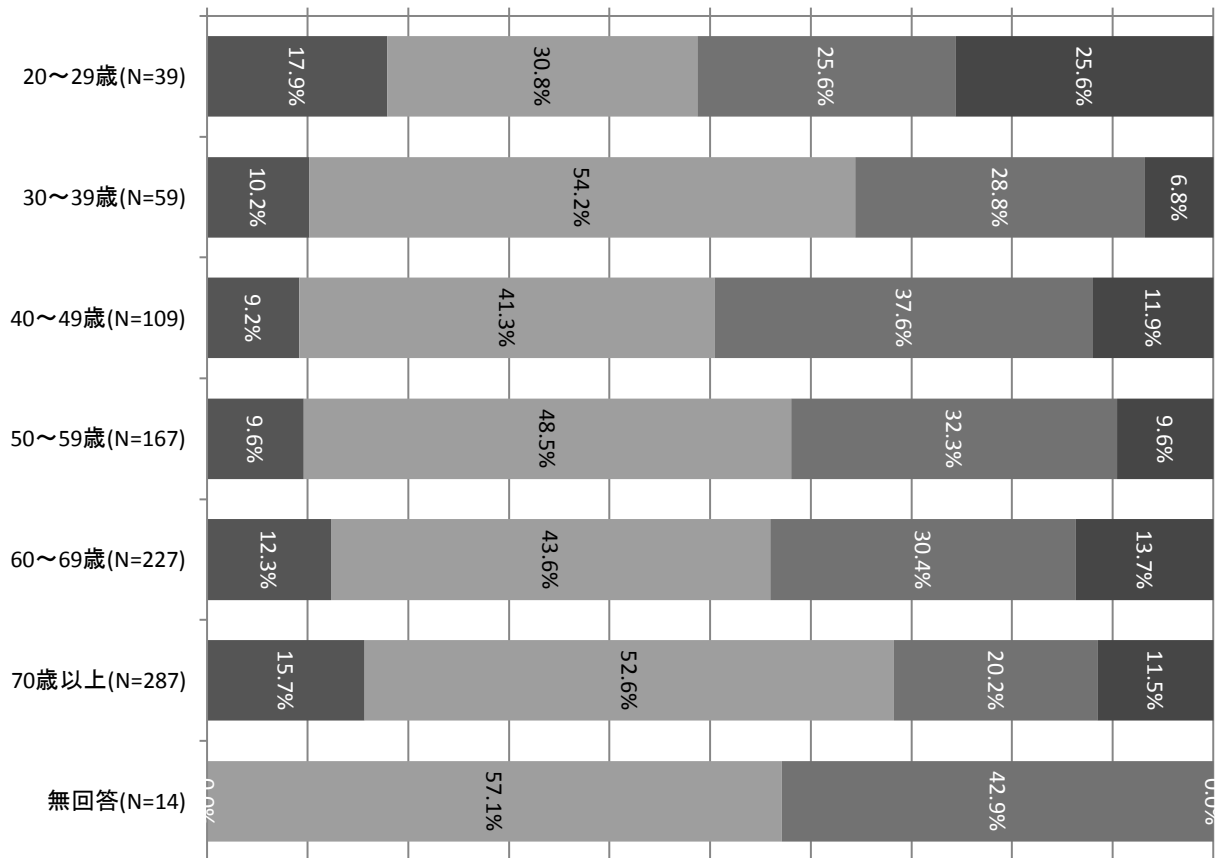
回答=902人、無回答・多重回答=76人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



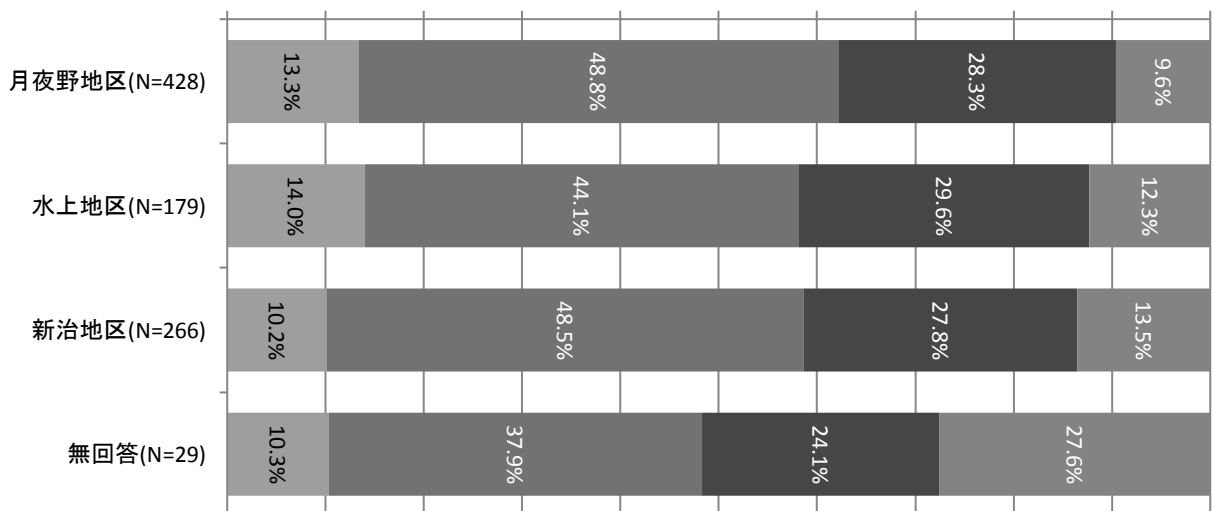
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



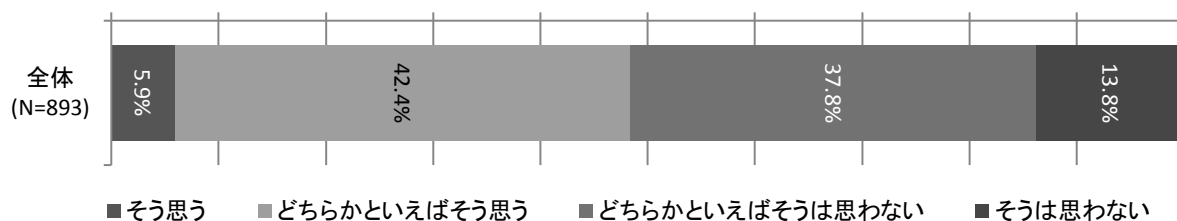
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

46-2

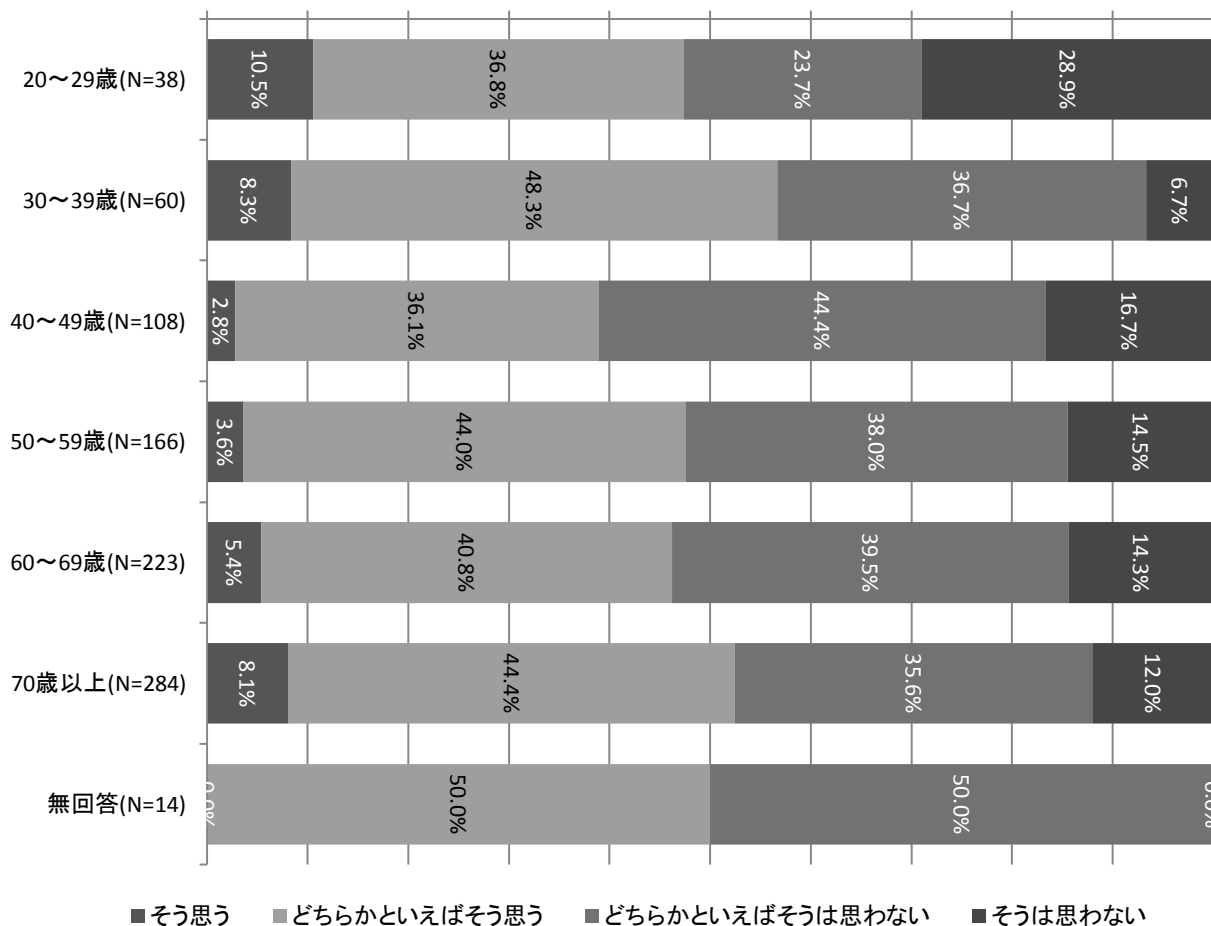
納めた税金が、行政サービスとして十分に提供されていますか。

回答=893人、無回答・多重回答=85人

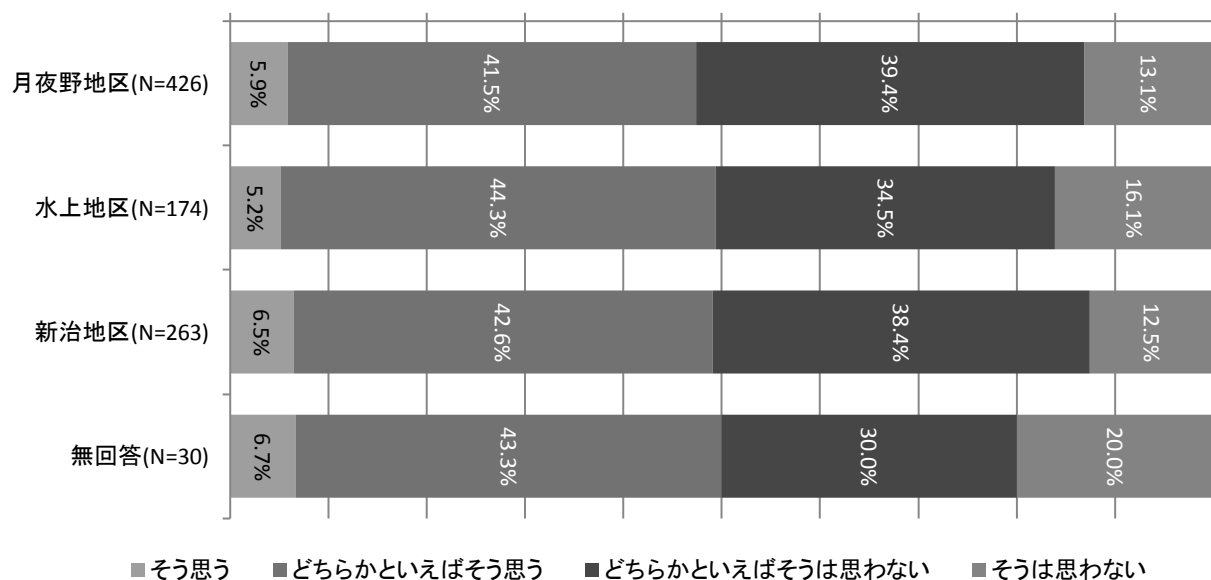
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

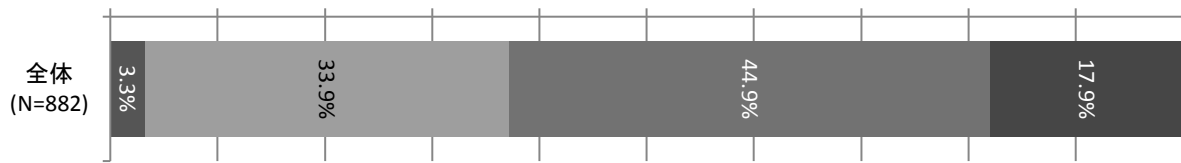


46-3

町政に町民の意見が十分に反映されていますか。

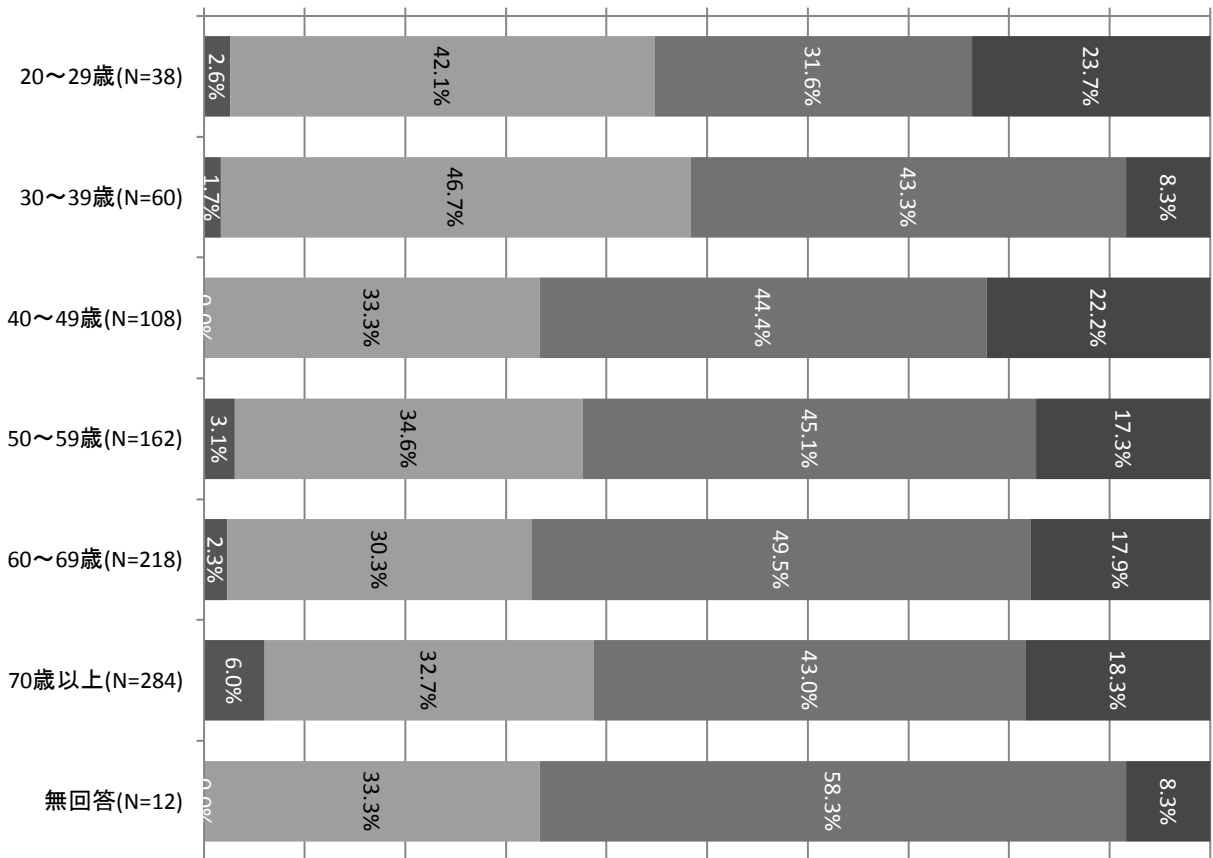
回答=882人、無回答・多重回答=96人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



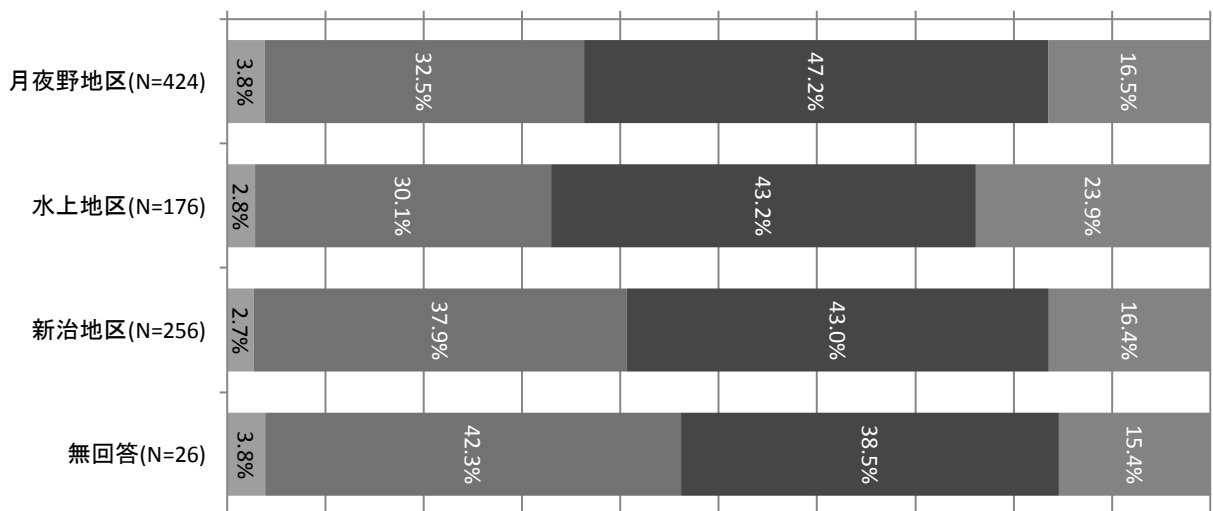
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



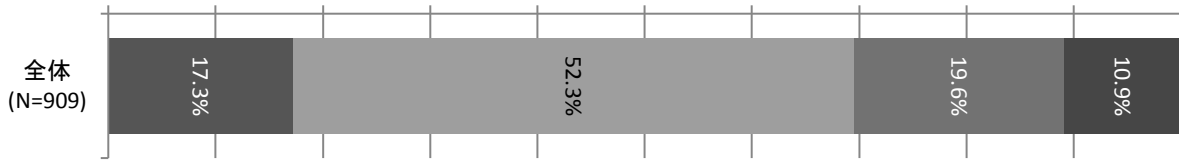
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

46-4

町役場職員の応対・接遇に好感が持てますか。

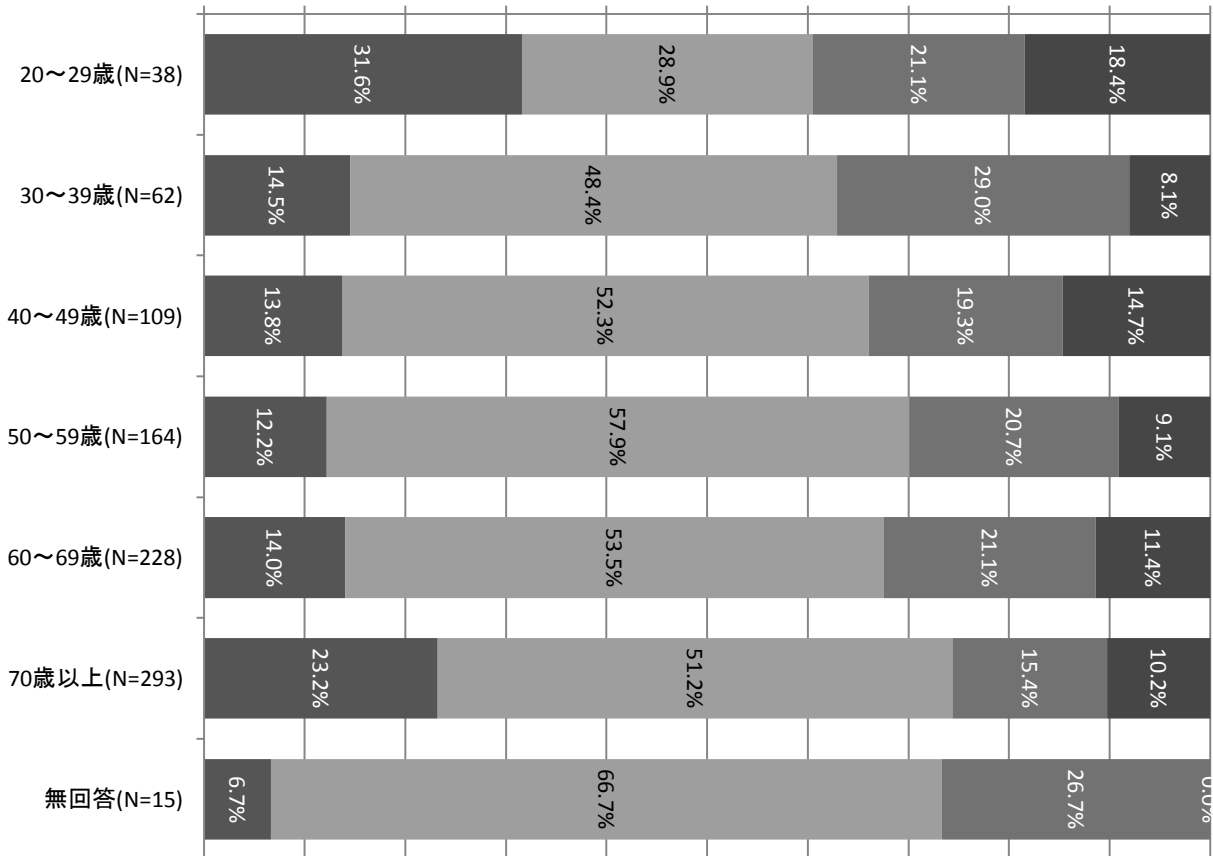
回答=909人、無回答・多重回答=69人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



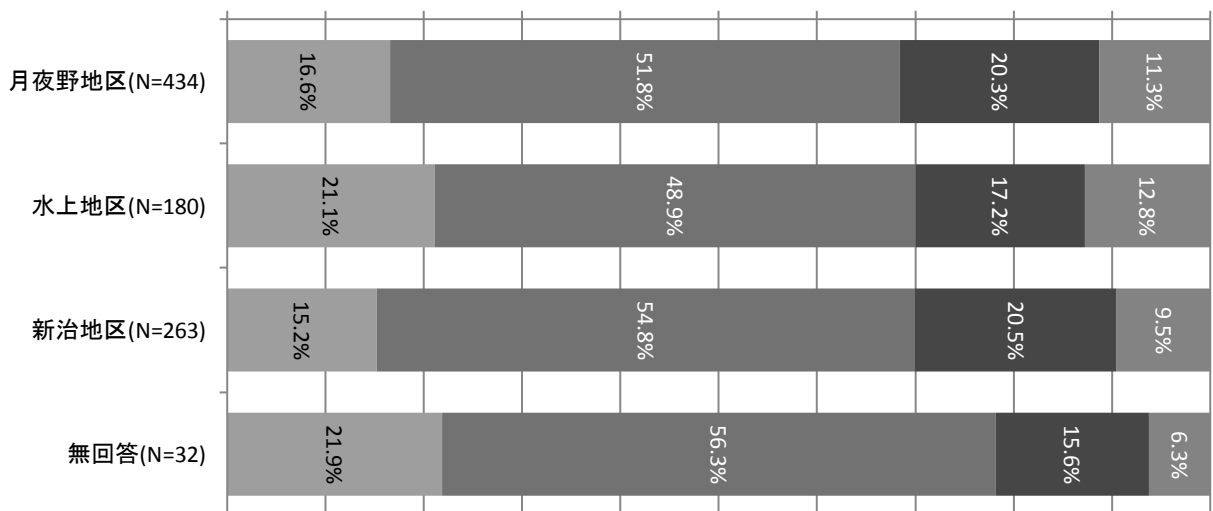
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

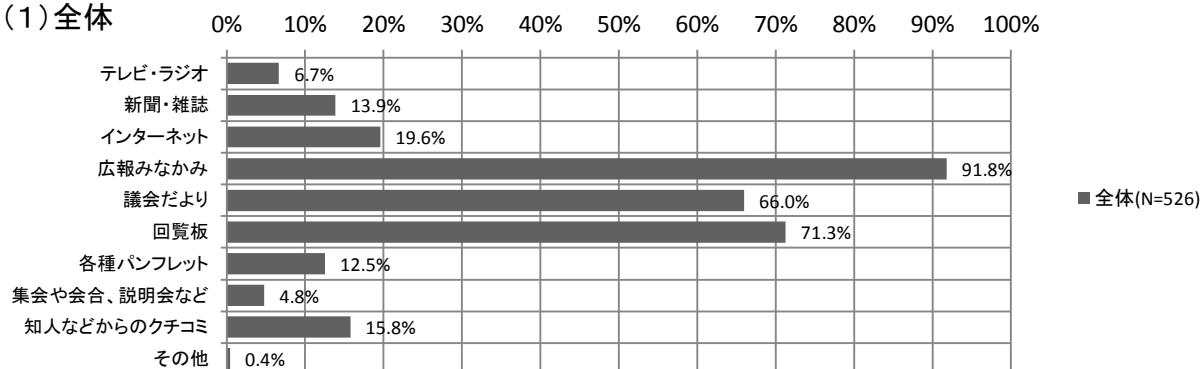
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



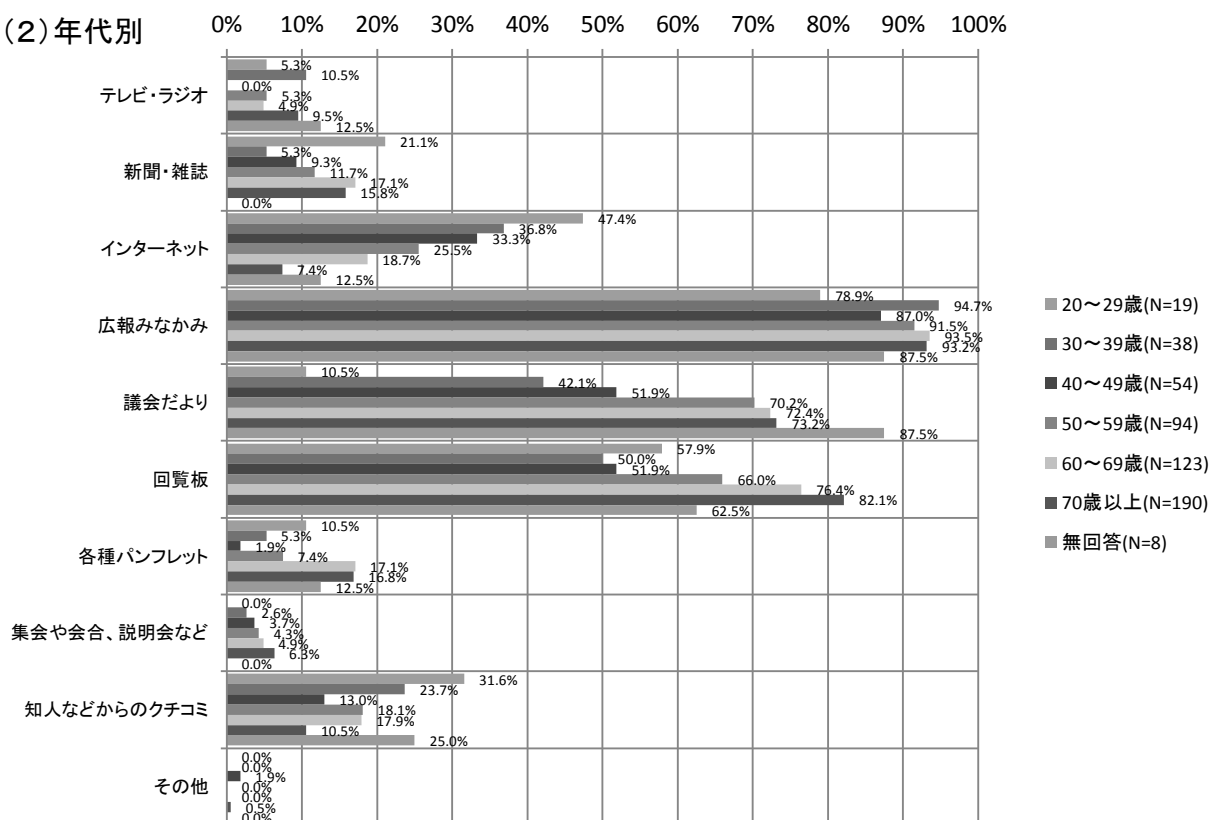
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそうは思わない ■ そうは思わない

回答=526人、無回答=14人

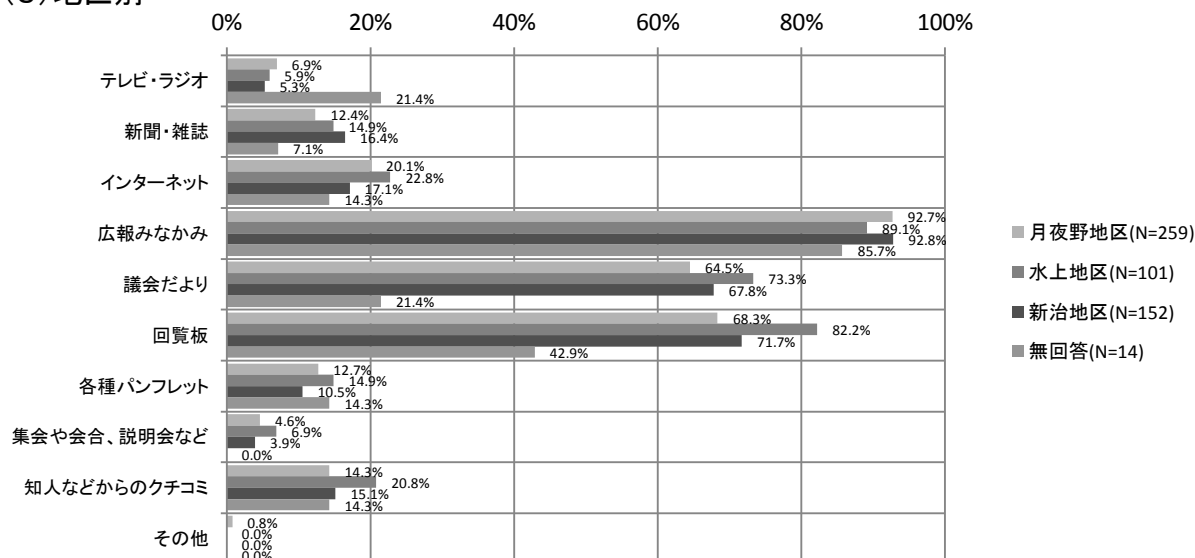
(1) 全体



(2) 年代別



(3) 地区別



まちづくりに対する提案や意見を自由に記述していただいたところ、253人の方々から回答が寄せられました。記述いただいた内容は多岐にわたりますが、項目ごとに整理したところ次の表のとおりとなりました。なお、1人の回答が複数の内容にわたる場合には、原文の内容の趣旨を損なわないよう回答を分け、それぞれの項目へ分類しました。また、設問(59)でいただいた結婚と出産・子育てに対する提案や意見についても統合し、まとめています。

紙面の都合上、すべての回答を掲載することはできませんが、意見の多い上位10項目については、一部抜粋して内容を掲載します。

(1) 自由回答の項目順位と主な内容

順位	項目	主な内容	件数
1	子育て支援の充実	保育施設の充実、子育て補助制度、出会いの場の提供 など	52
2	道路の安全性と利便性の確保	道路の排除雪、道路標識の修繕、街灯の整備 など	46
3	観光の振興	観光開発、温泉街の振興、イベントの企画 など	38
4	公共交通の維持・確保	交通弱者への配慮、公共交通の利便性向上 など	25
5	移住定住の促進	空き家バンク、住環境の整備、移住者交流会 など	23
〃	まちなみの整備	景観整備、花壇の整備、道路脇のゴミ など	23
7	商工業の振興	企業誘致、MINAKAMI HEART Payの加盟店 など	21
8	事業効果の向上の推進	役場の整備、公共施設の利活用 など	19
9	人と自然の共生の推進	木育の推進、ユネスコエコパークの活動 など	16
〃	高齢者福祉の充実	高齢者の社会参加、スマホ教室の開催 など	16
11	消防防災対策の強化	防災情報の配信方法、チャイム(時報)の再開	12
12	町政全般に関すること	今後の町政、行政のあり方 など	11
13	農業の振興	後継者不足、耕作放棄地の利用、山林の整備	10
〃	役場職員に関すること	職員の対応やマナー、職員の連携 など	10
〃	学校教育の充実	教育の質の向上、学校の多様化、学校統合 など	10
	その他	健康づくりの増進、地域コミュニティの推進、ゴミの分別、医療の充実、獣害対策、情報発信 など	116

(2) 自由回答の記述(上位10項目の一部抜粋)

■子育て支援の充実

○結婚の支援として、自治体でも男女の出会いの場を設けるべき。こどもが20歳になるまでの金銭的支援があれば、こどもが増えていくと思う。結婚した人や出産した人には、町営住宅に入居できたり、家建てる資金を貸してあげてはどうか。(月夜野地区、40代、男性)

○人口減の対策が最重要課題だと捉え、若者が住みやすくなるように、手厚い子育て支援と住宅支援、就業場所の提供に力を入れてほしい。(新治地区、75歳以上、男性)

○雨天でもこどもと一緒に遊ぶことができる場所作り。廃校等を利用して、小さなこどもと親がお茶などしながら楽しめる場所を作してほしい。(月夜野地区、70代、男性)

○子育てなどに対して現金支給じゃなくて費用免除の方がいいのではないかな。現金は実際の使いどころはわからない。(水上地区、40代、女性)

○給食費無償化をすすめてください。(月夜野地区、40代、女性)

○不妊治療の補助金を半額ではなく全額負担してほしい。こどもを作りたくても経済的に厳しい。(月夜野地区、20代、女性)

○認可外保育所の料金をもう少し町が負担して、安くしてほしい。町の多くの親世代が、直接的または間接的に観光業に従事している観光の町であるにも関わらず、日曜祝日の保育が充実していないと感じる。(水上地区、30代、女性)

○子育て支援を重視して頂きたいです。子育てへの金銭的援助で人口が増え、こどもが増え、施設が増えることで町に活気が戻るようになってほしいです。(新治地区、30代、女性)

○1人で抱え込んでいるお母さんがたくさんいると思うので、助けてあげて欲しい。(水上地区、30代、女性)

○こどもに対する支援にも少し力を入れてもらいたい。金銭的な支援もありたいが、こどもがみなかみ町に触れ合い、地元を知れるように、沢山の体験を優先的にできるようなことを増やして欲しい。(月夜野地区、30代、女性)

○結婚が早くても遅くても、こどもをたくさん授かって育てたいと思えるような町になってほしいと思います。親子で参加できるイベントやスポーツ少年団などに力を入れてほしい。(月夜野地区、40代、男性)

■道路の安全性と利便性の確保

○道路が整備されておらず穴だらけである。(月夜野地区、75歳以上、女性)

○庭先の木の枝を切らない家があるので切してほしい。積雪時、狭い道路でも除雪してもらえるとありがたい。年寄りには大変すぎます。(新治地区、75歳以上、女性)

○除雪が遅い。また道路の水はけが悪く、降雪があると歩道を歩くことができない。(水上地区、50代、女性)

○住宅があるのに除雪をしてもらえない。最後の一軒まで道路の除雪をするべきだと思う。(月夜野地区、60代、女性)

○道路整備が進められていて、新しい道路を作ることも必要ですが、現在ある道路を管理することも重要ではないかと思う。また、杉や竹等の樹木で道路に日が当たらず、降雪後に雪が残る場所があります。そのような道路で、樹木の伐採は行わないのでしょうか。(月夜野地区、50代、未記入)

○国道17号は、除雪した雪が山盛りになっていて出入りできないときがある。(月夜野地区、60代、男性)

○町内の歩道について、町民が散歩できるように整備してほしい。こどもと一緒に歩けるようにしてほしい。(新治地区、40代、女性)

○豪雪地帯なのに除雪機の補助金制度がなぜないのか。年寄りは(若者でも)手で掻くのが厳しいし、雪の捨てるところにも困る。地域に共同利用の除雪機があってもいいと思う。(水上地区、40代、女性)

○道路工事にお金をかけるのではなく、冬場の雪が危ないのでヒーターが入っている道路をもっと増やしてほしい。雪の時に、道を歩いていて思うのですが、除雪用の水が強かったり弱かったり、出ていなかったりしているので、平等に出して欲しいです。真っ暗だと余計に道を歩いている服が濡れます。(不明、20代、女性)

■観光の振興

○コロナが落ち着いてきたので、そろそろ行事や花火を復活してもらいたい。(月夜野地区、75歳以上、男性)

○道の駅(月夜野は一べすと)の有効活用をしてほしい。公園から川へのアクセスや例えばドッグランを作り、ペット同伴の集客をするなどの工夫をしてほしい。(月夜野地区、50代、男性)

○町のお店が営業しているのか休業しているのか分からなくて、利用をためらうことが多いです。共通の案内パネルを設置して、特に観光客のスケジュールを決める目安にしてもらうなどを検討したらどうか。歩いている時に視覚で得る情報は、ネットよりもインパクトがあると思います。(新治地区、60代、女性)

○川場の田園プラザのような、大勢の観光客を呼びこめる魅力的な道の駅の再考。道の駅には、子どもが安心して遊べる公園や噴水、アスレチックや釣り、日帰り温泉の整備。地元の野菜や果物、お米などを使ったレストランを作る。(月夜野地区、50代、女性)

○イベントの際の駐車場が少ない。車でしか行くしか手段がないが、たまに行くと停めるところがないことが多い。都会のイベントを見習って、広い駐車場確保や駐車場から会場への輸送バスを出す等してもらいたい。(水上地区、40代、女性)

○駅や観光センターの観光客を誘導できるようにアピールする。水上・上牧から上毛高原駅への送迎時間を統一し、接続をよくする。(新治地区、50代、男性)

■公共交通の維持・確保

○公共交通がない地区の年配の人たちは、買い物難民です。病院に行くのも大変です。マイクロバスの空いている時間だけでも、時間を決めて運行できないでしょうか。(月夜野地区、60代、女性)

○高齢のため買い物に行くのが大変である。高齢になっても運転せざるを得ない。町内を巡回する車の整備が急務であり、早期に対応してほしい。(水上地区、75歳以上、女性)

○運転できなくなった高齢者の足について懸念している。病院や買い物に行くときなど、無理して運転してしまい、事故が起きてから考えるのでは遅いです。テレビでも報道をよく見ます。そういった人たちが利用できる交通手段を検討してください。(月夜野地区、75歳以上、女性)

○高齢の両親が病院受診の際バスがなくてたいへん苦労しています。町内巡回、乗り降り自由なバスが通ってくれると助かります。(月夜野地区、50代、女性)

○コミュニティバスのように、小さくてもいいので本数を増やして巡回しているバスがあれば良いと思います。公共交通機関を使って来た観光客も使えると、より便利だと思います。(不明、20代、女性)

○子どもが通学でバスを利用しているが、始発が遅すぎる。(月夜野地区、50代、男性)

○上毛高原駅の町駐車場が狭い。(新治地区、60代、女性)

■移住定住の促進

○高齢化、少子化でこれから福祉や行政サービスがなくなることが心配です。若者が地元で育ち、地元で魅力を感じるような町づくりを望む。若者が地元で仕事をし、生活ができるように町の活性化を考えてほしい。(月夜野地区、60代、女性)

○移住者を増やすにしても、都心部に出勤しやすい上毛高原駅周辺に分譲地を増やすことや、企業の誘致をすることなど、一貫性をもってしっかり結果を出せるようにしてもらいたい。(新治地区、70代、男性)

○移住推進事業は今後も続けてほしい。続けて、定住するための事業も行ってもらいたい。(新治地区、50代、男性)

○移住者のためにも住環境を整えて欲しいです。暖かい部屋に住めるように賃貸のリフォームを進めて欲しいです。(不明、20代、女性)

○人口や出生数が減少していくばかりで対策が必要！若い人たちが住めるアパートとかをもっと作って欲しい。あと、土地があれば家をどんどん作ってくれるので、空いてる農地を宅地化するように町で動けば人口減を食い止められるのではないのでしょうか。お金をばらまくだけでは人口は増えません。(新治地区、50代、男性)

○出産・子育てをしやすい環境としてはやはり綺麗なアパートや古民家をリフォームした居住地などがあると、新生活に向けて移住者や若い人たちに魅力を感じてもらえると思います。(月夜野地区、20代、女性)

■まちなみの整備

○温泉街に活気がない。営業していない古い建物が多いので、整備が必要だと思う。(水上地区、70代、女性)

○せっかく自然が豊かなところであるのに、ソーラーパネルが景観を損ねている。土地の有効活用であることは分かるが、どうにかならないものか。(月夜野地区、75歳以上、女性)

○みなかみ町の魅力は四季をはっきり感じる自然だが、手付かずのままでは住人や観光客が魅力を感じないと思う。手を加えるべき所は行政として積極的・戦略的に手を加え、もっともっと魅力的で自慢できる町になると嬉しい。(不明、40代、女性)

○街の景観を整えるために、古い空家の解体促進、道路や道路脇の整備。観光客が通る道路脇にはお花をいっぱい植える。毎年四季折々に咲いてくれる、手のかからない花を植える。(月夜野地区、50代、女性)

○廃業したお店の看板の撤去してほしい。廃業しているお店があるだけで、観光地として廃れた印象を与えてしまう。(水上地区、30代、女性)

○空き地や道路脇を整備して整えるべき。観光地としても生活する場所としても荒れている状態は恥ずかしい。特定の団体ではなく、一人一人が少しずつの時間でもできる仕組みはないものか。空き家も増え続けていて大問題。(新治地区、60代、未記入)

■商工業の振興

○人口を増やすためには企業誘致を行い、働く場を増やすことが有効だと思う。地代等の免税措置を講じて企業誘致を促進するのはどうか。(月夜野地区、40代、男性)

○新治地区に食料品店やスーパーがほしい。3日に1度、月夜野地区まで行くのが大変です。(新治地区、75歳以上、男性)

○みなかみ町は観光地です。たくみの里周辺は多くの観光客で多少は賑わっていますが、工芸展や飲食店の営業時間があまりにも短いと思います。18～19時頃まで営業しても良いのではないのでしょうか。(新治地区、40代、男性)

○コロナの流行時には、エールみなかみ商品券やみなかみハートカードを出してくださり、素晴らしい企画、生活応援であつたと感謝しています。(水上地区、60代、女性)

○大型商業施設を作ったらどうか。高速インターの近くで、上毛高原駅と後閑駅からのシャトルバスがあれば、県外・町内の人を誘致できて町のお店(飲食店や温泉、宿泊施設)にも良い影響が出る。それらに関わる従業員がみなかみ町に住むことで町の活性化につながるのではないか。(水上地区、50代、男性)

○みなかみには最近目覚ましく新しいカフェや飲食店がオープンし、とても活気づいて好ましく思う。もっと若い人たちが何かやりたいと思える環境作りをして欲しいし、バルなど開催してる雄志の活動も支援してあげて欲しい。みなかみには都会に遜色ないくらい美味しいお店が多いのにもったいない。(水上地区、40代、女性)

■事業効果の向上の推進

○PCやスマートフォン等で意見が言いやすいようにHPに専用フォームを作る。役場入り口に意見箱を設置。後日その結果を公表する。(月夜野地区、50代、男性)

○役場内をもっと整然と綺麗にしてほしい。地下の書庫周辺の段ボールやエントランス周辺が気になります。(新治地区、60代、男性)

○町の行政サービスがわかるようなパンフレットを作してほしい。(水上地区、50代、女性)

○行き当たりばったりではなく、地域の未来のため、地域を担うこどもたちのために、長期的な視点での、持続的な活動を行なうとともに、その意味をきちんと町民に説明してほしい。移住者も増え、さまざまな価値観やスキルを持った方も増えている中、イベントなども行政主導ではなく、地域の方が自律・自発的に取り組む活動を町として支援してほしい。(月夜野地区、40代、男性)

○ここ20年くらいの間に少子高齢化が加速しており、今後地域が住みやすくなるためには、住民の自助努力では困難な案件が増えると思う。そのために現在の行政区や行政組織のままでは、地域を維持することは難しい。他の先進的な事例を参考にしながら、中山間地域のあり方を検討してほしい。(月夜野地区、40代、男性)

■人と自然の共生の推進

○エコパークの登録、SDGsでの選定はとても誇らしく思いますが、町民の理解がまだまだだと感じている。町がその意義をもっと知らせると同時に、石けんや除草剤、農薬の使用を減らすなど、今の自然環境をよりよくするために、町民に具体的な行動を提案してはどうか。(不明、60代、女性)

○木育を進めてほしいです。町内産の木を使用したおもちゃや積み木を作って、こどもから大人まで木にふれあいを感じて、木の大切さや木材の文化を理解し、豊かな心を育んでもらいたい。「東京おもちゃ美術館」との連携を強めてほしいと思います。町内の空いている物件(廃校や廃園)を木育の家として活用させてほしいです。(水上地区、60代、男性)

○自然環境は地域の活性化のためにあるものではなく、結果として地域が活性化するものだと思います。赤谷の森の取り組みはとても良いことだと思います。自然の中には人間だけではなく、他の動植物も存在し、人間が管理の手伝いをし、共存共栄を目指すべきだと思います。(水上地区、50代、女性)

○豊かな自然が広がるみなかみ町、ユネスコエコパークに登録され、自然を守りながら共生している取り組みはとても素晴らしいです。この美しいみなかみ町を国内のみならず、世界に発信していくことが重要だと思います。そのために町民一人一人がこの美しい自然に感謝し、これまで以上にこの取り組みを理解し人していくことが大切だと思います。(新治地区、75歳以上、男性)

○みなかみ町ではエコに対しての補助金がなく、個人レベルでエコ活動をしている。太陽光や太陽熱、電気自動車による災害対応や次世代自動車の普及にも目を向けてほしい。(月夜野地区、60代、男性)

○安心して飲める水があることは、海外からは魅力的なことであり、ユネスコエコパークであり続けることや水源を守ることが今後の日本にとっても重要だと思います。(新治地区、60代、男性)

■高齢者福祉の充実

○今やスマホやタブレットを使いこなせないと、食事の注文すらできないこともある。マイナンバーカードの申し込みに関しては役場職員が懇切丁寧に対応してくれて、他の手続きや申し込みもスマホの活用で多くのことが時短できるようになった。スマホを所持していても十分に使いこなせている高齢者は少ない。「スマホ教室」を開催していただけるとありがたいです。(新治地区、60代、女性)

○今の年寄りも気持ちも若いし、色々知っている方が多いので、若い方々に寄り添って教えたり、逆に教えてもらったり、交流できる機会がほしい。(月夜野地区、60代、女性)

○フレイル対策にも、高齢者は外に出かけられる環境を作してほしいです。イベント等に地域の高齢者を連れ出す交通対策を考えてください。(水上地区、50代、女性)

○お年寄りが買い物をしやすいように、移動販売のシステムを構築する。(新治地区、40代、女性)

○地域の高齢者が気軽に集まり、交流できるような場所・企画を町として提案してほしい。地域の高齢会、老人クラブなどが次々に無くなって、家から出る機会が減っている。(新治地区、60代、男性)

○地域のコミュニティー作りのためにも、空き店舗等でこどもたちやリタイアしたシニア世代のたまり場を作るとよいと思います。(月夜野地区、50代、男性)

■その他

○学校統合・移転はやむを得ないが、準備がなされないまま統合・移転したという感じが否めない。通学路の確保やこどもの安全をもう一度見直して、是正してほしい。(水上地区、40代、女性)

○小児科も診てくれる内科の先生ではなく、産科や小児科の専門の先生が町内にいてくれたらもっと安心して出産から子育てができる。(月夜野地区、30代、女性)

○防災無線がなくなり、DX化でスマホ中心の情報提供となっていますが、緊急的な情報はアナログも並行した方が安全なのではないかと思います。(月夜野地区、30代、女性)

○環境負荷をなるべく軽減させたいと思い、ゴミの分別に力を入れています、それが結果に結びついているのかどうか見えません。町でどんな目標値を掲げているのか、達成されているのかが分かると良いですし、町全体で取り組むことができるようにインセンティブ(ポイントなど)があると良いと思います。(水上地区、50代、男性)

○クマやイノシシ、サル、ヤマビルの被害が深刻です。とくに登下校の安全を守るために、里山再生プロジェクト等で人間の居住区域と野生動物の棲息区域とをうまく分けられるとよいと思います。(月夜野地区、50代、男性)

○高校のある町は少ないと思います。文武両道を目指して、町民はもとより、他市町村からの入学者が増大することを期待したいです。学生を育成することが、少子化の抜本的対策だと思います。(月夜野地区、75歳以上、男性)

○町民同士の交流の場をたくさんつくり、町内の人の流れを活発にする。意見交換の機会や場所を提供してほしいです。(水上地区、50代、女性)

○乳児や子ども達の家庭外の時間で、定年退職後の人が預かったり、近所の人たちが見守り声をかける取り組みができると良い。すべての年代の人たちが周りの人と仲良くできる町であってほしい。(月夜野地区、60代、男性)

○アンケートで何を聞きたいのか、何を調べたいのかがよく分からない。内容を明確化してほしい。(水上地区、60代、男性)

○温泉地でありながら、町民が温泉施設を利用する料金が高いです。利用回数が増えれば、段階的に値下げするなど検討してほしい。(水上地区、50代、女性)

○役場職員の上から目線の対応をやめる。対応をする人はすべて接客マナーを身につける。講座やセミナー、研修を受けて終了バッジをつけた人のみが対応する。(月夜野地区、50代、男性)

○せっかく新幹線の駅があるのだから、上毛高原駅周辺をもっと開発整備して、駅を利用する観光客にとって魅力ある空間を作って欲しい。維持管理費の掛かる施設設備ではなく、自然を生かした何かで。(月夜野地区、60代、女性)

○フードバンクに力を入れる。道の駅で賞味期限になった農産物、農家の規格外作物、個人農家の消費できない農産物を各地区ごとに集めて、母子家庭や父子家庭に配布する。また、社会福祉協議会に集めて配布する。(月夜野地区、40代、女性)

○障害者福祉にも力を入れてほしい。(新治地区、50代、女性)

○川で安全に泳いだり遊べる無料スポットがほしい。また町の人が使え健康増進用の室内プールやジムもあるといい。(水上地区、40代、女性)

○こどもからお年寄りまでみんなが、健康で歳を重ねること、病気になりにくい身体をつくる、病気になっても、回復しやすい身体を作ることが大切。スキー場がたくさんある環境なので、たくさんのこどもたちがスキー場に行ける、行きたいという環境を作ってほしい。中学、高校でのスキー部を充実していただきたい。(新治地区、50代、女性)

○今後も町政運営において、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会を実現していただきたい。(月夜野地区、60代、男性)

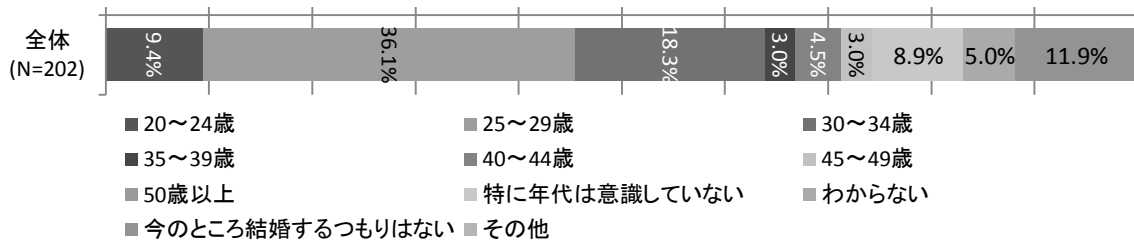
○町議会議員が多すぎると思う。旧各地区から2名ずつ計6人いれば充分ではないか。そのくらいの少人数になった方が責任を持って活動すると思う。(月夜野地区、40代、男性)

○水道料金の減額をしてほしい。(水上地区、60代、男性)

○カーブミラーが薄汚れていて見にくい箇所があり、不安に感じています。へこんでいて見づらい箇所もあります。定期的に整備してほしい。(月夜野地区、50代、女性)

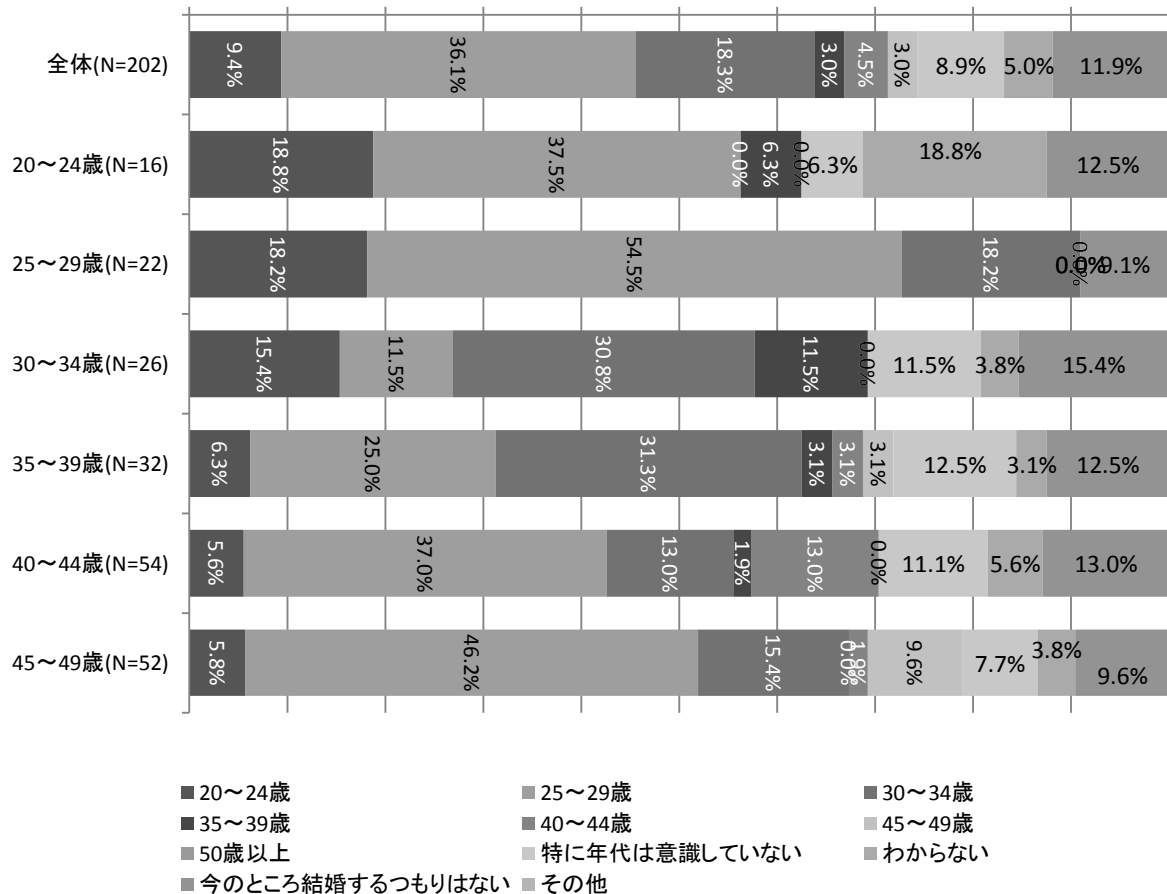
回答=202人、無回答・多重回答=12人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



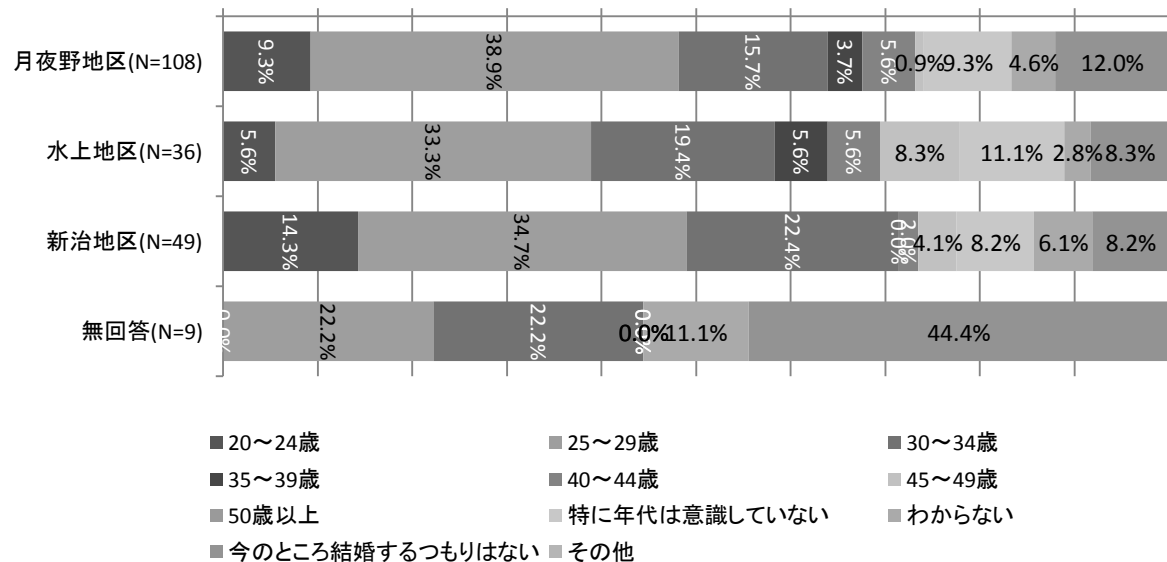
(2) 年代別

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



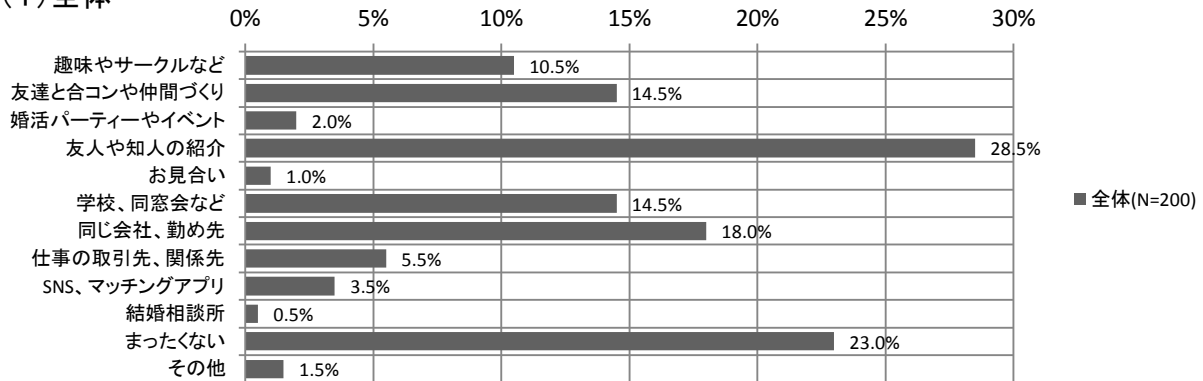
(3) 地区別

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

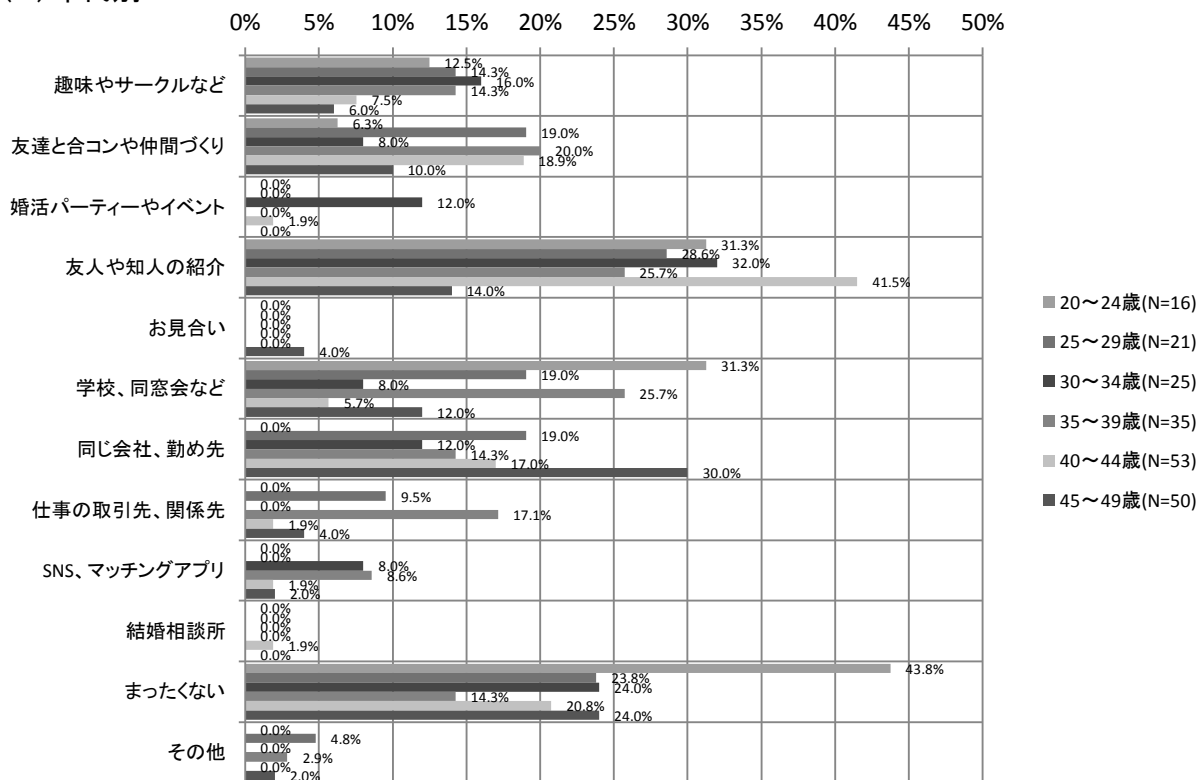


回答=200人、無回答=14人

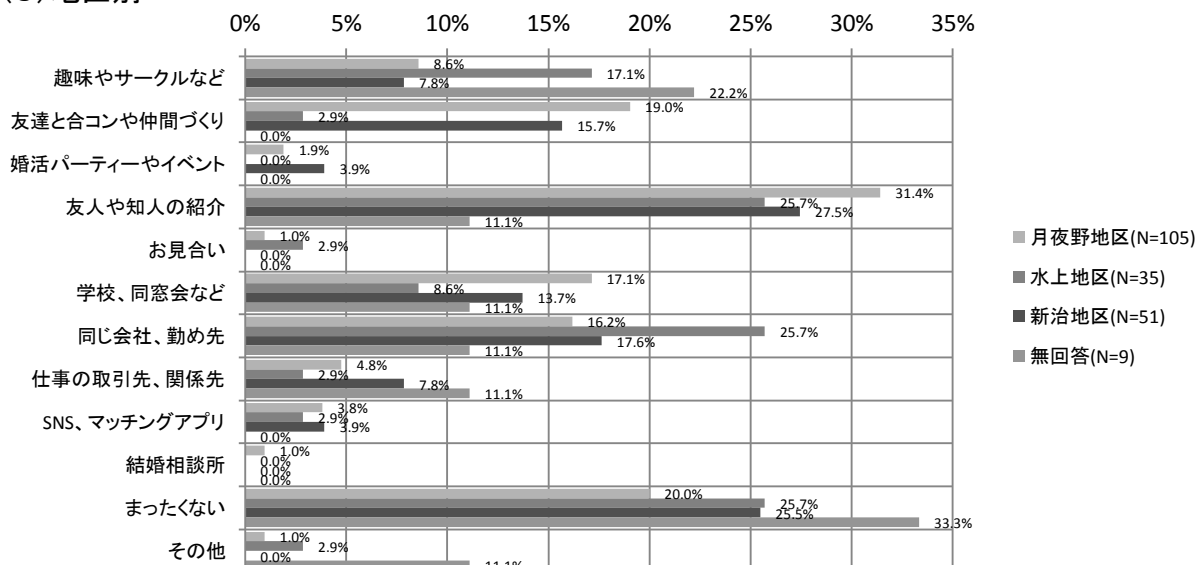
(1) 全体



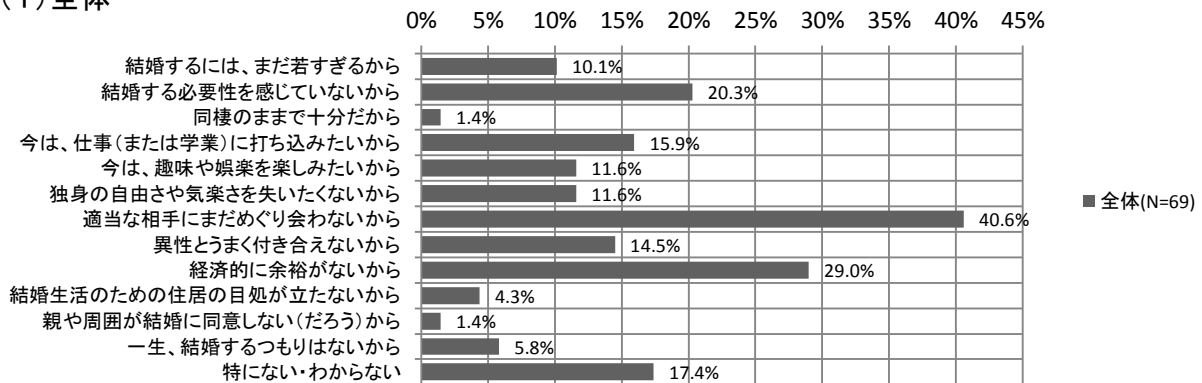
(2) 年代別



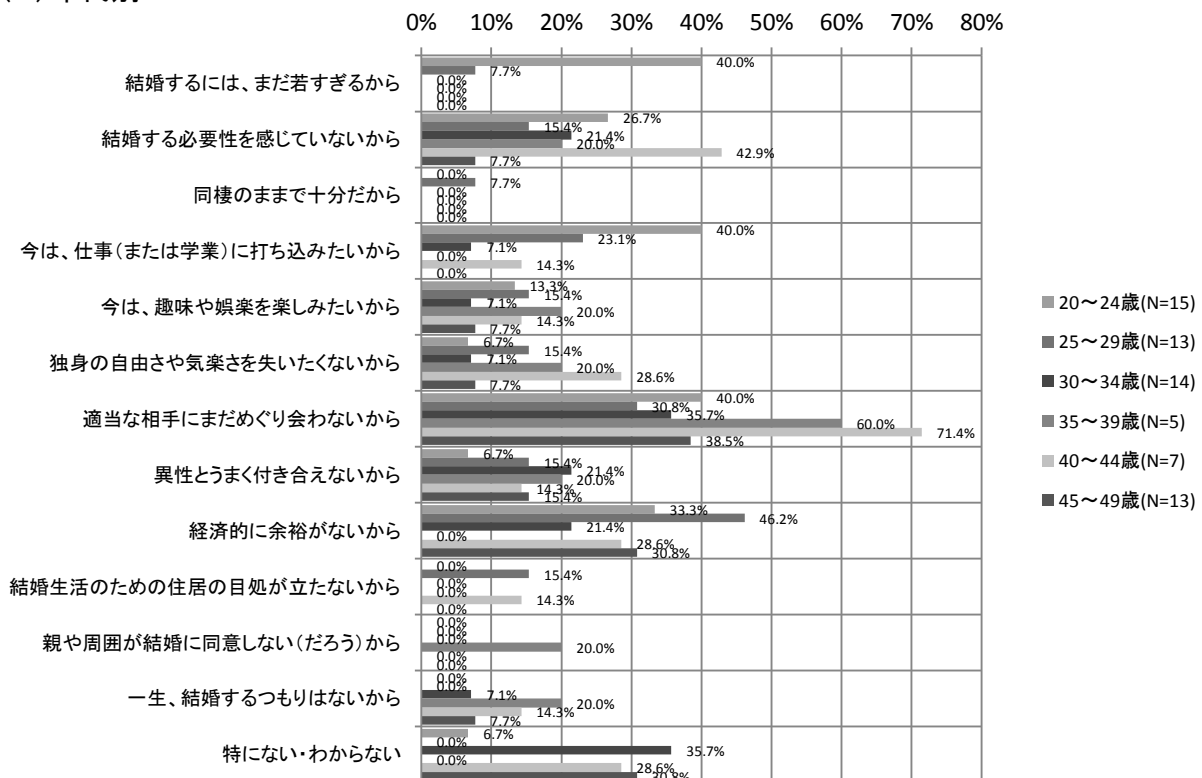
(3) 地区別



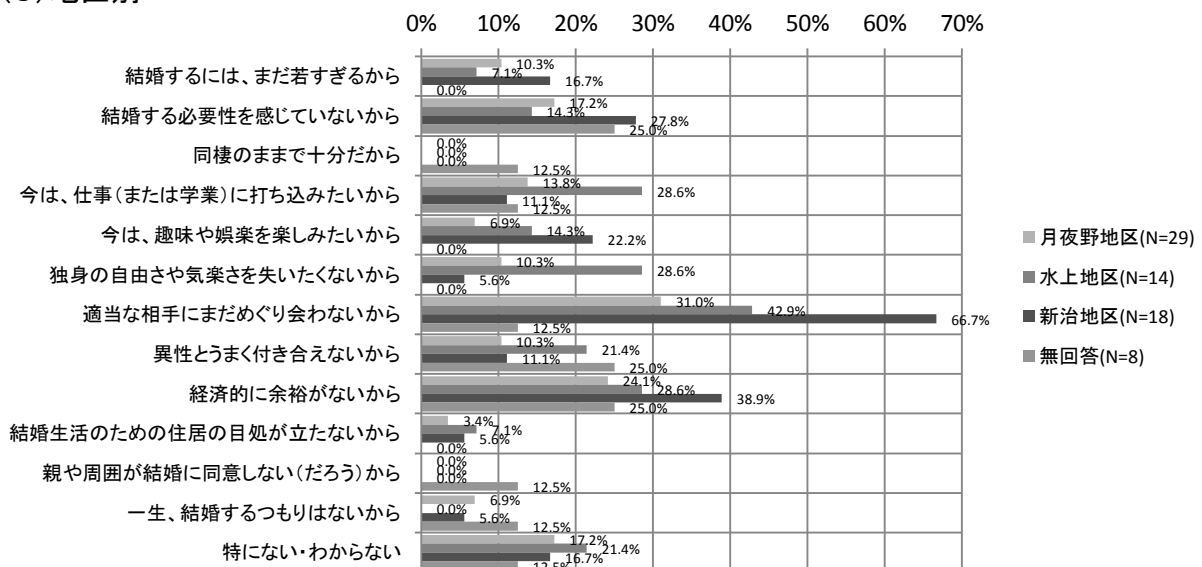
(1) 全体



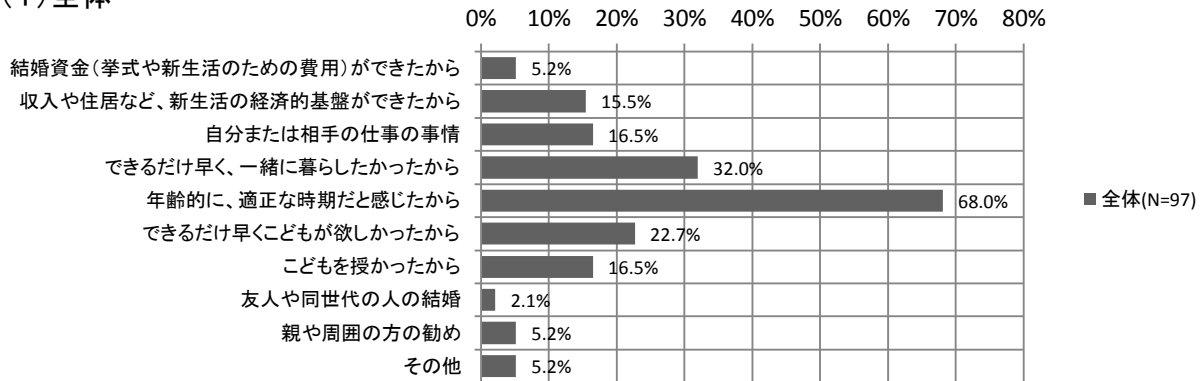
(2) 年代別



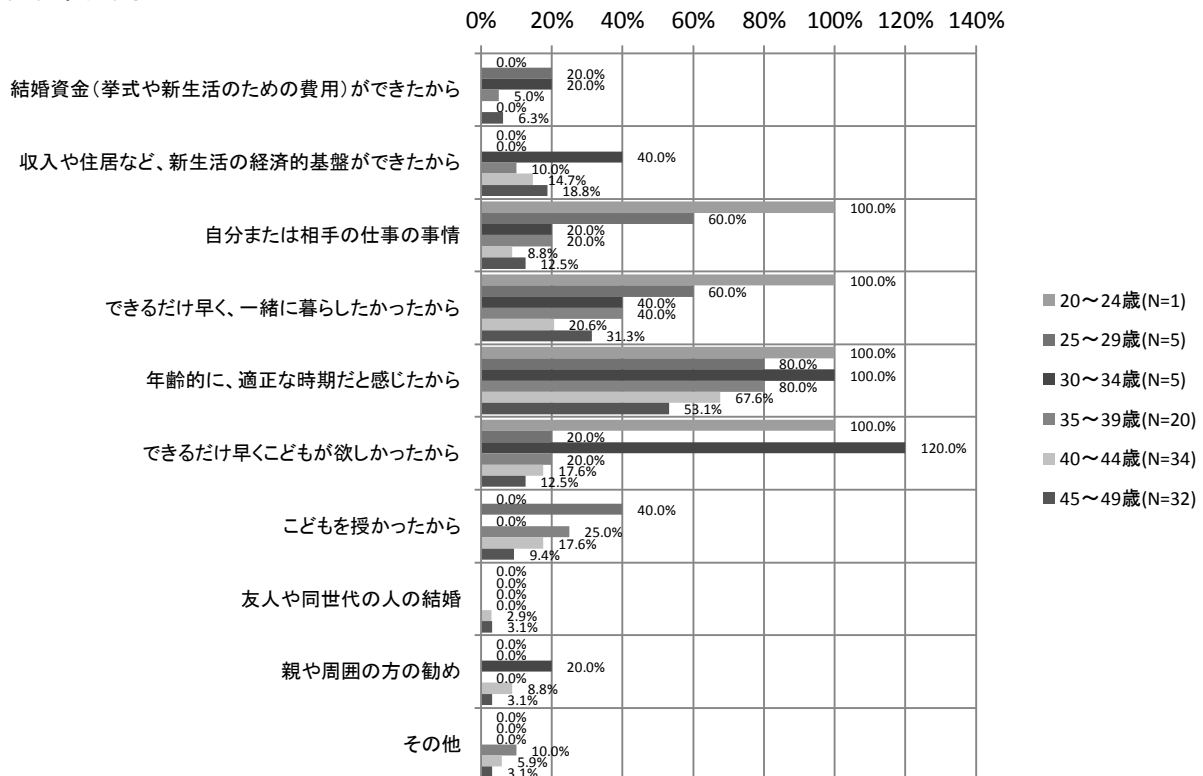
(3) 地区別



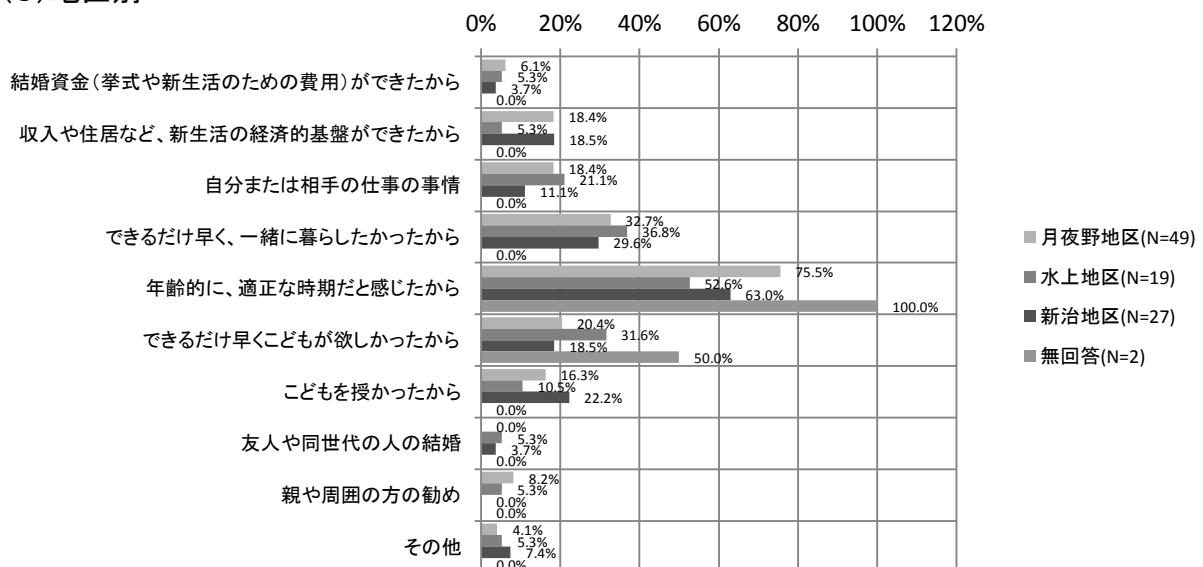
(1) 全体



(2) 年代別

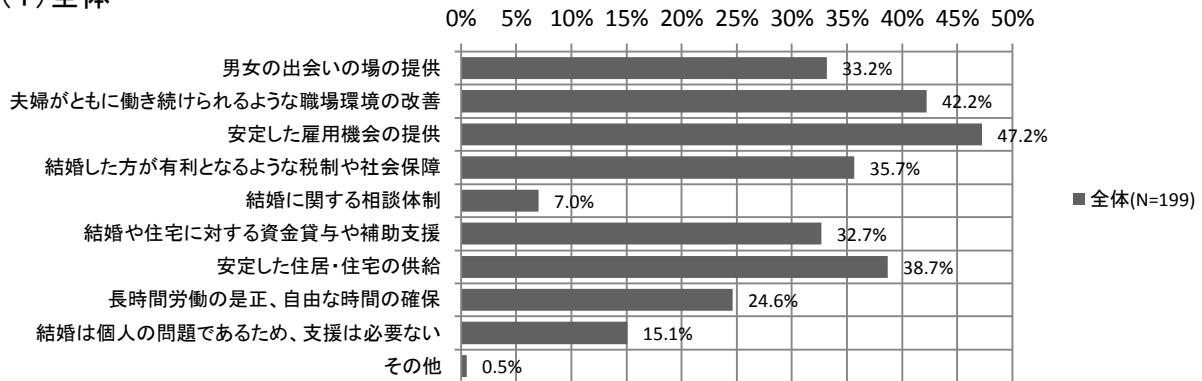


(3) 地区別

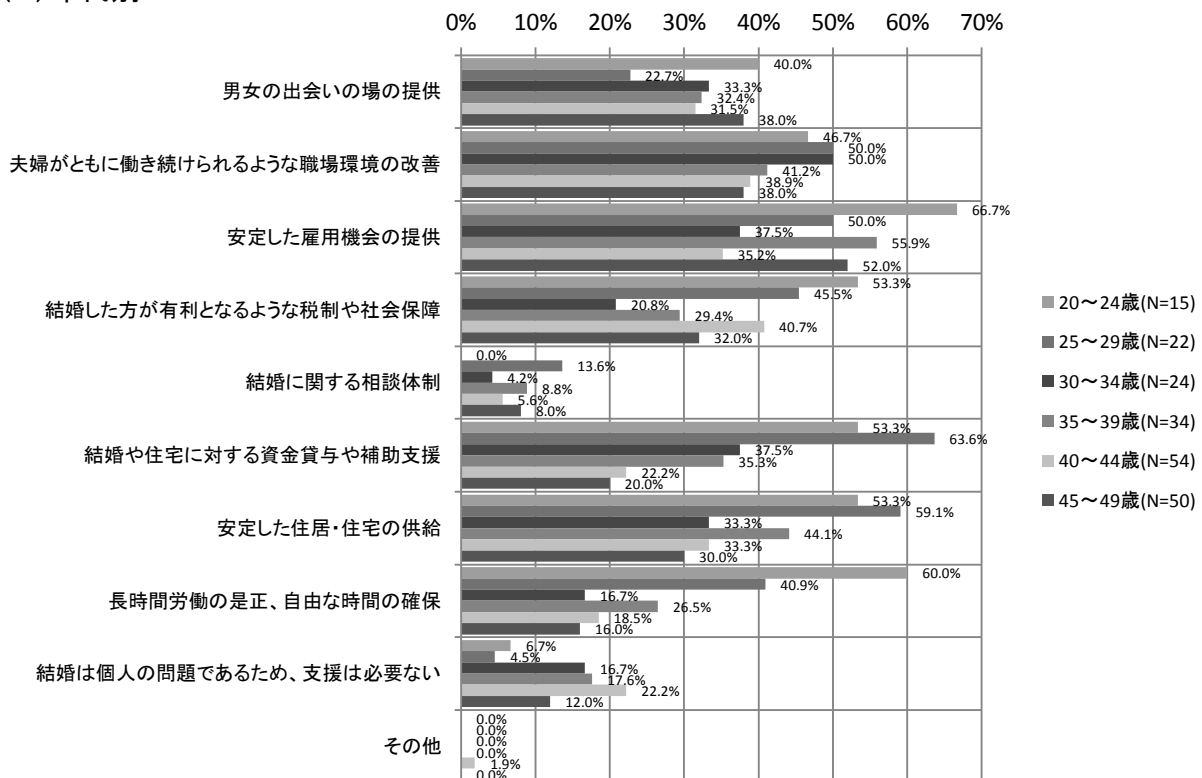


回答=199人、無回答=15人

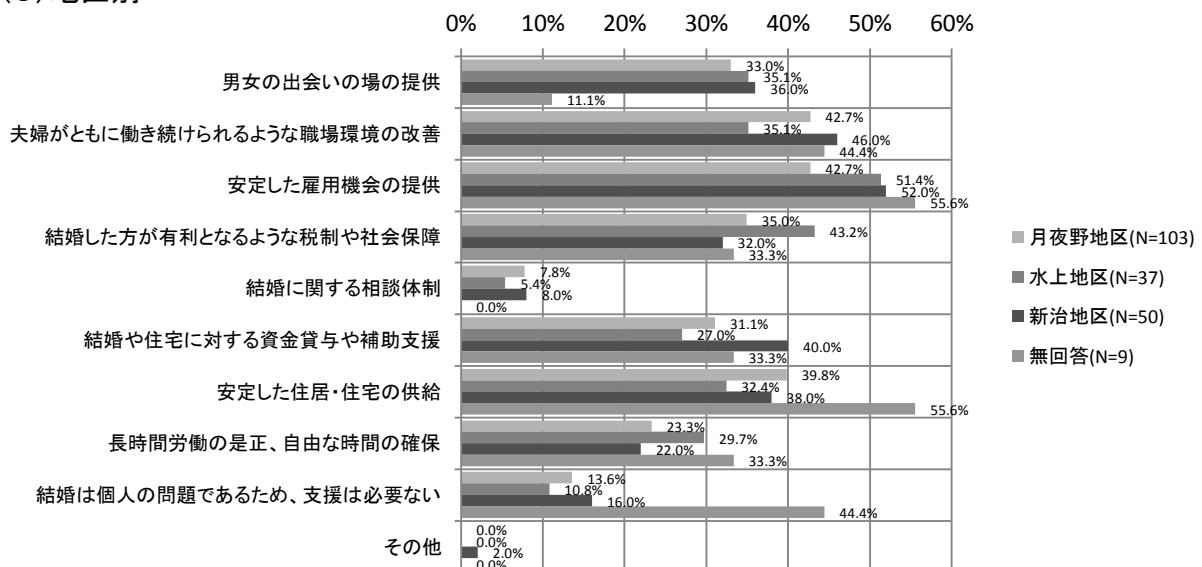
(1) 全体



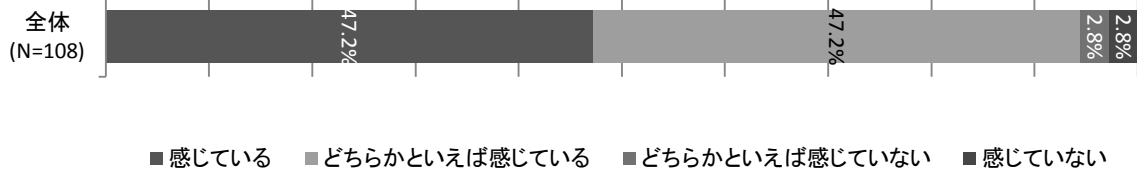
(2) 年代別



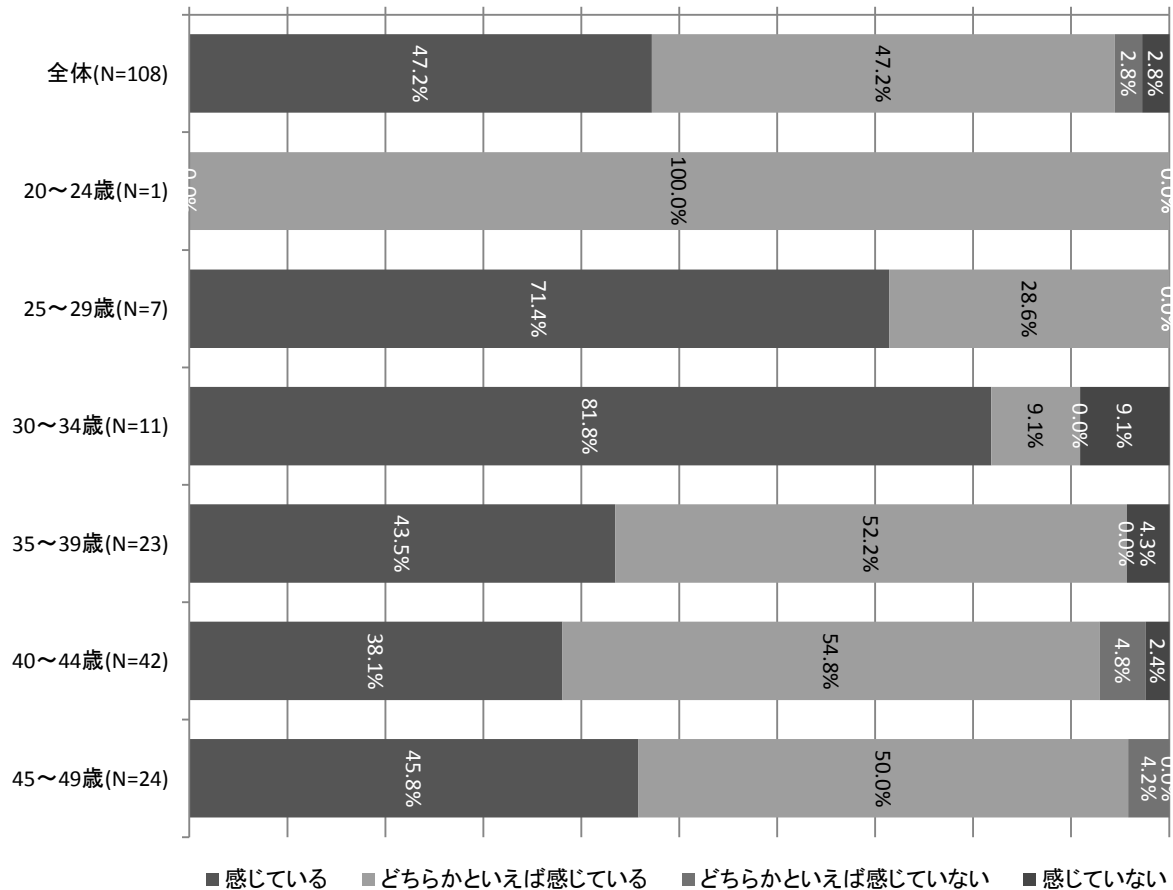
(3) 地区別



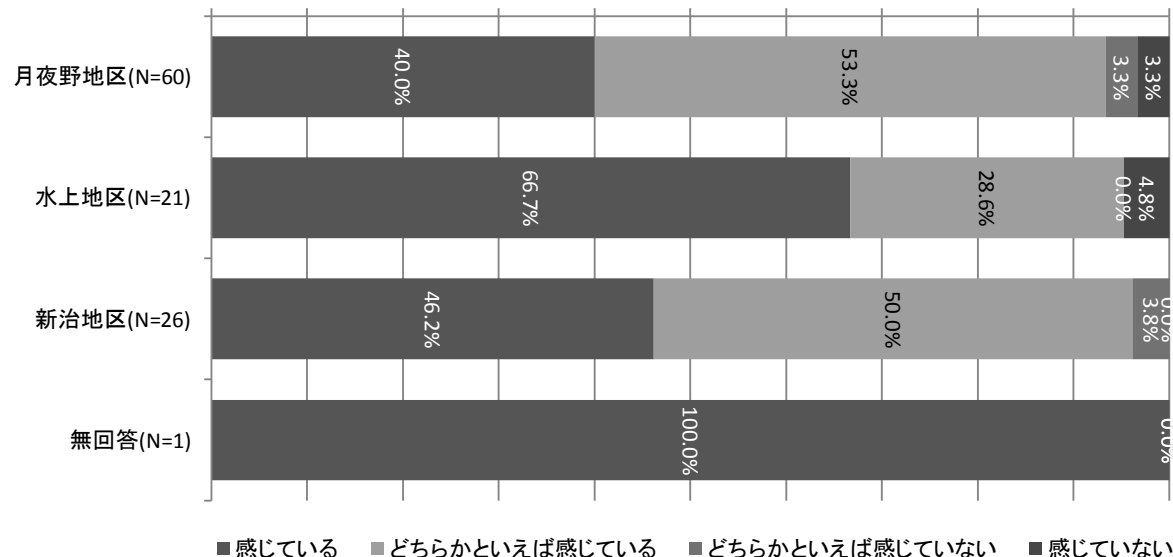
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

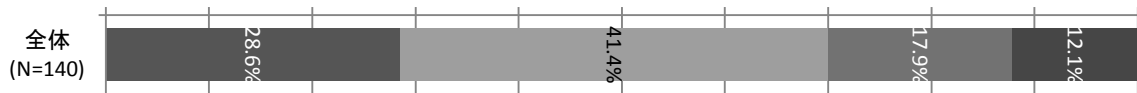


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



回答=140人、無回答・多重回答=74人

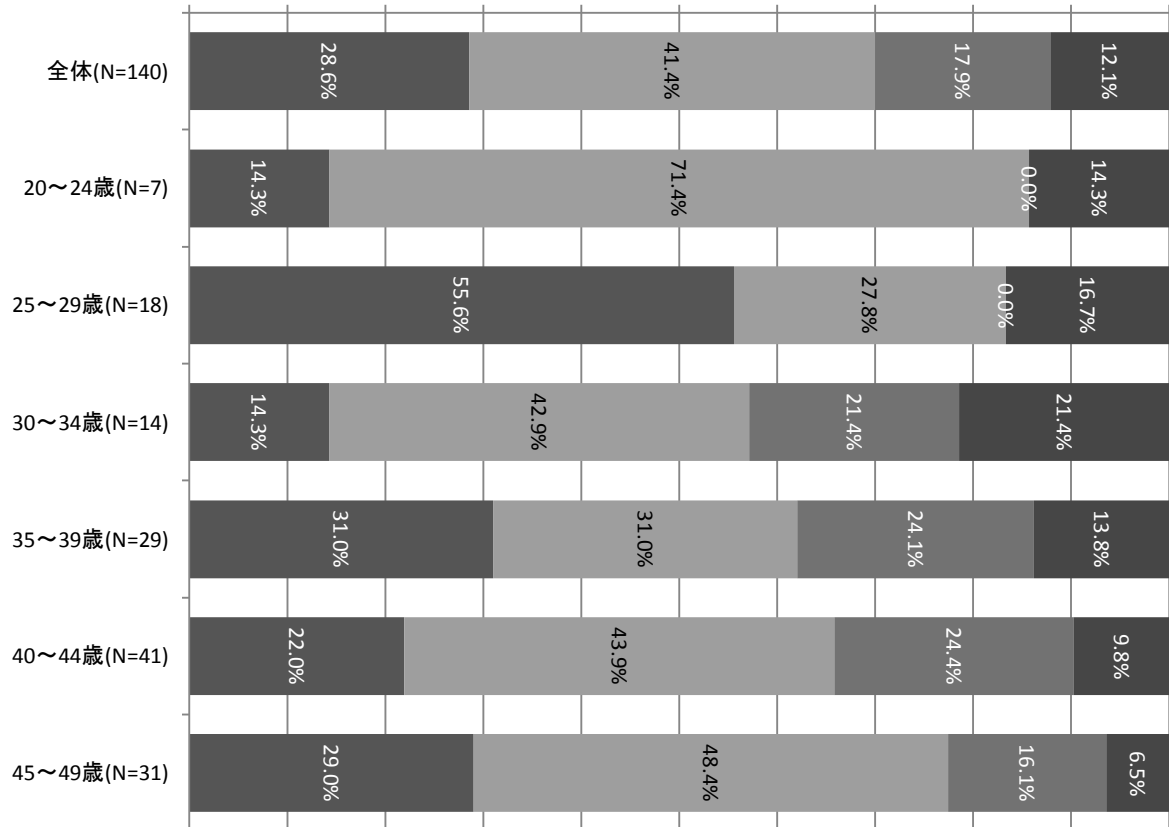
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(2) 年代別

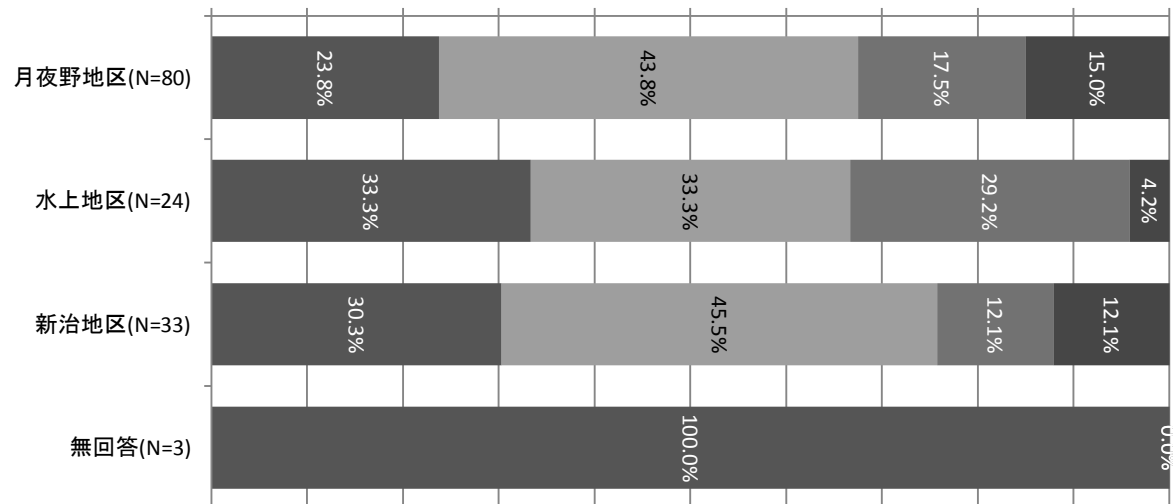
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

(3) 地区別

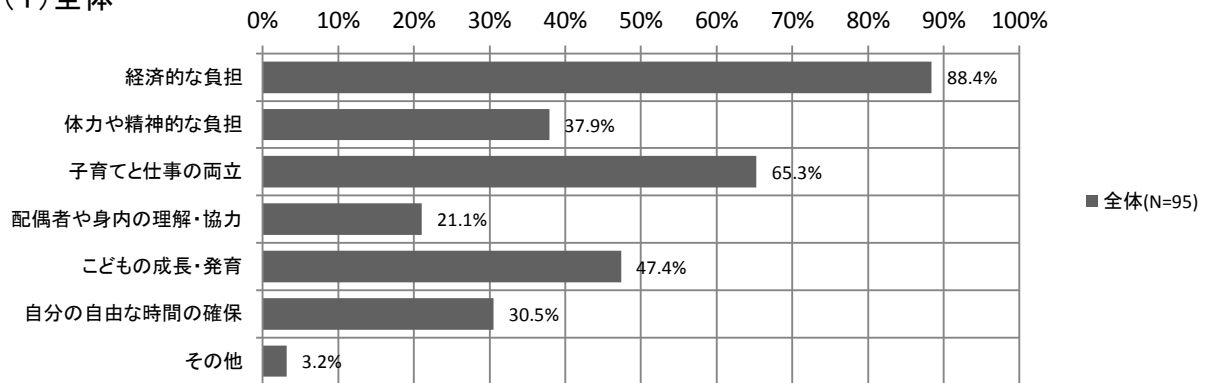
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



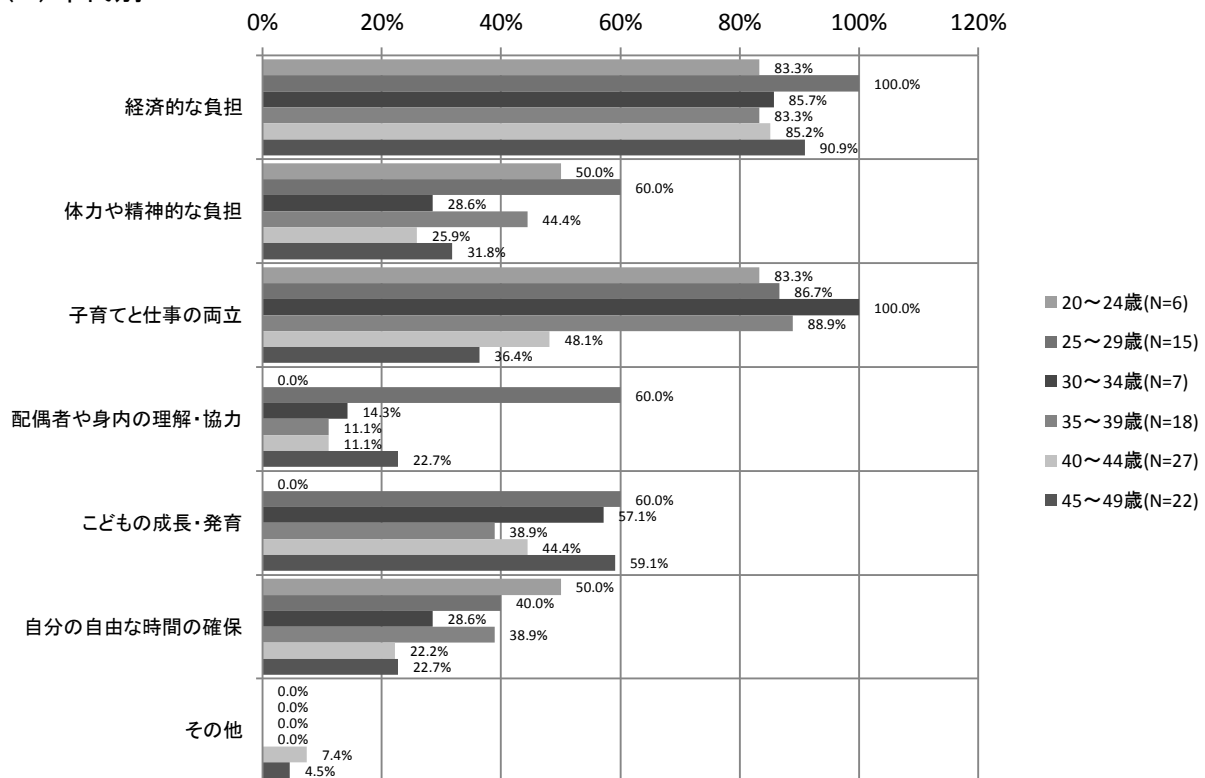
■ 感じている ■ どちらかといえば感じている ■ どちらかといえば感じていない ■ 感じていない

回答=95人、無回答=3人

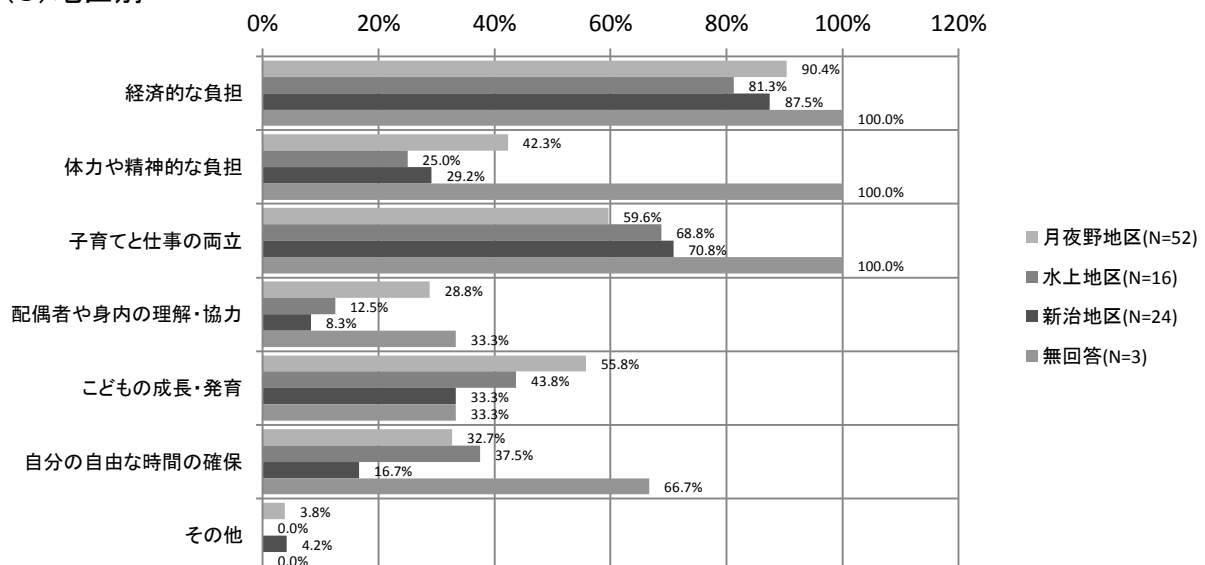
(1) 全体



(2) 年代別

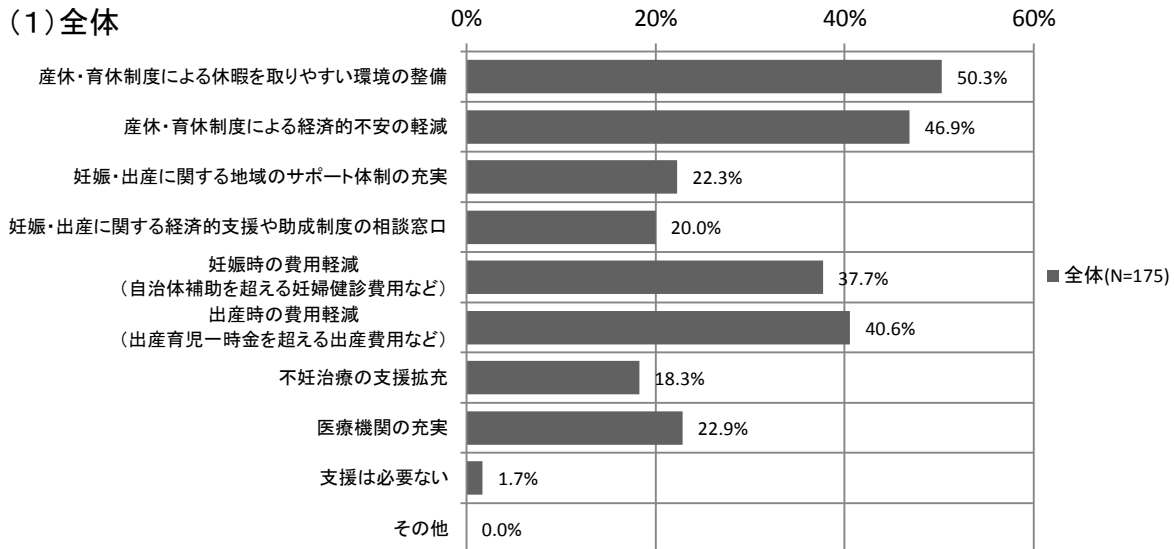


(3) 地区別

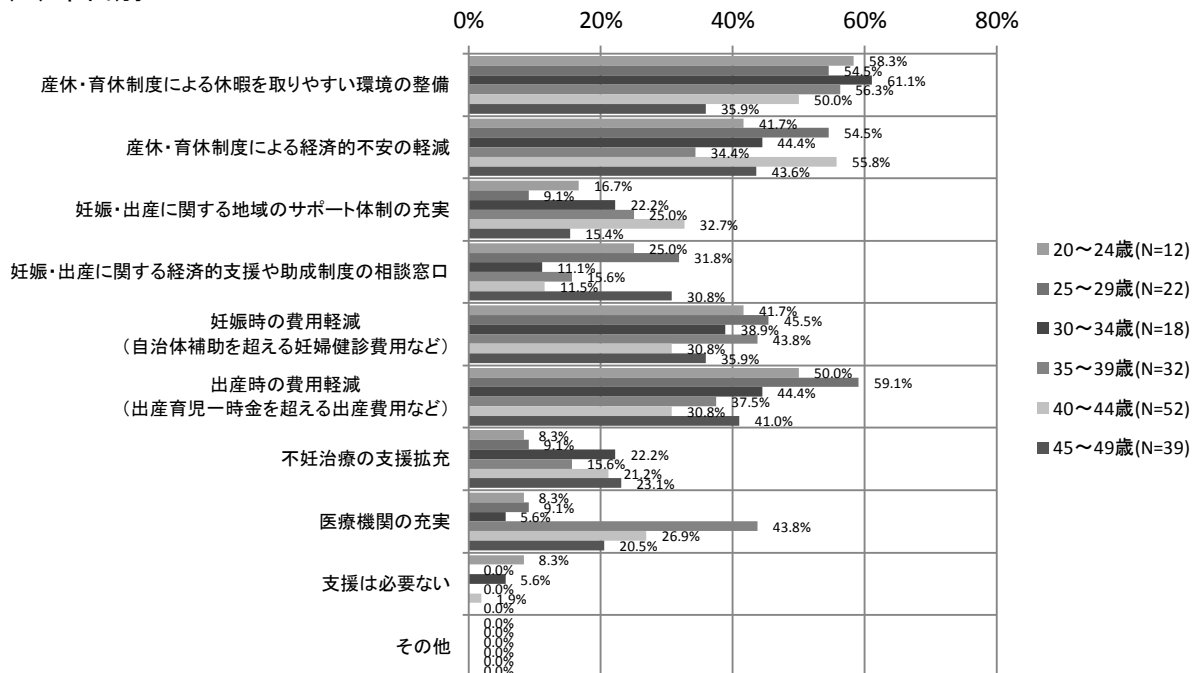


回答=175人、無回答=39人

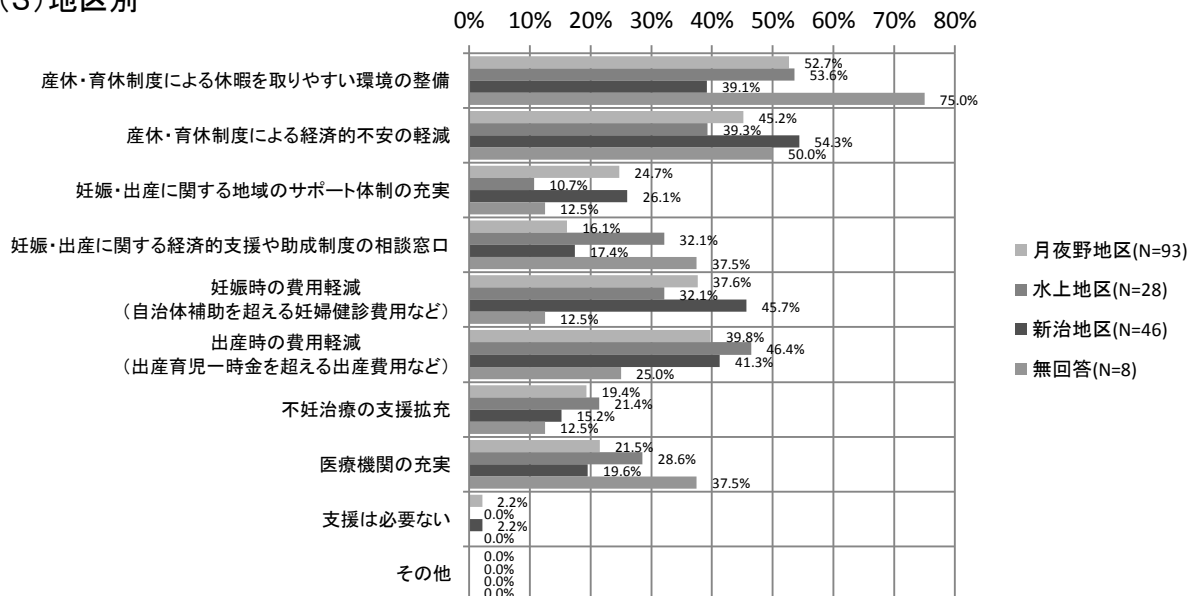
(1) 全体



(2) 年代別

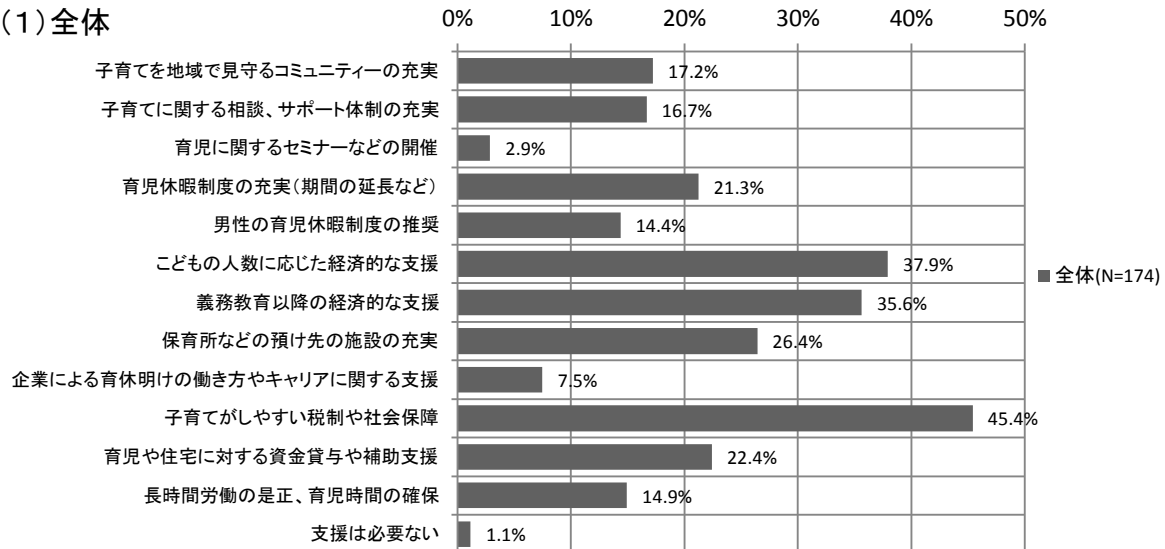


(3) 地区別

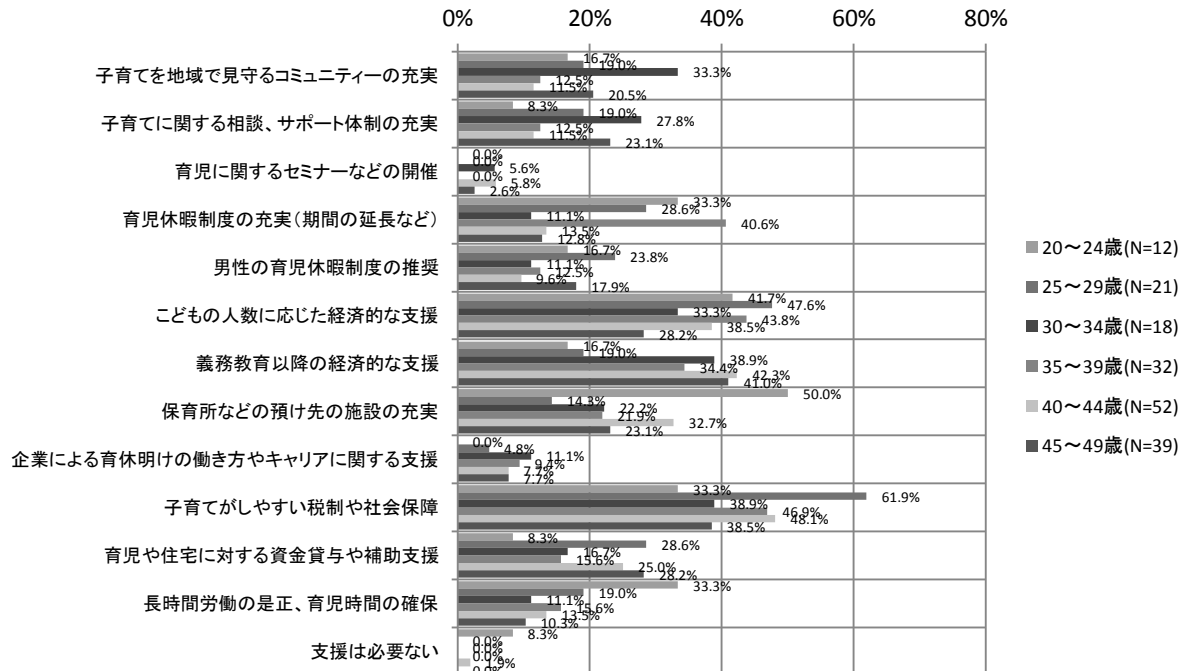


回答=174人、無回答=40人

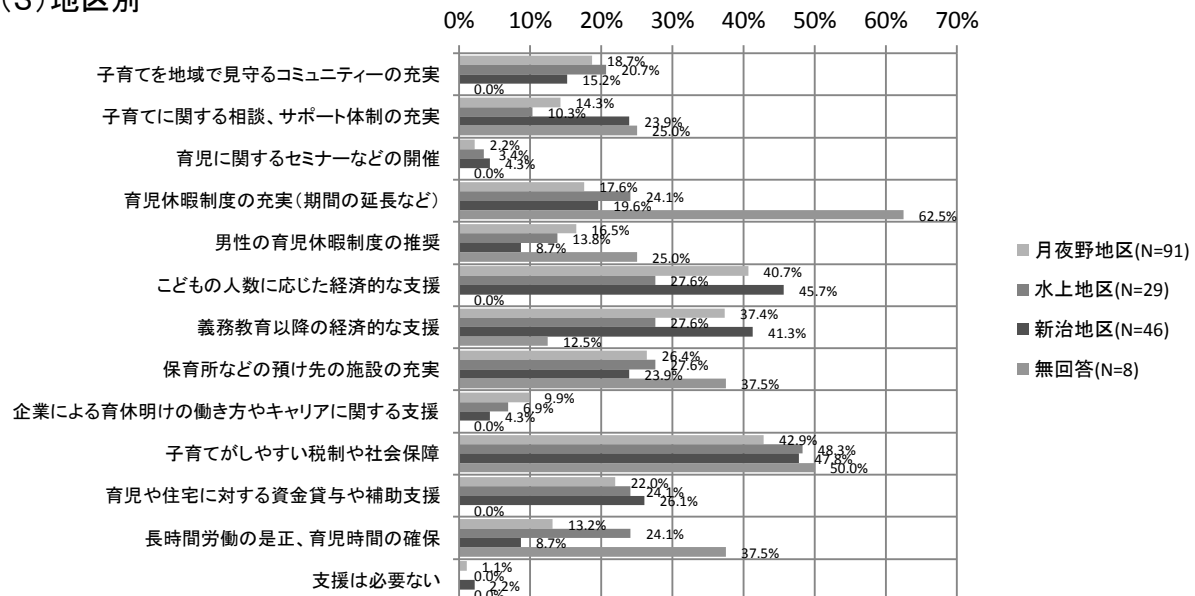
(1) 全体



(2) 年代別



(3) 地区別



IV 調査票



■あなたの生活習慣についておたずねします。

(10) あなたは日頃、地域で支え合う福祉活動を行っていますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 見守りや安否確認の声をかける
 ☐ 困り事などの相談相手・話し相手になる
 ☐ 買い物や通院など、外出を手伝う
- ☐ 家事や介護、雪かきなどを手伝う
 ☐ こどもを短時間預かる
 ☐ ボランティア活動へ参加する
- ☐ 行政区の活動への参加
 ☐ 特に行っていない
 ☐ その他（ ）

(11) あなたは日頃、地域において青少年の育成活動を行っていますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 自分からあいさつをしたり声をかけたりする
 ☐ 他人のこどもでも注意したり叱ったりする
- ☐ 子ども会やスポーツ少年団などに参加し、地域のこどもたちと積極的にかわる
 ☐ パトロールや見回り活動などに参加する
- ☐ 特に行っていない
 ☐ その他（ ）

(12) あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。（1つを選択）

※「テーマを持った学習活動」とは、新しい知識や技術の習得を目的とする一般的な内容はもちろん、他者との交流やボランティア活動など、自己を高めるために行う全ての活動を指します。

- ☐ ほぼ毎日
 ☐ 週に1回程度
 ☐ 月に1回程度
 ☐ 年に数回程度
- ☐ 以前はしていたが、現在はしていない
 ☐ 以前も現在もしていない

(13) あなたは日頃、運動やスポーツなど、身体を動かすことに取り組んでいますか。（1つを選択）

※「運動やスポーツなど、身体を動かすこと」には、散歩や体操、レクリエーションスポーツなど、軽度の運動を含みます。

- ☐ ほぼ毎日
 ☐ 週に1回程度
 ☐ 月に1回程度
 ☐ 年に数回程度
- ☐ 以前はしていたが、現在はしていない
 ☐ 以前も現在もしていない

(14) あなたは日頃、文化芸術に触れ親しんでいますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ コンサートや展覧会などで、舞台芸術や美術作品などを鑑賞する
 ☐ 作品の創作や演奏・発表・研究など、自ら活動を行う
- ☐ 地域の祭りや神楽、獅子舞などの伝統芸能活動に参加する（観賞することを含む）
 ☐ 文化財の保護・ガイドなどの文化ボランティア活動を行う
- ☐ 特に触れ親しんでいない
 ☐ その他（ ）

(15) あなたは日頃、意識的に健康づくりに取り組んでいますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 食事や栄養に気を付ける
 ☐ 規則正しい生活を送る
 ☐ 適度に運動をする
- ☐ 酒やたばこを控える
 ☐ 定期的に健康診断を受ける
 ☐ ストレスを解消する
- ☐ 特に取り組んでいない
 ☐ その他（ ）

(16) あなたは日頃、災害に対する備えをしていますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 消火器を設置する
 ☐ 火災警報器を設置する
- ☐ 家具などの転倒防止対策を行う
 ☐ 水や食糧を備蓄する
- ☐ 非常持ち出し用品を準備する
 ☐ 身内との連絡方法を確認する
- ☐ 避難経路や避難場所を確認する
 ☐ 防災訓練などへ参加する
- ☐ 以前はしていたが、現在特に備えはしていない
 ☐ 以前も現在もしていない
- ☐ その他（ ）

(17) あなたは日頃、省エネ・地球温暖化対策に取り組んでいますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 節電や節水を心掛ける
 ☐ 自家用車の利用を控えたり、エコドライブを心がけたりする
- ☐ 環境に配慮した商品を選んで購入する
 ☐ 太陽光発電など、自然エネルギーを活用する
- ☐ 特に行っていない
 ☐ その他（ ）



(18) あなたは日頃、美しい景観の保全・形成へ向けた取り組みを行っていますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 地域や家庭で花や緑を増やす
 ☐ 公園や道路の清掃活動に参加する
☐ 建物の屋根や壁の色・形などを周囲の景観に調和させる
 ☐ 景観を守るためのルールづくりやその運営にたずさわる
☐ 特に行っていない
 ☐ その他（ ）

(19) あなたは日頃、意識的にごみの減量に取り組んでいますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ マイバックを利用するなどして、包装やレジ袋を断る
 ☐ 不用品をリサイクル店に出すなど、再使用を進める
☐ 雑がみ（不要なチラシなど）を分別し、資源収集に出す
 ☐ 飲料用パックや食品トレイなどを店頭回収に出す
☐ 使い捨て商品の利用を控える
 ☐ 生ごみを堆肥化する
☐ 特に取り組んでいない
 ☐ その他（ ）

(20) あなたはどの程度、町内の公共交通（バス・新幹線・在来線・タクシーなど）を利用していますか。（1つを選択）

- ☐ ほぼ毎日
 ☐ 週に1回程度
 ☐ 月に1回程度
 ☐ 年に数回程度
 ☐ ほとんど利用していない

(21) あなたは、日用品の買い物を主にどこで行っていますか。（1つを選択）

- ☐ みなかみ町内
 ☐ 利根沼田広域圏内（町内を除く）
 ☐ 群馬県内（広域圏内を除く）
☐ 宅配サービス・通信販売
 ☐ その他（ ）

(22) 以下の各項目について、あなたの状況に最も近いものを選んでください。（項目ごとに1つを選択）

		選択肢	
		はい	いいえ
1	過去1年間に、道路で危ない（ヒヤッ）と感じたことがありますか。	☐	☐
2	過去1年間に、消費に関してだまされたり、納得がいけない思いをしたことがありますか。	☐	☐
3	過去1年間に、差別や虐待、名誉毀損などの人権侵害を受けたことがありますか。	☐	☐
4	過去1年間に、町政に自分の意見を提示したことがありますか。（区要望等）	☐	☐
5	過去1年間に、地域づくり活動を行ったことがありますか。 ※「地域づくり活動」とは、地域で行う道路清掃（道普請）やお祭りなどの手伝い、個人や団体で行うボランティア活動（子育て支援や観光ガイド）を指します。	☐	☐
6	今後、地域づくり活動を行ってみたいと思いますか。	☐	☐
7	日常的な診察や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。	☐	☐
8	町が企業や自治体などと、連携協定や友好都市協定を締結していることを知っていますか。	☐	☐
9	友好都市との交流事業に参加したことがありますか。 例：物産交流事業（参加、出品）、訪問交流（茨城県取手市、台湾台南市）、友好都市住民の民泊受け入れ（体験旅行）	☐	☐

■日常生活であなたの感じていることをおたずねします。

(23) 日常生活で生きがいを感じていますか。

- ☐ 感じている
 ☐ どちらかといえば感じている
 ☐ どちらかといえば感じていない
 ☐ 感じていない

(24) 【問(23)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】

どのようなことに生きがいを感じていますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 趣味やレジャー
 ☐ 仕事や学業
 ☐ 家族との時間
 ☐ 友人などとの交流
☐ 自分自身の成長
 ☐ 社会への参加・貢献
 ☐ その他（ ）



悪い

良い

(25) 医療に不安を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(26) 【問(25)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きます。】

医療にどのような不安を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 医療機関が遠い ☐ (専門的な) 医師が少ない ☐ 医療費や健康保険料を支払えない
- ☐ 医療事故・医療ミスにあう ☐ その他 ()

(27) 身近で犯罪にあう不安を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(28) 【問(27)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きます。】

どのような犯罪に不安を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 空き巣 ☐ 車上狙い ☐ ひったくり・すり ☐ 痴漢・ストーカー ☐ 振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺犯罪
- ☐ インターネットなどを利用した犯罪 ☐ 連れ去りなど、こどもを狙った犯罪 ☐ 暴行や傷害などの暴力的な犯罪
- ☐ その他 ()

(29) 町内の道路に不便を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(30) 【問(29)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きます。】

町内の道路にどのような不便を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 道幅が狭い ☐ 歩道がない ☐ 暗い ☐ 接続が悪い ☐ 草刈り・清掃などの維持管理が不十分
- ☐ バリアフリー化が進んでいない ☐ カーブミラー・ガードレールなどの付属物の整備が不十分
- ☐ 混雑・渋滞が激しい ☐ その他 ()

(31) 公共交通(バス・新幹線・在来線・タクシーなど)に不便を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(32) 【問(31)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きます。】

公共交通(バス・新幹線・在来線・タクシーなど)にどのような不便を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 運賃が高い ☐ 本数が少ない ☐ 経路が悪い ☐ バス停や駅が遠い
- ☐ 他の交通機関との接続が悪い ☐ 経路や運行時刻などを知らない
- ☐ タクシーが少ない ☐ その他 ()

(33) 道路の除排雪・消融雪に不満を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(34) 【問(33)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きます。】

道路の除排雪・消融雪にどのような不満を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 除雪状態が悪い ☐ 対応が遅い ☐ 除雪した雪の処理が不十分
- ☐ 雪を捨てる場所がない ☐ 不公平感がある ☐ やりすぎ・過剰である
- ☐ その他 ()

(35) 町内の自然環境が守られていると感じますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(36) 自分の住む地域が美しい景観であると感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(37) 全ての核兵器を速やかに廃絶すべきであると感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

★マークのしかた



悪い



良い

(38) あなたは、今住んでいる場所に、これからも住み続けたいと思いますか。（1つを選択）

- ☐ （可能な限り）今の場所に住み続けたい ☐ （可能であれば）町内の別の場所に住みたい
☐ （可能であれば）町外へ移り住みたい ☐ どちらともいえない・わからない

(39) 住む場所を選ぶときに、主に何を重視しますか。（3つまで選択）

- ☐ 交通の便がよいこと ☐ 買い物がしやすいこと ☐ 余暇を楽しむ機会が多いこと
☐ 医療や福祉が充実していること ☐ 通勤や通学がしやすいこと ☐ 就労や事業経営がしやすいこと
☐ 災害や犯罪が少ないこと ☐ 生活・住宅環境がよいこと ☐ 地勢や天候など自然条件がよいこと
☐ 知人や身内とのつながりがあること ☐ 自然が豊かであること ☐ 地域への愛着が強いこと
☐ その他（ ）

(40) 【農林業を営んでいる方にお聞きします。】

農林業に不安を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(41) 【問(40)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】

農林業にどのような不安を感じていますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ 鳥獣被害・自然災害 ☐ 農地・森林の維持管理 ☐ 後継者・担い手不足
☐ 貿易の自由化 ☐ 所得が不安定 ☐ 生産基盤の整備が不十分
☐ その他（ ）

■SDGs（持続可能な開発目標）についておたずねします。

(42) あなたは、SDGs（持続可能な開発目標）という名前や内容を知っていますか。（1つを選択）

- ☐ 知っている ☐ 聞いたことはあるが内容はわからない ☐ 知らない

(43) あなたは、町が「SDGs未来都市」に選定されたことを知っていますか。また、「SDGs未来都市」の趣旨についても知っていますか。（1つを選択）

- ☐ 選定されたことは知っている ☐ 選定されたことと趣旨を知っている ☐ 知らない

■みなかみユネスコエコパークについておたずねします。

(44) あなたは、町が「ユネスコエコパーク」へ登録されたことを知っていますか。また、「ユネスコエコパーク」の趣旨（自然と人間社会が共生する持続可能なまちづくりに率先して取り組む地域をユネスコが認定する）についても知っていますか。（1つを選択）

- ☐ 登録されたことは知っている ☐ 登録されたことと趣旨を知っている ☐ 知らない

(45) あなたは日頃、町内において自然と共生する取り組み（まもる・いかす・ひろめる）を行っていますか。（項目ごとに1つを選択）

		選択肢		
		している	興味はあるがしていない	していない
1	里山などの森林整備や野生動物・植物の保全活動をしている。 例：竹林の手入れをした。自伐型林業をした。自然観察会に参加した。	☐	☐	☐
2	自然を活用したりふれあいを楽しんだりしている。 例：温泉につかった。登山をした。自然散策会やエコツアーに参加した。	☐	☐	☐
3	自然のことを学習したり他の人に伝えたりしている。 例：自然の勉強会に参加した。赤谷だよりを読んだ。こどもの環境学習会をみた。	☐	☐	☐



悪い



良い

■町政運営について、あなたの感じていることをおたずねします。

(46) 以下の各項目について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。（項目ごとに1つを選択）

		選択肢			
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない
1	必要とする町の行政情報を入手できていますか。	☐	☐	☐	☐
2	納めた税金が、行政サービスとして十分に提供されていますか。	☐	☐	☐	☐
3	町政に町民の意見が十分に反映されていますか。	☐	☐	☐	☐
4	町役場職員の対応・接遇に好感が持てますか。	☐	☐	☐	☐

(47) 【問(46-1)で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」とお答えの方にお聞きします。】

必要とする町の行政情報を、主に何によって入手していますか。（あてはまるもの全てを選択）

- ☐ テレビ・ラジオ
 ☐ 新聞・雑誌
 ☐ インターネット
 ☐ 広報みなかみ
 ☐ 議会だより
☐ 回覧板
 ☐ 各種パンフレット
 ☐ 集会や会合、説明会など
 ☐ 知人などからのクチコミ
☐ その他（ ）

(48) 今後のまちづくりに対する提案(アイデア)や意見をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですので記入してください。

■アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

調査票は、令和5年4月14日（金）までに、返信用封筒（切手不要）でポストに投函するか、みなかみ町役場本庁舎または水上・新治各支所の窓口にご持参ください。

■50歳未満の方は、引き続き結婚と出産・子育てに関するアンケートにご協力ください。



結婚と出産・子育てに関するアンケート

50歳未満の方は、以下の各項目について該当するものを選んでください。

■結婚についておたずねします。

(49) あなたは、いつまでに結婚をしたいと考えていますか。

結婚されている方は、いつ頃までに結婚したいと思っていましたか。(1つを選択)

- ☐ 20～24歳 ☐ 25～29歳 ☐ 30～34歳 ☐ 35～39歳 ☐ 40～44歳 ☐ 45～49歳
☐ 50歳以上 ☐ 特に年代は意識していない ☐ わからない ☐ 今のところ結婚するつもりはない

(50) 普段の生活の中で、将来の結婚相手となるような方と出会う機会がありますか。

結婚されている方は結婚をしたパートナーと、どこで知り合いましたか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 趣味やサークルなど ☐ 友達と合コンや仲間づくり ☐ 婚活パーティーやイベント
☐ 友人や知人の紹介 ☐ お見合い ☐ 学校、同窓会など
☐ 同じ会社、勤め先 ☐ 仕事の取引先、関係先 ☐ SNS、マッチングアプリ
☐ 結婚相談所 ☐ まったくない ☐ その他 ()

(51) 【問(7)で、独身(未婚)とお答えの方にお聞きます。】

あなたが現在、未婚でいる理由は次の中から選ぶとするとどれですか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 結婚するには、まだ若すぎるから ☐ 結婚する必要性を感じていないから ☐ 同棲のままで十分だから
☐ 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから ☐ 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
☐ 独身の自由さや気楽さを失いたくないから ☐ 適当な相手にまだめぐり会わないから
☐ 異性とうまく付き合えないから ☐ 経済的に余裕がないから
☐ 結婚生活のための住居の目処が立たないから ☐ 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から
☐ 一生、結婚するつもりはないから ☐ 特にない・わからない
☐ その他 ()

(52) 【問(7)で、結婚している(既婚)とお答えの方にお聞きます。】

あなたが最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 結婚資金(挙式や新生活のための費用)ができたから ☐ 収入や住居など、新生活の経済的基盤ができたから
☐ 自分または相手の仕事の事情 ☐ できるだけ早く、一緒に暮らしたかったから
☐ 年齢的に、適正な時期だと感じたから ☐ できるだけ早く子どもが欲しかったから
☐ 子どもを授かったから ☐ 友人や同年代の人の結婚 ☐ 親や周囲の方の勧め
☐ その他 ()

(53) 結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、

どのような支援が効果的だと思いますか。(あてはまるもの全てを選択)

- ☐ 男女の出会いの場の提供 ☐ 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の改善
☐ 安定した雇用機会の提供 ☐ 結婚した方が有利となるような税制や社会保障
☐ 結婚に関する相談体制 ☐ 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援
☐ 安定した住居・住宅の供給 ☐ 長時間労働の是正、自由な時間の確保
☐ 結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない ☐ その他 ()



■出産・子育てについておたずねします

(54) 【18歳未満のお子さんがある方にお聞きします。】

自分のこどもが心身ともに健やかに育っていると感じますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(55) 【現在おさんがいる方、将来こどもが欲しいとお考えの方にお聞きします。】

出産や子育てに不安を感じていますか。

- ☐ 感じている ☐ どちらかといえば感じている ☐ どちらかといえば感じていない ☐ 感じていない

(56) 【問(55)で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】

出産や子育てにどのような不安を感じていますか。（あてはまるものを全てを選択）

- ☐ 経済的な負担 ☐ 体力や精神的な負担 ☐ 子育てと仕事の両立
☐ 配偶者や身内の理解・協力 ☐ こどもの成長・発達 ☐ 自分の自由な時間の確保
☐ その他（ ）

(57) 出産しやすい環境として、どのような支援を重視しますか。（3つまで選択）

- ☐ 産休・育休制度による休暇を取りやすい環境の整備 ☐ 産休・育休制度による経済的不安の軽減
☐ 妊娠・出産に関する地域のサポート体制の充実 ☐ 妊娠・出産に関する経済的支援や助成制度の相談窓口
☐ 妊娠時の費用軽減（自治体補助を超える妊婦検診費用など）
☐ 出産時の費用軽減（出産育児一時金を超える出産費用など）
☐ 不妊治療の支援拡充 ☐ 医療機関の充実
☐ 支援は必要ない ☐ その他（ ）

(58) 子育てしやすい環境として、どのような支援を重視しますか。（3つまで選択）

- ☐ 子育てを地域で見守るコミュニティの充実 ☐ 子育てに関する相談、サポート体制の充実
☐ 育児に関するセミナーなどの開催 ☐ 育児休暇制度の充実（期間の延長など）
☐ 男性の育児休暇制度の推奨 ☐ こどもの人数に応じた経済的な支援
☐ 義務教育以降の経済的な支援 ☐ 保育所などの預け先の施設の充実
☐ 企業による育休明けの働き方やキャリアに関する支援 ☐ 子育てがしやすい税制や社会保障
☐ 育児や住宅に対する資金貸与や補助支援 ☐ 長時間労働の是正、育児時間の確保
☐ 支援は必要ない ☐ その他（ ）

(59) 結婚と出産・子育てに関する提案(アイデア)や意見をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですので記入してください。

■アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

調査票は、令和5年4月14日（金）までに、返信用封筒（切手不要）でポストに投函するか、みなかみ町役場本庁舎または水上・新治各支所の窓口にご持参ください。

資料名称	令和５年度町民アンケート報告書
発行年月	令和５年５月
発 行 者	みなかみ町企画課
住 所	群馬県利根郡みなかみ町後閑 318 番地
電 話	0278(62)2111 （代表） 0278(25)5001 （ダイヤルイン）